



# 目次

---

- 1. 改訂情報
- 2. はじめに
  - 2.1. 本書の内容
  - 2.2. 対象読者
  - 2.3. 表記規則
  - 2.4. その他
- 3. マスタ設定
  - 3.1. 概要
    - 3.1.1. Kaiden!マスタ
    - 3.1.2. IM-共通マスタ
  - 3.2. 項目マスタ
    - 3.2.1. 概要
    - 3.2.2. メンテナンス
  - 3.3. 金融機関マスタ
    - 3.3.1. 概要
    - 3.3.2. メンテナンス
    - 3.3.3. インポート
  - 3.4. 会社口座マスタ
    - 3.4.1. 概要
    - 3.4.2. メンテナンス
  - 3.5. 従業員口座マスタ
    - 3.5.1. 概要
    - 3.5.2. メンテナンス
  - 3.6. 通勤経路マスタ
    - 3.6.1. 概要
    - 3.6.2. メンテナンス
    - 3.6.3. 経路検索機能
  - 3.7. フィルタリング設定
    - 3.7.1. 概要
    - 3.7.2. マスタメンテナンス
    - 3.7.3. 絞り込み条件
    - 3.7.4. フィルタ対応表
  - 3.8. プロジェクトマスタ
    - 3.8.1. 概要
    - 3.8.2. メンテナンス
    - 3.8.3. インポート
  - 3.9. 税区分マスタ
    - 3.9.1. 概要
    - 3.9.2. メンテナンス
  - 3.10. 勘定科目マスタ
    - 3.10.1. 概要
    - 3.10.2. メンテナンス
    - 3.10.3. インポート
  - 3.11. 経費区分マスタ
    - 3.11.1. 概要
    - 3.11.2. メンテナンス
    - 3.11.3. インポート
  - 3.12. 支払方法マスタ
    - 3.12.1. 概要
    - 3.12.2. メンテナンス
  - 3.13. 支払分類マスタ
    - 3.13.1. 概要

- 3.13.2. メンテナンス
- 3.14. 日当マスタ
  - 3.14.1. 概要
  - 3.14.2. メンテナンス
  - 3.14.3. インポート
- 3.15. 仕訳パラメータマスタ
  - 3.15.1. 概要
  - 3.15.2. メンテナンス
- 3.16. 会計期間マスタ
  - 3.16.1. 概要
  - 3.16.2. メンテナンス
- 3.17. 仕入先マスタ
  - 3.17.1. 概要
  - 3.17.2. メンテナンス
  - 3.17.3. インポート
- 3.18. 申請書マスタ
  - 3.18.1. 概要
  - 3.18.2. メンテナンス
  - 3.18.3. インポート
  - 3.18.4. エクスポート
- 3.19. transit managerユーザマッピングマスタ
  - 3.19.1. 概要
  - 3.19.2. メンテナンス
- 3.20. 法人カードマスタ
  - 3.20.1. 概要
  - 3.20.2. メンテナンス
  - 3.20.3. インポート
  - 3.20.4. エクスポート
- 3.21. 法人カード会社マスタ
  - 3.21.1. 概要
  - 3.21.2. メンテナンス
  - 3.21.3. エクスポート
- 3.22. 法人カード会社契約マスタ
  - 3.22.1. 概要
  - 3.22.2. メンテナンス
  - 3.22.3. インポート
  - 3.22.4. エクスポート
- 3.23. 法人カードブランドマスタ
  - 3.23.1. 概要
  - 3.23.2. メンテナンス
  - 3.23.3. インポート
  - 3.23.4. エクスポート
- 3.24. 法人カード契約体系マスタ
  - 3.24.1. 概要
  - 3.24.2. メンテナンス
  - 3.24.3. インポート
  - 3.24.4. エクスポート
- 3.25. Cloud-Base契約マスタ
  - 3.25.1. 概要
  - 3.25.2. メンテナンス
  - 3.25.3. インポート
  - 3.25.4. エクスポート
- 3.26. Cloud-Base契約・会社マッピングマスタ
  - 3.26.1. 概要
  - 3.26.2. メンテナンス

- 3.26.3. インポート
- 3.26.4. エクスポート
- 4. ワークフロー設定
  - 4.1. 概要
  - 4.2. コンテンツ定義
    - 4.2.1. 新規登録
    - 4.2.2. 更新
    - 4.2.3. コピー
    - 4.2.4. 申請書の連携
    - 4.2.5. プレビュー表示
    - 4.2.6. コンテンツバージョン設定時の操作方法
    - 4.2.7. 初期データ
  - 4.3. ルート定義
  - 4.4. フロー定義
  - 4.5. その他の定義
    - 4.5.1. 案件プロパティ定義
    - 4.5.2. ルール定義
    - 4.5.3. メール定義
- 5. 運用時の操作
  - 5.1. 仕訳データ
    - 5.1.1. 概要
    - 5.1.2. 仕訳のパターン
    - 5.1.3. エクスポート
    - 5.1.4. 実行パラメータ
  - 5.2. 振込データ
    - 5.2.1. メンテナンス
    - 5.2.2. エクスポート
  - 5.3. 精算ステータス
    - 5.3.1. 概要
    - 5.3.2. 精算ステータス変更
  - 5.4. アーカイブ
  - 5.5. 案件削除
  - 5.6. 法人カードデータを取り込み精算するための関連操作
    - 5.6.1. 利用データ取得
    - 5.6.2. 利用データ再取得
    - 5.6.3. 利用データテーブルメンテナンス
    - 5.6.4. 法人カード会社取り込み
- 6. リファレンス
  - 6.1. 各種操作
    - 6.1.1. 一覧画面の操作
    - 6.1.2. 期間の操作
    - 6.1.3. 明細行の操作
    - 6.1.4. マスタ検索
    - 6.1.5. セレクトボックス
  - 6.2. ジョブの設定に関する補足
    - 6.2.1. インポートモードと実行結果
  - 6.3. 電子帳簿保存法のスキャナ保存制度に対応した電子証憑管理システムとの連携方法
    - 6.3.1. intra-mart Accel Documents と連携する方法
    - 6.3.2. その他の電子証憑管理に対応したシステムと連携する方法
  - 6.4. 交通系ICカードデータを使用して精算する方法
    - 6.4.1. 概要
    - 6.4.2. 連携イメージ
    - 6.4.3. 交通系ICカードデータを使用してKaiden!の精算を実施する
    - 6.4.4. 取消明細を使用する
    - 6.4.5. 「transit manager」から申請したデータを使用してKaiden!で自動的に精算申請を実施する

- 6.5. 法人カードデータを使用して精算する方法
  - 6.5.1. 概要
  - 6.5.2. 連携イメージ
  - 6.5.3. 法人カードデータを使用してKaiden!の精算を実施する
  - 6.5.4. 取消明細を使用する

## 改訂情報

変更年月日	変更内容
2013-11-21	初版
2014-06-09	第2版 以下を追加・変更しました <ul style="list-style-type: none"> <li>■ ページ遷移を修正</li> </ul>
2015-02-27	第3版 以下の追加・変更を行いました。 <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 本書の構成や記載内容を整備</li> <li>■ 仕入先マスタの設定方法を追加</li> <li>■ 申請書マスタメンテナンスの必須/任意設定、テキスト/ラベル設定を追加</li> <li>■ アーカイブ方法を追加</li> <li>■ 案件削除方法を追加</li> </ul>
2015-10-23	第4版 以下の追加・変更を行いました。 <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 各項のメニューパスを修正しました。</li> <li>■ <a href="#">振込データ</a>に「出力方法（一括）」を追加しました。</li> </ul>
2016-08-01	第5版 以下の追加・変更を行いました。 <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 本書の記載内容を整備しました。</li> <li>■ <a href="#">概要</a>を修正しました。</li> <li>■ <a href="#">プロジェクトマスタ</a>の設定方法を修正しました。</li> <li>■ <a href="#">コンテンツ定義</a>を修正しました。</li> <li>■ <a href="#">intra-mart Accel Documents と連携する方法</a>を追加しました。</li> </ul>
2017-04-01	第6版 以下の追加・変更を行いました。 <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 本書の記載内容を整備しました。</li> <li>■ <a href="#">概要</a>を修正しました。</li> <li>■ <a href="#">申請書マスタ</a>を追加しました。</li> <li>■ <a href="#">コンテンツ定義</a>の設定方法を修正しました。</li> <li>■ <a href="#">セレクトボックス</a>を追加しました。</li> <li>■ <a href="#">その他の電子証憑管理に対応したシステムと連携する方法</a>を追加しました。</li> </ul>
2017-07-01	第7版 以下の追加・変更を行いました。 <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 本書の記載内容を整備しました。</li> <li>■ <a href="#">概要</a>を修正しました。</li> <li>■ <a href="#">法人カードマスタ</a>を追加しました。</li> <li>■ <a href="#">法人カード会社マスタ</a>を追加しました。</li> <li>■ <a href="#">法人カード会社契約マスタ</a>を追加しました。</li> <li>■ <a href="#">法人カードブランドマスタ</a>を追加しました。</li> <li>■ <a href="#">法人カード契約体系マスタ</a>を追加しました。</li> <li>■ <a href="#">Cloud-Base契約マスタ</a>を追加しました。</li> <li>■ <a href="#">Cloud-Base契約・会社マッピングマスタ</a>を追加しました。</li> <li>■ <a href="#">transit managerユーザマッピングマスタ</a>を追加しました。</li> <li>■ <a href="#">法人カードデータを取り込み精算するための関連操作</a>を追加しました。</li> <li>■ <a href="#">交通系ICカードデータを使用して精算する方法</a>を追加しました。</li> <li>■ <a href="#">法人カードデータを使用して精算する方法</a>を追加しました。</li> </ul>

---

変更年月日	変更内容
2017-10-01	第8版 以下の追加・変更を行いました。 <ul style="list-style-type: none"><li data-bbox="373 185 766 219">▪ <a href="#">フィルタリング設定</a>を修正しました。</li><li data-bbox="373 230 1110 293">▪ <a href="#">交通系ICカードデータを使用してKaiden!の精算を実施する</a>を修正しました。</li></ul>

---

## はじめに

---

### 本書の内容

---

本書では、次の様な構成でintra-mart Accel Kaiden! 経費旅費における管理者の操作内容・手順を記載しています。

- [マスタ設定](#)  
intra-mart Accel Kaiden! 経費旅費に必要な、マスタデータの登録方法を記載しています。
- [ワークフロー設定](#)  
intra-mart Accel Kaiden! 経費旅費におけるIM-Workflowの設定方法を記載しています。
- [運用時の操作](#)  
仕訳データや振込データの出力方法などの運用時に利用する機能の操作方法を記載しています。
- [リファレンス](#)  
本書のリファレンスを記載しています。

### 対象読者

---

本書では次の読者を対象としています。

- [ワークフロー管理者](#)  
intra-mart Accel Kaiden!に必要なマスタデータの登録・更新の操作手順を確認できます。
- [経理担当者](#)  
仕訳データやFBデータの出力操作手順を確認できます。

### 表記規則

---

本書内での表記方法は、次の凡例に従って記述しています。

- 例：『〇〇 リリースノート』  
二重カギ括弧（『』）は、他のマニュアルなどの文献名を示しています。
- 例：「△△画面」「××ボタン」  
大括弧（「」）は、画面、ダイアログボックス、ボタン、リンクなどの画面上の要素を示しています。

### その他

---

- 本書内で記載されている外部URLは、2017年10月現在のものです。



## マスタ設定

### 概要

- [Kaiden!マスタ](#)
  - [マスタ分類](#)
  - [機能別マスタ設定](#)
- [IM-共通マスタ](#)
  - [会社登録時の注意点](#)
  - [通貨登録時の注意点](#)

### Kaiden!マスタ

intra-mart Accel Kaiden! 経費旅費では、次のマスタを利用しています。

モジュール	マスタ	用途
intra-mart Accel Platform IM-共通マスタ	ユーザ	intra-mart Accel Kaiden! 経費旅費を利用するユーザ
	会社	ユーザが所属する会社
	組織	ユーザが所属する組織
	通貨	intra-mart Accel Kaiden! 経費旅費で利用する通貨
intra-mart Accel Kaiden! Core Module	<a href="#">項目マスタ</a>	ドロップダウンリストの選択肢データ
	<a href="#">金融機関マスタ</a>	会社口座や従業員口座の基となる金融機関
	<a href="#">会社口座マスタ</a>	振込データの振込元口座
	<a href="#">従業員口座マスタ</a>	振込データの振込先口座
	<a href="#">通勤経路マスタ</a>	経路検索時の控除区間
	<a href="#">フィルタリング設定</a>	経費区分検索時の絞り込み条件
	<a href="#">プロジェクトマスタ</a>	経費や旅費、仮払金などの計上先
	<a href="#">申請書マスタ</a>	コンテンツ定義
	<a href="#">法人カードマスタ</a>	連携する法人カード
	<a href="#">法人カード会社マスタ</a>	連携する法人カード会社
	<a href="#">法人カード会社契約マスタ</a>	連携する法人カード会社との契約情報
	<a href="#">法人カードブランドマスタ</a>	連携する法人カードのブランド
	<a href="#">法人カード契約体系マスタ</a>	連携する法人カードの契約体系
	<a href="#">Cloud-Base契約マスタ</a>	Cloud-Base契約
<a href="#">Cloud-Base契約・会社マッピングマスタ</a>	Cloud-Base契約と会社のマッピング	
intra-mart Accel Kaiden! 経費旅費	<a href="#">税区分マスタ</a>	仕訳作成時の税区分や税率
	<a href="#">勘定科目マスタ</a>	経費や旅費などの仕訳を行うための科目
	<a href="#">経費区分マスタ</a>	勘定科目と税区分の組合わせた名称
	<a href="#">支払方法マスタ</a>	現金／銀行振込などの支払時の方法
	<a href="#">支払分類マスタ</a>	立替、その他の支出分類
	<a href="#">日当マスタ</a>	日当の情報
	<a href="#">仕訳パラメータマスタ</a>	仕訳データ作成機能に関わる諸設定
	<a href="#">会計期間マスタ</a>	申請可能な期間、承認期日など
	<a href="#">仕入先マスタ</a>	仕入先の情報

## マスタ分類

intra-mart Accel Kaiden! 経費旅費が利用する各マスタは、次の様な分類があります。

### ■ 会社単位で管理するマスタ

intra-mart Accel Kaiden! のマスタの多くは会社単位で管理できます。

「A社の申請書ではA社のマスタデータのみが利用できる」など、業務／処理を会社の単位で行います。

### ■ 期間化情報を持つマスタ

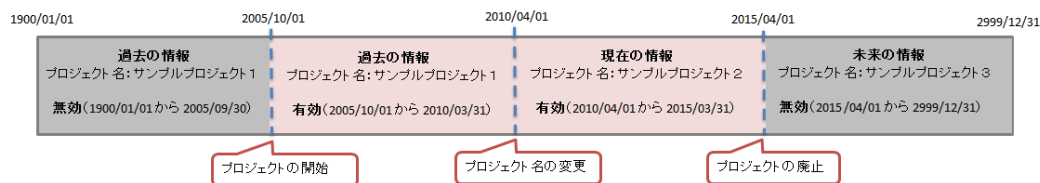
期間化情報とは、同一のマスタをある日付を境にして名称や属性などの情報を変更した変更情報(履歴)です。

来年度から名称が変わる場合でも、今年度と来年度の両方の情報を保持することができます。

また、ある日付を境に、マスタのステータス(有効／無効)を変化させることのできるものもあります。

例えば、プロジェクトマスタに以下のような期間化情報を持たせることができます。

システム有効期間の範囲で無効な期間化情報を補完してデータを保持します。



### ■ 国際化情報を持つマスタ

名称などの情報を複数ロケール（言語）分登録可能なマスタです。

利用者のロケール設定で表示内容を切り替えることができます。

### ■ インポート可能なマスタ

「ジョブスケジューラ」を利用して、マスタデータを一括して登録することができます。

モジュール	マスタ	会社	期間化	国際化	インポート
intra-mart Accel Kaiden! Core Module	<a href="#">項目マスタ</a>	○		○	
	<a href="#">金融機関マスタ</a>				○
	<a href="#">会社口座マスタ</a>	○	○		
	<a href="#">従業員口座マスタ</a>		○		
	<a href="#">通勤経路マスタ</a>		○		
	<a href="#">フィルタリング設定</a>	○	○	○	
	<a href="#">プロジェクトマスタ</a>	○	○	○	○
	<a href="#">申請書マスタ</a>		○	○	○
	<a href="#">法人カードマスタ</a>	○	○		○
	<a href="#">法人カード会社マスタ</a>		○	○	
	<a href="#">法人カード会社契約マスタ</a>	○		○	○
	<a href="#">法人カードブランドマスタ</a>	○		○	○
	<a href="#">法人カード契約体系マスタ</a>	○		○	○
	<a href="#">Cloud-Base契約マスタ</a>			○	○
	<a href="#">Cloud-Base契約・会社マッピングマスタ</a>	○			○
intra-mart Accel Kaiden! 経費旅費	<a href="#">税区分マスタ</a>	○	○	○	
	<a href="#">勘定科目マスタ</a>	○	○	○	○
	<a href="#">経費区分マスタ</a>	○	○	○	○
	<a href="#">支払方法マスタ</a>	○	○	○	

支払分類マスタ	○	○	○	
日当マスタ	○	○	○	○
仕訳パラメータマスタ	○	○		
会計期間マスタ	○	○		
仕入先マスタ	○	○	○	○
transit managerユーザマッピングマスタ	○			

## 機能別マスタ設定

intra-mart Accel Kaiden! 経費旅費の各機能では、次のマスタを利用します。

- 申請書機能

ガジェット名	項目	金融機 関	プロ ジェク ト	経費区 分	支払方 法	支払分 類	日当	会計期 間	仕入先	法人カー ドデー タ 検索	ICカー ドデー タ 検索	取消明 細
仮払情報			○		○							
精算情報					○							
精算情報 (精算のみ)					○							
旅程明細			○	○		○						
旅程明細 (複数通貨)			○	○		○						
旅程明細 (近距離)			○	○		○						
経費明細			○	○		○						
経費明細 (複数通貨)			○	○		○						
宿泊明細			○	○		○						
宿泊明細 (複数通貨)			○	○		○						
日当明細			○	○			○					
日当明細 (複数通貨)			○	○			○					
請求書払情報	○								○			
請求書払明細			○	○								
会計期間チェック								○				
通勤経路	○											
従業員口座	○	○										
法人カード										○		○
法人カード会社										○		○
法人カード会社契約										○		○
法人カードブランド										○		○
法人カード契約体系										○		○
Cloud-Base契約										○		○
Cloud-Base契約・会社 マッピング										○		○
transit managerユーザ マッピング											○	○

**i** コラム

次のガジェットはマスタ登録不要です。

- 経費旅費情報（概算費用あり）
- 経費旅費情報（概算費用なし）
- 出張(旅費)情報（概算費用あり）
- 出張(旅費)情報（概算費用なし）
- 備考
- 費用合計（合計値表示のみ）
- 交際情報
- 費用明細行数チェック
- ファイル添付明細
- 請求書番号チェック

**i** コラム

経費区分を利用するガジェットの場合は、税区分、勘定科目、フィルタリング設定も合わせて使用します。

- その他機能

機能名	項目	金融機関	会社口座	従業員口座	仕訳パラメータ
仕訳	○				○
FB出力	○	○	○	○	○
FBメンテナンス	○				○

## IM-共通マスタ

intra-mart Accel Kaiden! 経費旅費のマスタ設定を行う前に、IM-共通マスタの次のマスタ登録が必要です。  
IM-共通マスタの登録方法は『[IM-共通マスタ 管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

- ユーザ
- 会社
- 組織
- 通貨

**i** コラム

intra-mart Accel Kaiden! 経費旅費を利用するユーザは、必ず会社（組織）に所属する必要があります。  
マスタ設定を行うユーザも必ず会社（組織）に所属する必要があります。

## 会社登録時の注意点

会社マスタを登録する場合は、会社毎に通貨マスタの登録を行う必要があります。  
intra-mart Accel Kaiden! 経費旅費の金額入力欄は、通貨マスタに登録された桁数まで入力できます。

## 通貨登録時の注意点

intra-mart Accel Kaiden! 経費旅費が使用する通貨マスタには次の様な設定を行ってください。

- 通貨コード

intra-mart Accel Kaiden! 基盤モジュールのモジュール設定で設定した会社通貨コードを必ず登録してください。  
モジュール設定の設定方法は、『[intra-mart Accel Kaiden! セットアップガイド](#)』 - 「intra-mart Accel Kaiden! の設定ファイル」 - 「intra-mart Accel Kaiden! 基盤モジュール」 - 「モジュール設定」を参照してください。

**!** 注意

日本円を登録する場合の通貨コードは"JPY"を指定してください。

- 通貨精度区分  
intra-mart Accel Kaiden! 経費旅費が使用する通貨の通貨精度区分は、“KAIDEN”を指定してください。
- 通貨換算コード  
intra-mart Accel Kaiden! 経費旅費が使用する通貨レートの通貨換算コードは“KAIDEN”を指定してください。  
通貨換算コードが“KAIDEN”のデータが存在しない場合、レート登録なしとして扱います。

## 項目マスタ

本項では、項目マスタの設定方法を説明します。

- 概要
- メンテナンス
  - 新規登録
  - 更新

### 概要

項目マスタは、intra-mart Accel Kaiden!の各画面で利用するドロップダウンリストの選択肢です。  
標準的なデータは、初期データとして登録していますが、次の項目区分の項目データは利用する内容に合わせた設定が必要です。

- 変更事由(口座変更申請)
- 変更事由(通勤経路申請)
- 支払先分類
- 納品/請求区分



#### 注意

上記以外の項目区分は、項目データの追加ができません。

### メンテナンス

本項では、メンテナンス機能を利用したマスタ設定方法を説明します。

#### 新規登録

1. 「サイトマップ」→「Kaiden!」→「マスタメンテナンス」→「項目」をクリックします。
2. 一覧画面表示後、「新規登録」をクリックします。



3. 登録／更新画面で必要な情報を入力し、「登録」をクリックします。

項目マスタメンテナンス

会社 \* サンプル会社

項目区分 \* 変更事由(口座変更申請)

項目コード \* 000000

項目名 \*

日本語 サンプル項目

英語 Sample Item

中国語 (中華人民共和国) 样品项目

ソートキー \* 1

ステータス \*  有効  無効

登録 一覧に戻る

- 項目区分  
登録対象の項目区分を選択します。  
項目区分は、選択肢（項目）をグルーピングした単位です。
- 項目コード  
会社・項目区分ごとに一意のコードを入力します。
- 項目名  
項目の名称を入力します。

4. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。

項目マスタメンテナンス

会社 \* サンプル会社

項目区分 \* 変更事由(口座変更申請)

項目コード \* 000000

項目名 \*

日本語 サンプル項目

英語 Sample Item

中国語 (中華人民共和国) 样品项目

ソートキー \* 1

ステータス \*  有効  無効

登録 一覧に戻る

確認

登録します。

決定 取り消し

5. 新規登録することができました。

登録しました。

No	▲項目区分コード	項目区分名	項目コード	項目名	ソートキー	ステータス
1	100001	口座種別	1	普通	1	●
2	100001	口座種別	2	当座	2	●
3	100001	口座種別	9	その他	3	●
4	100002	改行文字区分	0	なし	1	●
5	100002	改行文字区分	1	CR	2	●
6	100002	改行文字区分	2	LF	3	●
7	100002	改行文字区分	3	CR+LF	4	●
8	100003	振込指定区分	7	電信振込	1	●
9	100003	振込指定区分	8	文書振込	2	●
10	300001	消費税計算単位	1	明確単位	1	●
11	300002	消費税処理区分	1	税込経理	1	●
12	300002	消費税処理区分	2	税抜経理	2	●
13	300003	消費税処理区分	CEII-INC	CEII-INC	1	●

最初へ前へ 1 2 3 次へ最後へ

## 更新

1. 「サイトマップ」→「Kaiden!」→「マスターメンテナンス」→「項目」をクリックします。
2. 一覧画面で「検索」をクリックします。

項目マスターメンテナンス

検索

No	▲項目区分コード	項目区分名	項目コード	項目名	ソートキー	ステータス
----	----------	-------	-------	-----	-------	-------

## i コラム

検索欄に検索したい項目の以下の項目を入力して「検索」をクリックすると、結果を一覧に表示します。

- 項目区分コード
- 項目区分名
- 項目コード
- 項目名

3. 一覧画面の対象データが表示されている行をクリックします。

項目マスターメンテナンス

新規登録

検索

No	▲項目区分コード	項目区分名	項目コード	項目名	ソートキー	ステータス
1	300004	算定基準	POST	役職	2	有効
2	300005	精算ステータス	0	未精算	1	有効
3	300005	精算ステータス	1	精算中	2	有効
4	300005	精算ステータス	2	精算済	3	有効
5	300005	精算ステータス	9	精算不要	4	有効
6	300006	変更事由(口座変更申請)	000000	サンプル項目	1	有効
7	300006	変更事由(口座変更申請)	1	入社	1	有効
8	300006	変更事由(口座変更申請)	2	自己都合	2	有効
9	300006	変更事由(口座変更申請)	3	金融機関都合	3	有効
10	300007	変更事由(通勤経路申請)	0	入社	1	有効
11	300007	変更事由(通勤経路申請)	1	異動	2	有効
12	300007	変更事由(通勤経路申請)	2	経路変更(路線)	3	有効
13	300007	変更事由(通勤経路申請)	3	経路変更(新設)	4	有効

最初へ前へ 1 2 3 次へ最後へ

**i** コラム

一覧機能の操作方法は、[一覧画面の操作](#)を参照してください。

4. 登録／更新画面で情報を編集し、「更新」をクリックします。

項目マスターメンテナンス

←

会社 \* サンプル会社

項目区分 \* 変更事由(口座変更申請)

項目コード \* 000000

項目名 \*

日本語 サンプル項目

英語 Sample Item

中国語(中華人民共和国) 样品项目

ソートキー \* 1

ステータス \*  有効  無効

更新 削除 一覧に戻る

次の項目は編集不可項目です。

- 会社
- 項目区分
- 項目コード
- ステータス

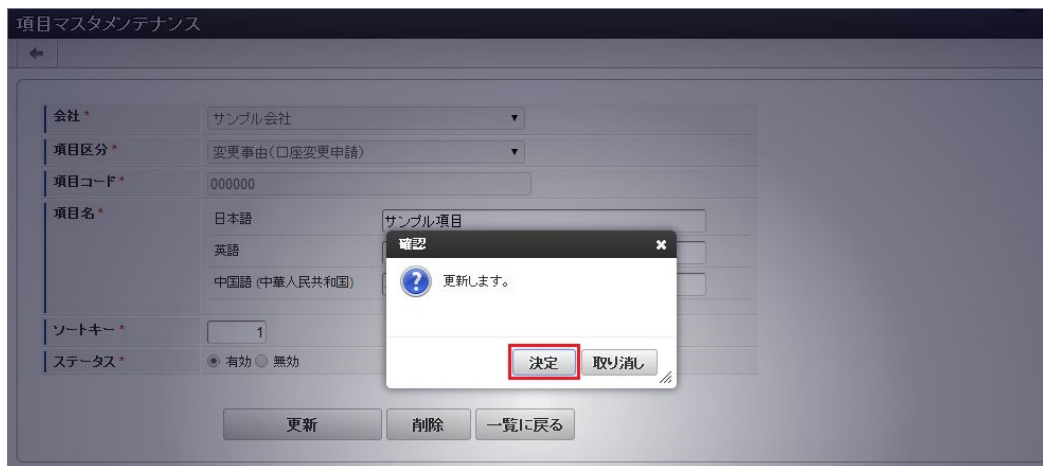
**i** コラム

更新処理は、データの登録方法によって異なります。

- 会社ごとに設定した項目  
ステータス変更可能、更新・削除可能
- 初期データで設定されている項目  
更新可能・削除不可
- 初期データで設定されていて名称変更した項目  
更新可能、削除不可、初期データに戻すことが可能

5. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。





6. 更新することができました。



## 金融機関マスタ

本項では、金融機関マスタの設定方法を説明します。

- 概要
- メンテナンス
  - 新規登録
  - 更新
- インポート
  - インポートデータ作成
  - ジョブネットの設定
  - 実行パラメータ

### 概要

金融機関マスタは、会社口座や従業員口座を設定する際の金融機関情報を管理します。メンテナンス、インポートの2種類の方法でマスタ設定が可能です。

### メンテナンス

本項では、メンテナンス機能を利用したマスタ設定方法を説明します。

## 新規登録

1. 「サイトマップ」→「Kaiden!」→「メンテナンス」→「金融機関」をクリックします。
2. 一覧画面表示後、「新規登録」をクリックします。

金融機関メンテナンス

新規登録

検索

No	金融機関...	金融機関名	金融機関名(カナ)	支店番号	支店名	支店名(カナ)	金融機関並びコード
----	---------	-------	-----------	------	-----	---------	-----------

3. 登録/更新画面で必要な情報を入力し、「登録」をクリックします。

金融機関メンテナンス

金融機関コード\*

金融機関名\*

金融機関名(カナ)\*

支店番号\*

支店名\*

支店名(カナ)\*

郵便番号

支店所在地

支店所在地(カナ)

電話番号

手形交換所番号

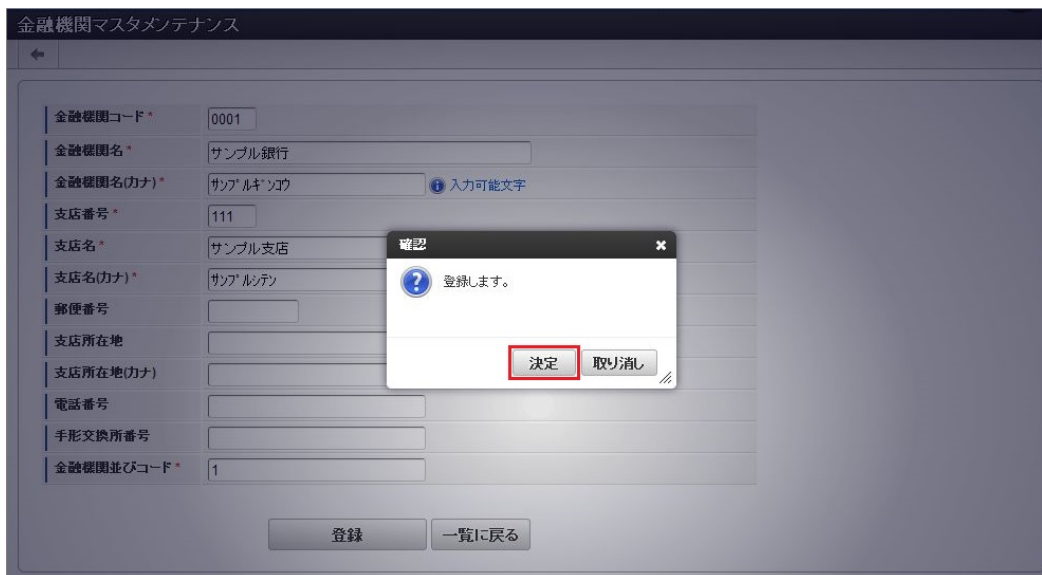
金融機関並びコード\*

登録

一覧に戻る

- 金融機関コード  
金融機関のコードを入力します。
- 金融機関名  
金融機関の名称を入力します。
- 金融機関名(カナ)  
金融機関の名称(カナ)を入力します。
- 支店番号  
支店番号を入力します。
- 支店名  
支店の名称を入力します。
- 支店名(カナ)  
支店の名称(カナ)を入力します。

4. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。



5. 新規登録することができました。



## 更新

1. 「サイトマップ」→「Kaiden!」→「マスタメンテナンス」→「金融機関」をクリックします。
2. 一覧画面で「検索」をクリックします。



**i** コラム

検索欄に検索したい金融機関の以下の項目を入力して「検索」をクリックすると、結果を一覧に表示します。

- 金融機関コード
- 金融機関名
- 金融機関名(カナ)
- 支店番号
- 支店名
- 支店名(カナ)

3. 一覧画面の対象データが表示されている行をクリックします。



**i** コラム

一覧機能の操作方法は、[一覧画面の操作](#)を参照してください。

4. 登録／更新画面で情報を編集し、「更新」をクリックします。

金融機関マスターメンテナンス

金融機関コード*	0001
金融機関名*	サンプル銀行
金融機関名(カナ)*	サンプルキョウ
支店番号*	111
支店名*	サンプル支店
支店名(カナ)*	サンプルシテン
郵便番号	
支店所在地	
支店所在地(カナ)	
電話番号	
手形交換所番号	
金融機関並びコード*	1

更新 削除 一覧に戻る

次の項目は編集不可項目です。

- 金融機関コード
- 支店番号
- 金融機関並びコード

5. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。

金融機関マスターメンテナンス

金融機関コード*	0001
金融機関名*	サンプル銀行
金融機関名(カナ)*	サンプルキョウ
支店番号*	111
支店名*	サンプル支店
支店名(カナ)*	サンプルシテン
郵便番号	
支店所在地	
支店所在地(カナ)	
電話番号	
手形交換所番号	
金融機関並びコード*	1

確認

更新します。

決定 取り消し

更新 削除 一覧に戻る

6. 更新することができました。



## インポート

本項では、インポート機能を利用したマスタ設定方法を説明します。

### インポートデータ作成

インポートするデータを作成し、ストレージにアップロードします。  
作成するインポートデータの形式は、次の通りです。

- ファイル形式

ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。  
以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のファイル形式です。

ファイル名 bankfaciljp\_import.csv

文字コード UTF-8

区切り文字 ,

囲み文字 “

- データ形式

No(列)	項目名	必須	最大文字数	備考
1	金融機関コード	○	4	
2	金融機関名	○	250	
3	金融機関名(カナ)	○	15	
4	支店番号	○	3	
5	支店名	○	250	
6	支店名(カナ)	○	15	
7	郵便番号		25	
8	支店所在地		250	
9	支店所在地(カナ)		250	

10	電話番号	25
11	手形交換所番号	100
12	金融機関並びコード ○	100

### データサンプル

```
"0001","サンプル銀行","サンプルバンク","005","本店","ホテン","999-999","所在地","ショガイ","100-000-111","","1"
```

#### コラム

項目を省略する場合でも、「"」で囲んでください。

#### ■ アップロード先

ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。

以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のアップロード先です。

ディレクトリ kaiden/import/bankfaciljp

ファイル名 bankfaciljp\_import.csv

#### コラム

インストール直後などはアップロード先のディレクトリが作成されていません。

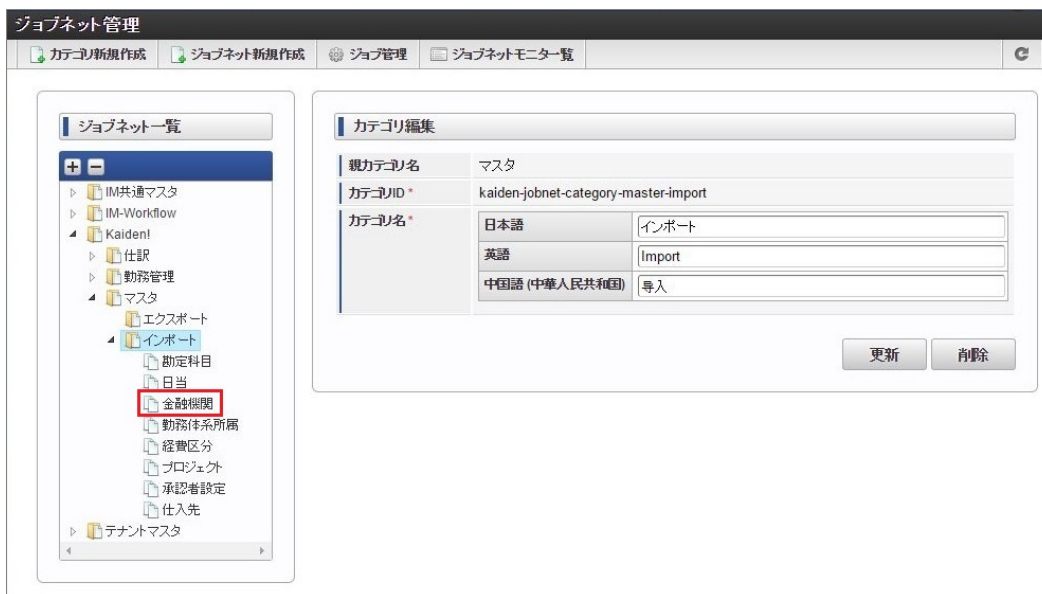
ディレクトリの作成方法やファイルのアップロード方法は、次のドキュメントを参照してください。

- 『システム管理者操作ガイド』
- 『テナント管理者操作ガイド』

## ジョブネットの設定

インポート機能用のジョブネットの設定を行います。

1. 「サイトマップ」→「テナント管理」→「ジョブネット設定」をクリックします。
2. ジョブネット一覧（画面左部）の「金融機関」をクリックします。



The screenshot shows the 'Jobnet Management' application window. On the left, a tree view under 'Jobnet List' shows 'Import' selected, with 'Financial Institution' (金融機関) highlighted in red. On the right, the 'Category Edit' form is displayed with the following details:

- 親カテゴリ名: マスタ
- カテゴリID\*: kaiden-jobnet-category-master-import
- カテゴリ名\*:
 

日本語	インポート
英語	Import
中国語 (中華人民共和国)	导入

Buttons for '更新' (Update) and '削除' (Delete) are visible at the bottom right of the form.

3. 「編集」をクリックします。

4. 必要に応じて「実行パラメータ」、「トリガ設定」を編集します。

**i** コラム

設定が必要な実行パラメータの詳細は、[実行パラメータ](#)を参照してください。  
トリガ設定の設定方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

**i** コラム

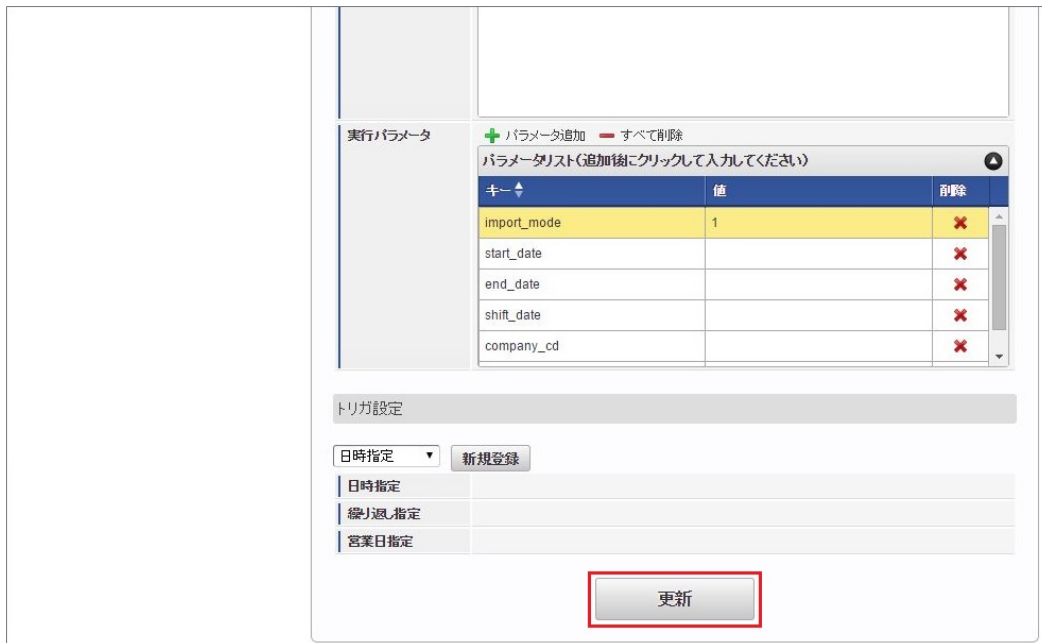
複数の「実行パラメータ」、「トリガ設定」を行う場合はジョブネットを複数作成してください。  
ジョブネットの作成方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

ジョブネット作成時には次のジョブを登録してください。

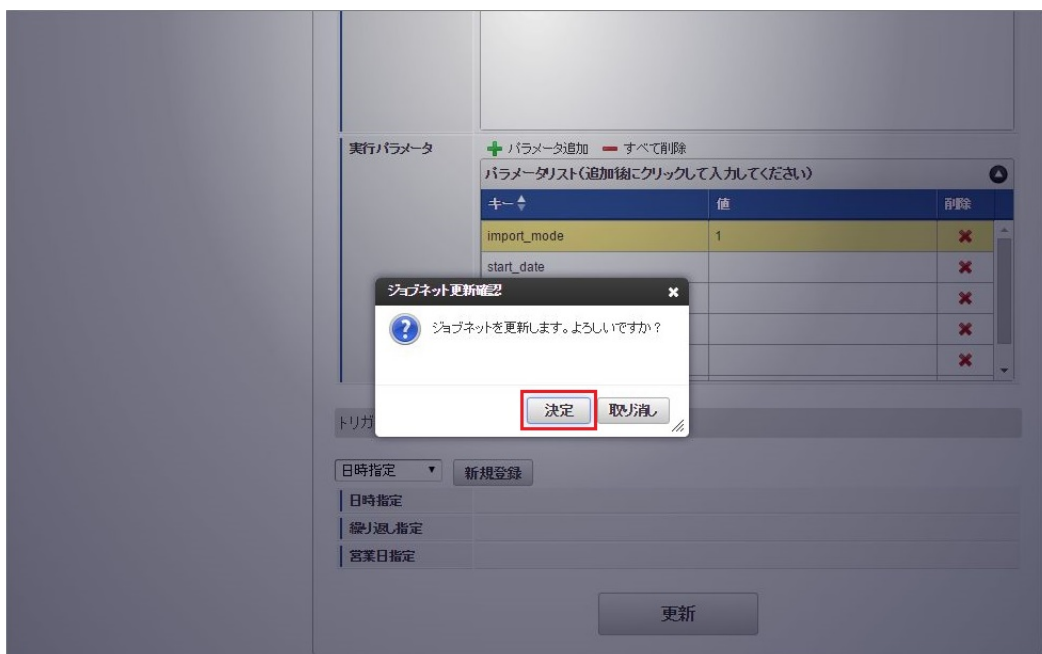
ジョブID	ジョブ名 (ジョブ選択時のツリー)
kaiden-job-master-import-bankfaciljp	Kaiden! / マスタ / インポート / 金融機関

5. 編集後、「更新」をクリックします。





6. 確認ポップアップの「決定」をクリックします。



7. ジョブネットが設定されました。



ジョブネットの更新に成功しました。

実行パラメータ

キー	値
company_cd	
end_date	
import_mode	1
shift_date	
start_date	

トリガ設定

日時指定

繰り返し指定

営業日指定

即時実行 編集 削除

### コラム

ジョブネットの設定（実行）後、メンテナンス機能でインポートが正しく実行されたことを確認してください。

### 実行パラメータ

設定が可能な実行パラメータは次の通りです。

名称	キー	説明／設定値
インポートモード	import_mode	インポートの処理モードを設定します。 参考： <a href="#">インポートモードと実行結果</a> (省略時：1) <ul style="list-style-type: none"> <li>1：単一期間（差分）モード</li> <li>2：単一期間（一新）モード</li> <li>3：単一期間（入替）モード</li> </ul>
インポートファイル	target_file	インポートファイルのstorage以降のパスを設定します。 (省略時：kaiden/import/bankfaciljp/ bankfaciljp_import.csv)
文字コード	character	インポートファイルの文字コードを設定します。 (省略時：UTF-8) <ul style="list-style-type: none"> <li>UTF-8</li> <li>S-JIS</li> </ul>
区切り文字	delimiter	インポートファイルの区切り文字を設定します。 (省略時：,) <ul style="list-style-type: none"> <li>,：カンマ</li> <li>\t：タブ</li> </ul>
囲み文字	enclosing	インポートファイルの囲み文字を設定します。 (省略時：") <ul style="list-style-type: none"> <li>"：ダブルクォーテーション</li> </ul>
読込開始行数	start_rows	インポートファイルの読込開始行数を設定します。 (省略時：0)
アーカイブファイル	archive_file	インポートファイルのアーカイブ先を設定します。 (省略時：kaiden/archive/import/bankfaciljp /bankfaciljp_import_{YMDHMSN}.csv)

名称	キー	説明/設定値
ファイル削除判定	delete_flag	インポートファイルの削除有無を設定します。 (省略時: false) <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ true : 削除する</li> <li>▪ false : 削除しない</li> </ul>
正常終了時の ファイル出力有無	normal_log	正常終了時の処理結果ファイル出力有無を設定します。 (省略時: true) <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ true : 出力する</li> <li>▪ false : 出力しない</li> </ul>

{YMDHMSN} : 「yyyyMMddHH24mmssfff」形式

## 会社口座マスタ

本項では、会社口座マスタの設定方法を説明します。

- 概要
- メンテナンス
  - 新規登録
  - 更新

### 概要

会社口座マスタは、F Bデータ（振込データ）を作成する際の振込元口座情報として利用します。  
設定は会社単位で行い、複数の口座情報を管理できます。

### メンテナンス

本項では、メンテナンス機能を利用したマスタ設定方法を説明します。

#### 新規登録

1. 「サイトマップ」→「Kaiden!」→「マスタメンテナンス」→「口座(会社)」をクリックします。
2. 一覧画面表示後、「新規登録」をクリックします。



3. 登録/更新画面で必要な情報を入力し、「登録」をクリックします。

会社口座マスターメンテナンス

←

期間一覧

開始日 \* - 終了日 \* 1900/01/01 - 2999/12/31

会社 \* サンプル会社

会社口座コード \* 000000

会社口座名 \* 会社口座(サンプル銀行)

委託者コード \* 0000000000

金融機関 \*  サンプル銀行 サンプル支店

口座種別 \* 普通

口座番号 \* 1000000

口座名義 \* サンプルが イヤ 入力可能文字

改行文字区分 \* なし

振込指定区分 \* 電信振込

ソートキー \* 1

登録 一覧に戻る

- 会社口座コード  
会社ごとに一意のコードを入力します。
- 会社口座名  
会社口座の名称を入力します。
- 委託者コード  
ファームバンキング利用のため、金融機関から発行された委託者コードを入力します。
- 金融機関  
金融機関を選択します。
- 口座種別  
口座種別を選択します。
- 口座番号  
口座番号を入力します。

4. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。

会社口座マスターメンテナンス

←

期間一覧

開始日 \* - 終了日 \* 1900/01/01 - 2999/12/31

会社 \* サンプル会社

会社口座コード \* 000000

会社口座名 \* 会社口座(サンプル銀行)

委託者コード \*

金融機関 \*  サンプル銀行 サンプル支店

口座種別 \* 普通

口座番号 \* 1000000

口座名義 \* サンプルが イヤ 入力可能文字

改行文字区分 \* なし

振込指定区分 \* 電信振込

ソートキー \* 1

登録 一覧に戻る

確認

登録します。

決定 取り消し

5. 新規登録することができました。



会社口座マスターメンテナンス

登録しました。

新規登録

検索

No	会社口座コード	会社口座名	金融機関名	支店名	口座番号	▲ソートキー	ステータス
1	000000	会社口座(サンプル銀行)	サンプル銀行	サンプル支店	1000000	1	●
2	bank_account_01	会社口座(三菱東京UFJ)	三菱東京UFJ	本店	0000000	1	●

最初へ前へ 1 次へ最後へ

## 更新

1. 「サイトマップ」→「Kaiden!」→「マスターメンテナンス」→「口座(会社)」をクリックします。
2. 一覧画面で「検索」をクリックします。



会社口座マスターメンテナンス

新規登録

検索

No	会社口座コード	会社口座名	金融機関名	支店名	口座番号	▲ソートキー	ステータス
----	---------	-------	-------	-----	------	--------	-------

## i コラム

検索欄に検索したい会社口座の以下の項目を入力して「検索」をクリックすると、結果を一覧に表示します。

- 会社口座コード
- 会社口座名
- 金融機関名
- 支店名

3. 一覧画面の対象データが表示されている行をクリックします。

会社口座マスターメンテナンス

新規登録

検索

No	会社口座コード	会社口座名	金融機関名	支店名	口座番号	▲ソートキー	ステータス
1	000000	会社口座(サンプル銀行)	サンプル銀行	サンプル支店	1000000	1	
2	bank_account_01	会社口座(三菱東京UFJ)	三菱東京UFJ	本店	0000000	1	

最初へ前へ 1 次へ最後へ

**i** コラム

一覧機能の操作方法は、[一覧画面の操作](#)を参照してください。

4. 登録/更新画面で情報を編集し、「更新」をクリックします。

会社口座マスターメンテナンス

←

期間一覧

1900/01/01 - 2999/12/31

期間分割 期間変更

開始日 \* - 終了日 \* 1900/01/01 - 2999/12/31

会社 \* サンプル会社

会社口座コード \* 000000

会社口座名 \* 会社口座(サンプル銀行)

委託者コード \* 0000000000

金融機関 \*  サンプル銀行 サンプル支店

口座種別 \* 普通

口座番号 \* 1000000

口座名義 \* サンプルが イヤ 入力可能文字

改行文字区分 \* なし

振込指定区分 \* 電信振込

ソートキー \* 1

更新 削除 一覧に戻る

次の項目は編集不可項目です。

- 開始日
- 終了日
- 会社
- 会社口座コード

**i** コラム

期間機能の操作方法は、[期間の操作](#)を参照してください。

5. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。

会社口座マスターメンテナンス

期間一覧  
1900/01/01 - 2999/12/31  
期間分割 期間変更

開始日 \* - 終了日 \* 1900/01/01 - 2999/12/31

会社 \* サンプル会社

会社口座コード \* 000000

会社口座名 \* 会社口座(サンプル銀行)

表託者コード \* 確認

金融機関 \* 更新します。 サンプル銀行

口座種別 \* サンプル支店

口座番号 \* 決定 取り消し

口座名義 \* 入力可能文字

改行文字区分 \* なし

振込指定区分 \* 電信振込

ソートキー \* 1

更新 削除 一覧に戻る

6. 更新することができました。

intra-mart® Top Workflow テナント管理 Kaiden! サイトマップ 香柳辰巳

会社口座マスターメンテナンス 更新しました。

新規登録

検索

No	会社口座コード	会社口座名	金融機関名	支店名	口座番号	▲ ソートキー	ステータス
1	000000	会社口座(サンプル銀行)	サンプル銀行	サンプル支店	1000000	1	●
2	bank_account_01	会社口座(三菱東京UFJ)	三菱東京UFJ	本店	0000000	1	●

最初へ前へ 1 次へ最後へ

## 従業員口座マスタ

本項では、従業員口座マスタの設定方法を説明します。

- 概要
- メンテナンス
  - 新規登録
  - 更新

### 概要

従業員口座マスタは、F Bデータ（振込データ）を作成する際の振込先口座情報として利用します。設定はユーザ単位で行い、複数の口座情報を管理できます。

メンテナンスの他に申請機能（口座変更申請）でも、従業員口座の登録が可能です。

## i コラム

口座変更申請では、最終承認後に従業員口座が登録（更新）されます。

口座変更申請の詳細は、『intra-mart Accel Kaiden! 経費旅費 / ユーザ操作ガイド』を参照してください。

## メンテナンス

本項では、メンテナンス機能を利用したマスタ設定方法を説明します。

### 新規登録

1. 「サイトマップ」→「Kaiden!」→「マスタメンテナンス」→「口座(従業員)」をクリックします。
2. 一覧画面表示後、「新規登録」をクリックします。

3. 登録／更新画面で必要な情報を入力し、「登録」をクリックします。

- 用途  
対象口座の用途を選択します。  
口座情報が複数存在する場合、立替精算は1つのみ選択できます。  
両方に選択なしも可能です。
- 金融機関  
金融機関を選択します。
- 口座種別  
口座種別を選択します。
- 口座番号  
口座番号を入力します。
- 口座名義



4. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。



5. 新規登録することができました。



## 更新

1. 「サイトマップ」→「Kaiden!」→「メンテナンス」→「口座(従業員)」をクリックします。
2. 一覧画面で「検索」をクリックします。

従業員口座マスターメンテナンス

新規登録

検索

No	▲社員コード	社員名	開始日	終了日
----	--------	-----	-----	-----

### i コラム

検索欄に検索したい従業員口座の以下の項目を入力して「検索」をクリックすると、結果を一覧に表示します。

- 社員コード
- 社員名

3. 一覧画面の対象データが表示されている行をクリックします。

従業員口座マスターメンテナンス

新規登録

検索

No	▲社員コード	社員名	開始日	終了日
1	aoyagi	青柳辰巳	1900/01/01	2999/12/31
2	hagimoto	萩本順子	1900/01/01	2999/12/31
3	harada	原田浩二	1900/01/01	2999/12/31
4	hayashi	林政義	1900/01/01	2999/12/31
5	ikuta	生田一哉	1900/01/01	2999/12/31
6	katayama	片山聡	1900/01/01	2999/12/31
7	maruyama	丸山益男	1900/01/01	2999/12/31
8	ohiso	大磯博文	1900/01/01	2999/12/31
9	sekine	関根千香	1900/01/01	2999/12/31
10	ueda	上田辰男	1900/01/01	2999/12/31
11	yoshikawa	吉川一哉	1900/01/01	2999/12/31

最初へ前へ 1 次へ 最後へ

### i コラム

一覧機能の操作方法は、[一覧画面の操作](#)を参照してください。

4. 登録／更新画面で情報を編集し、「更新」をクリックします。

従業員口座マスタメンテナンス

社員\*  青柳辰巳

開始日\* - 終了日\* 1900/01/01 - 2999/12/31

用途  給与・賞与等  立替積立

金融機関\*  サンプル銀行 サンプル支店

口座種別\* 普通

口座番号\* 1000000

口座名義\* アオヤギ 株式会社

次の項目は編集不可項目です。

- 社員

5. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。

従業員口座マスタメンテナンス

社員\*  青柳辰巳

開始日\* - 終了日\* 1900/01/01 - 2999/12/31

用途  給与・賞与等  立替積立

金融機関\*  サンプル銀行 サンプル支店

口座種別\* 普通

口座番号\* 1000000

口座名義\* アオヤギ 株式会社

確認

更新します。

6. 更新することができました。

intra-mart® Top Workflow テナント管理 Kaiden! サイトマップ 青柳辰巳

従業員口座マスタメンテナンス 登録しました。

新規登録

検索

No	社員コード	社員名	開始日	終了日
1	aoyagi	青柳辰巳	1900/01/01	2999/12/31
2	hagimoto	萩本順子	1900/01/01	2999/12/31
3	harada	原田浩二	1900/01/01	2999/12/31
4	hayashi	林政義	1900/01/01	2999/12/31
5	ikuta	生田一哉	1900/01/01	2999/12/31
6	katayama	片山聡	1900/01/01	2999/12/31
7	maruyama	丸山益男	1900/01/01	2999/12/31
8	ohiso	大磯博文	1900/01/01	2999/12/31
9	sekine	関根千香	1900/01/01	2999/12/31
10	ueda	上田辰男	1900/01/01	2999/12/31
11	yoshikawa	吉川一哉	1900/01/01	2999/12/31

最初へ前へ 1 次へ最後へ

## 通勤経路マスタ

本項では、通勤経路マスタの設定方法を説明します。

- 概要
- メンテナンス
  - 新規登録
  - 更新
- 経路検索機能
  - 経路検索
  - 経路検索解除
  - 経路情報
  - その他
  - トラブルシューティング

## 概要

通勤経路マスタは、経路検索時の定期区間控除情報として利用します。  
設定はユーザ単位で行います。

メンテナンスの他に申請機能（通勤経路変更申請）でも、通勤経路の登録が可能です。

### コラム

通勤経路変更申請では、最終承認後に通勤経路変更申請が登録（更新）されます。  
通勤経路変更申請の詳細は、『intra-mart Accel Kaiden! 経費旅費 / ユーザ操作ガイド』を参照してください。

## メンテナンス

本項では、メンテナンス機能を利用したマスタ設定方法を説明します。

### 新規登録

1. 「サイトマップ」→「Kaiden!」→「マスタメンテナンス」→「通勤経路」をクリックします。
2. 一覧画面表示後、「新規登録」をクリックします。



従業員通勤経路マスタメンテナンス

**新規登録**

検索 

No	▲ 社員コード	社員名	開始日	終了日

3. 登録／更新画面で必要な情報を入力し、「登録」をクリックします。

従業員通勤経路メンテナンス

社員 \*  青柳辰巳

開始日 \* - 終了日 \* 1900/01/01 - 2999/12/31

検索基準日

区間 *	補足	所要時間 *	定期券代			
			1ヶ月 *	3ヶ月 *	6ヶ月 *	
1 東京 - 新宿	JR中央線	15	5670	16160	27220	
合計			15	5670	16160	27220

その他支給項目

支給内容	支給額
駐車場代	15000

- 区間  
移動区間（定期券区間など）を入力します。
- 所要時間  
移動区間の所要時間（分単位など）を入力します。
- 定期代（1ヶ月、3ヶ月、6か月）  
それぞれの定期代を入力します。
- その他支給項目  
定期代以外の支給項目などあれば入力します。
  - 支給内容  
支給名目を入力します。
  - 支給額  
支給額を入力します。



#### コラム

経路検索機能を利用することができます。（機能が有効になっている場合のみ）  
経路検索機能の詳細は、[経路検索機能](#)を参照してください。

4. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。

従業員通勤経路メンテナンス

社員 \*  青柳辰巳

開始日 \* - 終了日 \* 1900/01/01 - 2999/12/31

検索基準日

区間 *	補足	所要時間 *	定期券代			
			1ヶ月 *	3ヶ月 *	6ヶ月 *	
1 東京 - 新宿	JR中央線	15	5670	16160	27220	
合計			15	5670	16160	27220

その他支給項目

支給内容	支給額
駐車場代	15000

確認

登録します。

5. 新規登録することができました。

従業員通勤経路マスターメンテナンス

登録しました。

新規登録

検索

No	社員コード	社員名	開始日	終了日
1	aoyagi	香柳辰巳	1900/01/01	2999/12/31
2	hagimoto	萩本順子	1900/01/01	2999/12/31
3	harada	原田浩二	1900/01/01	2999/12/31
4	hayashi	林政義	1900/01/01	2999/12/31
5	ikuta	生田一哉	1900/01/01	2999/12/31
6	katayama	片山聡	1900/01/01	2999/12/31
7	maruyama	円山益男	1900/01/01	2999/12/31
8	ohiso	大磯博文	1900/01/01	2999/12/31
9	sekine	関根千香	1900/01/01	2999/12/31
10	ueda	上田辰男	1900/01/01	2999/12/31
11	yoshikawa	吉川一哉	1900/01/01	2999/12/31

最初へ前へ 1 次へ最後へ

## 更新

1. 「サイトマップ」→「Kaiden!」→「マスターメンテナンス」→「通勤経路」をクリックします。
2. 一覧画面で「検索」をクリックします。

従業員通勤経路マスターメンテナンス

新規登録

検索

No	社員コード	社員名	開始日	終了日
----	-------	-----	-----	-----



## コラム

検索欄に検索したい通勤経路の以下の項目を入力して「検索」をクリックすると、結果を一覧に表示します。

- 社員コード
- 社員名

3. 一覧画面の対象データが表示されている行をクリックします。

従業員通勤経路マスターメンテナンス

新規登録

検索

No	社員コード	社員名	開始日	終了日
1	aoyagi	青柳辰巳	1900/01/01	2999/12/31
2	hagimoto	萩本順子	1900/01/01	2999/12/31
3	harada	原田浩二	1900/01/01	2999/12/31
4	hayashi	林政義	1900/01/01	2999/12/31
5	ikuta	生田一哉	1900/01/01	2999/12/31
6	katayama	片山聡	1900/01/01	2999/12/31
7	maruyama	丸山益男	1900/01/01	2999/12/31
8	ohiso	大磯博文	1900/01/01	2999/12/31
9	sekine	関根千香	1900/01/01	2999/12/31
10	ueda	上田辰男	1900/01/01	2999/12/31
11	yoshikawa	吉川一哉	1900/01/01	2999/12/31

最初へ前へ 1 次へ最後へ



コラム

一覧機能の操作方法は、[一覧画面の操作](#)を参照してください。

4. 登録／更新画面で情報を編集し、「更新」をクリックします。

従業員通勤経路マスターメンテナンス

社員 \*  青柳辰巳

開始日 \* - 終了日 \*  -

検索基準日 \_\_\_\_\_

No	区間 *	補足	所要時間 *	定期券代			
				1ヶ月 *	3ヶ月 *	6ヶ月 *	
1	東京 - 新宿	JR中央線	15	5670	16160	27220	
合計				15	5670	16160	27220

その他支給項目

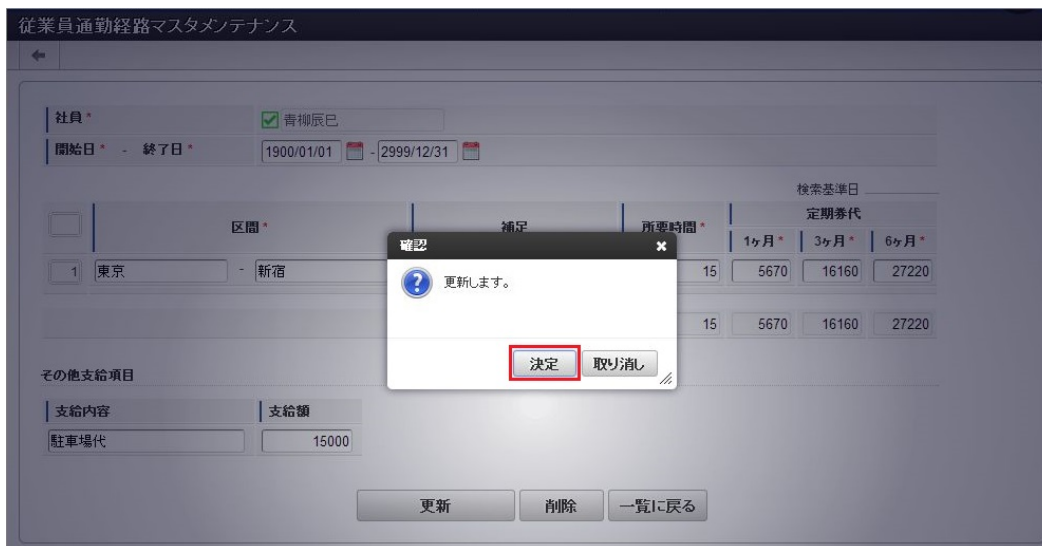
支給内容	支給額
駐車場代	15000

更新 削除 一覧に戻る

次の項目は編集不可項目です。

- 社員

5. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。



6. 更新することができました。



## 経路検索機能

経路検索機能は、駅すばあと(R)と連携して経路情報を検索・表示する機能です。  
経路検索機能を利用するには、駅すばあと(R)の利用契約が必要です。

### i コラム

経路検索機能が利用できる場合には、以下のように「経路検索」リンクが表示されます。



## 経路検索

1. 経路検索をクリックします。



従業員通勤経路マスタメンテナンス

社員 \*

開始日 - 終了日 \* 1900/01/01 - 2999/12/31

検索基準日

区間 *	補足	所要時間 *	定期券代		
			1ヶ月 *	3ヶ月 *	6ヶ月 *
1 <input type="text"/> - <input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>

合計

その他支給項目

支給内容	支給額
<input type="text"/>	<input type="text"/>

2. 検索基準日、出発地／到着を入力して「検索」をクリックします。

経路検索 (powered by 駅すばあと)

検索基準日

出発地

目的地

検索結果

**i** コラム

2文字以上入力し、しばらく待つと候補が表示されますので、そこから選択することもできます。

出発地	池袋
目的地	池袋
	池袋/茨城コミュニティバス
	池袋駅/関東バス
	池袋駅西口/国際興業バス
	池袋駅前(バス乗り場)
	池袋駅東口/都営バス
	池袋駅東口(10番のりば)/都営バス
	池袋駅東口/国際興業バス
	池袋四丁目/国際興業バス
	池袋車庫/関東バス
	池袋車庫/国際興業バス
	池袋小学校/国際興業バス
	池袋二丁目/関東バス
	池袋二丁目/国際興業バス

**i** コラム

以下のアイコンをクリックすると経由地の表示・非表示を切り替えることができます。

出発地	池袋	↑↓
目的地	大阪	+ (赤枠)

⇔

出発地	池袋	↑↓
経由地(1)		⊗ (赤枠)
経由地(2)		
経由地(3)		
目的地	大阪	

3. 検索された中から今回利用する「この経路を利用」をクリックし、検索結果を反映させます。

経路検索 (powered by 駅すばあと)

検索基準日: 2013/08/26      出発地: 練馬      目的地: 都庁前      [検索]

---

**検索結果**

経路 1		21分	乗換0回	定期代(1ヶ月:8,920円, 3ヶ月:25,430円, 6ヶ月:48,170円)	<input checked="" type="checkbox"/> この経路を利用
合計時間: 21分(乗車: 16分、徒歩: 0分、ほか: 5分)      定期代(1ヶ月:8,920円, 3ヶ月:25,430円, 6ヶ月:48,170円)					
経路 2		37分	乗換2回	定期代(1ヶ月:17,340円, 3ヶ月:49,420円, 6ヶ月:90,780円)	<input checked="" type="checkbox"/> この経路を利用
経路 3		34分	乗換1回	定期代(1ヶ月:17,240円, 3ヶ月:49,150円, 6ヶ月:93,110円)	<input checked="" type="checkbox"/> この経路を利用
経路 4		36分	乗換2回	定期代(1ヶ月:17,910円, 3ヶ月:51,060円, 6ヶ月:94,460円)	<input checked="" type="checkbox"/> この経路を利用
経路 5		38分	乗換2回	定期代(1ヶ月:17,960円, 3ヶ月:51,210円, 6ヶ月:97,000円)	<input checked="" type="checkbox"/> この経路を利用

[閉じる]

**i** コラム

以下のバーをクリックすると、経路の詳細が開閉します。

経路 1 早 安 楽 Eto 21分 乗換0回 定期代(1ヶ月:8,920円, 3ヶ月:25,430円, 6ヶ月:48,170円) ✔ この経路を利用

4. 経路結果が反映されました。

従業員通勤経路カスタムメンテナンス

社員 \*

開始日 - 終了日 \* 1900/01/01 - 2999/12/31

検索基準日 2013/08/26

区間 *	補足	所要時間 *	定期券代		
			1ヶ月 *	3ヶ月 *	6ヶ月 *
1 練馬 - 都庁前		21	8920	25430	48170
合計		21	8920	25430	48170

その他支給項目

支給内容	支給額
<input type="text"/>	<input type="text"/>

登録 一覧に戻る

**i** コラム

経路検索後は次の項目が編集不可項目に変化します。  
経路検索解除で編集可能に変化します。

- 区間
- 所要時間
- (1ヶ月、3ヶ月、6か月)

区間 *	補足	所要時間 *	定期券代		
			1ヶ月 *	3ヶ月 *	6ヶ月 *
1 練馬 - 都庁前		21	8920	25430	48170
合計		21	8920	25430	48170

解除

経路検索解除

1. 「解除」をクリックします。

従業員通勤経路カスタムメンテナンス

社員 \*

開始日 - 終了日 \* 1900/01/01 - 2999/12/31

検索基準日 2013/08/26

区間 *	補足	所要時間 *	定期券代		
			1ヶ月 *	3ヶ月 *	6ヶ月 *
1 練馬 - 都庁前		21	8920	25430	48170
合計		21	8920	25430	48170

その他支給項目

支給内容	支給額
<input type="text"/>	<input type="text"/>

登録 一覧に戻る

2. 解除されました。

従業員通勤経路メンテナンス

社員 \*

開始日 - 終了日 \* 1900/01/01 - 2999/12/31

検索基準日

区間 *	補足	所要時間 *	定期券代			
			1ヶ月 *	3ヶ月 *	6ヶ月 *	
1 練馬 - 都庁前		21	8920	25430	48170	
合計			21	8920	25430	48170

その他支給項目

支給内容 | 支給額

|

登録 一覧に戻る

## コラム

経路検索結果との連携は解除されますが、区間、所要時間、定期代（1ヶ月、3ヶ月、6か月）はクリアされずに残ります。

## 経路情報

1. 「詳細を表示」で経路情報の詳細を表示できます。

従業員通勤経路メンテナンス

社員 \*

開始日 - 終了日 \* 1900/01/01 - 2999/12/31

検索基準日 2013/08/26

区間 *	補足	所要時間 *	定期券代		
			1ヶ月 *	3ヶ月 *	6ヶ月 *
1 練馬 - 都庁前		21	8920	25430	48170

詳細を表示

合計時間:21分(乗車:16分、徒歩:0分、ほか:5分) 定期代(1ヶ月:8,920円, 3ヶ月:25,430円, 6ヶ月:48,170円)

練馬

16分 7駅 都営大江戸線

都庁前

定期代(1ヶ月:8,920円, 3ヶ月:25,430円, 6ヶ月:48,170円)

合計 21 8920 25430 48170

その他支給項目

支給内容 | 支給額

|

登録 一覧に戻る


## その他

### 経路検索アイコン


#### アイコン 意味


- 探索結果中で最も早い経路
- 探索結果中で6か月定期代が最も安い経路
- 探索結果中で最も楽な経路

アイコン 意味

 探索結果中で最も二酸化炭素排出量が少ない経路

 特急を利用

 バスを利用

 飛行機を利用

 船を利用

 コラム

アイコンがグレーの場合はその意味をなさないことを表します。

複数の検索基準日

経路が2つ以上ある場合、検索基準日をそろえる必要があります。

これは、「早」「安」「楽」を判定するのに用いた日付であり、「いつの時点で安いと判定したのか？」を承認が参照するためのものです。

従業員通勤経路カスタメンテナンス

社員

開始日  - 終了日

検索基準日	種数	区間*	補足	所要時間*	定期券代			
					1ヶ月*	3ヶ月*	6ヶ月*	
		1 練馬一丁目/西武池袋線 - 練馬		31	9450	26930	0	
		2 練馬 - 都庁前		21	8920	25430	48170	
合計					52	18370	52360	48170

その他支給項目

支給内容	支給額
<input type="text"/>	<input type="text"/>

登録 一覧に戻る

 コラム

検索基準日は経路検索する際に指定します。

検索基準日

定期券として利用できない経路

経路に特急やバスなどが含まれる場合は、「定期券としては利用できない経路です。」と表示されます。

1ヶ月、3ヶ月、6ヶ月すべての定期代が取得できなかった場合このような判定になるためです。

## i コラム

バス会社によっては6ヶ月定期の取り扱いがない場合があります。

経路 1	54分	乗換2回	定期代(定期券としては利用できない経路です。)	この経路を利用
合計時間:54分(乗車:19分、徒歩:2分、ほか:33分) 定期代(定期券としては利用できない経路です。)				
S	練馬一丁目/西武バス			
5分	西武バス・練47			
	練馬駅北口/西武バス			
2分	徒歩			
	練馬			
12分	5駅 都営大江戸線		定期代(1ヶ月:12,310円、3ヶ月:35,090円、6ヶ月:66,480円)	
	中野坂上			
2分	1駅 東京メトロ丸の内線(池袋-荻窪)			
E	西新宿			

## ! 注意

「定期券としては利用できない経路です。」となっても、特にエラーなく登録できますが、旅程明細にて交通費を計算する際に定期券控除をしようとしても控除できない場合があります。

## トラブルシューティング

- E102:駅名が見つかりません。**  
 駅名が見つからないか、同じ名前が複数あるなど特定できない場合に表示されるエラーです。

**E102: 駅名が見つかりません。(大宮)**

2文字以上入力して候補を表示させてから、その候補の中から選択してください。

出発地	大宮	↑↓
目的地	大宮(埼玉県)	
	大宮(京都府)	
	大宮/弘南バス	
	大宮/京都交通	

## フィルタリング設定

本項では、フィルタリング設定の設定方法を説明します。

- 概要
- マスタメンテナンス
  - 新規登録
  - 更新
- 絞り込み条件
  - 例①: フィルタリング設定を行わない場合
  - 例②: コンテンツにのみフィルタリング設定を登録した場合
  - 例③: ガジェットにのみフィルタリング設定を登録した場合
  - 例④: コンテンツとガジェットにフィルタリング設定を登録した場合
- フィルタ対応表

## 概要

フィルタリング設定は、検索機能で表示するマスタデータを絞り込む条件として利用します。設定可能なフィルタ区分、マスタ区分は次の通りです。

- フィルタ区分
  - コンテンツ（コンテンツバージョンID）
  - ガジェット
- マスタ区分
  - 経費区分マスタ

### コラム

フィルタリング設定は入力補助機能です。  
各検索項目に、絞り込み対象外のマスタデータが設定された場合でも、入力チェックエラーにはなりません。

### コラム

絞り込みの詳細は、[絞り込み条件](#)を参照してください。  
フィルタ区分に設定可能なデータは、[フィルタ対応表](#)を参照してください。

### 注意

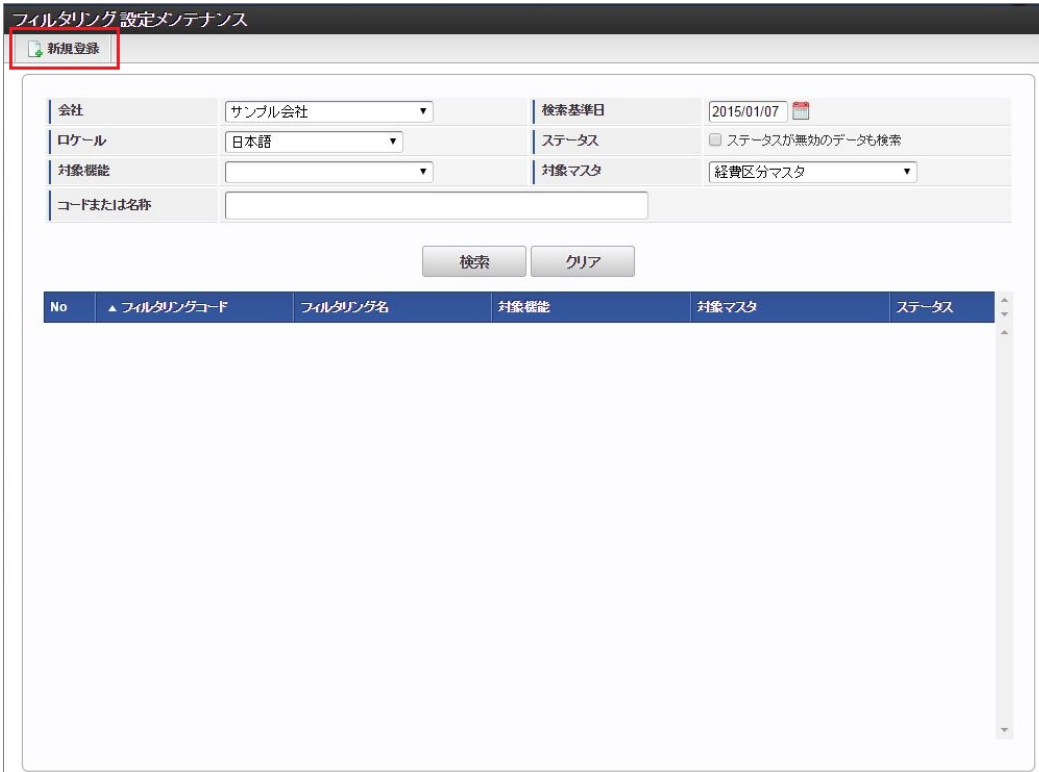
GadgetBuilder で作成したガジェットで経費区分を入力する場合、  
フィルタリング設定を使用してマスタデータを絞り込むことができません。

## マスタメンテナンス

本項では、メンテナンス機能を利用したマスタ設定方法を説明します。

### 新規登録

1. 「サイトマップ」→「Kaiden!」→「マスタメンテナンス」→「フィルタリング設定」をクリックします。
2. 一覧画面表示後、「新規登録」をクリックします。



フィルタリング 設定メンテナンス

**新規登録**

会社	サンプル会社	検索基準日	2015/01/07
ロケール	日本語	ステータス	<input type="checkbox"/> ステータスが無効のデータも検索
対象機能		対象マスタ	経費区分マスタ
コードまたは名称			

検索    クリア

No	▲ フィルタリングコード	フィルタリング名	対象機能	対象マスタ	ステータス

3. 登録／更新画面で必要な情報を入力し、「登録」をクリックします。

フィルタリング 設定メンテナンス

期間一覧

開始日 \* - 終了日 \* 1900/01/01 - 2999/12/31

会社 \* サンプル会社

フィルタリングコード \* 000000

フィルタリング名 \*

日本語	サンプル
英語	Sample
中国語 (中華人民共和国)	样品

対象機能 \*

ガジェット

旅程明細

対象マスタ \*

経費区分 \*

経費区分 *	勘定科目	税区分
<input type="checkbox"/> 1	国内出張	旅費交通費 課税(8%)
<input checked="" type="checkbox"/> 2	海外出張 国内移動	旅費交通費 課税(8%)

登録 一覧に戻る

- フィルタリングコード  
会社ごとに一意のコードを入力します。
- フィルタリング名  
フィルタリングの名称を入力します。
- 対象機能  
フィルタリング対象の機能を選択します。
- 対象マスタ  
フィルタリング対象のマスタ、およびマスタデータを選択します。

4. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。

フィルタリング 設定メンテナンス

期間一覧

開始日 \* - 終了日 \* 1900/01/01 - 2999/12/31

会社 \* サンプル会社

フィルタリングコード \* 000000

フィルタリング名 \*

日本語	サンプル
英語	Sample
中国語 (中華人民共和国)	样品

対象機能 \*

ガジェット

旅程明細

対象マスタ \*

経費区分 *	勘定科目	税区分
<input type="checkbox"/> 1	国内出張	旅費交通費 課税(8%)
<input checked="" type="checkbox"/> 2	海外出張 国内移動	旅費交通費 課税(8%)

登録 一覧に戻る

確認  
登録します。  
決定 取り消し

5. 新規登録することができました。



会社: サンプル会社 | 検索基準日: 2015/01/07  
 ロケール: 日本語 | ステータス:  ステータスが無効のデータも検索  
 対象機能: | 対象マスタ: 経費区分マスタ  
 コードまたは名称:

検索 クリア

No	▲ フィルタリングコード	フィルタリング名	対象機能	対象マスタ	ステータス
1	000000	サンプル	ガジェット	経費区分マスタ	
2	AllowanceDetailv01_ExpType	日当明細	ガジェット	経費区分マスタ	
3	AllowanceDetailv02_ExpType	日当明細(複数通貨)	ガジェット	経費区分マスタ	
4	BillPaymentDetailv01_ExpType	請求書払明細	ガジェット	経費区分マスタ	
5	ExpenseDetailv01_ExpType	経費明細	ガジェット	経費区分マスタ	
6	ExpenseDetailv02_ExpType	経費明細(複数通貨)	ガジェット	経費区分マスタ	
7	LodgeDetailv01_ExpType	宿泊明細	ガジェット	経費区分マスタ	
8	LodgeDetailv02_ExpType	宿泊明細(複数通貨)	ガジェット	経費区分マスタ	
9	RouteDetailv01_ExpType	旅程明細	ガジェット	経費区分マスタ	
10	RouteDetailv02_ExpType	旅程明細(複数通貨)	ガジェット	経費区分マスタ	
11	RouteDetailv03_ExpType	旅程明細(近距離)	ガジェット	経費区分マスタ	

最初へ前へ 1 次へ最後へ

更新

1. 「サイトマップ」→「Kaiden!」→「マスタメンテナンス」→「フィルタリング設定」をクリックします。
2. 一覧画面で「検索」をクリックします。

会社: サンプル会社 | 検索基準日: 2015/01/07  
 ロケール: 日本語 | ステータス:  ステータスが無効のデータも検索  
 対象機能: | 対象マスタ: 経費区分マスタ  
 コードまたは名称:

検索 クリア

No	▲ フィルタリングコード	フィルタリング名	対象機能	対象マスタ	ステータス
----	--------------	----------	------	-------	-------

3. 一覧画面の対象データが表示されている行をクリックします。

フィルタリング 設定メンテナンス

新規登録

会社: サンプル会社 | 検索基準日: 2015/01/07  
 ロケール: 日本語 | ステータス:  ステータスが無効のデータも検索  
 対象機能: | 対象マスタ: 経費区分マスタ  
 コードまたは名称:

検索 クリア

No	▲ フィルタリングコード	フィルタリング名	対象機能	対象マスタ	ステータス
1	000000	サンプル	ガジェット	経費区分マスタ	
2	AllowanceDetailv01_ExpType	日当明細	ガジェット	経費区分マスタ	
3	AllowanceDetailv02_ExpType	日当明細(複数通貨)	ガジェット	経費区分マスタ	
4	BillPaymentDetailv01_ExpType	請求書払明細	ガジェット	経費区分マスタ	
5	ExpenseDetailv01_ExpType	経費明細	ガジェット	経費区分マスタ	
6	ExpenseDetailv02_ExpType	経費明細(複数通貨)	ガジェット	経費区分マスタ	
7	LodgeDetailv01_ExpType	宿泊明細	ガジェット	経費区分マスタ	
8	LodgeDetailv02_ExpType	宿泊明細(複数通貨)	ガジェット	経費区分マスタ	
9	RouteDetailv01_ExpType	旅程明細	ガジェット	経費区分マスタ	
10	RouteDetailv02_ExpType	旅程明細(複数通貨)	ガジェット	経費区分マスタ	
11	RouteDetailv03_ExpType	旅程明細(近距離)	ガジェット	経費区分マスタ	

最初へ前へ 1 次へ 最後へ

**i** コラム

一覧機能の操作方法は、[一覧画面の操作](#)を参照してください。

4. 登録/更新画面で情報を編集し、「更新」をクリックします。

フィルタリング 設定メンテナンス

← ゴー

期間一覧: 1900/01/01 - 2999/12/31  
 期間分割 期間変更

開始日\* - 終了日\*: 1900/01/01 - 2999/12/31

会社\*: サンプル会社  
 フィルタリングコード\*: 000000  
 フィルタリング名\*: 日本語: サンプル | 英語: Sample | 中国語(中華人民共和国): 样品  
 対象機能\*: ガジェット  
 旅程明細  
 対象マスタ\*: 経費区分マスタ

経費区分\* | 勘定科目 | 税率区分  
 | | |  
 1 | 国内出張 | 旅費交通費 | 課税(8%)  
 2 | 海外出張 国内移動 | 旅費交通費 | 課税(8%)

更新 削除 一覧に戻る

次の項目は編集不可項目です。

- 開始日
- 終了日
- 会社
- フィルタリング設定コード
- 対象機能
- 対象マスタ

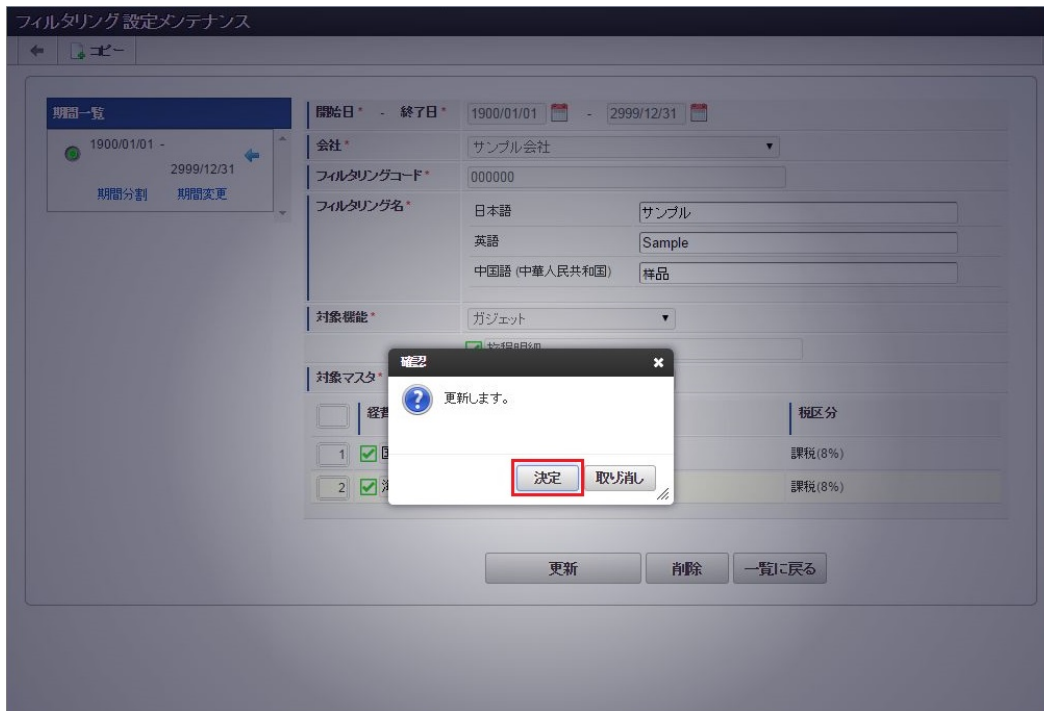
**i** コラム

フィルタリング対象のマスタは編集不可項目ですが、  
フィルタリング対象のマスタデータは編集可能です。

**i** コラム

期間機能の操作方法は、 [期間の操作](#) を参照してください。

5. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。



6. 更新することができました。



マスターデータの絞り込みは、対象の検索機能がいずれかのフィルタリング設定に合致した場合に有効になり、複数のフィルタリング設定に該当する場合は、AND条件として絞り込まれます。

本項では、旅費精算申請の経費区分マスタ検索を例に、フィルタリング設定のマスターデータの絞り込み方法を説明します。



コラム

旅費精算申請のフィルタ区分は、コンテンツです。

旅費精算申請には次のガジェットが含まれているものとします。

- 旅程明細
- 宿泊明細
- 日当明細
- 経費明細

経費区分マスタには次のマスターデータのみが登録されているものとします。

- 国内出張
- 国内宿泊日当
- 国内宿泊代・実費精算
- 海外出張 国内移動
- 海外出張 航空費
- 海外宿泊日当
- 海外出張 海外移動
- 海外宿泊代・実費精算
- 消耗品費
- 雑費

例①：フィルタリング設定を行わない場合

フィルタリング設定を行わない場合（フィルタリング設定が登録されていない場合）は、各フィルタ区分の設定は、全てのマスターデータをフィルタリング対象にした設定です。

フィルタリング設定（○：設定済み）

マスターデータ	旅費精算申請	旅程明細	宿泊明細	日当明細	経費明細
国内出張					
国内宿泊日当					
国内宿泊代・実費精算					
海外出張 国内移動					
海外出張 航空費					
海外宿泊日当					
海外出張 海外移動					
海外宿泊代・実費精算					
消耗品費					
雑費					

検索対象（○：検索対象）

マスターデータ	旅程明細	宿泊明細	日当明細	経費明細
国内出張	○	○	○	○
国内宿泊日当	○	○	○	○
国内宿泊代・実費精算	○	○	○	○

海外出張 国内移動	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
海外出張 航空費	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
海外宿泊日当	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
海外出張 海外移動	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
海外宿泊代・実費精算	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
消耗品費	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
雑費	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

### コラム

フィルタリング設定を行わない場合、全てのマスターデータが検索対象です。

#### 例②：コンテンツにのみフィルタリング設定を登録した場合

コンテンツにのみフィルタリング設定を登録した場合（ガジェットにフィルタリング設定を登録していない場合）は、次の2つのAND条件で絞り込みを行います。

- コンテンツのフィルタリング設定：設定したマスターデータを対象とする。
- ガジェットのフィルタリング設定：全てのマスターデータを対象とする。

フィルタリング設定（○：設定済み）

マスターデータ	旅費精算申請	旅程明細	宿泊明細	日当明細	経費明細
国内出張	<input type="radio"/>				
国内宿泊日当	<input type="radio"/>				
国内宿泊代・実費精算	<input type="radio"/>				
海外出張 国内移動					
海外出張 航空費					
海外宿泊日当					
海外出張 海外移動					
海外宿泊代・実費精算					
消耗品費					
雑費	<input type="radio"/>				

検索対象（○：検索対象）

マスターデータ	旅程明細	宿泊明細	日当明細	経費明細
国内出張	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
国内宿泊日当	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
国内宿泊代・実費精算	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>
海外出張 国内移動				
海外出張 航空費				
海外宿泊日当				
海外出張 海外移動				
海外宿泊代・実費精算				
消耗品費				
雑費	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>

## 例③：ガジェットにのみフィルタリング設定を登録した場合

ガジェットにのみフィルタリング設定を登録した場合（コンテンツにフィルタリング設定を登録していない場合）は、次の2つのAND条件で絞り込みを行います。

- コンテンツのフィルタリング設定：全てのマスタデータを対象とする。
- ガジェットのフィルタリング設定：設定したマスタデータを対象とする。

フィルタリング設定（○：設定済み）

マスタデータ	旅費精算申請	旅程明細	宿泊明細	日当明細	経費明細
国内出張		○			
国内宿泊日当				○	
国内宿泊代・実費精算			○		
海外出張 国内移動		○			
海外出張 航空費		○			
海外宿泊日当				○	
海外出張 海外移動		○			
海外宿泊代・実費精算			○		
消耗品費					○
雑費					○

検索対象（○：検索対象）

マスタデータ	旅程明細	宿泊明細	日当明細	経費明細
国内出張	○			
国内宿泊日当			○	
国内宿泊代・実費精算		○		
海外出張 国内移動	○			
海外出張 航空費	○			
海外宿泊日当			○	
海外出張 海外移動	○			
海外宿泊代・実費精算		○		
消耗品費				○
雑費				○

## 例④：コンテンツとガジェットにフィルタリング設定を登録した場合

コンテンツとガジェットにフィルタリング設定を登録した場合は、次の2つのAND条件で絞り込みを行います。

- コンテンツのフィルタリング設定：設定したマスタデータを対象とする。
- ガジェットのフィルタリング設定：設定したマスタデータを対象とする。

フィルタリング設定（○：設定済み）

マスタデータ	旅費精算申請	旅程明細	宿泊明細	日当明細	経費明細
国内出張	○	○			
国内宿泊日当	○			○	
国内宿泊代・実費精算	○		○		

海外出張 国内移動	○	
海外出張 航空費	○	
海外宿泊日当		○
海外出張 海外移動	○	
海外宿泊代・実費精算		○
消耗品費		○
雑費	○	○

検索対象 (○: 検索対象)

マスターデータ	旅程明細	宿泊明細	日当明細	経費明細
国内出張	○			
国内宿泊日当			○	
国内宿泊代・実費精算		○		
海外出張 国内移動				
海外出張 航空費				
海外宿泊日当				
海外出張 海外移動				
海外宿泊代・実費精算				
消耗品費				
雑費				○

## フィルタ対応表

各フィルタ区分で対応しているフィルタリング設定を説明します。

### ■ コンテンツ

コンテンツ	コンテンツID	経費区分マスタ
経費事前申請	gnexpadv_v01	○
経費精算申請	gnexpstl_v01	○
出張事前申請	trexpadv_v01	○
旅費精算申請	trexpstl_v01	○
交際費事前申請	etexpadv_v01	○
交際費精算申請	etexpstl_v01	○
経費事前申請 (多通貨)	gnexpadv_v02	○
経費精算申請 (多通貨)	gnexpstl_v02	○
出張事前申請 (多通貨)	trexpadv_v02	○
旅費精算申請 (多通貨)	trexpstl_v02	○
旅費精算申請 (近距離)	trexpstl_v03	○
交際費事前申請 (多通貨)	etexpadv_v02	○
交際費精算申請 (多通貨)	etexpstl_v02	○
経費支払申請	billpayment_v01	○
口座変更申請	bankaccount_v01	

通勤経路変更申請	commroute_v01
汎用申請	general_v01



### コラム

上記の表は初期データで登録されるコンテンツのみを一覧化しています。

#### ■ ガジェット

ガジェット	ガジェットクラス	バリエーション	経費区分マスタ
経費旅費情報（概算費用あり）	expenseInfo	v01	
経費旅費情報（概算費用なし）	expenseInfo	v02	
出張(旅費)情報（概算費用あり）	expenseInfo	v03	
出張(旅費)情報（概算費用なし）	expenseInfo	v04	
備考	generic	v01	
費用合計（合計値表示のみ）	generic	v02	
仮払情報	advance	v01	
精算情報	settle	v01	
精算情報（精算のみ）	settle	v02	
旅程明細	routeDetail	v01	○
旅程明細（複数通貨）	routeDetail	v02	○
旅程明細（近距離）	routeDetail	v03	○
経費明細	expenseDetail	v01	○
経費明細（複数通貨）	expenseDetail	v02	○
宿泊明細	lodgeDetail	v01	○
宿泊明細（複数通貨）	lodgeDetail	v02	○
日当明細	allowanceDetail	v01	○
日当明細（複数通貨）	allowanceDetail	v02	○
交際情報	entertainmentDetail	v01	
請求書払情報	billPaymentInfo	v01	
請求書払明細	billPaymentDetail	v01	○
会計期間チェック	accountingPeriodValidate	v01	
費用明細行数チェック	expenseCountValidate	v01	
通勤経路	chgCommRoute	v01	
従業員口座	chgEmpBank	v01	

## プロジェクトマスタ

本項では、プロジェクトマスタの設定方法を説明します。



- 概要
- メンテナンス
  - 新規登録
  - 更新
  - プロジェクト別アサイン編集
- インポート
  - インポートデータ作成
  - ジョブネットの設定
  - 実行パラメータ

## 概要

プロジェクトマスタは、経費や旅費、仮払金などの計上先として利用します。

経費や旅費を申請する際にこのプロジェクトに紐づけておくと、仕訳データ作成時に計上先としてこのプロジェクトが出力されます。メンテナンス、インポートの2種類の方法でマスタ設定が可能です。

### i コラム

経費や旅費の計上先としては、プロジェクトの他に **部門(組織)** があります。

申請書に以下のような明細が含まれている場合、

“13,240円” が選択されたプロジェクトの旅費交通費として計上されます。

旅程明細				
日付*	利用区間*	補足		
経費区分*	勘定科目	税区分	部門	プロジェクト
支払分類*	支払先		片道金額*	
経路検索連携				金額*
1	2014/04/01	新宿	新大阪	
<input checked="" type="checkbox"/>	国内出張	旅費交通費	課税(5%)	<input checked="" type="checkbox"/> 情報システム株式会...
	立替			13240
			<input type="checkbox"/> 往復	13240

## メンテナンス

本項では、メンテナンス機能を利用したマスタ設定方法を説明します。

### 新規登録

1. 「サイトマップ」→「Kaiden!」→「マスタメンテナンス」→「プロジェクト」をクリックします。
2. 一覧画面表示後、「新規登録」をクリックします。

3. 登録/更新画面で必要な情報を入力し、「登録」をクリックします。

プロジェクト

期間一覧

開始日 \* 終了日 \* 1900/01/01 - 2999/12/31

会社 \* サンプル会社

分類 \* ワークフロー利用

プロジェクトコード \* 000000

プロジェクト名 \*

日本語 サンプルプロジェクト

英語 Sample Project

中国語 (中華人民共和国) 示例項目

上位プロジェクト  上位プロジェクト

主管組織セット サンプル会社

主管組織  サンプル部門01

登録 一覧に戻る

- 分類  
プロジェクトの分類を選択します。  
分類が「ワークフロー利用」のプロジェクトのみ、ワークフロー機能で利用できます。
- プロジェクトコード  
会社ごとに一意のコードを入力します。
- プロジェクト名  
プロジェクトの名称を入力します。
- 上位プロジェクト  
プロジェクトに親子関係がある場合、親プロジェクトを選択します。
- 主管組織セット  
プロジェクトの主管組織セットを選択します。
- 主管組織  
プロジェクトの主管組織を選択します。

4. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。

プロジェクト

期間一覧

開始日 \* 終了日 \* 1900/01/01 - 2999/12/31

会社 \* サンプル会社

分類 \* ワークフロー利用

プロジェクトコード \* 000000

プロジェクト名 \*

日本語 サンプルプロジェクト

英語 Sample Project

中国語 (中華人民共和国) 示例項目

上位プロジェクト  上位プロジェクト

主管組織セット サンプル会社

主管組織  サンプル部門01

登録 一覧に戻る

確認

登録します。

決定 取り消し

5. 新規登録することができました。

intra-mart Top Workflow サンプル セットマップ 青柳辰巳 ? i

プロジェクト

登録しました。

期間一覧

1900/01/01 - 2999/12/31

期間分割 期間変更

開始日 \* 終了日 \* 1900/01/01 - 2999/12/31

会社 \* サンプル会社

分類 \* ワークフロー利用

プロジェクトコード \* 000000

プロジェクト名 \*

日本語 サンプルプロジェクト

英語 Sample Project

中国語 (中華人民共和国) 示例項目

上位プロジェクト  上位プロジェクト

主管組織セット サンプル会社

主管組織  サンプル部門01

更新 一覧に戻る

## 更新

1. 「サイトマップ」→「Kaiden!」→「マスタメンテナンス」→「プロジェクト」をクリックします。

2. 一覧画面で「検索」をクリックします。

The screenshot shows the 'プロジェクト' (Project) management interface. At the top, there are tabs for '新規登録' (New Registration) and 'プロジェクト別アサイン編集' (Edit Assignment by Project). Below the tabs is a search bar with a '検索' (Search) button highlighted by a red box, and a 'クリア' (Clear) button. Below the search bar is a table header with columns: 'No', '▲分類' (Classification), 'プロジェクトコード' (Project Code), 'プロジェクト名' (Project Name), and '上位プロジェクト' (Parent Project).

### i コラム

検索欄に検索したいプロジェクトの以下の項目を入力して「検索」をクリックすると、結果を一覧に表示します。

- 分類
- プロジェクトコード
- プロジェクト名
- 上位プロジェクト

3. 一覧画面の対象データが表示されている行をクリックします。

The screenshot shows the 'プロジェクト' (Project) management interface with a list of projects. The first row is highlighted with a red border. The table has the following data:

No	▲分類	プロジェクトコード	プロジェクト名	上位プロジェクト
1	ワークフロー利用	000000	サンプルプロジェクト	上位プロジェクト
2	ワークフロー利用	000001	oo情報システム株式会社 ワークフローシステム再構築プロジェクト	
3	ワークフロー利用	000002	社内環境整備プロジェクト	
4	ワークフロー利用	000003	xx社向け勤怠・経費申請・承認ワークフローシステム(SAPフロント)導入	
5	ワークフロー利用	000004	△社 システム保守(2016年度)	
6	ワークフロー利用	000005	システム更新対応(社内)	
7	上位プロジェクト	000000	上位プロジェクト	
8	作業実績利用	000001	oo社 ワークフローシステム保守	
9	作業実績利用	000002	H28年度通常運用(問合せ等)	
10	作業実績利用	000003	■社 システム構築検討支援	
11	作業実績利用	000004	新製品構築プロジェクト	
12	作業実績利用	000005	品質保証プロジェクト	

At the bottom right of the table, there are navigation links: '最初へ前へ' (Previous to First), '1' (Current page), '次へ最後へ' (Next to Last).

### i コラム

一覧機能の操作方法は、[一覧画面の操作](#)を参照してください。

4. 登録／更新画面で情報を編集し、「更新」をクリックします。

The screenshot shows the 'プロジェクト' (Project) detail page. It includes a '期間一覧' (Period List) sidebar on the left with '期間分割' (Period Split) and '期間変更' (Period Change) options. The main area contains a form with the following fields:

- 開始日 (Start Date): 1900/01/01
- 終了日 (End Date): 2999/12/31
- 会社 (Company): サンプル会社 (Sample Company)
- 分類 (Classification): ワークフロー利用 (Workflow Usage)
- プロジェクトコード (Project Code): 000000
- プロジェクト名 (Project Name): 日本語 (Japanese): サンプルプロジェクト (Sample Project); 英語 (English): Sample Project; 中国語 (中国人民共和国) (Chinese): 示例项目 (Example Project)
- 上位プロジェクト (Parent Project):  上位プロジェクト (Parent Project)
- 主管組織セット (Supervisor Organization Set): サンプル会社 (Sample Company)
- 主管組織 (Supervisor Organization):  サンプル部門01 (Sample Department 01)

At the bottom, there are two buttons: '更新' (Update) and '一覧に戻る' (Return to List). The '更新' button is highlighted with a red box.

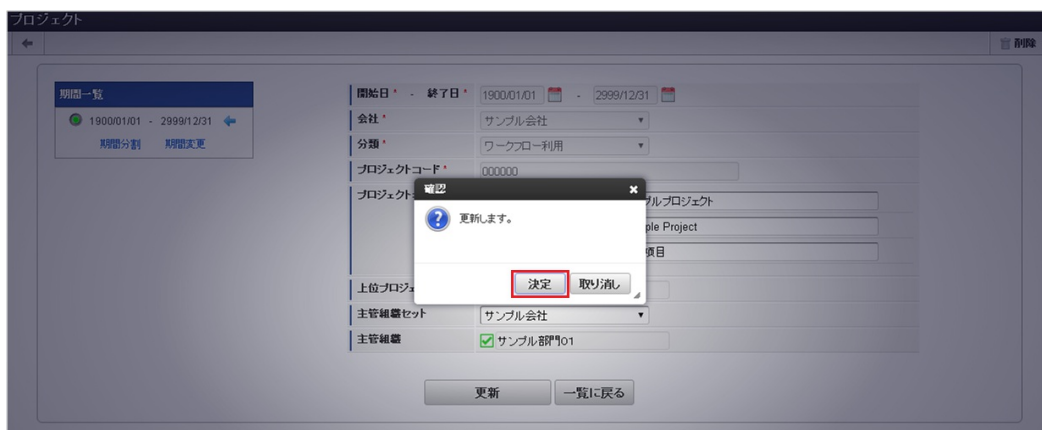
次の項目は編集不可項目です。

- 開始日
- 終了日
- 会社
- 分類
- プロジェクトコード

**i** コラム

期間機能の操作方法は、[期間の操作](#)を参照してください。

5. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。

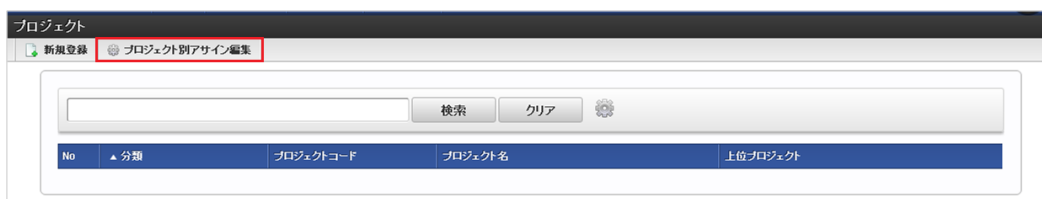


6. 更新することができました。



### プロジェクト別アサイン編集

1. 「サイトマップ」→「Kaiden!」→「メンテナンス」→「プロジェクト」をクリックします。
2. 一覧画面で「プロジェクト別アサイン編集」をクリックします。



3. プロジェクト別アサイン編集画面が表示されます。

プロジェクトアサイン(プロジェクト別)

会社	サンプル会社	検索基準日	2016/05/18
主管組織セット		ロケール	日本語
主管組織	<input type="checkbox"/> 下位組織を含む		
キーワード	<input type="text"/>		

検索 クリア

No	▲分類	プロジェクトコード	プロジェクト名	主管組織



### コラム

プロジェクトアサインマスタは、現状のワークフローにおいては利用されません。

## インポート

本項では、インポート機能を利用したマスタ設定方法を説明します。

### インポートデータ作成

インポートするデータを作成し、ストレージにアップロードします。  
作成するインポートデータの形式は、次の通りです。

- **ファイル形式**  
ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。  
以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のファイル形式です。

ファイル名 import.csv

文字コード UTF-8

区切り文字 ,

囲み文字 "

- **データ形式**

No(列)	項目名	必須	最大文字数	備考
1	会社コード	○	100	
2	プロジェクトコード	○	100	
3	ロケールID	○	50	ja : 日本語 en : 英語 zh_CN : 中国語
4	開始日		10	yyyy/MM/dd形式 インポートモードが 4、5の場合、使用されます。

5	終了日		10	yyyy/MM/dd形式 インポートモードが 4、5の場合、使用されます。
6	プロジェクト名	○	250	
7	削除フラグ	○	1	0 : 有効 1 : 無効 (論理削除)
8	会社コード (上位プロジェクト)		100	
9	プロジェクトコード (上位プロジェクト)		100	

**コラム**

複数のロケールで利用する場合は、必要な全ロケール分のデータを作成してください。

**コラム**

プロジェクトの分類、上位プロジェクトの分類は、自動的に「ワークフロー利用」が設定されます。  
プロジェクト、上位プロジェクトの分類を指定したい場合や、主管組織を設定したい場合は、  
『intra-mart Accel Kaiden! 勤務管理 / 管理者操作ガイド』のプロジェクトのインポートを参照してください。

**データサンプル**

```
"comp_sample_01","000000","ja","","","サンプルプロジェクト","0","",""
"comp_sample_01","000000","en","","","Sample Project","0","",""
"comp_sample_01","000000","zh_CN","","","样品项目","0","",""
```

**コラム**

上記は、日本語・英語・中国語の3ロケールを持つ場合のファイル例です。  
項目を省略する場合でも、「」で囲んでください。

- **アップロード先**

ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。  
以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のアップロード先です。

ディレクトリ kaiden/generic/master/project

ファイル名 import.csv

**コラム**

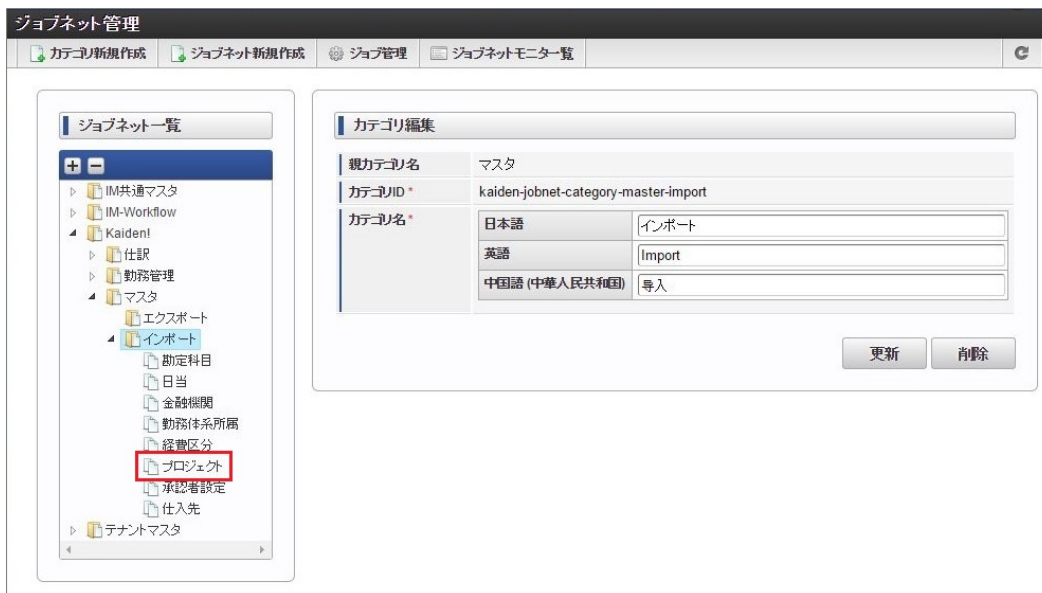
インストール直後などはアップロード先のディレクトリが作成されていません。  
ディレクトリの作成方法やファイルのアップロード方法は、次のドキュメントを参照してください。

- 『システム管理者操作ガイド』
- 『テナント管理者操作ガイド』

**ジョブネットの設定**

インポート機能用のジョブネットの設定を行います。

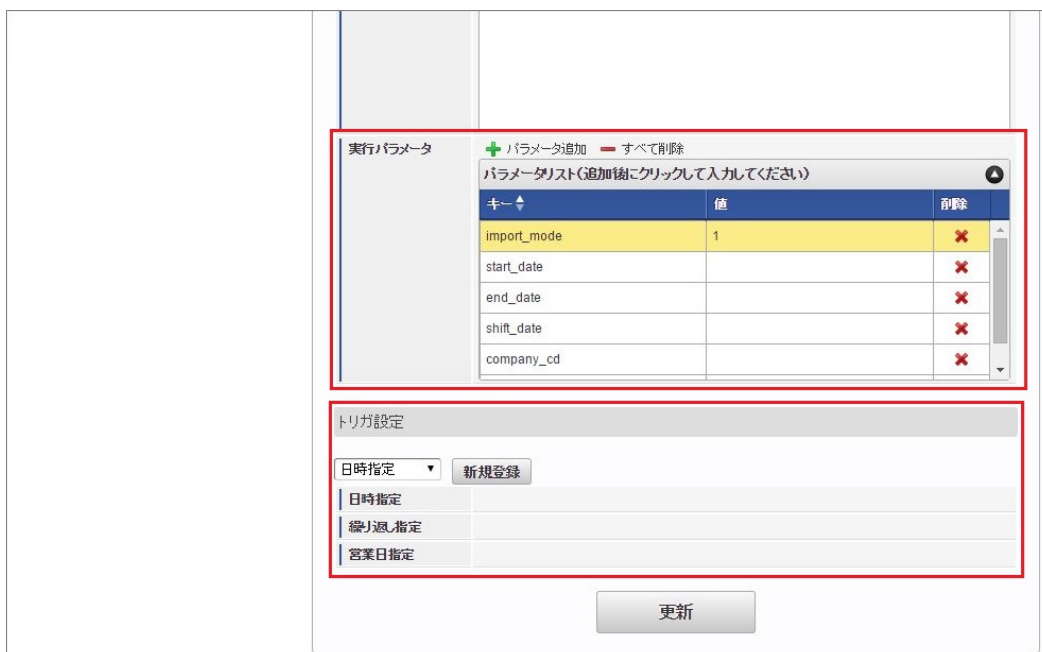
1. 「サイトマップ」→「テナント管理」→「ジョブネット設定」をクリックします。
2. ジョブネット一覧（画面左部）の「プロジェクト」をクリックします。



3. 「編集」をクリックします。



4. 必要に応じて「実行パラメータ」、「トリガ設定」を編集します。



**i** コラム

設定が必要な実行パラメータの詳細は、[実行パラメータ](#)を参照してください。  
トリガ設定の設定方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

**i** コラム

複数の「実行パラメータ」、「トリガ設定」を行う場合はジョブネットを複数作成してください。  
ジョブネットの作成方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

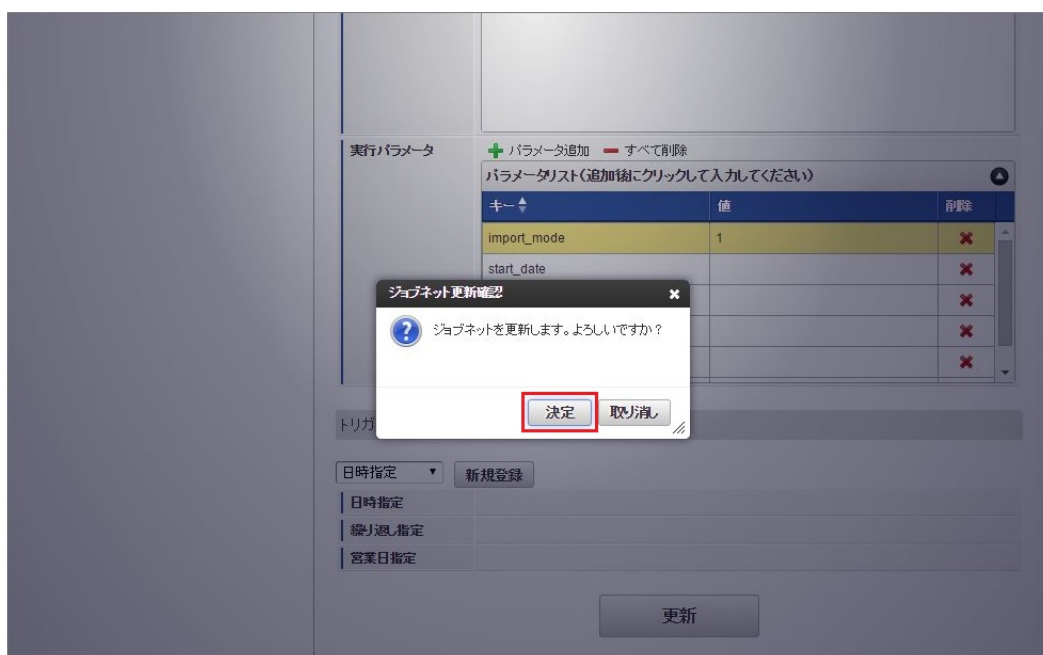
ジョブネット作成時には次のジョブを登録してください。

ジョブID	ジョブ名 (ジョブ選択時のツリー)
kaiden-job-master-import-generic-project	Kaiden! / マスタ / インポート / プロジェクト

5. 編集後、「更新」をクリックします。



6. 確認ポップアップの「決定」をクリックします。



7. ジョブネットが設定されました。






### コラム

ジョブネットの設定（実行）後、メンテナンス機能でインポートが正しく実行されたことを確認してください。

## 実行パラメータ

設定が可能な実行パラメータは次の通りです。

名称	キー	説明／設定値
エラースキップ	error_skip	会社別処理でエラー発生時の後続処理をスキップするか設定します。 (省略時：false)
ロック待ち時間	lock_wait	ロックの待ち時間を設定します。 (省略時：10秒)
処理対象会社グループセットコード	company_group_set_cd	インポートを行う会社の会社グループセットコードを設定します。 (省略時：登録済みの全会社を対象とします。)
処理対象会社グループコード	company_group_cd	インポートを行う会社の会社グループコードを設定します。 (省略時：登録済みの全会社を対象とします。)
処理対象会社コード	company_cd	インポートを行う会社の会社コードを設定します。 (省略時：登録済みの全会社を対象とします。)
コンダクター	conductor	ジョブの各処理間で実行されるコンダクターを設定します。 カンマ区切りで複数指定できます。 AbstractGenericJobConductorを継承したクラスのコンポーネント名を指定してください。 (省略時：コンダクターを使用しません。)
インポートモード	import_mode	インポートの処理モードを設定します。 参考： <a href="#">インポートモードと実行結果</a> (省略時：1) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1：単一期間（差分）モード</li> <li>■ 2：単一期間（一新）モード</li> <li>■ 3：単一期間（入替）モード</li> <li>■ 4：複数期間（差分）モード</li> <li>■ 5：複数期間（入替）モード</li> </ul>
開始日	start_date	インポート期間の開始日（yyyy/MM/dd）を設定します。 (省略時：ジョブの実行日)

名称	キー	説明／設定値
終了日	end_date	インポート期間の終了日 (yyyy/MM/dd) を設定します。 (省略時: システムの終了日)
シフト日数	shift_date	インポート期間の開始日に対する増減日数を設定します。 「-2147483648～2147483647」の範囲で設定してください。 (省略時: 0)
インポートファイルのパス	file_path	インポートファイルのstorage以降のパスを設定します。 (省略時: kaiden/generic/master/project/import.csv)
処理後のインポートファイルの操作モード	file_mode	処理後のインポートファイルの操作モードを設定します。 (省略時: 1) <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 1: 操作なし</li> <li>▪ 2: コピー(copy)</li> <li>▪ 3: アーカイブ(move)</li> <li>▪ 4: 正常終了 (警告含) 時アーカイブ(move)、エラー終了時操作なし</li> <li>▪ 5: 正常終了 (警告含) 時操作なし、エラー終了時アーカイブ(move)</li> <li>▪ 6: 削除(delete)</li> <li>▪ 7: 正常終了 (警告含) 時削除(delete)、エラー終了時操作なし</li> <li>▪ 8: 正常終了 (警告含) 時操作なし、エラー終了時削除(delete)</li> </ul>
アーカイブ先パス	archive_path	インポートファイルのアーカイブ先パスを設定します。 (省略時: kaiden/generic/master/project/import_{YMDHMSN}.csv)
文字コード	character	インポートファイルの文字コードを設定します。 (省略時: UTF-8) <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ UTF-8</li> <li>▪ S-JIS</li> </ul>
区切り文字	delimiter	インポートファイルの区切り文字を設定します。 (省略時: ,) <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ , : カンマ</li> <li>▪ \t : タブ</li> </ul>
囲み文字	enclosing	インポートファイルの囲み文字を設定します。 (省略時: ") <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ " : ダブルクォーテーション</li> </ul>
読込開始行数	start_rows	インポートファイルの読込開始行数を設定します。 (省略時: 0)
マスタID	masterId	インポートするマスタのIDを設定します。 プロジェクトマスタインポートの場合はジョブ設定の実行パラメータに「project」を設定します。

{YMDHMSN}: 「yyyyMMddHH24mmssfff」形式

## 税区分マスタ

本項では、税区分マスタの設定方法を説明します。

- [概要](#)
- [メンテナンス](#)
  - [新規登録](#)
  - [更新](#)

### 概要

税区分マスタは、課税・非課税・不課税などの税区分を管理します。

## メンテナンス

本項では、メンテナンス機能を利用したマスタ設定方法を説明します。

### 新規登録

1. 「サイトマップ」→「経費精算・旅費精算」→「マスタメンテナンス」→「税区分」をクリックします。
2. 一覧画面表示後、「新規登録」をクリックします。

The screenshot shows the 'Tax Division Master Maintenance' interface. At the top left, there is a 'New Registration' button highlighted with a red box. Below it is a search bar with a '検索' button and a gear icon. A table header is visible with columns: 'No', '税区分コード', '税区分名', '税率(%)', and 'ステータス'. The table body is currently empty.

3. 登録／更新画面で必要な情報を入力し、「登録」をクリックします。

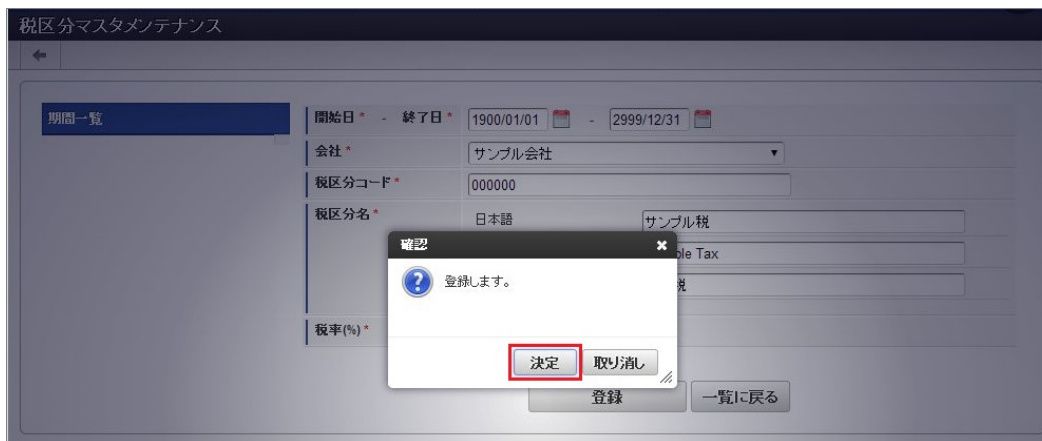
The screenshot shows the registration form for 'Tax Division Master Maintenance'. The form includes the following fields:

- 期間一覧 (Period List)
- 開始日 (Start Date): 1900/01/01
- 終了日 (End Date): 2999/12/31
- 会社 (Company): サンプル会社 (Sample Company)
- 税区分コード (Tax Division Code): 000000
- 税区分名 (Tax Division Name):
  - 日本語 (Japanese): サンプル税 (Sample Tax)
  - 英語 (English): Sample Tax
  - 中国語 (中華人民共和国) (Chinese (PRC)): 样品税 (Sample Tax)
- 税率(%) (Tax Rate (%)): 8

At the bottom, there are two buttons: '登録' (Register) and '一覧に戻る' (Return to List). The '登録' button is highlighted with a red box.

- 税区分コード  
会社ごとに一意のコードを入力します。
- 税区分名  
税区分の名称を入力します。
- 税率(%)  
税率を小数点なしの最大2桁で入力します。

4. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。



5. 新規登録することができました。



## 更新

1. 「サイトマップ」→「経費精算・旅費精算」→「マスタメンテナンス」→「税区分」をクリックします。
2. 一覧画面で「検索」をクリックします。



**i** コラム

検索欄に検索したい税区分の以下の項目を入力して「検索」をクリックすると、結果を一覧に表示します。

- 税区分コード
- 税区分名

3. 一覧画面の対象データが表示されている行をクリックします。

No	▲ 税区分コード	税区分名	税率(%)	ステータス
1	000000	サンプル税	8	●
2	V0	不課税	0	●
3	V5	課税(5%)	5	●
4	V8	課税(8%)	8	●
5	VA	非課税	0	●
6	VY	輸入仕入	0	●

**i** コラム

一覧機能の操作方法は、[一覧画面の操作](#)を参照してください。

4. 登録／更新画面で情報を編集し、「更新」をクリックします。

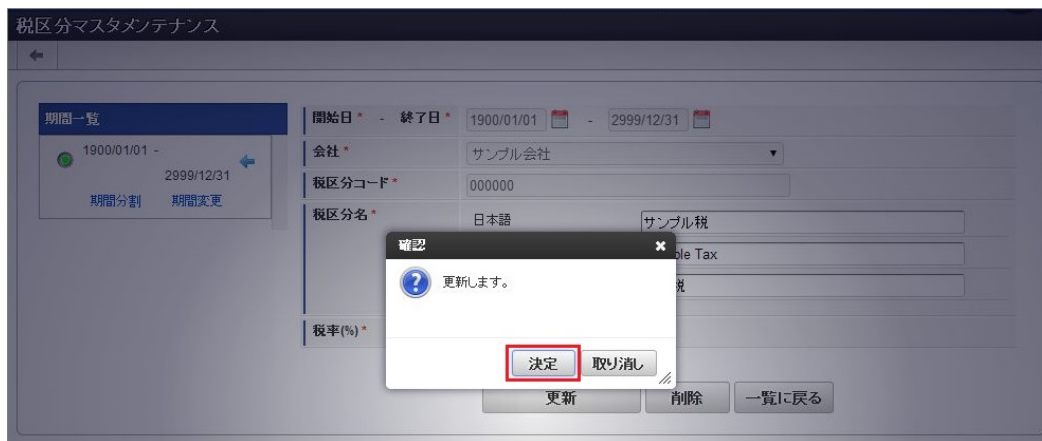
次の項目は編集不可項目です。

- 開始日
- 終了日
- 会社
- 税区分コード

**i** コラム

期間機能の操作方法は、[期間の操作](#)を参照してください。

5. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。



6. 更新することができました。



## 勘定科目マスタ

本項では、勘定科目マスタの設定方法を説明します。

- 概要
- メンテナンス
  - 新規登録
  - 更新
- インポート
  - インポートデータ作成
  - ジョブネットの設定
  - 実行パラメータ

### 概要

勘定科目マスタは、消耗品費、旅費交通費などの勘定科目を管理するためのものです。経費や旅費の申請時には、この勘定科目を直接入力するのではなく、経費区分（勘定科目と税区分のセット）を指定します。メンテナンス、インポートの2種類の方法でマスタ設定が可能です。

### メンテナンス

本項では、メンテナンス機能を利用したマスタ設定方法を説明します。

## 新規登録

1. 「サイトマップ」→「経費精算・旅費精算」→「マスタメンテナンス」→「勘定科目」をクリックします。
2. 一覧画面表示後、「新規登録」をクリックします。

3. 登録/更新画面で必要な情報を入力し、「登録」をクリックします。

- 勘定科目コード  
会社ごとに一意のコードを入力します。
- 勘定科目名  
勘定科目の名称を入力します。

4. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。

5. 新規登録することができました。

勘定科目マスタメンテナンス

登録しました。

新規登録

検索

No	▲ 勘定科目コード	勘定科目名	ステータス
1	000000	サンプル勘定科目	●
2	31000010	給料賃金	●
3	31000012	修繕費	●
4	31000013	通信費	●
5	31000014	会議費	●
6	31000015	広告宣伝費	●
7	31000016	販売管理費	●
8	31000017	接待交際費	●
9	31000018	荷造運賃	●
10	31000019	福利厚生費	●
11	31000021	水道光熱費	●
12	31000022	消耗品費	●
13	31000030	雑費	●

最初へ前へ 1 次へ最後へ

## 更新

1. 「サイトマップ」→「経費精算・旅費精算」→「マスタメンテナンス」→「勘定科目」をクリックします。
2. 一覧画面で「検索」をクリックします。

勘定科目マスタメンテナンス

新規登録

検索

No	▲ 勘定科目コード	勘定科目名	ステータス
----	-----------	-------	-------



### コラム

検索欄に検索したい勘定科目の以下の項目を入力して「検索」をクリックすると、結果を一覧に表示します。

- 勘定科目コード
- 勘定科目名

3. 一覧画面の対象データが表示されている行をクリックします。



勤定科目マスターメンテナンス

新規登録

検索

No	▲ 勘定科目コード	勘定科目名	ステータス
1	000000	サンプル勘定科目	●
2	31000010	給料賃金	●
3	31000012	修繕費	●
4	31000013	通信費	●
5	31000014	会議費	●
6	31000015	広告宣伝費	●
7	31000016	販売管理費	●
8	31000017	接待交際費	●
9	31000018	荷造運賃	●
10	31000019	福利厚生費	●
11	31000021	水道光熱費	●
12	31000022	消耗品費	●
13	31000030	雑費	●

最初へ前へ 1 次へ最後へ

**i** コラム

一覧機能の操作方法は、[一覧画面の操作](#)を参照してください。

4. 登録／更新画面で情報を編集し、「更新」をクリックします。

勤定科目マスターメンテナンス

←

期間一覧

1900/01/01 - 2999/12/31

期間分割 期間変更

開始日 \* - 終了日 \* 1900/01/01 - 2999/12/31

会社 \* サンプル会社

勘定科目コード \* 000000

勘定科目名 \*

日本語 サンプル勘定科目

英語 Sample Account

中国語 (中華人民共和国) 样品账户

更新 削除 一覧に戻る

次の項目は編集不可項目です。

- 開始日
- 終了日
- 会社
- 勘定科目コード

**i** コラム

期間機能の操作方法は、[期間の操作](#)を参照してください。

5. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。

勤定科目マスターメンテナンス

←

期間一覧

1900/01/01 - 2999/12/31

期間分割 期間変更

開始日 \* - 終了日 \* 1900/01/01 - 2999/12/31

会社 \* サンプル会社

勘定科目コード \* 000000

勘定科目名 \*

日本語 サンプル勘定科目

英語 Sample Account

中国語 (中華人民共和国) 样品账户

更新 削除 一覧に戻る

確認

更新します。

決定 取り消し

6. 更新することができました。



## インポート

本項では、インポート機能を利用したマスタ設定方法を説明します。

### インポートデータ作成

インポートするデータを作成し、ストレージにアップロードします。  
作成するインポートデータの形式は、次の通りです。

- ファイル形式

ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。  
以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のファイル形式です。

ファイル名 account\_import.csv

文字コード UTF-8

区切り文字 ,

囲み文字 “

- データ形式

No(列)	項目名	必須	最大文字数	備考
1	会社コード	○	100	
2	勘定科目コード	○	100	
3	ロケールID	○	50	ja : 日本語 en : 英語 zh_CN : 中国語
4	開始日		10	yyyy/MM/dd形式 未来互換用の項目ですので、 設定された場合でも使用しません。

5	終了日		10	yyyy/MM/dd形式 未来互換用の項目ですので、 設定された場合でも使用しません。
6	勘定科目名	○	250	
7	削除フラグ	○	1	0：有効 1：無効（論理削除）

### コラム

複数のロケールで利用する場合は、必要な全ロケール分のデータを作成してください。

### データサンプル

```
"comp_sample_01","000000","ja","","","サンプル勘定科目","0"
"comp_sample_01","000000","en","","","Sample Account","0"
"comp_sample_01","000000","zh_CN","","","品目","0"
```

### コラム

上記は、日本語・英語・中国語の3ロケールを持つ場合のファイル例です。  
項目を省略する場合でも、「”」で囲んでください。

### ■ アップロード先

ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。

以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のアップロード先です。

ディレクトリ kaiden/import/account

ファイル名 account\_import.csv

### コラム

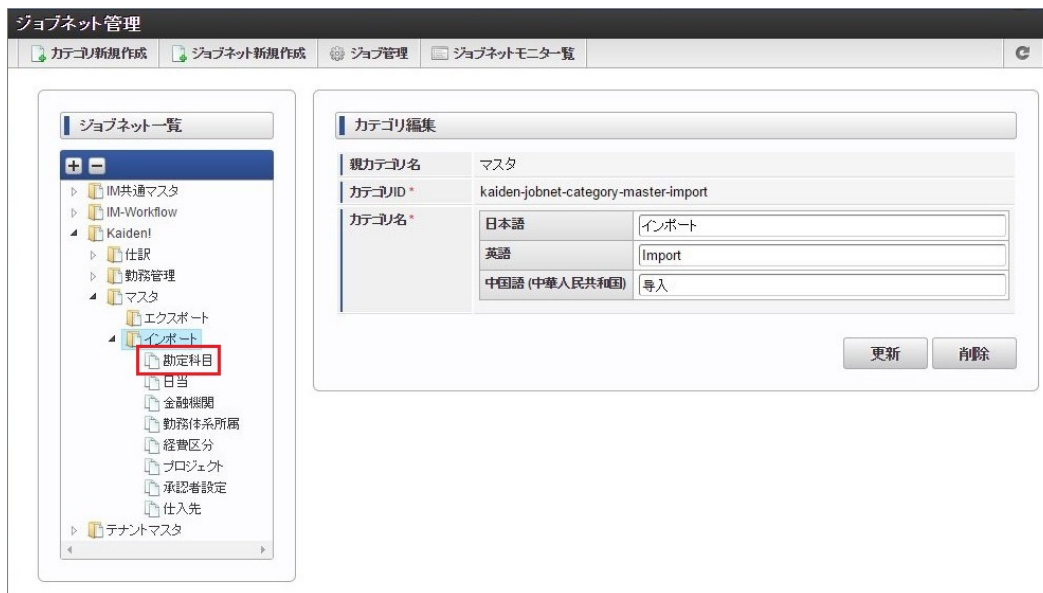
インストール直後などはアップロード先のディレクトリが作成されていません。  
ディレクトリの作成方法やファイルのアップロード方法は、次のドキュメントを参照してください。

- 『システム管理者操作ガイド』
- 『テナント管理者操作ガイド』

### ジョブネットの設定

インポート機能用のジョブネットの設定を行います。

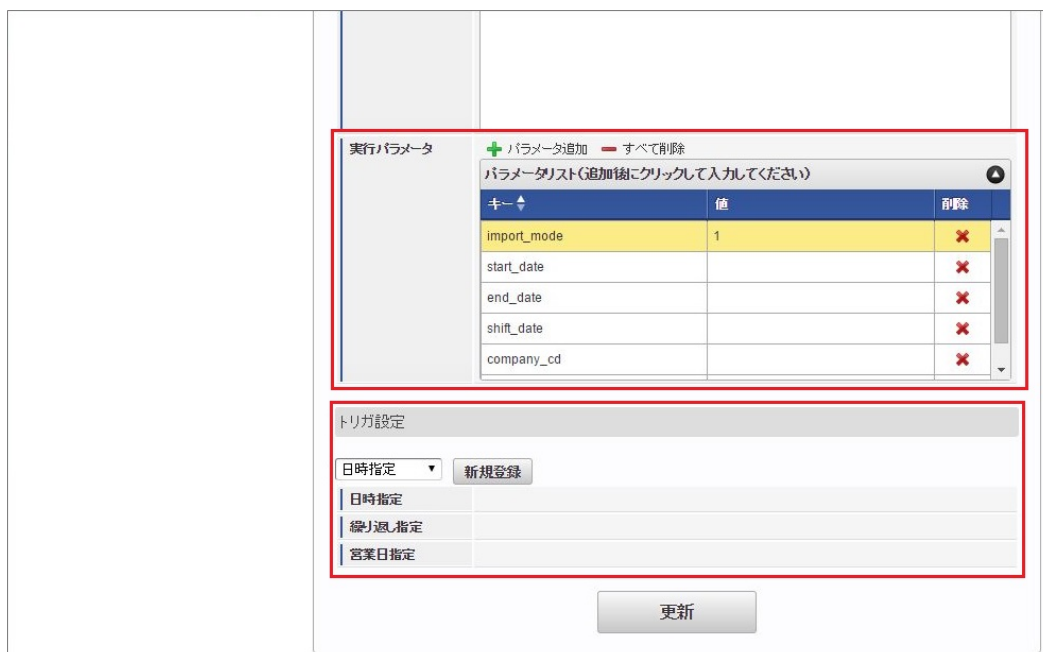
1. 「サイトマップ」→「テナント管理」→「ジョブネット設定」をクリックします。
2. ジョブネット一覧（画面左部）の「勘定科目」をクリックします。



3. 「編集」をクリックします。



4. 必要に応じて「実行パラメータ」、「トリガ設定」を編集します。



**i** コラム

設定が必要な実行パラメータの詳細は、[実行パラメータ](#)を参照してください。  
トリガ設定の設定方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

**i** コラム

複数の「実行パラメータ」、「トリガ設定」を行う場合はジョブネットを複数作成してください。  
ジョブネットの作成方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

ジョブネット作成時には次のジョブを登録してください。

ジョブID	ジョブ名 (ジョブ選択時のツリー)
kaiden-job-master-import-account	Kaiden! / マスタ / インポート / 勘定科目

5. 編集後、「更新」をクリックします。

The screenshot shows the '実行パラメータ' (Execution Parameters) section with a table containing the following data:

キー	値	削除
import_mode	1	✖
start_date		✖
end_date		✖
shift_date		✖
company_cd		✖

Below the table, there is a 'トリガ設定' (Trigger Settings) section with a '日時指定' (Date/Time Specification) dropdown and a '新規登録' (New Registration) button. At the bottom, the '更新' (Update) button is highlighted with a red box.

6. 確認ポップアップの「決定」をクリックします。

The screenshot shows the same job configuration screen as in step 5, but with a confirmation dialog box overlaid. The dialog box has the title 'ジョブネット更新確認' (Job Network Update Confirmation) and the message 'ジョブネットを更新します。よろしいですか?' (Update job network. Is it okay?). There are two buttons: '決定' (Decide) and '取り消し' (Cancel). The '決定' button is highlighted with a red box.

7. ジョブネットが設定されました。



ジョブネットの更新に成功しました。

実行パラメータ

キー	値
company_cd	
end_date	
import_mode	1
shift_date	
start_date	

トリガ設定

日時指定

繰り返し指定

営業日指定

即時実行 編集 削除



### コラム

ジョブネットの設定（実行）後、メンテナンス機能でインポートが正しく実行されたことを確認してください。

### 実行パラメータ

設定が可能な実行パラメータは次の通りです。

名称	キー	説明／設定値
インポートモード	import_mode	インポートの処理モードを設定します。 参考： <a href="#">インポートモードと実行結果</a> (省略時：1) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1：単一期間（差分）モード</li> <li>■ 2：単一期間（一新）モード</li> <li>■ 3：単一期間（入替）モード</li> </ul>
開始日	start_date	インポート期間の開始日（yyyy/MM/dd）を設定します。 (省略時：ジョブの実行日)
終了日	end_date	インポート期間の終了日（yyyy/MM/dd）を設定します。 (省略時：システムの終了日)
シフト日数	shift_date	インポート期間の開始日に対する増減日数を設定します。 「-2147483648～2147483647」の範囲で設定してください。 (省略時：0)
処理対象会社コード	company_cd	インポートを行う会社の会社コードを設定します。 (省略時：登録済みの全会社を対象とします。)
インポートファイル	target_file	インポートファイルのstorage以降のパスを設定します。 (省略時：kaiden/import/account/ account_import.csv)
文字コード	character	インポートファイルの文字コードを設定します。 (省略時：UTF-8) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ UTF-8</li> <li>■ S-JIS</li> </ul>

名称	キー	説明/設定値
区切り文字	delimiter	インポートファイルの区切り文字を設定します。 (省略時: ,) <ul style="list-style-type: none"><li> , : カンマ</li><li> \\t : タブ</li></ul>
囲み文字	enclosing	インポートファイルの囲み文字を設定します。 (省略時: ") <ul style="list-style-type: none"><li> " : ダブルクォーテーション</li></ul>
読込開始行数	start_rows	インポートファイルの読込開始行数を設定します。 (省略時: 1)
アーカイブファイル	archive_file	インポートファイルのアーカイブ先を設定します。 (省略時: kaiden/archive/import/bankfaciljp/ bankfaciljp_import_{YMDHMSN}.csv)
ファイル削除判定	delete_flag	インポートファイルの削除有無を設定します。 (省略時: false) <ul style="list-style-type: none"><li> true : 削除する</li><li> false : 削除しない</li></ul>
正常終了時の ファイル出力有無	normal_log	正常終了時の処理結果ファイル出力有無を設定します。 (省略時: true) <ul style="list-style-type: none"><li> true : 出力する</li><li> false : 出力しない</li></ul>

{YMDHMSN}: 「yyyyMMddHH24mmssfff」形式

## 経費区分マスタ

本項では、経費区分マスタの設定方法を説明します。

- [概要](#)
- [メンテナンス](#)
  - [新規登録](#)
  - [更新](#)
- [インポート](#)
  - [インポートデータ作成](#)
  - [ジョブネットの設定](#)
  - [実行パラメータ](#)

### 概要

経費区分マスタは、勘定科目と税区分の組み合わせを管理します。

仕訳（科目・税区分）に詳しくない方でもわかりやすい名称を付けておくことで、入力の間違いを防ぐことができます。メンテナンス、インポートの2種類の方法でマスタ設定が可能です。

### メンテナンス

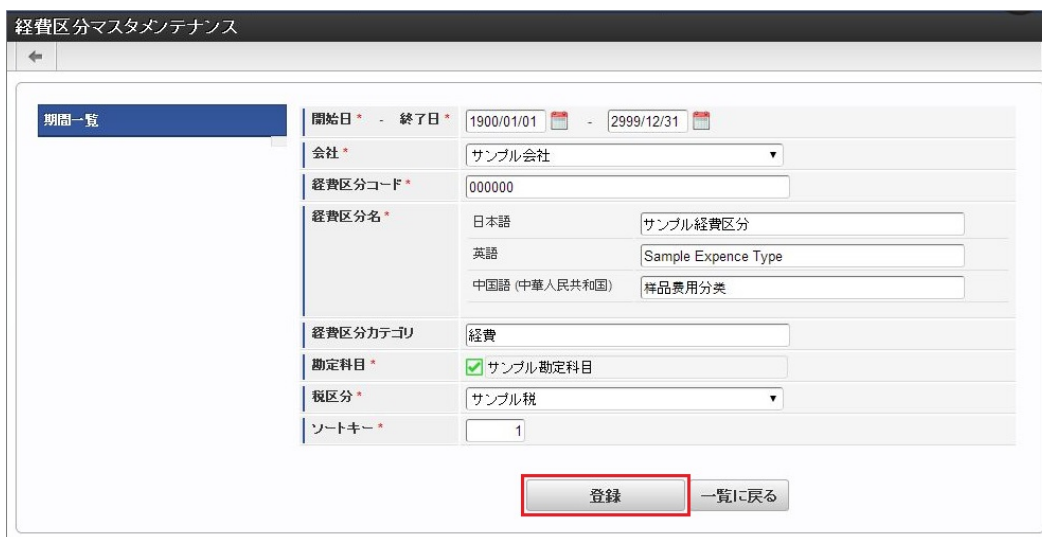
本項では、メンテナンス機能を利用したマスタ設定方法を説明します。

#### 新規登録

1. 「サイトマップ」→「経費精算・旅費精算」→「マスタメンテナンス」→「経費区分」をクリックします。
2. 一覧画面表示後、「新規登録」をクリックします。



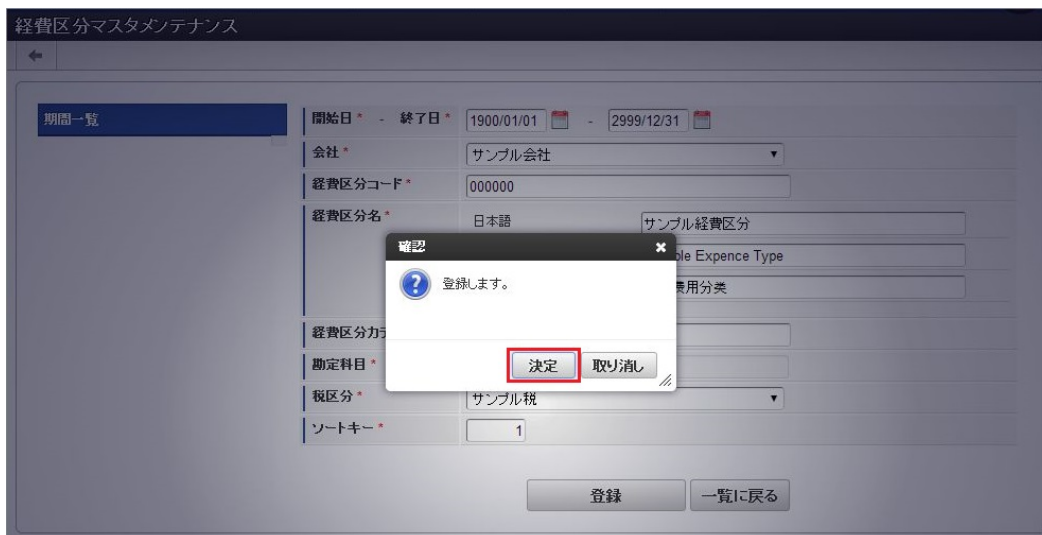
3. 登録／更新画面で必要な情報を入力し、「登録」をクリックします。



- 経費区分コード  
会社ごとに一意のコードを入力します。
- 経費区分名  
経費区分の名称を入力します。
- 経費区分カテゴリ  
経費区分を種類によってカテゴリ化したい場合に、任意の文字列を入力します。  
※現状では特に利用されません。
- 勘定科目  
経費区分として紐づけたい勘定科目を選択します。
- 税区分  
経費区分として紐づけたい税区分を選択します。

4. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。





5. 新規登録することができました。



## 更新

1. 「サイトマップ」→「経費精算・旅費精算」→「マスタメンテナンス」→「経費区分」をクリックします。
2. 一覧画面で「検索」をクリックします。



**i** コラム

検索欄に検索したい経費区分の以下の項目を入力して「検索」をクリックすると、結果を一覧に表示します。

- 経費区分コード
- 経費区分名
- 勘定科目コード
- 勘定科目名
- 税区分名

3. 一覧画面の対象データが表示されている行をクリックします。



**i** コラム

一覧機能の操作方法は、[一覧画面の操作](#)を参照してください。

4. 登録／更新画面で情報を編集し、「更新」をクリックします。

経費区分マスターメンテナンス

←

期間一覧

1900/01/01 - 2999/12/31  
期間分割 期間変更

開始日 \* - 終了日 \* 1900/01/01 - 2999/12/31

会社 \* サンプル会社

経費区分コード \* 000000

経費区分名 \*  
日本語 サンプル経費区分  
英語 Sample Expencc Type  
中国語 (中華人民共和国) 样品費用分類

経費区分カテゴリ 経費

勘定科目 \*  サンプル勘定科目

税区分 \* サンプル税

ソートキー \* 1

更新 削除 一覧に戻る

次の項目は編集不可項目です。

- 開始日
- 終了日
- 会社
- 経費区分コード



### コラム

期間機能の操作方法は、[期間の操作](#)を参照してください。

5. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。

経費区分マスターメンテナンス

←

期間一覧

1900/01/01 - 2999/12/31  
期間分割 期間変更

開始日 \* - 終了日 \* 1900/01/01 - 2999/12/31

会社 \* サンプル会社

経費区分コード \* 000000

経費区分名 \*  
日本語 サンプル経費区分  
英語 Sample Expencc Type  
中国語 (中華人民共和国) 样品費用分類

経費区分カテゴリ 経費

勘定科目 \*  サンプル勘定科目

税区分 \* サンプル税

ソートキー \* 1

更新 削除 一覧に戻る

確認  
更新します。  
決定 取り消し

6. 更新することができました。



## インポート

本項では、インポート機能を利用したマスタ設定方法を説明します。

### インポートデータ作成

インポートするデータを作成し、ストレージにアップロードします。  
作成するインポートデータの形式は、次の通りです。

- ファイル形式

ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。  
以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のファイル形式です。

ファイル名 expType\_import.csv

文字コード UTF-8

区切り文字 ,

囲み文字 “

- データ形式

No(列)	項目名	必須	最大文字数	備考
1	会社コード	○	100	
2	経費区分コード	○	100	
3	ロケールID	○	50	ja : 日本語 en : 英語 zh_CN : 中国語
4	開始日		10	yyyy/MM/dd形式 未来互換用の項目ですので、 設定された場合でも使用しません。
5	終了日		10	yyyy/MM/dd形式 未来互換用の項目ですので、 設定された場合でも使用しません。

6	経費区分名	○	250	
7	経費区分カテゴリ		250	
8	勘定科目コード	○	100	
9	税区分コード	○	100	
10	ソートキー	○	15	
11	削除フラグ	○	1	0：有効 1：無効（論理削除）

### コラム

複数のロケールで利用する場合は、必要な全ロケール分のデータを作成してください。

### データサンプル

```
"comp_sample_01","000000","ja","","","サンプル経費区分","","31001011","V8","0","0"
"comp_sample_01","000000","en","","","Sample Expense Type","","31001011","V8","0","0"
"comp_sample_01","000000","zh_CN","","","品目区分","","31001011","V8","0","0"
```

### コラム

上記は、日本語・英語・中国語の3ロケールを持つ場合のファイル例です。  
項目を省略する場合でも、「」で囲んでください。

### ■ アップロード先

ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。  
以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のアップロード先です。

ディレクトリ kaiden/import/expType

ファイル名 expType\_import.csv

### コラム

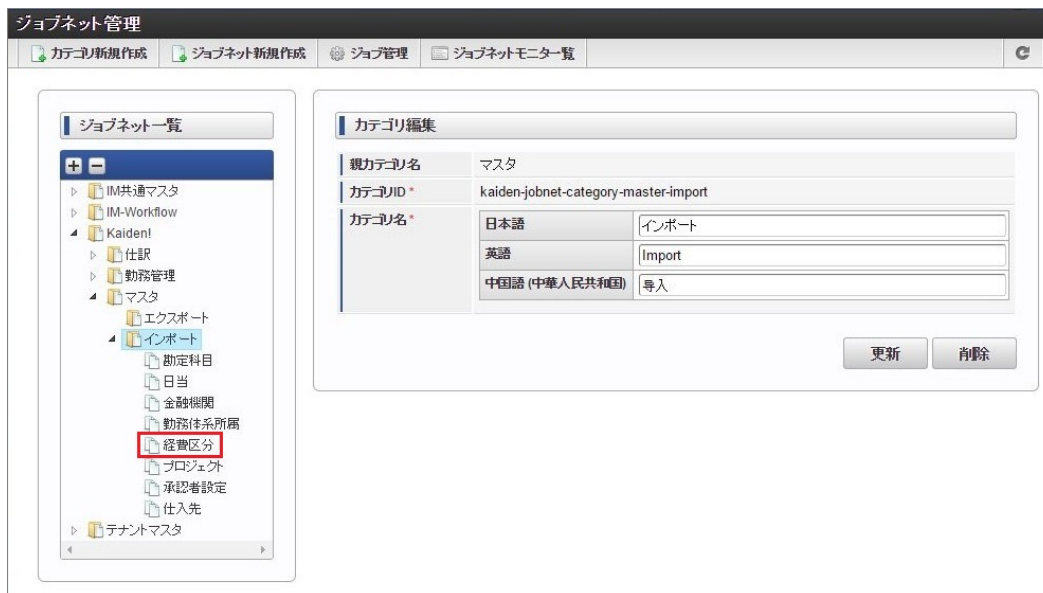
インストール直後などはアップロード先のディレクトリが作成されていません。  
ディレクトリの作成方法やファイルのアップロード方法は、次のドキュメントを参照してください。

- 『システム管理者操作ガイド』
- 『テナント管理者操作ガイド』

### ジョブネットの設定

インポート機能用のジョブネットの設定を行います。

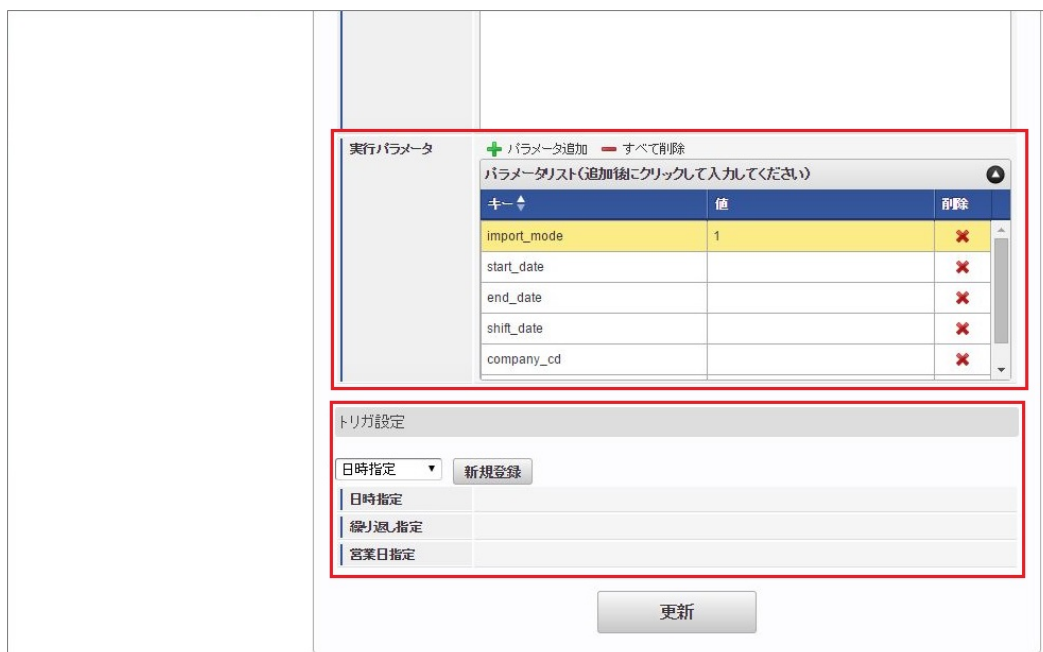
1. 「サイトマップ」→「テナント管理」→「ジョブネット設定」をクリックします。
2. ジョブネット一覧（画面左部）の「経費区分」をクリックします。



3. 「編集」をクリックします。



4. 必要に応じて「実行パラメータ」、「トリガ設定」を編集します。



**i** コラム

設定が必要な実行パラメータの詳細は、[実行パラメータ](#)を参照してください。  
トリガ設定の設定方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

**i** コラム

複数の「実行パラメータ」、「トリガ設定」を行う場合はジョブネットを複数作成してください。  
ジョブネットの作成方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

ジョブネット作成時には次のジョブを登録してください。

ジョブID	ジョブ名 (ジョブ選択時のツリー)
kaiden-job-master-import-exptype	Kaiden! / マスタ / インポート / 経費区分

5. 編集後、「更新」をクリックします。

The screenshot shows the '実行パラメータ' (Execution Parameters) section of a configuration interface. It includes a table with columns for 'キー' (Key), '値' (Value), and '削除' (Delete). The table contains the following data:

キー	値	削除
import_mode	1	✖
start_date		✖
end_date		✖
shift_date		✖
company_cd		✖

Below the table, there is a 'トリガ設定' (Trigger Settings) section with a '日時指定' (Date/Time Specification) dropdown and a '新規登録' (New Registration) button. At the bottom of the form, the '更新' (Update) button is highlighted with a red rectangular box.

6. 確認ポップアップの「決定」をクリックします。

This screenshot shows the same configuration screen as above, but with a confirmation dialog box titled 'ジョブネット更新確認' (Job Network Update Confirmation) overlaid. The dialog contains the text: 'ジョブネットを更新します。よろしいですか?' (Update the job network. Is it okay?). At the bottom of the dialog, the '決定' (Confirm) button is highlighted with a red rectangular box, and the '取り消し' (Cancel) button is also visible.

7. ジョブネットが設定されました。



ジョブネットの更新に成功しました。

実行パラメータ

キー	値
company_cd	
end_date	
import_mode	1
shift_date	
start_date	

トリガ設定

日時指定

繰り返し指定

営業日指定

即時実行 編集 削除

### コラム

ジョブネットの設定（実行）後、メンテナンス機能でインポートが正しく実行されたことを確認してください。

### 実行パラメータ

設定が可能な実行パラメータは次の通りです。

名称	キー	説明/設定値
インポートモード	import_mode	インポートの処理モードを設定します。 参考： <a href="#">インポートモードと実行結果</a> (省略時：1) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1：単一期間（差分）モード</li> <li>■ 2：単一期間（一新）モード</li> <li>■ 3：単一期間（入替）モード</li> </ul>
開始日	start_date	インポート期間の開始日（yyyy/MM/dd）を設定します。 (省略時：ジョブの実行日)
終了日	end_date	インポート期間の終了日（yyyy/MM/dd）を設定します。 (省略時：システムの終了日)
シフト日数	shift_date	インポート期間の開始日に対する増減日数を設定します。 「-2147483648～2147483647」の範囲で設定してください。 (省略時：0)
処理対象会社コード	company_cd	インポートを行う会社の会社コードを設定します。 (省略時：登録済みの全会社を対象とします。)
インポートファイル	target_file	インポートファイルのstorage以降のパスを設定します。 (省略時：kaiden/import/exptype/ exptype_import.csv)
文字コード	character	インポートファイルの文字コードを設定します。 (省略時：UTF-8) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ UTF-8</li> <li>■ S-JIS</li> </ul>



名称	キー	説明/設定値
区切り文字	delimiter	インポートファイルの区切り文字を設定します。 (省略時: ,) <ul style="list-style-type: none"><li> , : カンマ</li><li> \\t : タブ</li></ul>
囲み文字	enclosing	インポートファイルの囲み文字を設定します。 (省略時: ") <ul style="list-style-type: none"><li> " : ダブルクォーテーション</li></ul>
読込開始行数	start_rows	インポートファイルの読込開始行数を設定します。 (省略時: 1)
アーカイブファイル	archive_file	インポートファイルのアーカイブ先を設定します。 (省略時: kaiden/archive/import/exptype/ exptype_import_{YMDHMSN}.csv)
ファイル削除判定	delete_flag	インポートファイルの削除有無を設定します。 (省略時: false) <ul style="list-style-type: none"><li> true : 削除する</li><li> false : 削除しない</li></ul>
正常終了時の ファイル出力有無	normal_log	正常終了時の処理結果ファイル出力有無を設定します。 (省略時: true) <ul style="list-style-type: none"><li> true : 出力する</li><li> false : 出力しない</li></ul>

{YMDHMSN}: 「yyyyMMddHH24mmssfff」形式

## 支払方法マスタ

本項では、支払方法マスタの設定方法を説明します。

- [概要](#)
- [メンテナンス](#)
  - [新規登録](#)
  - [更新](#)

### 概要

支払方法マスタは、現金/銀行振込などの支払時の方法として利用します。

intra-mart Accel Kaiden! では、この「支払方法」により振込データ出力有無や仕訳データ作成時の債務勘定科目が利用されます。

### メンテナンス

本項では、メンテナンス機能を利用したマスタ設定方法を説明します。

#### 新規登録

1. 「サイトマップ」→「経費精算・旅費精算」→「マスタメンテナンス」→「支払方法」をクリックします。
2. 一覧画面表示後、「新規登録」をクリックします。

支払方法マスタメンテナンス

新規登録

検索

No	支払方法コード	支払方法名	▲ソートキー	ステータス
----	---------	-------	--------	-------

3. 登録／更新画面で必要な情報を入力し、「登録」をクリックします。

支払方法マスタメンテナンス

期間一覧

開始日 \* - 終了日 \* 1900/01/01 - 2999/12/31

会社 \* サンプル会社

支払方法コード \* 000000

支払方法名 \*

日本語	サンプル支払方法
英語	Sample Pay
中国語 (中華人民共和国)	样品付款方式

債務勘定科目コード \* 000000

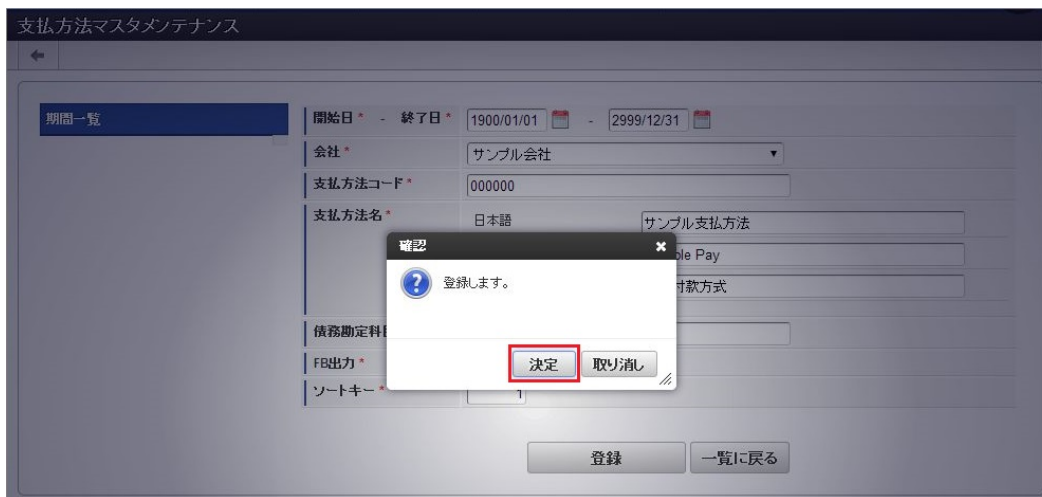
FB出力 \*  対象  対象外

ソートキー \* 1

登録 一覧に戻る

- 支払方法コード  
会社ごとに一意のコードを入力します。
- 支払方法名  
支払方法の名称を入力します。
- 債務勘定科目コード  
仕訳データ作成／出力時の債務勘定科目コードを入力します。
- FB出力  
「対象」を指定すると、振込データの出力対象として設定されます。

4. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。



5. 新規登録することができました。



## 更新

1. 「サイトマップ」→「経費精算・旅費精算」→「マスタメンテナンス」→「支払方法」をクリックします。
2. 一覧画面で「検索」をクリックします。



**i** コラム

検索欄に検索したい支払方法の以下の項目を入力して「検索」をクリックすると、結果を一覧に表示します。

- 支払方法コード
- 支払方法名

3. 一覧画面の対象データが表示されている行をクリックします。



**i** コラム

一覧機能の操作方法は、[一覧画面の操作](#)を参照してください。

4. 登録／更新画面で情報を編集し、「更新」をクリックします。

支払方法マスターメンテナンス

<p>期間一覧</p> <p>1900/01/01 - 2999/12/31</p> <p>期間分割 期間変更</p>	<p>開始日 * - 終了日 *</p> <p>1900/01/01 - 2999/12/31</p>
<p>会社 *</p> <p>サンプル会社</p>	<p>支払方法コード *</p> <p>000000</p>
<p>支払方法名 *</p> <p>日本語 サンプル支払方法</p> <p>英語 Sample Pay</p> <p>中国語 (中華人民共和国) 样品付款方式</p>	
<p>債務勘定科目コード *</p> <p>000000</p>	
<p>FB出力 *</p> <p><input checked="" type="radio"/> 対象 <input type="radio"/> 対象外</p>	
<p>ソートキー *</p> <p>1</p>	

更新 削除 一覧に戻る

次の項目は編集不可項目です。

- 開始日
- 終了日
- 会社
- 支払方法コード



コラム

期間機能の操作方法は、[期間の操作](#)を参照してください。

5. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。

支払方法マスターメンテナンス

<p>期間一覧</p> <p>1900/01/01 - 2999/12/31</p> <p>期間分割 期間変更</p>	<p>開始日 * - 終了日 *</p> <p>1900/01/01 - 2999/12/31</p>
<p>会社 *</p> <p>サンプル会社</p>	<p>支払方法コード *</p> <p>000000</p>
<p>支払方法名 *</p> <p>日本語 サンプル支払方法</p> <p>英語 Sample Pay</p> <p>中国語 (中華人民共和国) 样品付款方式</p>	
<p>債務勘定科目コード *</p> <p>000000</p>	
<p>FB出力 *</p> <p><input checked="" type="radio"/> 対象 <input type="radio"/> 対象外</p>	
<p>ソートキー *</p> <p>1</p>	

更新 削除 一覧に戻る

確認

更新します。

決定 取り消し

6. 更新することができました。



## 支払分類マスタ

本項では、支払分類マスタの設定方法を説明します。

- [概要](#)
- [メンテナンス](#)
  - [新規登録](#)
  - [更新](#)

### 概要

支払分類マスタは、従業員が立替えた支出か、またはそれ以外の方法での支出なのかの分類として利用します。

登録時に、「立替」の対象/対象外を設定できます。「立替」とは、従業員が精算時に一時的な立替払いを行うための項目で、立替精算の対象です。

intra-mart Accel Kaiden! では、この「支払分類」により仕訳出力の有無や仕訳データ作成時の債務勘定科目が利用されます。

### メンテナンス

本項では、メンテナンス機能を利用したマスタ設定方法を説明します。

#### 新規登録

1. 「サイトマップ」→「経費精算・旅費精算」→「マスタメンテナンス」→「支払分類」をクリックします。
2. 一覧画面表示後、「新規登録」をクリックします。

支払分類マスターメンテナンス

新規登録

検索

No	支払分類コード	支払分類名	▲ソートキー	ステータス
----	---------	-------	--------	-------

3. 登録／更新画面で必要な情報を入力し、「登録」をクリックします。

支払分類マスターメンテナンス

期間一覧

開始日 \* - 終了日 \* 1900/01/01 - 2999/12/31

会社 \* サンプル会社

支払分類コード \* 000000

支払分類名 \*

日本語	サンプル支払分類
英語	Sample Pay Type
中国語 (中華人民共和国)	样品付款分类

立替 \*  対象  対象外

仕訳出力 \*  対象  対象外

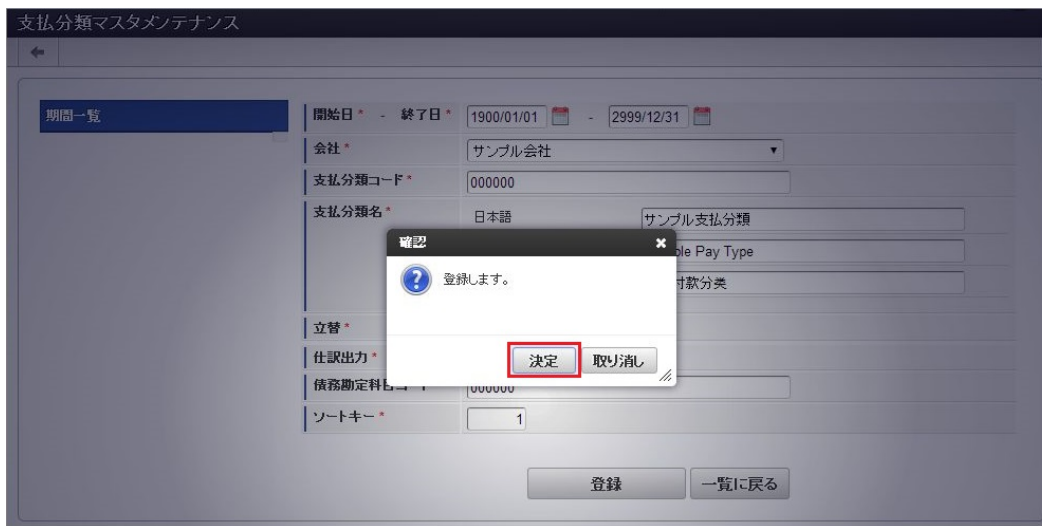
債務勘定科目コード \* 000000

ソートキー \* 1

登録 一覧に戻る

- 支払分類コード  
会社ごとに一意のコードを入力します。
- 支払分類名  
支払分類の名称を入力します。
- 立替  
「対象」を指定すると、従業員が立替えたことを示します。
- 仕訳出力  
「対象」を指定すると、仕訳データ作成／出力の対象として設定されます。
- 債務勘定科目コード  
仕訳データ作成／出力時の債務勘定科目コードを入力します。

4. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。



5. 新規登録することができました。



## 更新

1. 「サイトマップ」→「経費精算・旅費精算」→「マスタメンテナンス」→「支払分類」をクリックします。
2. 一覧画面で「検索」をクリックします。



支払分類マスタメンテナンス

新規登録

検索

No	支払分類コード	支払分類名	▲ソートキー	ステータス
----	---------	-------	--------	-------

### i コラム

検索欄に検索したい支払分類の以下の項目を入力して「検索」をクリックすると、結果を一覧に表示します。

- 支払分類コード
- 支払分類名

3. 一覧画面の対象データが表示されている行をクリックします。

支払分類マスタメンテナンス

新規登録

検索

No	支払分類コード	支払分類名	▲ソートキー	ステータス
1	000000	サンプル支払分類	1	●
2	0001	立替	1	●
3	0002	タクシー券	2	●
4	0003	JR券	3	●
5	0004	JAL/ANA券	4	●
6	0005	CorpCard	5	●

最初へ前へ 1 次へ最後へ

### i コラム

一覧機能の操作方法は、[一覧画面の操作](#)を参照してください。

4. 登録/更新画面で情報を編集し、「更新」をクリックします。

支払分類マスターメンテナンス

←

期間一覧

1900/01/01 - 2999/12/31  
期間分割 期間変更

開始日 \* - 終了日 \* 1900/01/01 - 2999/12/31

会社 \* サンプル会社

支払分類コード \* 000000

支払分類名 \*  
日本語 サンプル支払分類  
英語 Sample Pay Type  
中国語 (中華人民共和国) 样品付款分类

立替 \*  対象  対象外

仕訳出力 \*  対象  対象外

債務勘定科目コード \* 000000

ソートキー \* 1

更新 削除 一覧に戻る

次の項目は編集不可項目です。

- 開始日
- 終了日
- 会社
- 支払分類コード
- 立替



### コラム

期間機能の操作方法は、[期間の操作](#)を参照してください。

5. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。

支払分類マスターメンテナンス

←

期間一覧

1900/01/01 - 2999/12/31  
期間分割 期間変更

開始日 \* - 終了日 \* 1900/01/01 - 2999/12/31

会社 \* サンプル会社

支払分類コード \* 000000

支払分類名 \*  
日本語 サンプル支払分類  
英語 Sample Pay Type  
中国語 (中華人民共和国) 样品付款分类

立替 \*  対象  対象外

仕訳出力 \*  対象  対象外

債務勘定科目コード \* 000000

ソートキー \* 1

更新 削除 一覧に戻る

確認  
更新します。  
決定 取り消し

6. 更新することができました。

更新しました。

新規登録

検索

No	支払分類コード	支払分類名	▲ソートキー	ステータス
1	000000	サンプル支払分類	1	●
2	0001	立替	1	●
3	0002	タクシー券	2	●
4	0003	JR券	3	●
5	0004	JAL/ANA券	4	●
6	0005	CorpCard	5	●

最初へ前へ 1 次へ最後へ

## 日当マスタ

本項では、日当マスタの設定方法を説明します。

- 概要
- メンテナンス
  - 新規登録
  - 更新
- インポート
  - インポートデータ作成
  - ジョブネットの設定
  - 実行パラメータ

### 概要

日当マスタは、旅費規程に基づいて、申請者の資格種別から適切な日当額を自動的に算出するためのものです。

日当マスタの資格種別には、役職／ロールが利用できます。

メンテナンス、インポートの2種類の方法でマスタ設定が可能です。

## 注意

資格種別に利用するロールは、カテゴリに”KAIDEN”を設定したロールのみ利用できます。

編集	ユーザーコード	カテゴリ	ロール名	表示名
			account_manager	アカウント管理者
		KAIDEN	allowance_01	一般社員
		KAIDEN	allowance_02	管理職
			authz_manager	認可管理者
			calendar_manager	カレンダー管理者
		im_master	im_master_manager	IM共通マスタ管理者
		im_master	im_master_operator	IM共通マスタ運用管理者
		im_workflow	im_workflow_manager	IM-Workflow 管理者
		im_workflow	im_workflow_operator	IM-Workflow 運用管理者

## メンテナンス

本項では、メンテナンス機能を利用したマスタ設定方法を説明します。

### 新規登録

1. 「サイトマップ」→「経費精算・旅費精算」→「マスタメンテナンス」→「日当」をクリックします。
2. 一覧画面表示後、「新規登録」をクリックします。

No	日当コード	日当名	ステータス
----	-------	-----	-------

3. 登録／更新画面で必要な情報を入力し、「登録」をクリックします。

日当マスターメンテナンス

←

期間一覧

開始日 \* - 終了日 \* 1900/01/01 - 2999/12/31

会社 \* サンプル会社

日当コード \* 000000

日当名 \*  
日本語 サンプル日当  
英語 Sample Allowance  
中国語 (中華人民共和国) 样品日补贴

通貨 \* JPY

	算定基準	資格コード	金額 *	優先度 *
1	ロール	管理職	10000	10
2	ロール	一般社員	5000	20
3			3000	30

登録 一覧に戻る

- 日当コード  
会社ごとに一意のコードを入力します。
- 日当名  
日当の名称を入力します。
- 通貨  
通貨を選択します。
- 算定基準  
「ロール」または「役職」を選択します。  
空欄の指定も可能です。
- 資格コード  
算定基準に「ロール」を指定した場合、ロールがリストされますので選択します。  
算定基準に「役職」を指定した場合、役職がリストされますので選択します。  
算定基準を指定しない場合は入力不可です。
- 金額  
金額を入力します。
- 優先度  
優先度を入力します。  
数字が小さいほど優先度が高く設定されます。]

### コラム

上記の画面のように登録した場合、  
管理職ロールを保持する社員が申請する場合には **10,000円**  
一般社員ロールを保持する社員が申請する場合には **5,000円**  
その他の社員が申請する場合には **3,000円** が表示されます。  
管理職ロールと一般社員ロールを両方保持する場合は、  
優先度が高い(優先度の数字が低い)管理職ロールの金額である **10,000円** が設定されます。

4. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。

日当マスタメンテナンス

期間一覧

開始日 \* - 終了日 \* 1900/01/01 - 2999/12/31

会社 \* サンプル会社

日当コード \* 000000

日当名 \* 日本語 サンプル日当

通貨 \*

登録します。

決定 取り消し

金額 \* 優先度 \*

No	ロール	管理職	金額	優先度
1	ロール	管理職	10000	10
2	ロール	一般社員	5000	20
3			3000	30

登録 一覧に戻る

5. 新規登録することができました。

intra-mart Top Workflow テナント管理 Kaiden サイトマップ 青柳辰巳

日当マスタメンテナンス 登録しました。

新規登録

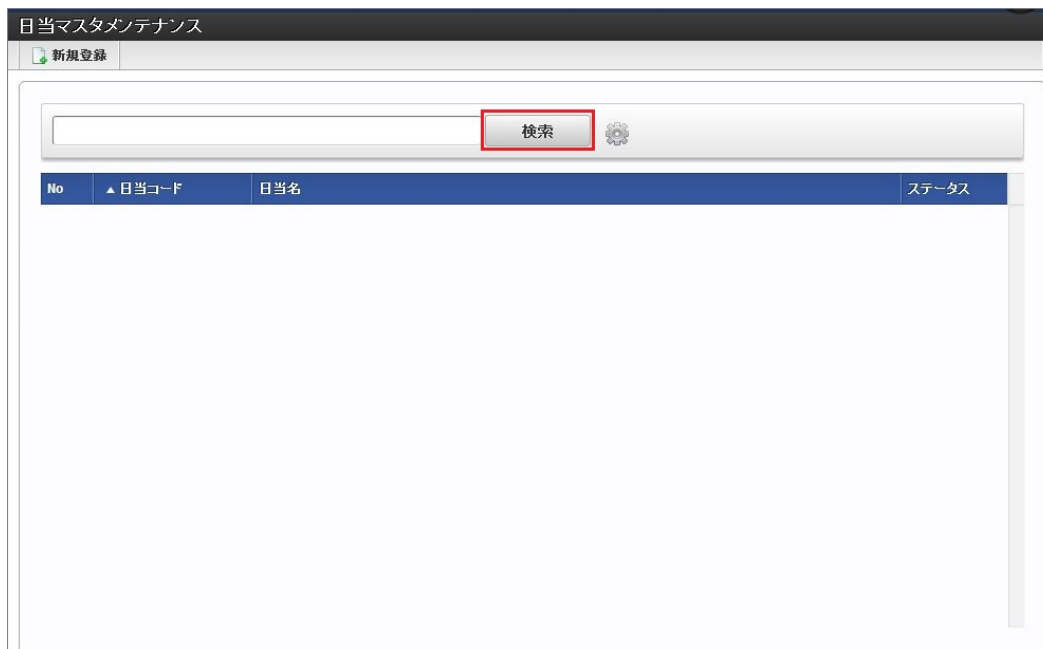
検索

No	▲ 日当コード	日当名	ステータス
1	000000	サンプル日当	●
2	1000	国内日当(200km未満)	●
3	2000	国内日当(200km以上)	●
4	3000	国外日当	●

最初へ前へ 1 次へ最後へ

## 更新

1. 「サイトマップ」→「経費精算・旅費精算」→「マスタメンテナンス」→「日当」をクリックします。
2. 一覧画面で「検索」をクリックします。

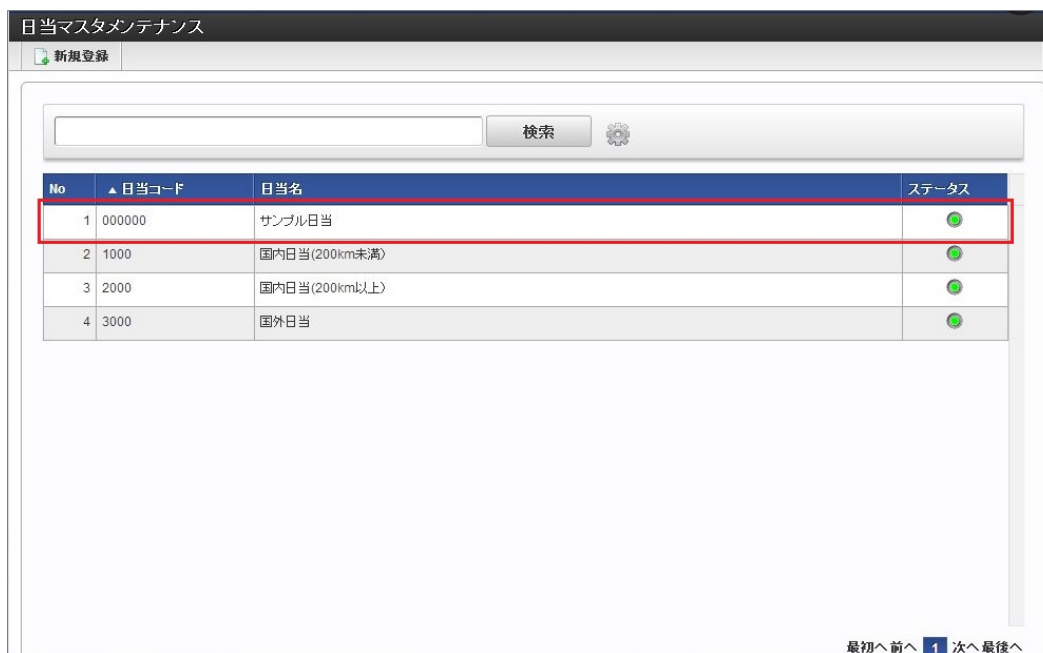


**i** コラム

検索欄に検索したい日当の以下の項目を入力して「検索」をクリックすると、結果を一覧に表示します。

- 日当コード
- 日当名

3. 一覧画面の対象データが表示されている行をクリックします。



**i** コラム

一覧機能の操作方法は、[一覧画面の操作](#)を参照してください。

4. 登録／更新画面で情報を編集し、「更新」をクリックします。

日当マスターメンテナンス

←

期間一覧

1900/01/01 - 2999/12/31  
期間分割 期間変更

開始日 \* - 終了日 \* 1900/01/01 - 2999/12/31

会社 \* サンプル会社

日当コード \* 000000

日当名 \* 日本語 サンプル日当  
英語 Sample Allowance  
中国語 (中華人民共和国) 样品日补贴

通貨 \* JPY

	算定基準	資格コード	金額 *	優先度 *
1	ロール	管理職	10000	10
2	ロール	一般社員	5000	20
3			3000	30

更新 削除 一覧に戻る

次の項目は編集不可項目です。

- 開始日
- 終了日
- 会社
- 日当コード



#### コラム

期間機能の操作方法は、[期間の操作](#)を参照してください。

5. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。

日当マスターメンテナンス

←

期間一覧

1900/01/01 - 2999/12/31  
期間分割 期間変更

開始日 \* - 終了日 \* 1900/01/01 - 2999/12/31

会社 \* サンプル会社

日当コード \* 000000

日当名 \* 日本語 サンプル日当  
英語 Sample Allowance  
中国語 (中華人民共和国) 样品日补贴

通貨 \* JPY

	算定基準	資格コード	金額 *	優先度 *
1	ロール	管理職	10000	10
2	ロール	一般社員	5000	20
3			3000	30

更新 削除 一覧に戻る

確認  
更新します。  
決定 取り消し

6. 更新することができました。





## インポート

本項では、インポート機能を利用したマスタ設定方法を説明します。

### インポートデータ作成

インポートするデータを作成し、ストレージにアップロードします。  
作成するインポートデータの形式は、次の通りです。

- **ファイル形式**

ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。  
以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のファイル形式です。

ファイル名	■ allowance_header.csv 日当コード・日当名称等の基本情報ファイル
	■ allowance_dtl.csv 日当コードごとの資格(ロール/役職)に対する日当金額ファイル

文字コード UTF-8

区切り文字 ,

囲み文字 “

- **データ形式 (allowance\_header.csv)**

No(列)	項目名	必須	最大文字数	備考
1	会社コード	○	100	
2	日当コード	○	100	
3	ロケールID	○	50	ja : 日本語 en : 英語 zh_CN : 中国語

4	開始日		10	yyyy/MM/dd形式 未来互換用の項目ですので、 設定された場合でも使用しません。
5	終了日		10	yyyy/MM/dd形式 未来互換用の項目ですので、 設定された場合でも使用しません。
6	日当名	○	250	
7	通貨コード	○	100	
8	削除フラグ	○	1	0：有効 1：無効（論理削除）



コラム

複数のロケールで利用する場合は、必要な全ロケール分のデータを作成してください。

データサンプル

```
"comp_sample_01","000000","ja","","","サンプル日当","JPY","0"
"comp_sample_01","000000","en","","","Sample Allowance","JPY","0"
"comp_sample_01","000000","zh_CN","","","品日","JPY","0"
```



コラム

上記は、日本語・英語・中国語の3ロケールを持つ場合のファイル例です。  
項目を省略する場合でも、「」で囲んでください。

■ データ形式 (allowance\_dtl.csv)

No(列)	項目名	必須	最大文字数	備考
1	会社コード	○	100	
2	日当コード	○	100	
3	連番	○	18	
4	算定基準コード	○	100	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ <b>300004-ROLE</b> ルールを設定する場合</li> <li>■ <b>300004-POST</b> 役職を設定する場合</li> </ul>
5	資格種別コード	○	100	ルールまたは役職のコードを設定します。
6	金額	○	28	
7	ソートキー	○	15	

データサンプル

```
"comp_sample_01","000000","0","300004-ROLE","allowance_02","300","0"
"comp_sample_01","000000","1","300004-ROLE","allowance_02","200","10"
```

■ アップロード先

ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。  
以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のアップロード先です。

ディレクトリ kaiden/import/allowance

ファイル名 allowance\_header.csv  
allowance\_dtl.csv

## コラム

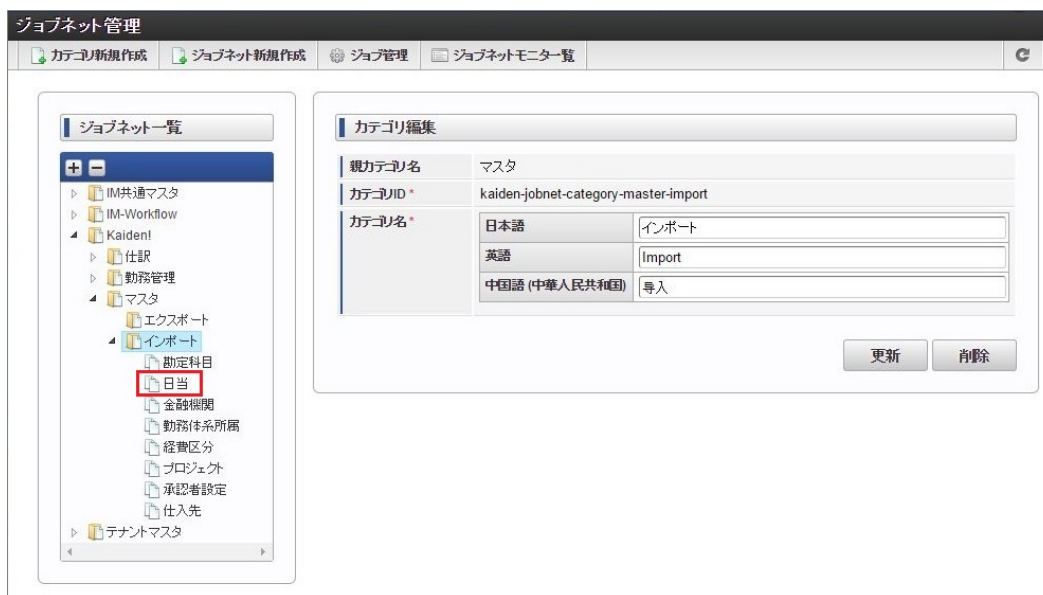
インストール直後などはアップロード先のディレクトリが作成されていません。  
ディレクトリの作成方法やファイルのアップロード方法は、次のドキュメントを参照してください。

- 『システム管理者操作ガイド』
- 『テナント管理者操作ガイド』

## ジョブネットの設定

インポート機能用のジョブネットの設定を行います。

1. 「サイトマップ」→「テナント管理」→「ジョブネット設定」をクリックします。
2. ジョブネット一覧（画面左部）の「日当」をクリックします。



3. 「編集」をクリックします。



4. 必要に応じて「実行パラメータ」、「トリガ設定」を編集します。

実行パラメータ

+ パラメータ追加 - すべての削除  
パラメータリスト(追加後にクリックして入力してください)

キー	値	削除
import_mode	1	×
start_date		×
end_date		×
shift_date		×
company_cd		×

トリガ設定

日時指定 ▼ 新規登録

日時指定

繰り返し指定

営業日指定

更新

**i** コラム

設定が必要な実行パラメータの詳細は、[実行パラメータ](#)を参照してください。  
トリガ設定の設定方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

**i** コラム

複数の「実行パラメータ」、「トリガ設定」を行う場合はジョブネットを複数作成してください。  
ジョブネットの作成方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

ジョブネット作成時には次のジョブを登録してください。

ジョブID	ジョブ名 (ジョブ選択時のツリー)
kaiden-job-master-import-allowance	Kaiden! / マスタ / インポート / 日当

5. 編集後、「更新」をクリックします。

実行パラメータ

+ パラメータ追加 - すべての削除  
パラメータリスト(追加後にクリックして入力してください)

キー	値	削除
import_mode	1	×
start_date		×
end_date		×
shift_date		×
company_cd		×

トリガ設定

日時指定 ▼ 新規登録

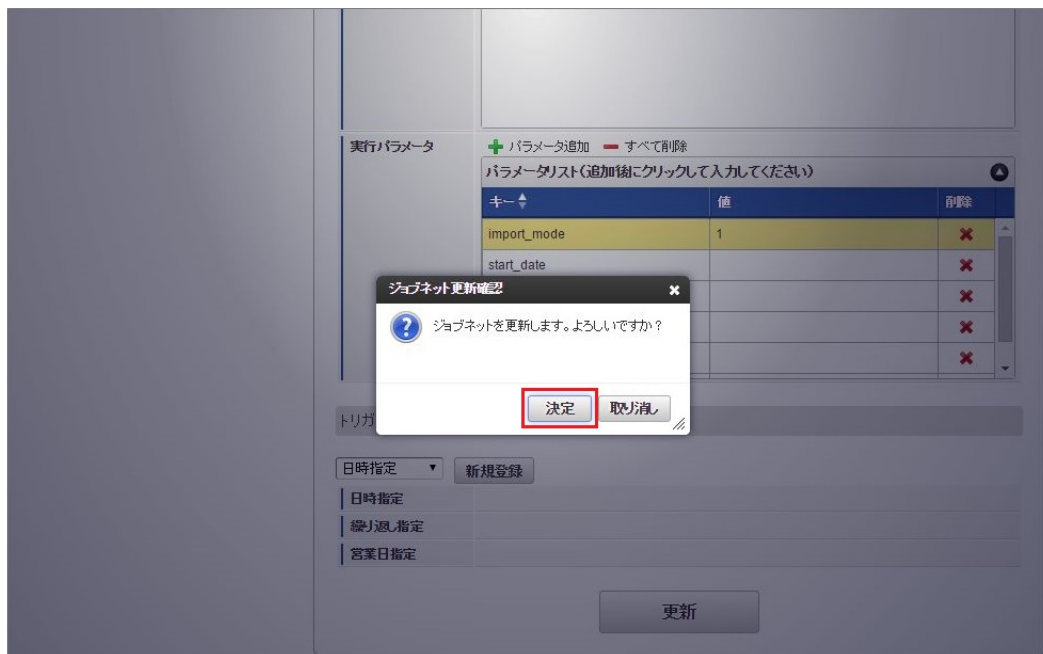
日時指定

繰り返し指定

営業日指定

更新

6. 確認ポップアップの「決定」をクリックします。



7. ジョブネットが設定されました。



### **i** コラム

ジョブネットの設定（実行）後、メンテナンス機能でインポートが正しく実行されたことを確認してください。

## 実行パラメータ

設定が可能な実行パラメータは次の通りです。

名称	キー	説明／設定値
インポートモード	import_mode	インポートの処理モードを設定します。 参考： <a href="#">インポートモードと実行結果</a> （省略時：1） <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 1：単一期間（差分）モード</li> <li>▪ 2：単一期間（一新）モード</li> <li>▪ 3：単一期間（入替）モード</li> </ul>
開始日	start_date	インポート期間の開始日（yyyy/MM/dd）を設定します。 （省略時：ジョブの実行日）

名称	キー	説明 / 設定値
終了日	end_date	インポート期間の終了日 (yyyy/MM/dd) を設定します。 (省略時: システムの終了日)
シフト日数	shift_date	インポート期間の開始日に対する増減日数を設定します。 「-2147483648~2147483647」の範囲で設定してください。 (省略時: 0)
処理対象会社コード	company_cd	インポートを行う会社の会社コードを設定します。 (省略時: 登録済みの全会社を対象とします。)
インポートファイル	target_file	インポートファイルのstorage以降のパスを設定します。 (省略時 : kaiden/import/allowance/allowance_header.csv : kaiden/import/allowance/allowance_dtl.csv)
文字コード	character	インポートファイルの文字コードを設定します。 (省略時: UTF-8) <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ UTF-8</li> <li>▪ S-JIS</li> </ul>
区切り文字	delimiter	インポートファイルの区切り文字を設定します。 (省略時: ,) <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ , : カンマ</li> <li>▪ \t : タブ</li> </ul>
囲み文字	enclosing	インポートファイルの囲み文字を設定します。 (省略時: ") <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ " : ダブルクォーテーション</li> </ul>
読込開始行数	start_rows	インポートファイルの読込開始行数を設定します。 (省略時: 0)
アーカイブファイル	archive_file	インポートファイルのアーカイブ先を設定します。 (省略時 : : kaiden/archive/import/allowance/allowance_header_{YMDHMSN}.csv : kaiden/archive/import/allowance/allowance_dtl_{YMDHMSN}.csv)
ファイル削除判定	delete_flag	インポートファイルの削除有無を設定します。 (省略時: false) <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ true : 削除する</li> <li>▪ false : 削除しない</li> </ul>
正常終了時の ファイル出力有無	normal_log	正常終了時の処理結果ファイル出力有無を設定します。 (省略時: true) <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ true : 出力する</li> <li>▪ false : 出力しない</li> </ul>

{YMDHMSN} : 「yyyyMMddHH24mmssfff」形式

## 仕訳パラメータマスタ

本項では、仕訳パラメータマスタの設定方法を説明します。

- [概要](#)
- [メンテナンス](#)
  - [新規登録](#)
  - [更新](#)

## 概要

仕訳パラメータマスタは、仕訳データ作成機能に関わる設定を管理します。

仕訳パラメータマスタの設定内容により、仕訳作成時の処理やFBデータ出力の内容が変わります。

## メンテナンス

本項では、メンテナンス機能を利用したマスタ設定方法を説明します。

## 新規登録

1. 「サイトマップ」→「経費精算・旅費精算」→「マスタメンテナンス」→「仕訳パラメータ」をクリックします。
2. 一覧画面表示後、「新規登録」をクリックします。

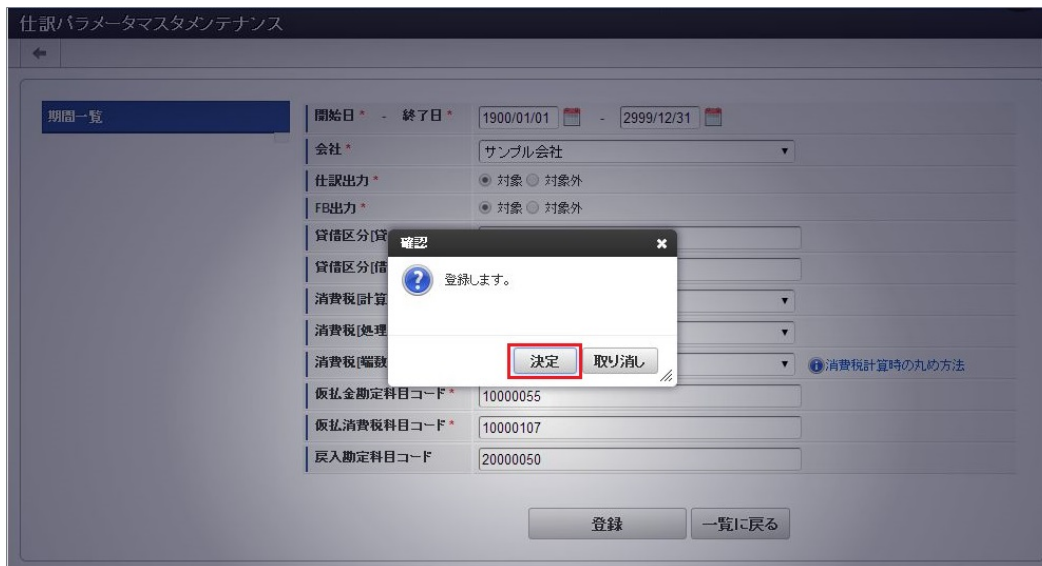
3. 登録/更新画面で必要な情報を入力し、「登録」をクリックします。

- 仕訳出力  
「対象」を指定すると、仕訳出力が有効に設定されます。
- FB出力  
「対象」を指定すると、FBデータ出力が有効に設定されます。
- 貸借区分[貸方]  
貸方レコードであることを識別するための値を指定します。  
※ 経理システムなど出力した仕訳データの連携先で必要な値にしてください。
- 貸借区分[借方]  
借方レコードであることを識別するための値を指定します。

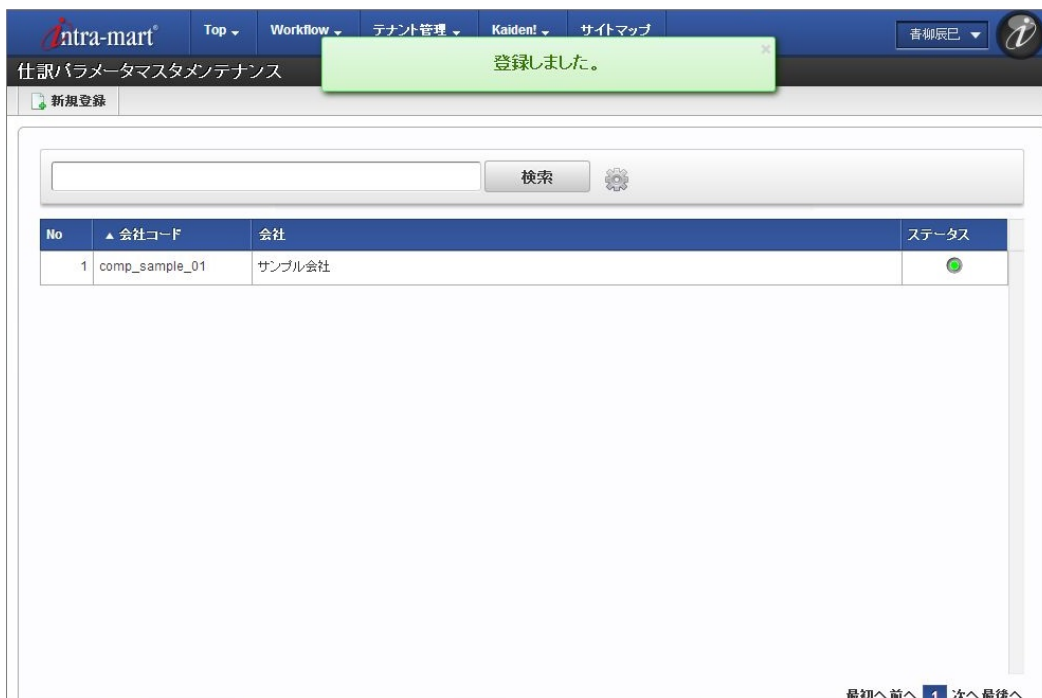
※ 経理システムなど出力した仕訳データの連携先で必要な値にしてください。

- 消費税[計算単位]  
税抜経理の場合に消費税を計算する単位です。「明細単位」のみ指定可能です。
- 消費税[処理区分]  
「税抜経理」を選択すると、経費支出などの費用にかかる仮払消費税を別レコードに分割して出力します。
- 消費税[端数処理区分]  
税抜経理の場合に使用する、消費税計算時の丸め方法です。
- 仮払金勘定科目コード  
事前申請書にて入力された仮払金に関する仕訳で使用する勘定科目コードです。
- 仮払消費税科目コード  
税抜経理の場合に仮払消費税に関する仕訳で使用する勘定科目コードです。
- 戻入勘定科目コード  
精算申請書で戻入が発生した場合の仕訳で使用する勘定科目コードです。  
未指定の場合は、事前申請書で選択した支払方法の「債務勘定科目コード」の設定値が利用されます。

4. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。



5. 新規登録することができました。



## 更新

1. 「サイトマップ」→「経費精算・旅費精算」→「メンテナンス」→「仕訳パラメータ」をクリックします。



2. 一覧画面で「検索」をクリックします。

仕訳パラメータマスターメンテナンス

新規登録

検索

No	▲会社コード	会社	ステータス
----	--------	----	-------

### i コラム

検索欄に検索したい仕訳パラメータの以下の項目を入力して「検索」をクリックすると、結果を一覧に表示します。

- 会社コード
- 会社

3. 一覧画面の対象データが表示されている行をクリックします。

仕訳パラメータマスターメンテナンス

新規登録

検索

No	▲会社コード	会社	ステータス
1	comp_sample_01	サンプル会社	

最初へ前へ 1 次へ最後へ

### i コラム

一覧機能の操作方法は、[一覧画面の操作](#)を参照してください。

4. 登録／更新画面で情報を編集し、「更新」をクリックします。

仕訳パラメータメンテナンス

←

期間一覧

1900/01/01 - 2999/12/31

期間分割 期間変更

開始日 \* - 終了日 \* 1900/01/01 - 2999/12/31

会社 \* サンプル会社

仕訳出力 \*  対象  対象外

FB出力 \*  対象  対象外

貸借区分(貸方) \* 50

貸借区分(借方) \* 40

消費税(計算単位) \* 明細単位

消費税(処理区分) \* 税抜経理

消費税(端数処理区分) \* HALF\_UP ⓘ 消費税計算時の丸め方法

仮払金勘定科目コード \* 10000055

仮払消費税科目コード \* 10000107

戻入勘定科目コード \* 20000050

更新 削除 一覧に戻る

次の項目は編集不可項目です。

- 開始日
- 終了日
- 会社



### コラム

期間機能の操作方法は、[期間の操作](#)を参照してください。

5. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。

仕訳パラメータメンテナンス

←

期間一覧

1900/01/01 - 2999/12/31

期間分割 期間変更

開始日 \* - 終了日 \* 1900/01/01 - 2999/12/31

会社 \* サンプル会社

仕訳出力 \*  対象  対象外

FB出力 \*  対象  対象外

貸借区分(貸) \*

貸借区分(借) \*

消費税(計算) \*

消費税(処理) \*

消費税(端数) \* HALF\_UP ⓘ 消費税計算時の丸め方法

仮払金勘定科目コード \* 10000055

仮払消費税科目コード \* 10000107

戻入勘定科目コード \* 20000050

更新 削除 一覧に戻る

確認

更新します。

決定 取り消し

6. 更新することができました。



## 会計期間マスタ

本項では、会計期間マスタの設定方法を説明します。

- [概要](#)
- [メンテナンス](#)
  - [新規登録](#)
  - [更新](#)

### 概要

会計期間は、申請書の申請可能な期間や承認期日を管理します。  
 会計期間チェックガジェットによりこのデータが参照され、申請／承認可能か判断されます。

### メンテナンス

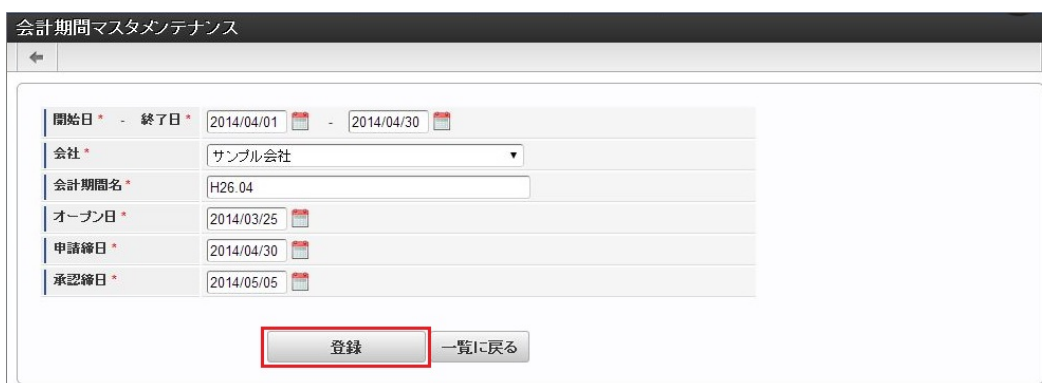
本項では、メンテナンス機能を利用したマスタ設定方法を説明します。

#### 新規登録

1. 「サイトマップ」→「経費精算・旅費精算」→「マスタメンテナンス」→「会計期間」をクリックします。
2. 一覧画面表示後、「新規登録」をクリックします。

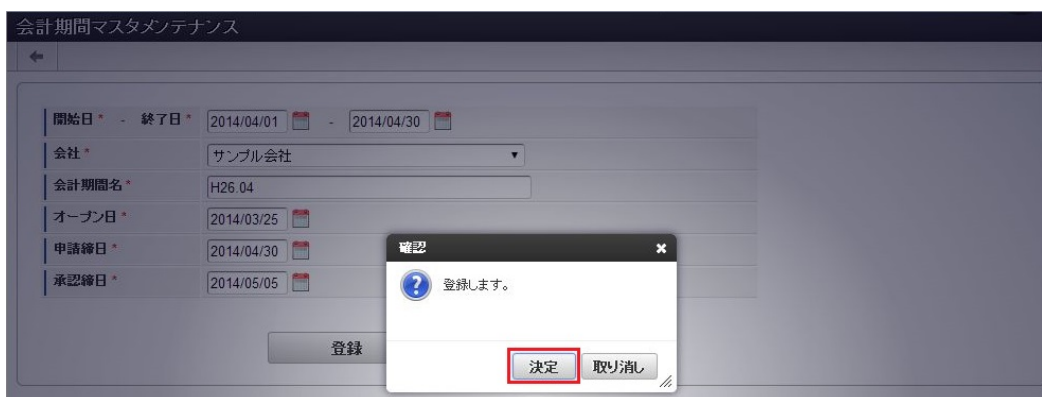


3. 登録／更新画面で必要な情報を入力し、「登録」をクリックします。



- 会計期間名  
会計期間の名称を入力します。
- オープン日  
申請が可能になる日付を入力します。
- 申請締日  
申請を締切る日付を入力します。
- 承認締日  
承認を締切る日付を入力します。

4. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。



5. 新規登録することができました。

登録しました。

No	会計期間名	▲開始日	終了日	オープン日	申請締日	承認締日
1	H25.04	2013/04/01	2013/04/30	2013/03/25	2013/04/30	2013/05/05
2	H25.05	2013/05/01	2013/05/31	2013/04/25	2013/05/31	2013/06/05
3	H25.06	2013/06/01	2013/06/30	2013/05/25	2013/06/30	2013/07/05
4	H25.07	2013/07/01	2013/07/31	2013/06/25	2013/07/31	2013/08/05
5	H25.08	2013/08/01	2013/08/31	2013/07/25	2013/08/31	2013/09/05
6	H25.09	2013/09/01	2013/09/30	2013/08/25	2013/09/30	2013/10/05
7	H25.10	2013/10/01	2013/10/31	2013/09/25	2013/10/31	2013/11/05
8	H25.11	2013/11/01	2013/11/30	2013/10/25	2013/11/30	2013/12/05
9	H25.12	2013/12/01	2013/12/31	2013/11/25	2013/12/31	2014/01/05
10	H26.01	2014/01/01	2014/01/31	2013/12/25	2014/01/31	2014/02/05
11	H26.02	2014/02/01	2014/02/28	2014/01/25	2014/02/28	2014/03/05
12	H26.03	2014/03/01	2014/03/31	2014/02/25	2014/03/31	2014/04/05
13	H26.04	2014/04/01	2014/04/30	2014/03/25	2014/04/30	2014/05/05
14	H26.05	2014/05/01	2014/05/31	2014/04/25	2014/05/31	2014/06/05

最初へ前へ 1 2 次へ最後へ

## 更新

1. 「サイトマップ」→「経費精算・旅費精算」→「マスタメンテナンス」→「会計期間」をクリックします。
2. 一覧画面で「検索」をクリックします。

検索

No	会計期間名	▲開始日	終了日	オープン日	申請締日	承認締日
----	-------	------	-----	-------	------	------



## コラム

検索欄に検索したい会計期間の以下の項目を入力して「検索」をクリックすると、結果を一覧に表示します。

- 会計期間名

3. 一覧画面の対象データが表示されている行をクリックします。

会計期間マスターメンテナンス

新規登録

検索

No	会計期間名	▲ 開始日	終了日	オープン日	申請締日	承認締日
1	H25.04	2013/04/01	2013/04/30	2013/03/25	2013/04/30	2013/05/05
2	H25.05	2013/05/01	2013/05/31	2013/04/25	2013/05/31	2013/06/05
3	H25.06	2013/06/01	2013/06/30	2013/05/25	2013/06/30	2013/07/05
4	H25.07	2013/07/01	2013/07/31	2013/06/25	2013/07/31	2013/08/05
5	H25.08	2013/08/01	2013/08/31	2013/07/25	2013/08/31	2013/09/05
6	H25.09	2013/09/01	2013/09/30	2013/08/25	2013/09/30	2013/10/05
7	H25.10	2013/10/01	2013/10/31	2013/09/25	2013/10/31	2013/11/05
8	H25.11	2013/11/01	2013/11/30	2013/10/25	2013/11/30	2013/12/05
9	H25.12	2013/12/01	2013/12/31	2013/11/25	2013/12/31	2014/01/05
10	H26.01	2014/01/01	2014/01/31	2013/12/25	2014/01/31	2014/02/05
11	H26.02	2014/02/01	2014/02/28	2014/01/25	2014/02/28	2014/03/05
12	H26.03	2014/03/01	2014/03/31	2014/02/25	2014/03/31	2014/04/05
13	H26.04	2014/04/01	2014/04/30	2014/03/25	2014/04/30	2014/05/05
14	H26.05	2014/05/01	2014/05/31	2014/04/25	2014/05/31	2014/06/05

最初へ前へ 1 | 2 次へ最後へ

**i** コラム

一覧機能の操作方法は、[一覧画面の操作](#)を参照してください。

4. 登録／更新画面で情報を編集し、「更新」をクリックします。

会計期間マスターメンテナンス

←

開始日 \* - 終了日 \* 2014/04/01 - 2014/04/30

会社 \* サンプル会社

会計期間名 \* H26.04

オープン日 \* 2014/03/25

申請締日 \* 2014/04/30

承認締日 \* 2014/05/05

更新 削除 一覧に戻る

次の項目は編集不可項目です。

- 会社

5. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。

会計期間マスターメンテナンス

←

開始日 \* - 終了日 \* 2014/04/01 - 2014/04/30

会社 \* サンプル会社

会計期間名 \* H26.04

オープン日 \* 2014/03/25

申請締日 \* 2014/04/30

承認締日 \* 2014/05/05

更新

確認

更新します。

決定 取り消し

6. 更新することができました。

No	会計期間名	▲ 開始日	終了日	オープン日	申請締日	承認締日
1	H25.04	2013/04/01	2013/04/30	2013/03/25	2013/04/30	2013/05/05
2	H25.05	2013/05/01	2013/05/31	2013/04/25	2013/05/31	2013/06/05
3	H25.06	2013/06/01	2013/06/30	2013/05/25	2013/06/30	2013/07/05
4	H25.07	2013/07/01	2013/07/31	2013/06/25	2013/07/31	2013/08/05
5	H25.08	2013/08/01	2013/08/31	2013/07/25	2013/08/31	2013/09/05
6	H25.09	2013/09/01	2013/09/30	2013/08/25	2013/09/30	2013/10/05
7	H25.10	2013/10/01	2013/10/31	2013/09/25	2013/10/31	2013/11/05
8	H25.11	2013/11/01	2013/11/30	2013/10/25	2013/11/30	2013/12/05
9	H25.12	2013/12/01	2013/12/31	2013/11/25	2013/12/31	2014/01/05
10	H26.01	2014/01/01	2014/01/31	2013/12/25	2014/01/31	2014/02/05
11	H26.02	2014/02/01	2014/02/28	2014/01/25	2014/02/28	2014/03/05
12	H26.03	2014/03/01	2014/03/31	2014/02/25	2014/03/31	2014/04/05
13	H26.04	2014/04/01	2014/04/30	2014/03/25	2014/04/30	2014/05/05
14	H26.05	2014/05/01	2014/05/31	2014/04/25	2014/05/31	2014/06/05

## 仕入先マスタ

本項では、仕入先マスタの設定方法を説明します。

- 概要
- メンテナンス
  - 新規登録
  - 更新
- インポート
  - インポートデータ作成
  - ジョブネットの設定
  - 実行パラメータ

### 概要

仕入先マスタは、経費を支払う場合の仕入先（支払先）を管理します。事前に消費税の端数計算方法や源泉徴収有無などを設定することで、申請者の入力負荷を低減することができます。メンテナンス、インポートの2種類の方法でマスタ設定が可能です。

#### 注意

仕入先マスタは、経費支払申請などで使用するマスタです。intra-mart Accel Kaiden! マイナンバーの個人支払先を登録する「支払先マスタ」とは異なるマスタですのでご注意ください。

### メンテナンス

本項では、メンテナンス機能を利用したマスタ設定方法を説明します。

#### 新規登録

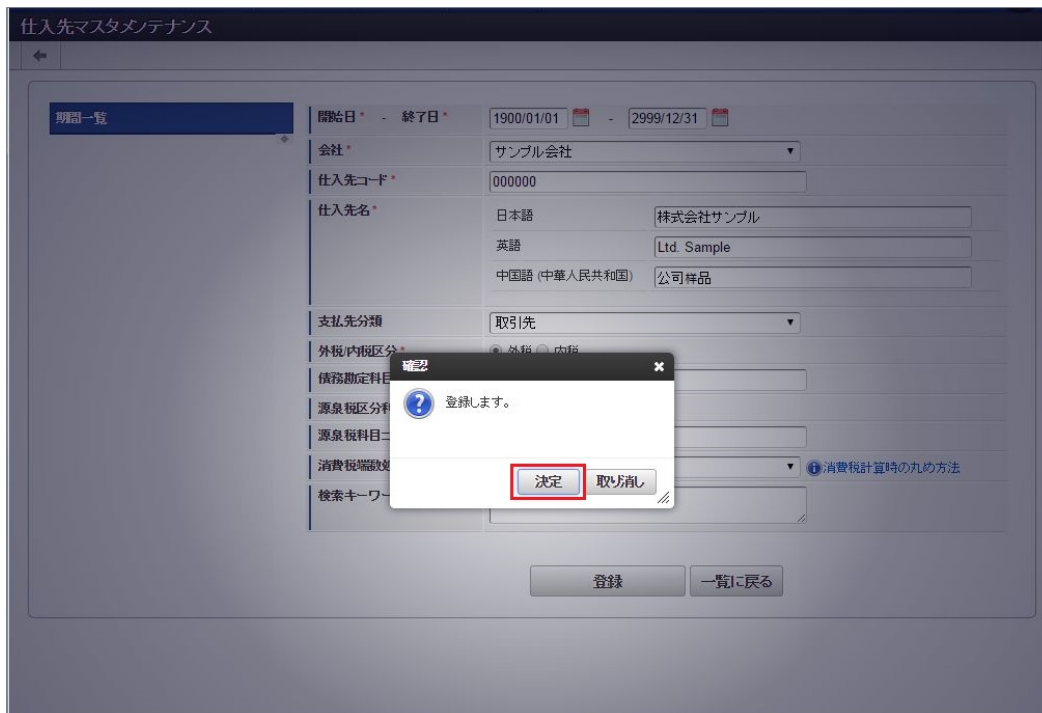
1. 「サイトマップ」→「経費精算・旅費精算」→「マスタメンテナンス」→「仕入先」をクリックします。
2. 一覧画面表示後、「新規登録」をクリックします。

3. 登録／更新画面で必要な情報を入力し、「登録」をクリックします。

- 仕入先コード  
会社ごとに一意のコードを入力します。
- 仕入先名  
仕入先の名称を入力します。
- 支払先分類  
支払先の分類を選択します。
- 外税/内税区分  
外税/内税を選択します。  
本項目は申請時の初期値として使用します。
- 債務勘定科目コード  
仕訳データ作成／出力時の債務勘定科目コードを入力します。
- 源泉税区分利用  
源泉税に関する項目の利用有無を選択します。
- 源泉税科目コード  
仕訳データ作成／出力時の源泉税科目コードを入力します。
- 消費税端数処理区分  
消費税計算時の丸め方法を選択します。
- 検索キーワード  
検索用のキーワードを入力します。



4. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。



5. 新規登録することができました。



## 更新

1. 「サイトマップ」→「経費精算・旅費精算」→「メンテナンス」→「仕入先」をクリックします。
2. 一覧画面で「検索」をクリックします。

仕入先マスターメンテナンス

新規登録

検索

No	仕入先コード	仕入先名	検索キーワード	ステータス
----	--------	------	---------	-------

### i コラム

検索欄に検索したい仕入先の以下の項目を入力して「検索」をクリックすると、結果を一覧に表示します。

- 仕入先コード
- 仕入先名
- 検索キーワード

3. 一覧画面の対象データが表示されている行をクリックします。

仕入先マスターメンテナンス

新規登録

検索

No	仕入先コード	仕入先名	検索キーワード	ステータス
1	000000	株式会社サンプル	sample	●
2	000001	ABC商事		●
3	000002	法人研修センター		●
4	000003	△×デザイン		●
5	000004	123法律事務所		●

最初へ前へ 1 次へ最後へ

### i コラム

一覧機能の操作方法は、[一覧画面の操作](#)を参照してください。

4. 登録／更新画面で情報を編集し、「更新」をクリックします。

仕入先メンテナンス

期間一覧

1900/01/01 - 2999/12/31  
期間分割 期間変更

開始日 \* - 終了日 \* 1900/01/01 - 2999/12/31

会社 \* サンプル会社

仕入先コード \* 000000

仕入先名 \*  
日本語 株式会社サンプル  
英語 Ltd. Sample  
中国語 (中華人民共和国) 公司样品

支払先分類 取引先

外税/内税区分 \*  外税  内税

債務勘定科目コード \* 111111

源泉税区分利用 \*  利用しない  利用する

源泉税科目コード \* 222222

消費税端数処理区分 \* HALF\_UP [消費税計算時の丸め方法](#)

検索キーワード sample

更新 削除 一覧に戻る

次の項目は編集不可項目です。

- 開始日
- 終了日
- 会社
- 仕入先コード

### i コラム

期間機能の操作方法は、[期間の操作](#)を参照してください。

5. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。

仕入先メンテナンス

期間一覧

1900/01/01 - 2999/12/31  
期間分割 期間変更

開始日 \* - 終了日 \* 1900/01/01 - 2999/12/31

会社 \* サンプル会社

仕入先コード \* 000000

仕入先名 \*  
日本語 株式会社サンプル  
英語 Ltd. Sample  
中国語 (中華人民共和国) 公司样品

支払先分類 取引先

外税/内税区分 \*  外税  内税

債務勘定科目コード \* 111111

源泉税区分利用 \*  利用しない  利用する

源泉税科目コード \* 222222

消費税端数処理区分 \* HALF\_UP [消費税計算時の丸め方法](#)

検索キーワード sample

更新 削除 一覧に戻る

確認

更新します。

決定 取り消し

6. 更新することができました。

No	仕入先コード	仕入先名	検索キーワード	ステータス
1	000000	株式会社サンプル	sample	●
2	000001	ABC商事		●
3	000002	法人研修センター		●
4	000003	△*デザイン		●
5	000004	123法律事務所		●

## インポート

本項では、インポート機能を利用したマスタ設定方法を説明します。

### インポートデータ作成

インポートするデータを作成し、ストレージにアップロードします。  
作成するインポートデータの形式は、次の通りです。

- ファイル形式

ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。  
以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のファイル形式です。

ファイル名 vendor\_import.csv

文字コード UTF-8

区切り文字 ,

囲み文字 “

- データ形式

No(列)	項目名	必須	最大文字数	備考
1	会社コード	○	100	
2	仕入先コード	○	100	
3	ロケールID	○	50	ja : 日本語 en : 英語 zh_CN : 中国語
4	開始日		10	yyyy/MM/dd形式 未来互換用の項目ですので、 設定された場合でも使用しません。

5	終了日		10	yyyy/MM/dd形式 未来互換用の項目ですので、 設定された場合でも使用しません。
6	仕入先名	○	250	
7	支払先分類	○	100	項目区分（300009）に設定した項目ID
8	債務勘定科目コード	○	100	
9	源泉税利用有無	○	1	0：利用する 1：利用しない
10	源泉税科目コード	源泉税利用時は必須	100	
11	外税/内税区分	○	1	1：外税 2：内税
12	消費税端数処理区分	○	100	
13	検索キーワード	○	1000	
13	削除フラグ	○	1	0：有効 1：無効（論理削除）

**コラム**

複数のロケールで利用する場合は、必要な全ロケール分のデータを作成してください。

**データサンプル**

```
"comp_sample_01","000000","ja","","","株式会社サンプル","300009-1","1000","1","","1","HALF_DOWN","sample","0"
"comp_sample_01","000000","en","","","Ltd. Sample","300009-1","1000","1","","1","HALF_DOWN","sample","0"
"comp_sample_01","000000","zh_CN","","","公司品","300009-1","1000","1","","1","HALF_DOWN","sample","0"
```

**コラム**

上記は、日本語・英語・中国語の3ロケールを持つ場合のファイル例です。  
項目を省略する場合でも、「」で囲んでください。

- **アップロード先**

ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。

以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のアップロード先です。

ディレクトリ kaiden/import/vendor

ファイル名 vendor\_import.csv

**コラム**

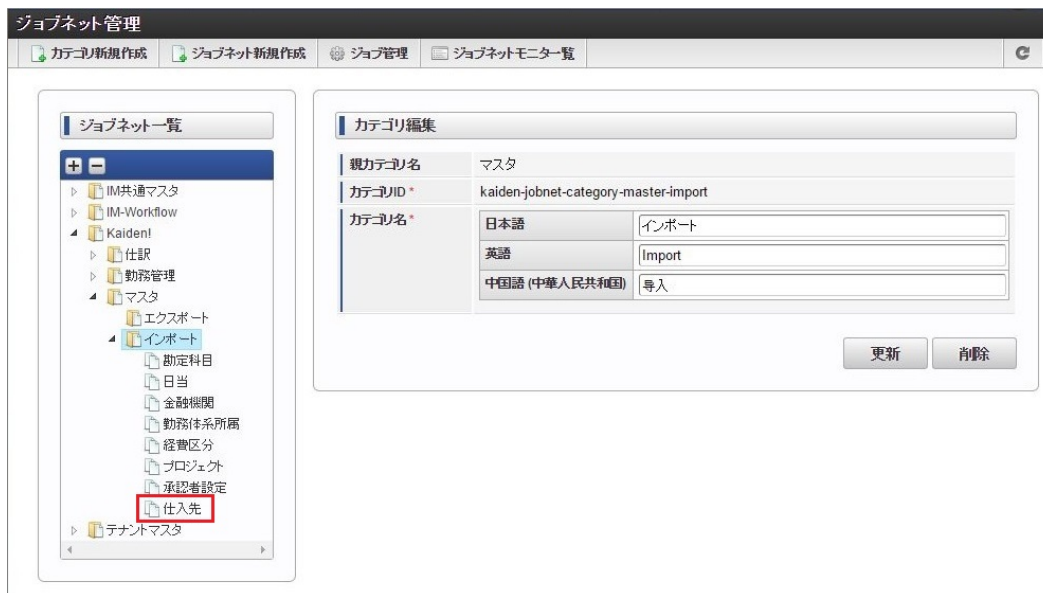
インストール直後などはアップロード先のディレクトリが作成されていません。  
ディレクトリの作成方法やファイルのアップロード方法は、次のドキュメントを参照してください。

- 『システム管理者操作ガイド』
- 『テナント管理者操作ガイド』

**ジョブネットの設定**

インポート機能用のジョブネットの設定を行います。

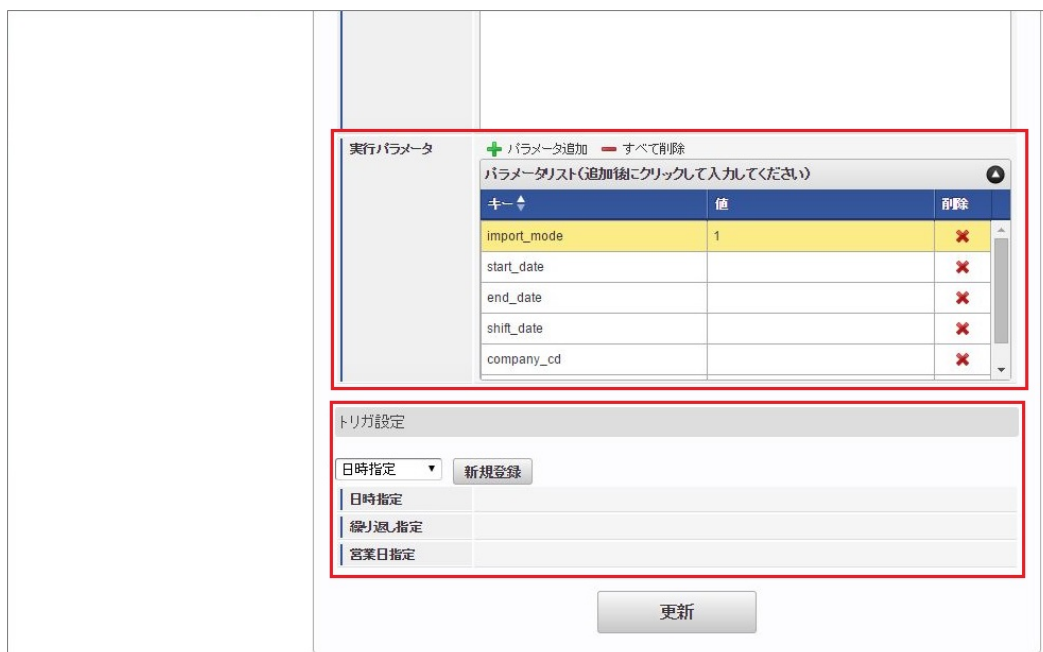
1. 「サイトマップ」→「テナント管理」→「ジョブネット設定」をクリックします。
2. ジョブネット一覧（画面左部）の「仕入先」をクリックします。



3. 「編集」をクリックします。



4. 必要に応じて「実行パラメータ」、「トリガ設定」を編集します。



**i** コラム

設定が必要な実行パラメータの詳細は、[実行パラメータ](#)を参照してください。  
トリガ設定の設定方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

**i** コラム

複数の「実行パラメータ」、「トリガ設定」を行う場合はジョブネットを複数作成してください。  
ジョブネットの作成方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

ジョブネット作成時には次のジョブを登録してください。

ジョブID	ジョブ名 (ジョブ選択時のツリー)
kaiden-job-master-import-vendor	Kaiden! / マスタ / インポート / 仕入先

5. 編集後、「更新」をクリックします。

実行パラメータ

+ パラメータ追加 - すべての削除  
パラメータリスト(追加後にクリックして入力してください)

キー	値	削除
import_mode	1	×
start_date		×
end_date		×
shift_date		×
company_cd		×

トリガ設定

日時指定 ▼ 新規登録

日時指定  
繰り返し指定  
営業日指定

更新

6. 確認ポップアップの「決定」をクリックします。

実行パラメータ

+ パラメータ追加 - すべての削除  
パラメータリスト(追加後にクリックして入力してください)

キー	値	削除
import_mode	1	×
start_date		×
		×
		×
		×

トリガ設定

日時指定 ▼ 新規登録

日時指定  
繰り返し指定  
営業日指定

更新

ジョブネット更新確認

ジョブネットを更新します。よろしいですか?

決定 取り消し

7. ジョブネットが設定されました。



ジョブネットの更新に成功しました。

実行パラメータ

キー	値
company_cd	
end_date	
import_mode	1
shift_date	
start_date	

トリガ設定

日時指定

繰り返し指定

営業日指定

即時実行 編集 削除

### コラム

ジョブネットの設定（実行）後、メンテナンス機能でインポートが正しく実行されたことを確認してください。

### 実行パラメータ

設定が可能な実行パラメータは次の通りです。

名称	キー	説明／設定値
インポートモード	import_mode	インポートの処理モードを設定します。 参考： <a href="#">インポートモードと実行結果</a> (省略時：1) <ul style="list-style-type: none"><li>■ 1：単一期間（差分）モード</li><li>■ 2：単一期間（一新）モード</li><li>■ 3：単一期間（入替）モード</li></ul>
開始日	start_date	インポート期間の開始日（yyyy/MM/dd）を設定します。 (省略時：ジョブの実行日)
終了日	end_date	インポート期間の終了日（yyyy/MM/dd）を設定します。 (省略時：システムの終了日)
シフト日数	shift_date	インポート期間の開始日に対する増減日数を設定します。 「-2147483648～2147483647」の範囲で設定してください。 (省略時：0)
処理対象会社コード	company_cd	インポートを行う会社の会社コードを設定します。 (省略時：登録済みの全会社を対象とします。)
インポートファイル	target_file	インポートファイルのstorage以降のパスを設定します。 (省略時：kaiden/import/vendor/ vendor_import.csv)
文字コード	character	インポートファイルの文字コードを設定します。 (省略時：UTF-8) <ul style="list-style-type: none"><li>■ UTF-8</li><li>■ S-JIS</li></ul>



名称	キー	説明/設定値
区切り文字	delimiter	インポートファイルの区切り文字を設定します。 (省略時: ,) <ul style="list-style-type: none"><li> , : カンマ</li><li> \\t : タブ</li></ul>
囲み文字	enclosing	インポートファイルの囲み文字を設定します。 (省略時: ") <ul style="list-style-type: none"><li> " : ダブルクォーテーション</li></ul>
読込開始行数	start_rows	インポートファイルの読込開始行数を設定します。 (省略時: 0)
アーカイブファイル	archive_file	インポートファイルのアーカイブ先を設定します。 (省略時: kaiden/archive/import/vendor/ vendor_import_{YMDHMSN}.csv)
ファイル削除判定	delete_flag	インポートファイルの削除有無を設定します。 (省略時: false) <ul style="list-style-type: none"><li> true : 削除する</li><li> false : 削除しない</li></ul>
正常終了時の ファイル出力有無	normal_log	正常終了時の処理結果ファイル出力有無を設定します。 (省略時: true) <ul style="list-style-type: none"><li> true : 出力する</li><li> false : 出力しない</li></ul>

{YMDHMSN} : 「yyyyMMddHH24mmssfff」形式

## 申請書マスタ

本項では、申請書マスタの設定方法を説明します。

- [概要](#)
- [メンテナンス](#)
- [インポート](#)
  - [インポートデータ作成](#)
  - [ジョブネットの設定](#)
  - [実行パラメータ](#)
- [エクスポート](#)
  - [ジョブネットの設定](#)
  - [ファイル取得](#)
  - [実行パラメータ](#)

### 概要

申請書マスタは、intra-mart Accel Kaiden! 経費旅費が使用するコンテンツ定義を管理します。  
メンテナンス、インポートの2種類の方法でマスタ設定が可能です。

### メンテナンス

申請書マスタメンテナンスの操作方法は、[コンテンツ定義](#)を参照してください。

### インポート

本項では、インポート機能を利用したマスタ設定方法を説明します。

## インポートデータ作成

インポートするデータを作成し、ストレージにアップロードします。  
作成するインポートデータの形式は、次の通りです。

- ファイル形式

ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。  
以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のファイル形式です。

ファイル名 指定はありません。

文字コード UTF-8

区切り文字 ,

囲み文字 “

形式 XMLファイル

- データ形式

次の様なXML形式でコンテンツ定義用のインポートデータファイルを作成します。

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="yes"?>
<contentsSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/contentsSettings">
  <contentsGroup>
    <contents>
      <contentsId>サンプル申請</contentsId>
      <localeId>ja</localeId>
      <contentsName>Sample Application</contentsName>
      <contentsClassify>0</contentsClassify>
      <note></note>
      <contentsDetailGroup>
        <contentsDetail>
          <contentsVersionId>8e9ysqx330e2ca8</contentsVersionId>
          <startDate>2000/01/01</startDate>
          <limitDate>2015/01/31</limitDate>
          <versionStatus>1</versionStatus>
          <note></note>
        </contentsDetail>
        <contentsDetail>
          <contentsVersionId>8e9yusogl0eoz8</contentsVersionId>
          <startDate>2015/02/01</startDate>
          <limitDate>2999/12/31</limitDate>
          <versionStatus>1</versionStatus>
          <note></note>
        </contentsDetail>
      </contentsDetailGroup>
      <contentsPagePathGroup>
        <contentsPagePath>
          <pagePathId>apply</pagePathId>
          <contentsVersionId>8e9ysqx330e2ca8</contentsVersionId>
          <pageName>Apply</pageName>
          <pageClassify>0</pageClassify>
          <note></note>
          <defaultFlag>1</defaultFlag>
          <pathType>2</pathType>
          <scriptPath></scriptPath>
          <applicationId></applicationId>
          <serviceId></serviceId>
          <pagePath>kaiden/workflow/apply?kp=apply</pagePath>
        </contentsPagePath>
      </contentsPagePathGroup>
      ...略...
    </contentsPagePathGroup>
    <contentsPluginGroup>
      <contentsPlugin>
        <contentsPluginId>8e9ysqxiu0e2da8</contentsPluginId>
        <contentsVersionId>8e9ysqx330e2ca8</contentsVersionId>
        <extensionPointId>jp.co.intra_mart.workflow.plugin.event.node.action.process</extensionPointId>
```

```

<pluginId>jp.co.intra_mart.workflow.plugin.event.node.action.process.pluginJavaExecutor</pluginId>
<pluginName>Action Process (Apply)</pluginName>

<parameter>jp.co.slcs.kaiden2.extension_imw.feature.plugin.kaiden.workflow.ImwActionProcessPlugin</parameter>
  <note></note>
  <nodeType>2</nodeType>
  <defaultFlag>1</defaultFlag>
  <executeOrder>0</executeOrder>
</contentsPlugin>

...略...

</contentsPluginGroup>
</contents>
</contentsGroup>
<contentsImboxGroup>
  <contentsImbox>
    <imboxId>processing</imboxId>
    <contentsImboxClassify>0</contentsImboxClassify>
    <contentsVersionId>8e9ysqx330e2ca8</contentsVersionId>
    <defaultFlag>1</defaultFlag>
  </contentsImbox>
</contentsImboxGroup>
<contentsMailGroup>
  <contentsMail>
    <mailId>confirm</mailId>
    <contentsMailClassify>3</contentsMailClassify>
    <contentsVersionId>8e9ysqx330e2ca8</contentsVersionId>
    <defaultFlag>1</defaultFlag>
  </contentsMail>
</contentsMailGroup>
<contentsRuleGroup>
  <contentsRule>
    <ruleId>rule_sample_01</ruleId>
    <contentsVersionId>8e9ysqx330e2ca8</contentsVersionId>
  </contentsRule>
</contentsRuleGroup>
</contentsSettings>

```

タグ概要

タグ	必須設定	名称・説明	最大文字数
contentsGroup	○	複数のロケールで利用する場合は、全ロケール分のcontentsを作成してください。	
contentsGroup/contents/contentsId	○	コンテンツIDを設定します。	20
contentsGroup/contents/localeId	○	ロケールIDを設定します。	50
contentsGroup/contents/contentsName	○	コンテンツ名を設定します。	50
contentsGroup/contents/contentsClassify	○	コンテンツ種類を設定します。	5
contentsGroup/contents/note		コンテンツの備考を設定します。	500
contentsGroup/contents/contentsDetailGroup	○	コンテンツバージョンごとにcontentsDetailを設定します。	
contentsGroup/contents/contentsDetailGroup/contentsDetail/contentsVersionId	○	コンテンツバージョンIDを設定します。	20
contentsGroup/contents/contentsDetailGroup/contentsDetail/startDate	○	開始日を設定します。	10
contentsGroup/contents/contentsDetailGroup/contentsDetail/limitDate	○	終了日を設定します。	10

contentsGroup/contents/contentsDetailGroup/ contentsDetail/versionStatus	○	バージョンステータスを設定します。 1 0:無効 1:有効	1
contentsGroup/contents/contentsDetailGroup/ contentsDetail/note		コンテンツバージョンの備考を設定します。	500
contentsGroup/contents/contentsDetailGroup/ contentsPagePathGroup	○	画面ごとにcontentsPagePathを設定します。	
contentsGroup/contents/contentsDetailGroup/ contentsPagePathGroup/contentsPagePath/pagePathId	○	画面パスIDを設定します。	20
contentsGroup/contents/contentsDetailGroup/ contentsDetail/contentsVersionId	○	コンテンツバージョンIDを設定します。	20
contentsGroup/contents/contentsDetailGroup/ contentsDetail/pageName	○	画面名を設定します。	50
contentsGroup/contents/contentsDetailGroup/ contentsDetail/pageClassify	○	画面種類を設定します。	5
contentsGroup/contents/contentsDetailGroup/ contentsDetail/note		画面定義の備考を設定します。	500
contentsGroup/contents/contentsDetailGroup/ contentsDetail/defaultFlag	○	デフォルトフラグを設定します。 0:初期設定で使わない 1:初期設定で使用する	1
contentsGroup/contents/contentsDetailGroup/ contentsDetail/pathType	○	パス種別を設定します。	5
contentsGroup/contents/contentsDetailGroup/ contentsDetail/scriptPath		スクリプトパスを設定します。	200
contentsGroup/contents/contentsDetailGroup/ contentsDetail/applicationId		アプリケーションIDを設定します。	100
contentsGroup/contents/contentsDetailGroup/ contentsDetail/serviceId		サービスIDを設定します。	100
contentsGroup/contents/contentsDetailGroup/ contentsDetail/pagePath		ページパスを設定します。	200
contentsGroup/contents/contentsPluginGroup	○	ユーザプログラムごとにcontentsPluginを設定します。	
contentsGroup/contents/contentsPluginGroup/ contentsPlugin/contentsPluginId	○	コンテンツプラグインを設定します。	20
contentsGroup/contents/contentsPluginGroup/ contentsPlugin/contentsVersionId	○	コンテンツバージョンIDを設定します。	20
contentsGroup/contents/contentsPluginGroup/ contentsPlugin/extensionPointId	○	拡張ポイントIDを設定します。	500
contentsGroup/contents/contentsPluginGroup/ contentsPlugin/pluginId	○	プラグインIDを設定します。	500
contentsGroup/contents/contentsPluginGroup/ contentsPlugin/pluginName	○	プラグイン名を設定します。	50
contentsGroup/contents/contentsPluginGroup/ contentsPlugin/parameter		パラメータを設定します。	500
contentsGroup/contents/contentsPluginGroup/ contentsPlugin/note		ユーザプログラム定義の備考を設定します。	500

contentsGroup/contents/contentsPluginGroup/ contentsPlugin/nodeType		ノード種別を設定します。	5
contentsGroup/contents/contentsPluginGroup/ contentsPlugin/defaultFlag		デフォルトフラグを設定します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 0:初期設定で使用しない</li> <li>■ 1:初期設定で使用する</li> </ul>	1
contentsGroup/contents/contentsPluginGroup/ contentsPlugin/executeOrder		実行順番を設定します。	3
contentsImboxGroup		IMBox定義を設定します。複数設定可能です。	
contentsImboxGroup/contentsImbox/imboxId	○	IMBoxIDを設定します。	20
contentsImboxGroup/contentsImbox/contentsImboxClassify	○	コンテンツIMBox種類を設定します。	5
contentsImboxGroup/contentsImbox/contentsVersionId	○	コンテンツバージョンIDを設定します。	20
contentsImboxGroup/contentsImbox/defaultFlag		デフォルトフラグを設定します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 0:初期設定で使用しない</li> <li>■ 1:初期設定で使用する</li> </ul>	1
contentsMailGroup		メール定義を設定します。複数設定可能です。	
contentsMailGroup/contentsMail/mailld	○	メールIDを設定します。	20
contentsImboxGroup/contentsImbox/contentsMailClassify	○	コンテンツメール種類を設定します。	5
contentsImboxGroup/contentsImbox/contentsVersionId	○	コンテンツバージョンIDを設定します。	20
contentsImboxGroup/contentsImbox/defaultFlag		デフォルトフラグを設定します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 0:初期設定で使用しない</li> <li>■ 1:初期設定で使用する</li> </ul>	1
contentsRuleGroup		ルール定義を設定します。複数設定可能です。	
contentsRuleGroup/contentsRule/ruleId	○	ルールIDを設定します。	20
contentsRuleGroup/contentsRule/contentsVersionId	○	コンテンツバージョンIDを設定します。	20

■ データ形式

次の様なXML形式で申請書定義用のインポートデータファイルを作成します。

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="yes"?>
<appSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/appSettings">
  <app>
    <contentsId>ApplicationSample</contentsId>
    <appType>10</appType>
    <appGadgetGroup>
      <appGadget>
        <contentsVersionId>8e9ysqx330e2ca8</contentsVersionId>
        <pagePathId>apply</pagePathId>
        <gadgetClass>advance</gadgetClass>
        <gadgetVariation>v01</gadgetVariation>
        <gadgetInstance>0</gadgetInstance>
        <sortKey>0</sortKey>
        <surfaceKey>chapterTitle</surfaceKey>
        <gadgetDispFlag>1</gadgetDispFlag>
        <appGadgetBlockGroup>
```

```

<appGadgetBlockGroup>
  <appGadgetBlock>
    <gadgetBlock>advTable</gadgetBlock>
    <gadgetBlockType>normal</gadgetBlockType>
    <allowAddFlag>0</allowAddFlag>
    <allowDelFlag>0</allowDelFlag>
    <sortKey>1</sortKey>
    <surfaceKey>chapterTitle</surfaceKey>
    <appGadgetFieldGroup>
      <appGadgetField>
        <fieldKey>companyAmount</fieldKey>
        <surfaceKey>advanceAmount</surfaceKey>
        <sortKey>10202</sortKey>
        <inputType>0</inputType>
        <requiredFlag>0</requiredFlag>
        <extensionA></extensionA>
        <extensionB></extensionB>
        <extensionC></extensionC>
        <extensionD></extensionD>
        <extensionE></extensionE>
        <extensionF></extensionF>
        <extensionG></extensionG>
        <extensionH></extensionH>
        <extensionI></extensionI>
        <extensionJ></extensionJ>
      </appGadgetField>

      ...略...

    </appGadgetFieldGroup>
    <extensionA></extensionA>
    <extensionB></extensionB>
    <extensionC></extensionC>
    <extensionD></extensionD>
    <extensionE></extensionE>
    <extensionF></extensionF>
    <extensionG></extensionG>
    <extensionH></extensionH>
    <extensionI></extensionI>
    <extensionJ></extensionJ>
  </appGadgetBlock>
</appGadgetBlockGroup>
<appGadgetSurfaceGroup>
  <appGadgetSurface>
    <surfaceKey>advanceAmount</surfaceKey>
    <localeId>en</localeId>
    <surface>Suspense Pay Amount</surface>
    <extensionA></extensionA>
    <extensionB></extensionB>
    <extensionC></extensionC>
    <extensionD></extensionD>
    <extensionE></extensionE>
    <extensionF></extensionF>
    <extensionG></extensionG>
    <extensionH></extensionH>
    <extensionI></extensionI>
    <extensionJ></extensionJ>
  </appGadgetSurface>
  <appGadgetSurface>
    <surfaceKey>advanceAmount</surfaceKey>
    <localeId>ja</localeId>
    <surface>仮払金額</surface>
    <extensionA></extensionA>
    <extensionB></extensionB>
    <extensionC></extensionC>
    <extensionD></extensionD>
    <extensionE></extensionE>
    <extensionF></extensionF>
    <extensionG></extensionG>
    <extensionH></extensionH>
    <extensionI></extensionI>
    <extensionJ></extensionJ>
  </appGadgetSurface>

```

```

<appGadgetSurface>
  <surfaceKey>advanceAmount</surfaceKey>
  <localeId>zh_CN</localeId>
  <surface>[]付金[]</surface>
  <extensionA></extensionA>
  <extensionB></extensionB>
  <extensionC></extensionC>
  <extensionD></extensionD>
  <extensionE></extensionE>
  <extensionF></extensionF>
  <extensionG></extensionG>
  <extensionH></extensionH>
  <extensionI></extensionI>
  <extensionJ></extensionJ>
</appGadgetSurface>

```

...略...

```

</appGadgetSurfaceGroup>
<extensionA></extensionA>
<extensionB></extensionB>
<extensionC></extensionC>
<extensionD></extensionD>
<extensionE></extensionE>
<extensionF></extensionF>
<extensionG></extensionG>
<extensionH></extensionH>
<extensionI></extensionI>
<extensionJ></extensionJ>
</appGadget>

```

...略...

```

</appGadgetGroup>
<appVersionGroup>
  <appVersion>
    <contentsVersionId>8e9ysqx330e2ca8</contentsVersionId>
    <numberingClassId>imwNumbering</numberingClassId>
    <extensionA></extensionA>
    <extensionB></extensionB>
    <extensionC></extensionC>
    <extensionD></extensionD>
    <extensionE></extensionE>
    <extensionF></extensionF>
    <extensionG></extensionG>
    <extensionH></extensionH>
    <extensionI></extensionI>
    <extensionJ></extensionJ>
  </appVersion>

```

...略...

```

</appVersionGroup>
<pageScreenInfoGroup>
  <pageScreenInfo>
    <contentsVersionId>8e9ysqx330e2ca8</contentsVersionId>
    <pagePathId>apply</pagePathId>
    <pageJspPath></pageJspPath>
    <spPageJspPath></spPageJspPath>
    <extensionA></extensionA>
    <extensionB></extensionB>
    <extensionC></extensionC>
    <extensionD></extensionD>
    <extensionE></extensionE>
    <extensionF></extensionF>
    <extensionG></extensionG>
    <extensionH></extensionH>
    <extensionI></extensionI>
    <extensionJ></extensionJ>
  </pageScreenInfo>

```

...略...

```

</pageScreenInfoGroup>
<appExtParameterGroup>
  <appExtParameter>
    <contentsVersionId>8e9ysqx330e2ca8</contentsVersionId>
    <pagePathId>apply</pagePathId>
    <parameterKey>parameterkey1</parameterKey>
    <parameterValue>docSysLink</parameterValue>
    <extensionA></extensionA>
    <extensionB></extensionB>
    <extensionC></extensionC>
    <extensionD></extensionD>
    <extensionE></extensionE>
    <extensionF></extensionF>
    <extensionG></extensionG>
    <extensionH></extensionH>
    <extensionI></extensionI>
    <extensionJ></extensionJ>
  </appExtParameter>

  ...略...

</appExtParameterGroup>
<appExtUserPgmGroup>
  <appExtUserPgm>
    <contentsVersionId>8e9ysqx330e2ca8</contentsVersionId>

<extensionUserProgram>jp.co.slcs.kaiden2.product_workflow.feature.conductor.documentationSystemLink.impl.DocumentationSystemLink

    <execOrder>1</execOrder>
    <extensionA></extensionA>
    <extensionB></extensionB>
    <extensionC></extensionC>
    <extensionD></extensionD>
    <extensionE></extensionE>
    <extensionF></extensionF>
    <extensionG></extensionG>
    <extensionH></extensionH>
    <extensionI></extensionI>
    <extensionJ></extensionJ>
  </appExtUserPgm>

  ...略...

</appExtUserPgmGroup>
<extensionA></extensionA>
<extensionB></extensionB>
<extensionC></extensionC>
<extensionD></extensionD>
<extensionE></extensionE>
<extensionF></extensionF>
<extensionG></extensionG>
<extensionH></extensionH>
<extensionI></extensionI>
<extensionJ></extensionJ>
</app>
</appSettings>

```

タグ概要

タグ	必須設定	名称・説明	最大文字数
app	○	申請書ごとに複数設定可能です。	
app/contentsId	○	コンテンツIDを設定します。	20
app/appType	○	申請書タイプを設定します。	100



app/appGadget	○	ガジェットを、コンテンツバージョン、画面パスごとに設定します。	
app/appGadget/contentsVersionId	○	コンテンツバージョンIDを設定	20
app/appGadget/pagePathId	○	画面パスIDを設定します。	20
app/appGadget/gadgetClass	○	ガジェットクラスを設定しま	100
app/appGadget/gadgetVariation	○	ガジェットバリエーションを設	100
app/appGadget/gadgetInstance	○	ガジェットインスタンスを設定	18
app/appGadget/sortKey	○	ソートキーを設定します。	15
app/appGadget/surfaceKey		申請書のサーフィスキーを設定	100
app/appGadget/gadgetDispFlag	○	ガジェット表示フラグを設定し	1
		<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 0:ガジェットを非表示にする</li> <li>■ 1:ガジェットを表示する</li> </ul>	
app/appGadget/appGadgetBlockGroup		ガジェットブロックを設定しま	
		複数設定可能です。	
app/appGadget/appGadgetBlockGroup/ appGadgetBlock/gadgetBlock	○	ガジェットブロックIDを設定し	100
app/appGadget/appGadgetBlockGroup/ appGadgetBlock/gadgetBlockType	○	ガジェットブロックタイプを設	100
app/appGadget/appGadgetBlockGroup/ appGadgetBlock/allowAddFlag	○	追加可否フラグを設定します。	1
		<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 0:許可しない</li> <li>■ 1:許可する</li> </ul>	
app/appGadget/appGadgetBlockGroup/ appGadgetBlock/allowDelFlag	○	削除可否フラグを設定します。	1
		<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 0:許可しない</li> <li>■ 1:許可する</li> </ul>	
app/appGadget/appGadgetBlockGroup/ appGadgetBlock/sortKey	○	ソートキーを設定します。	15
app/appGadget/appGadgetBlockGroup/ appGadgetBlock/surfaceKey	○	ガジェットブロックのサーフィ	100
		スキーを設定します。	
app/appGadget/appGadgetBlockGroup/ appGadgetFieldGroup		フィールドキーごとに設定しま	
		す。	
app/appGadget/appGadgetBlockGroup/ appGadgetFieldGroup/appGadgetField/fieldKey	○	フィールドキーを設定します。	100
app/appGadget/appGadgetBlockGroup/ appGadgetFieldGroup/appGadgetField/surfaceKey		サーフィスキーを設定します。	100
app/appGadget/appGadgetBlockGroup/ appGadgetFieldGroup/appGadgetField/sortKey	○	ソートキーを設定します。	15
app/appGadget/appGadgetBlockGroup/ appGadgetFieldGroup/appGadgetField/inputType	○	入力区分を設定します。	1
		<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 0:入力項目</li> <li>■ 1:ラベル項目</li> </ul>	

app/appGadget/appGadgetBlockGroup/	○	必須フラグを設定します。	1
appGadgetFieldGroup/appGadgetField/requiredFlag		<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 0:任意項目</li> <li>■ 1:必須項目</li> </ul>	
app/appGadget/appGadgetBlockGroup/ appGadgetFieldGroup/appGadgetField/extensionA~J		予備項目を設定します。	250
app/appGadget/appGadgetSurfaceGroup		複数のロケールで利用する場合は、全ロケール分のcontentsを作成してください。	
app/appGadget/appGadgetSurfaceGroup/ appGadgetSurface/surfaceKey	○	サーフィスキーを設定します。	100
app/appGadget/appGadgetSurfaceGroup/ appGadgetSurface/localeId	○	ロケールIDを設定します。	50
app/appGadget/appGadgetSurfaceGroup/ appGadgetSurface/surface		サーフィスを設定します。	1000
app/appGadget/appGadgetSurfaceGroup/ appGadgetSurface/extensionA~J		予備項目を設定します。	250
app/appVersionGroup		コンテンツバージョンごとに設定します。	
app/appVersionGroup/appVersion/contentsVersionId	○	コンテンツバージョンIDを設定します。	20
app/appVersionGroup/appVersion/numberingClassId	○	案件番号採番クラスIDを設定します。	1000
app/appVersionGroup/appVersion/extensionA~J		予備項目を設定します。	250
app/pageScreenInfoGroup/		申請書規定画面をコンテンツバージョン、画面パスごとに設定します。	
app/pageScreenInfoGroup/ pageScreenInfo/contentsVersionId	○	コンテンツバージョンIDを設定します。	20
app/pageScreenInfoGroup/ pageScreenInfo/pagePathId	○	画面パスIDを設定します。	20
app/pageScreenInfoGroup/pageScreenInfo/pageJspPath		基盤JSPパスを設定します。JSPをカスタマイズした場合、「kaiden2」以下のパスを設定してください。	1000
app/pageScreenInfoGroup/pageScreenInfo/spPageJspPath		スマートフォン用画面の基盤JSPパスを設定します。JSPをカスタマイズした場合、「kaiden2」以下のパスを設定してください。	1000
app/pageScreenInfoGroup/pageScreenInfo/extensionA~J		予備項目を設定します。	250
app/appExtParameterGroup		ユーザプログラムで使用するパラメータを設定します。	
app/appExtParameterGroup/ appExtParameter/contentsVersionId	○	コンテンツバージョンIDを設定します。	20
app/appExtParameterGroup/ appExtParameter/pagePathId	○	画面パスIDを設定します。	20
app/appExtParameterGroup/ appExtParameter/parameterKey	○	パラメータキーを設定します。	100

app/appExtParameterGroup/ appExtParameter/parameterValue	○	パラメータの値を設定します。	1000
app/appExtParameterGroup/ appExtParameter/extensionA～J		予備項目を設定します。	250
app/appExtUserPgmGroup		ユーザプログラムを設定し ます。	
app/appExtUserPgmGroup/ appExtUserPgm/contentsVersionId	○	コンテンツバージョンIDを設定 します。	20
app/appExtUserPgmGroup/ appExtUserPgm/extensionUserProgram	○	拡張ユーザプログラムを設定し ます。	1000
app/appExtUserPgmGroup/ appExtUserPgm/execOrder	○	実行順番を設定します。	15
app/appExtUserPgmGroup/ appExtUserPgm/extensionA～J		予備項目を設定します。	250

■ アップロード先

ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。  
 以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のアップロード先です。

ディレクトリ（コンテンツ定義） kaiden/import/contents/

ディレクトリ（申請書定義） kaiden/import/app/

ファイル名 指定はありません。



コラム

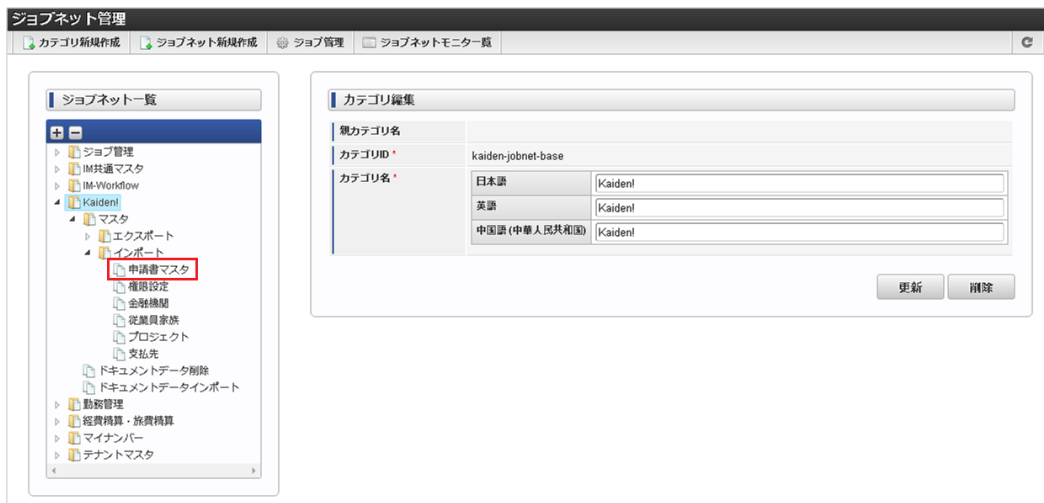
インストール直後などはアップロード先のディレクトリが作成されていません。  
 ディレクトリの作成方法やファイルのアップロード方法は、次のドキュメントを参照してください。

- 『システム管理者操作ガイド』
- 『テナント管理者操作ガイド』

ジョブネットの設定

インポート機能用のジョブネットの設定を行います。

1. 「サイトマップ」→「テナント管理」→「ジョブネット設定」をクリックします。
2. ジョブネット一覧（画面左部）の「申請書マスタ」をクリックします。



3. 「編集」をクリックします。

4. 必要に応じて「実行パラメータ」、「トリガ設定」を編集します。

**i** コラム

設定が必要な実行パラメータの詳細は、[実行パラメータ](#)を参照してください。  
トリガ設定の設定方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

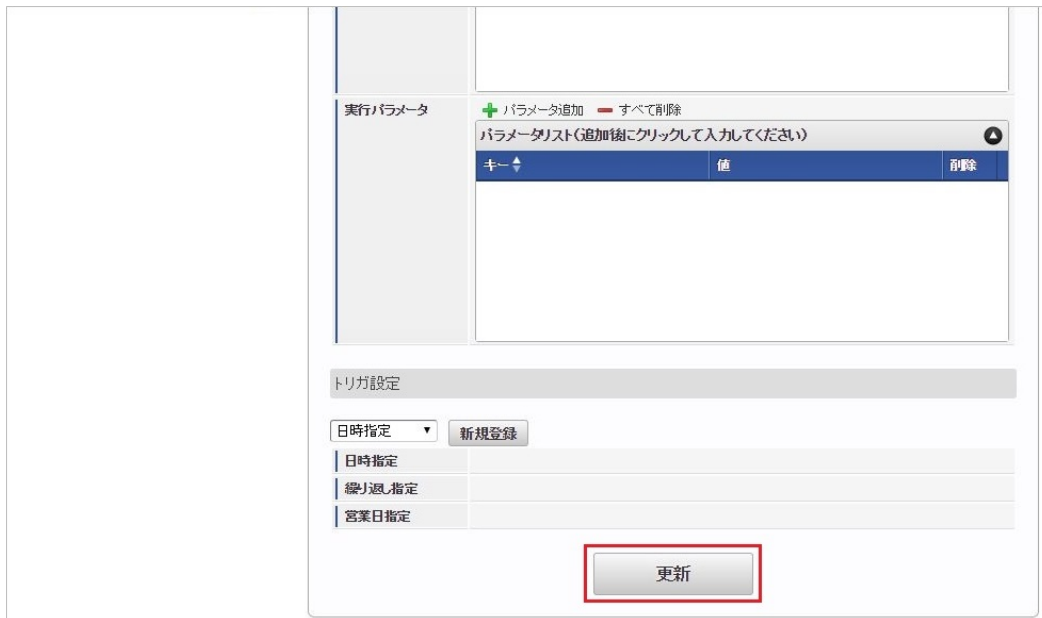
**i** コラム

複数の「実行パラメータ」、「トリガ設定」を行う場合はジョブネットを複数作成してください。  
ジョブネットの作成方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

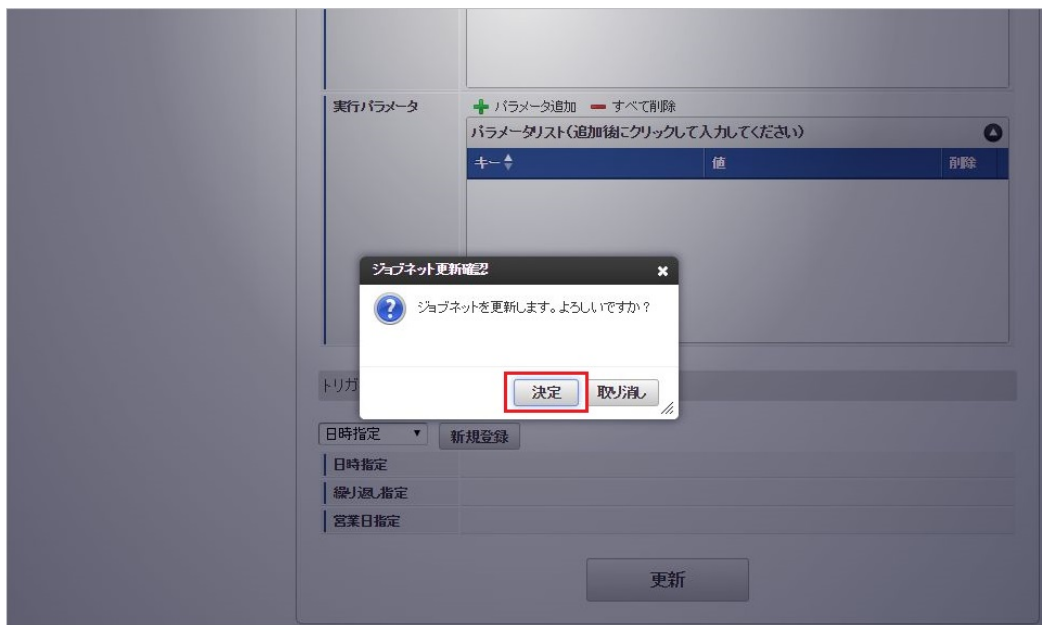
ジョブネット作成時には次のジョブを登録してください。

ジョブID	ジョブ名 (ジョブ選択時のツリー)
kaiden-job-master-import-contents	Kaiden! / マスタ / インポート / コンテンツ
kaiden-job-master-import-app	Kaiden! / マスタ / インポート / 申請書

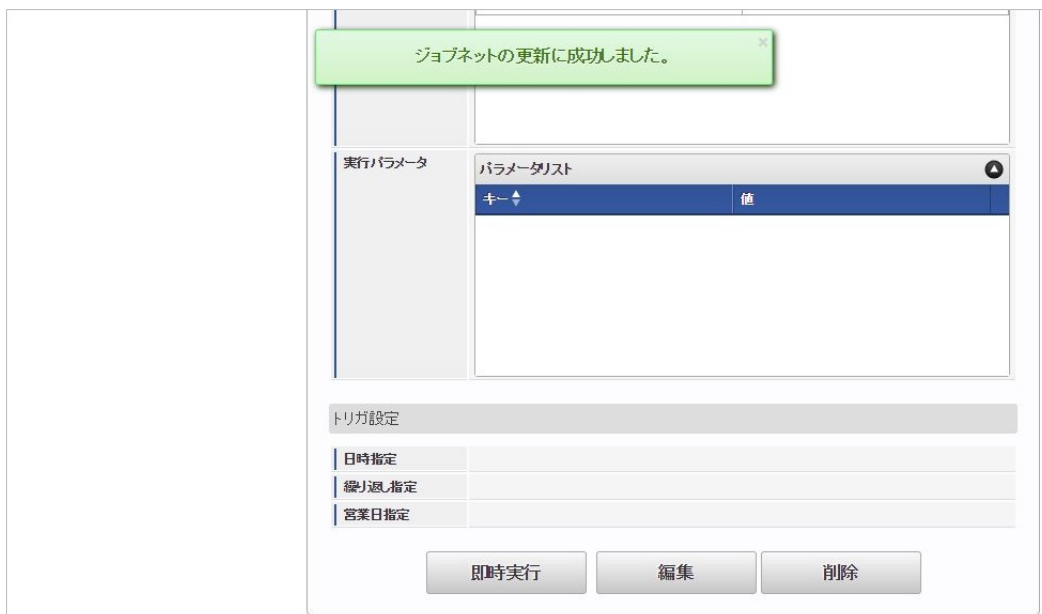
5. 編集後、「更新」をクリックします。



6. 確認ポップアップの「決定」をクリックします。



7. ジョブネットが設定されました。



## i コラム

ジョブネットの設定（実行）後、メンテナンス機能でインポートが正しく実行されたことを確認してください。

### 実行パラメータ

設定が可能な実行パラメータは次の通りです。

名称	キー	説明/設定値
インポートファイルのパス	file_path	インポートファイルのstorage以降のパスを設定します。 ファイル名を指定する必要はありません。 (省略時: kaiden/import/app/、kaiden/import/contents/)
処理後のインポートファイルの操作モード	file_mode	処理後のインポートファイルの操作モードを設定します。 (省略時: 1) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 操作なし</li> <li>■ 2 : コピー(copy)</li> <li>■ 3 : アーカイブ(move)</li> <li>■ 4 : 正常終了（警告含）時アーカイブ(move)、エラー終了時操作なし</li> <li>■ 5 : 正常終了（警告含）時操作なし、エラー終了時アーカイブ(move)</li> <li>■ 6 : 削除(delete)</li> <li>■ 7 : 正常終了（警告含）時削除(delete)、エラー終了時操作なし</li> <li>■ 8 : 正常終了（警告含）時操作なし、エラー終了時削除(delete)</li> </ul>
アーカイブ先パス	archive_path	インポートファイルのアーカイブ先パスを設定します。 (省略時: kaiden/import/app/{CONTENTS_ID}/{FILE_NM}_{YMDHMSN}.xml、 kaiden/import/contents/{CONTENTS_ID}/{FILE_NM}_{YMDHMSN}.xml)
コンテンツID	masterId	インポートするコンテンツのIDを設定します。 「,」区切りで複数設定できます。

{YMDHMSN} : 「yyyyMMddHH24mmssfff」形式

{CONTENTS\_ID} : コンテンツID

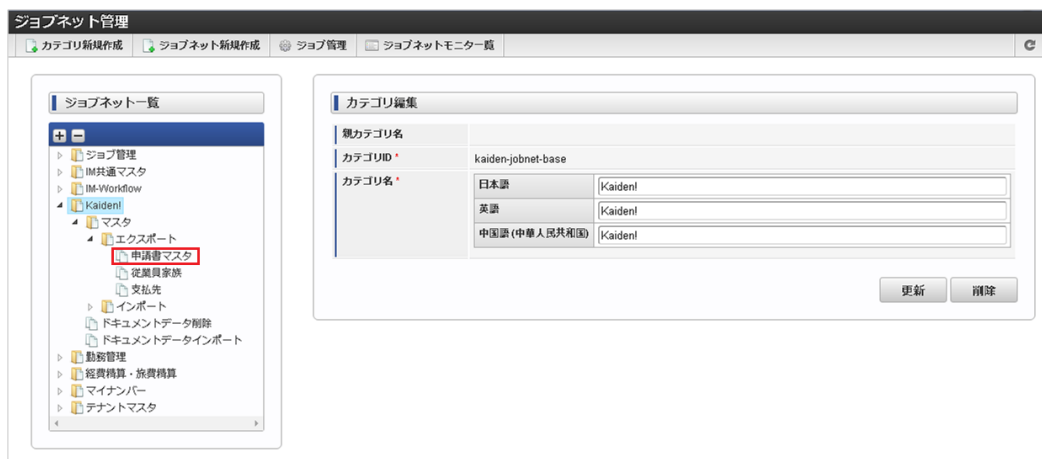
### エクスポート

本項では、エクスポート機能を利用したマスタ設定方法を説明します。

#### ジョブネットの設定

エクスポート機能用のジョブネットの設定を行います。

1. 「サイトマップ」→「テナント管理」→「ジョブネット設定」をクリックします。
2. ジョブネット一覧（画面左部）の「申請書マスタ」をクリックします。



3. 「編集」をクリックします。

4. 必要に応じて「実行パラメータ」、「トリガ設定」を編集します。

**i** コラム

設定が必要な実行パラメータの詳細は、[実行パラメータ](#)を参照してください。  
トリガ設定の設定方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

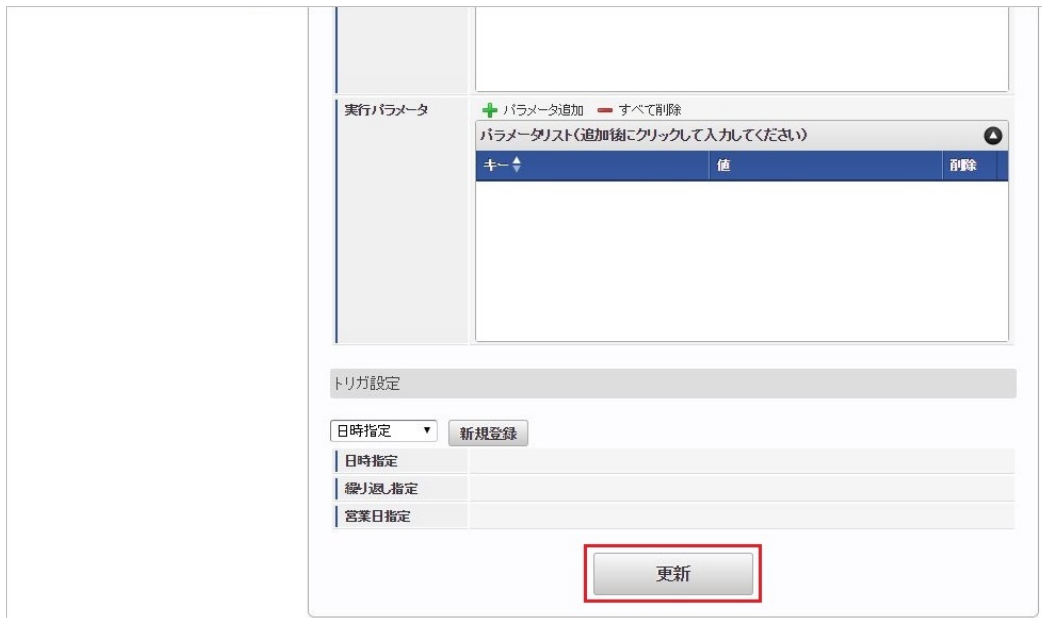
**i** コラム

複数の「実行パラメータ」、「トリガ設定」を行う場合はジョブネットを複数作成してください。  
ジョブネットの作成方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

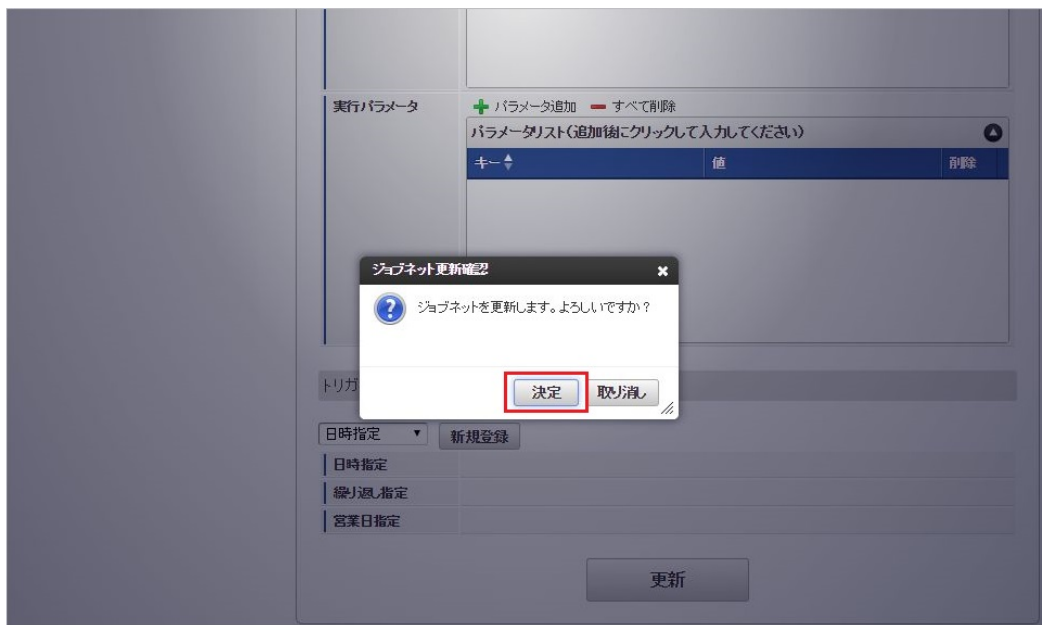
ジョブネット作成時には次のジョブを登録してください。

ジョブID	ジョブ名 (ジョブ選択時のツリー)
kaiden-job-master-export-contents	Kaiden! / マスタ / エクスポート / コンテンツ
kaiden-job-master-export-app	Kaiden! / マスタ / エクスポート / 申請書

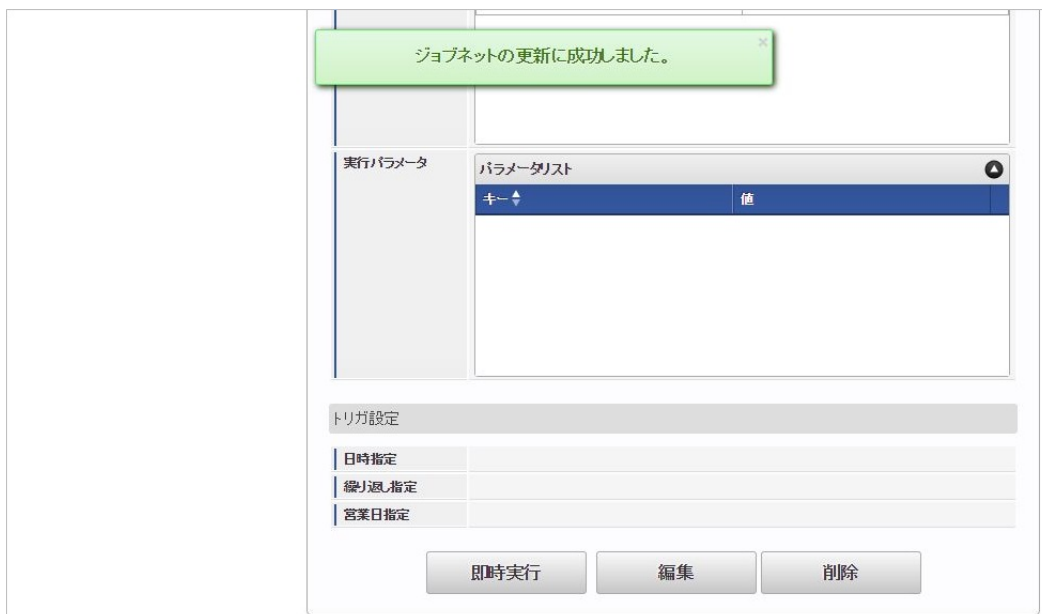
5. 編集後、「更新」をクリックします。



6. 確認ポップアップの「決定」をクリックします。



7. ジョブネットが設定されました。





## ファイル取得

エクスポートファイルを次のエクスポート先から取得します。

- エクスポート先

ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。

以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のエクスポート先です。

ディレクトリ（コンテンツ定義）	kaiden/export/contents/
-----------------	-------------------------

ディレクトリ（申請書定義）	kaiden/export/app/
---------------	--------------------

ファイル名	{contents_id}.xml
-------	-------------------

コンテンツ単位でファイルが作成されます。  
ファイル名にはコンテンツIDが付与されます。



### コラム

エクスポートファイルのダウンロード方法は、次のドキュメントを参照してください。

- 『システム管理者操作ガイド』
- 『テナント管理者操作ガイド』

- データ形式

コンテンツ定義のデータ形式です。

タグ	項目名	備考
contentsGroup/contents/contentsId	コンテンツID	
contentsGroup/contents/localeId	ロケールID	
contentsGroup/contents/contentsName	コンテンツ名	
contentsGroup/contents/contentsClassify	コンテンツ種類	
contentsGroup/contents/note	コンテンツの備考	
contentsGroup/contents/contentsDetailGroup/ contentsDetail/contentsVersionId	コンテンツバージョンID	
contentsGroup/contents/contentsDetailGroup/ contentsDetail/startDate	開始日	
contentsGroup/contents/contentsDetailGroup/ contentsDetail/limitDate	終了日	
contentsGroup/contents/contentsDetailGroup/ contentsDetail/versionStatus	バージョンステータス	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 0:無効</li> <li>■ 1:有効</li> </ul>
contentsGroup/contents/contentsDetailGroup/ contentsDetail/note	コンテンツバージョンの備考	
contentsGroup/contents/contentsDetailGroup/ contentsPagePathGroup/contentsPagePath/pagePathId	画面パスID	
contentsGroup/contents/contentsDetailGroup/ contentsDetail/contentsVersionId	コンテンツバージョンID	
contentsGroup/contents/contentsDetailGroup/ contentsDetail/pageClassify	画面種類	
contentsGroup/contents/contentsDetailGroup/ contentsDetail/note	画面定義の備考	

contentsGroup/contents/contentsDetailGroup/ contentsDetail/defaultFlag	デフォルトフラグ	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 0:初期設定で使用しない。</li> <li>■ 1:初期設定で使用する</li> </ul>
contentsGroup/contents/contentsDetailGroup/ contentsDetail/pathType	パス種別	
contentsGroup/contents/contentsDetailGroup/ contentsDetail/scriptPath	スクリプトパス	
contentsGroup/contents/contentsDetailGroup/ contentsDetail/applicationId	アプリケーションID	
contentsGroup/contents/contentsDetailGroup/ contentsDetail/serviceId	サービスID	
contentsGroup/contents/contentsDetailGroup/ contentsDetail/pagePath	ページパス	
contentsGroup/contents/contentsPluginGroup/ contentsPlugin/contentsPluginId	コンテンツプラグイン	
contentsGroup/contents/contentsPluginGroup/ contentsPlugin/contentsVersionId	コンテンツバージョンID	
contentsGroup/contents/contentsPluginGroup/ contentsPlugin/extensionPointId	拡張ポイントID	
contentsGroup/contents/contentsPluginGroup/ contentsPlugin/pluginId	プラグインID	
contentsGroup/contents/contentsPluginGroup/ contentsPlugin/pluginName	プラグイン名	
contentsGroup/contents/contentsPluginGroup/ contentsPlugin/parameter	パラメータ	
contentsGroup/contents/contentsPluginGroup/ contentsPlugin/note	ユーザプログラム定義の備考	
contentsGroup/contents/contentsPluginGroup/ contentsPlugin/nodeType	ノード種別	
contentsGroup/contents/contentsPluginGroup/ contentsPlugin/defaultFlag	デフォルトフラグ	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 0:初期設定で使用しない</li> <li>■ 1:初期設定で使用する</li> </ul>
contentsGroup/contents/contentsPluginGroup/ contentsPlugin/executeOrder	実行順番	
contentsImboxGroup/contentsImbox/imboxId	IMBoxID	
contentsImboxGroup/contentsImbox/contentsImboxClassify	コンテンツIMBox種類	
contentsImboxGroup/contentsImbox/contentsVersionId	コンテンツバージョンID	
contentsImboxGroup/contentsImbox/defaultFlag	デフォルトフラグ	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ 0:初期設定で使用しない</li> <li>■ 1:初期設定で使用する</li> </ul>
contentsMailGroup/contentsMail/mailId	メールID	
contentsImboxGroup/contentsImbox/contentsMailClassify	コンテンツメール種類	
contentsImboxGroup/contentsImbox/contentsVersionId	コンテンツバージョンID	

contentsImboxGroup/contentsImbox/defaultFlag	デフォルトフラグ	<ul style="list-style-type: none"> <li>0:初期設定で使用しない</li> <li>1:初期設定で使用する</li> </ul>
contentsRuleGroup/contentsRule/ruleId	ルールID	
contentsRuleGroup/contentsRule/contentsVersionId	コンテンツバージョンID	

- データ形式  
申請書のデータ形式です。

タグ	項目名	備考
app/contentsId	コンテンツID	
app/appType	申請書タイプ	
app/appGadget/contentsVersionId	コンテンツバージョンID	
app/appGadget/pagePathId	画面パスID	
app/appGadget/gadgetClass	ガジェットクラス	
app/appGadget/gadgetVariation	ガジェットバリエーション	
app/appGadget/gadgetInstance	ガジェットインスタンス	
app/appGadget/sortKey	ソートキー	
app/appGadget/surfaceKey	サーフィスキー	
app/appGadget/gadgetDispFlag	ガジェット表示フラグ	<ul style="list-style-type: none"> <li>0:ガジェットを非表示にする</li> <li>1:ガジェットを表示する</li> </ul>
app/appGadget/appGadgetBlockGroup/ appGadgetBlock/gadgetBlock	ガジェットブロックID	
app/appGadget/appGadgetBlockGroup/ appGadgetBlock/gadgetBlockType	ガジェットブロックタイプ	
app/appGadget/appGadgetBlockGroup/ appGadgetBlock/allowAddFlag	追加可否フラグ	<ul style="list-style-type: none"> <li>0:許可しない</li> <li>1:許可する</li> </ul>
app/appGadget/appGadgetBlockGroup/ appGadgetBlock/allowDelFlag	削除可否フラグ	<ul style="list-style-type: none"> <li>0:許可しない</li> <li>1:許可する</li> </ul>
app/appGadget/appGadgetBlockGroup/ appGadgetBlock/sortKey	ソートキー	
app/appGadget/appGadgetBlockGroup/ appGadgetBlock/surfaceKey	サーフィスキー	
app/appGadget/appGadgetBlockGroup/ appGadgetFieldGroup/appGadgetField/fieldKey	フィールドキー	
app/appGadget/appGadgetBlockGroup/ appGadgetFieldGroup/appGadgetField/surfaceKey	サーフィスキー	
app/appGadget/appGadgetBlockGroup/ appGadgetFieldGroup/appGadgetField/sortKey	ソートキー	
app/appGadget/appGadgetBlockGroup/ appGadgetFieldGroup/appGadgetField/inputType	入力区分	<ul style="list-style-type: none"> <li>0:入力項目</li> <li>1:ラベル項目</li> </ul>
app/appGadget/appGadgetBlockGroup/ appGadgetFieldGroup/appGadgetField/requiredFlag	必須区分	<ul style="list-style-type: none"> <li>0:任意項目</li> <li>1:必須項目</li> </ul>

app/appGadget/appGadgetBlockGroup/ appGadgetFieldGroup/appGadgetField/extensionA~J	予備項目
app/appGadget/appGadgetSurfaceGroup/ appGadgetSurface/surfaceKey	サーフィスキー
app/appGadget/appGadgetSurfaceGroup/ appGadgetSurface/localeId	ロケールID
app/appGadget/appGadgetSurfaceGroup/ appGadgetSurface/surface	サーフィス
app/appGadget/appGadgetSurfaceGroup/ appGadgetSurface/extensionA~J	予備項目
app/appVersionGroup/appVersion/contentsVersionId	コンテンツバージョンID
app/appVersionGroup/appVersion/numberingClassId	案件番号採番クラスID
app/appVersionGroup/appVersion/extensionA~J	予備項目
app/pageScreenInfoGroup/ pageScreenInfo/contentsVersionId	コンテンツバージョンID
app/pageScreenInfoGroup/ pageScreenInfo/pagePathId	ページパスID
app/pageScreenInfoGroup/pageScreenInfo/pageJspPath	基盤JSPパス
app/pageScreenInfoGroup/pageScreenInfo/spPageJspPath	スマートフォン用画面の基盤JSP パス
app/pageScreenInfoGroup/pageScreenInfo/extensionA~J	予備項目
app/appExtParameterGroup/ appExtParameter/contentsVersionId	コンテンツバージョンID
app/appExtParameterGroup/ appExtParameter/pagePathId	画面パスID
app/appExtParameterGroup/ appExtParameter/parameterKey	パラメータキー
app/appExtParameterGroup/ appExtParameter/parameterValue	パラメータの値
app/appExtParameterGroup/ appExtParameter/extensionA~J	予備項目
app/appExtUserPgmGroup/ appExtUserPgm/contentsVersionId	コンテンツバージョンID
app/appExtUserPgmGroup/ appExtUserPgm/extensionUserProgram	拡張ユーザプログラム
app/appExtUserPgmGroup/ appExtUserPgm/execOrder	実行順番
app/appExtUserPgmGroup/ appExtUserPgm/extensionA~J	予備項目

## 実行パラメータ

設定が可能な実行パラメータは次の通りです。

名称	キー	説明 / 設定値
エクスポートファイルのパス	file_path	エクスポートファイルのstorage以降のパスを設定します。 ファイル名を指定する必要はありません。 (省略時 : kaiden/export/app/、kaiden/export/contents/)

名称	キー	説明／設定値
既存ファイル操作	fileOperation	同名のファイルが存在する場合の操作を設定します。 (省略時：1) <ul style="list-style-type: none"> <li>1：上書き保存する</li> <li>2：同名のファイルをアーカイブファイルへ移動してからエクスポートする</li> </ul>
アーカイブ先パス	archive_path	エクスポートファイルのアーカイブ先パスを設定します。 (省略時： kaiden/export/archive/app/{CONTENTS_ID}_{YMDHMSN}.xml、 kaiden/export/archive/contents/{CONTENTS_ID}_{YMDHMSN}.xml)
コンテンツID	masterId	エクスポートするコンテンツのIDを設定します。 「,」区切りで複数設定できます。

{YMDHMSN}：「yyyyMMddHH24mmssfff」形式

{CONTENTS\_ID}：コンテンツID

## transit managerユーザマッピングマスタ

本項では、transit managerユーザマッピングマスタの設定方法を説明します。

- [概要](#)
- [メンテナンス](#)
  - [新規登録](#)
  - [更新](#)

### 概要

transit managerユーザマッピングマスタは、intra-mart Accel Kaiden!の使用するユーザと「transit manager」で使用する社員番号を紐付けます。

transit managerユーザマッピングマスタに登録したユーザは、ICデータ検索ガジェットで「transit manager」に登録したデータを検索することができます。

### メンテナンス

本項では、メンテナンス機能を利用したマスタ設定方法を説明します。

#### 新規登録

1. 「サイトマップ」→「Kaiden!」→「マスタメンテナンス」→「transit managerユーザマッピングマスタ」をクリックします。
2. 一覧画面表示後、「新規登録」をクリックします。



3. 登録／更新画面で必要な情報を入力し、「登録」をクリックします。

transit managerユーザーマッピングマスタメンテナンス

会社 \* サンプル会社

ユーザー \*  青柳限巳

社員番号 \* 123456

登録 一覧に戻る

- ユーザ  
「transit manager」を使用するユーザを選択します。
- 社員番号  
「transit manager」の社員番号を入力します。

4. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。

transit managerユーザーマッピングマスタメンテナンス

会社 \* サンプル会社

ユーザー \*  青柳限巳

社員番号 \* 123456

登録 一覧に戻る

確認  
登録します。  
決定 取り消し

5. 新規登録することができました。

intra-mart Top Workflow サンプル チョートリアル Kaiden! サイトマップ 青柳限巳 ?

transit managerユーザーマッピングマスタメンテ 登録しました。

新規登録

検索

No	▲ ユーザコード	ユーザ名	社員番号
1	aoyagi	青柳限巳	123456
2	harada	原田浩二	987654
3	ohiso	大磯博文	000000

最初へ戻る 1 次へ最後へ

Copyright © 2012 NTT DATA INTRAMART CORPORATION Powered by intra-mart top ↑

## 更新

1. 「サイトマップ」→「Kaiden!」→「マスタメンテナンス」→「transit managerユーザーマッピングマスタ」をクリックします。
2. 一覧画面で「検索」をクリックします。

transit managerユーザーマッピングマスタメンテナンス

新規登録

検索

No	ユーザーコード	ユーザー名	社員番号
1	aoyagi	青柳 限巳	123456
2	harada	原田 善二	987654
3	ohiso	大藏 博文	000000

### i コラム

検索欄に検索したいtransit managerユーザーマッピングマスタの以下の項目を入力して「検索」をクリックすると、結果を一覧に表示します。

- ユーザコード
- ユーザ名
- 社員番号

3. 一覧画面の対象データが表示されている行をクリックします。

transit managerユーザーマッピングマスタメンテナンス

新規登録

検索

No	ユーザーコード	ユーザー名	社員番号
1	aoyagi	青柳 限巳	123456
2	harada	原田 善二	987654
3	ohiso	大藏 博文	000000

最初へ戻る 1 次へ最後へ

### i コラム

一覧機能の操作方法は、[一覧画面の操作](#)を参照してください。

4. 登録／更新画面で情報を編集し、「更新」をクリックします。

transit managerユーザーマッピングマスタメンテナンス

会社 \* サンプル会社

ユーザ \*  青柳 限巳

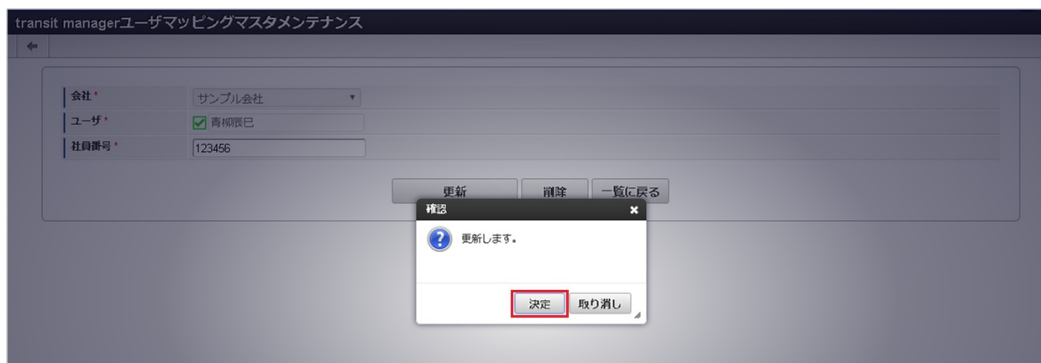
社員番号 \* 123456

更新 削除 一覧に戻る

次の項目は編集不可項目です。

- 会社
- ユーザ

5. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。



6. 更新することができました。



## 法人カードマスタ

本項では、法人カードマスタの設定方法を説明します。

- 概要
- メンテナンス
  - 新規登録
  - 更新
- インポート
  - インポートデータ作成
  - ジョブネットの設定
  - 実行パラメータ
- エクスポート
  - ジョブネットの設定
  - ファイル取得
  - 実行パラメータ

### 概要

法人カードマスタは、連携する法人カードを管理します。  
メンテナンス、インポートの2種類の方法でマスタ設定が可能です。  
また、マスタ設定をエクスポート可能です。

### メンテナンス



本項では、メンテナンス機能を利用したマスタ設定方法を説明します。

## 新規登録

1. 「サイトマップ」→「Kaiden!」→「マスタメンテナンス」→「法人カード」→「法人カード」をクリックします。
2. 一覧画面表示後、「新規登録」をクリックします。

3. 登録/更新画面で必要な情報を入力し、「登録」をクリックします。

- 積算ユーザ  
連携する法人カードを使用する従業員を選択します。
- カードID  
連携する法人カードを特定するためにシステム内で一意の任意のIDを入力します。
- カード会社  
連携する法人カードのカード会社を選択します。
- カード会社契約ID  
連携する法人カードの会社契約IDを選択します。
- 契約体系  
連携する法人カードの契約体系を選択します。
- ブランド  
連携する法人カードのブランドを選択します。
- 利用データ編集可否  
連携する法人カードの利用データの編集可否を選択します。  
「可能」を選択した場合、法人カードの利用データステータスを変更可能です。



### 注意

悪用の恐れがあるため、「カードID」に、法人カードのカード番号を入力しないでください。  
「カードID」には、法人カードを特定するためのシステム内で一意の任意のIDを入力してください。

4. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。

5. 新規登録することができました。



更新

1. 「サイトマップ」→「Kaiden!」→「メンテナンス」→「法人カード」→「法人カード」をクリックします。
2. 一覧画面で「検索」をクリックします。



**i** コラム

検索欄に検索したい法人カードの以下の項目を入力して「検索」をクリックすると、結果を一覧に表示します。

- カードID
- カード会社
- 積算ユーザ

3. 一覧画面の対象データが表示されている行をクリックします。



**i** コラム

一覧機能の操作方法は、[一覧画面の操作](#)を参照してください。

4. 登録／更新画面で情報を編集し、「更新」をクリックします。



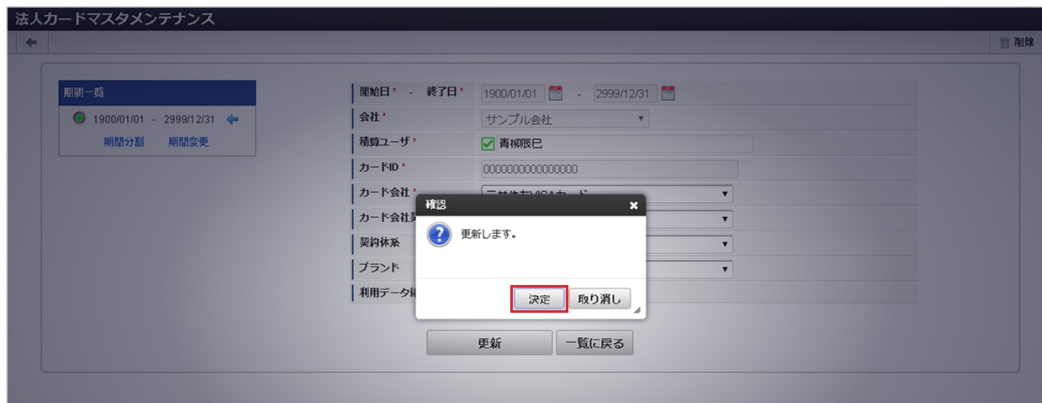
次の項目は編集不可項目です。

- 開始日
- 終了日
- 会社
- 積算ユーザ
- カードID

## i コラム

期間機能の操作方法は、[期間の操作](#)を参照してください。

5. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。



6. 更新することができました。



## インポート

本項では、インポート機能を利用したマスタ設定方法を説明します。

### インポートデータ作成

インポートするデータを作成し、ストレージにアップロードします。  
作成するインポートデータの形式は、次の通りです。

- **ファイル形式**  
ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。  
以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のファイル形式です。

ファイル名 import.csv

文字コード UTF-8

区切り文字 ,

囲み文字 “

- **データ形式**

No(列)	項目名	必須	最大文字数	備考
1	会社コード	○	100	
2	開始日		10	yyyy/MM/dd形式 インポートモードが 4、5の場合、使用されます。
3	終了日		10	yyyy/MM/dd形式 インポートモードが 4、5の場合、使用されます。
4	削除フラグ	○	1	0：有効 1：無効（論理削除）
5	カードID	○	100	
6	カード会社コード	○	100	
7	精算ユーザコード	○	100	
8	カード会社契約ID		100	
9	契約体系コード		100	
10	ブランド		100	
11	利用データ編集フラグ	○	1	0：利用データ編集不可能 1：利用データ編集可能

#### データサンプル

```
"comp_sample_01","","","0","0000000000000000","10","aoyagi","","","1"
```



#### コラム

項目を省略する場合でも、「」で囲んでください。

#### ■ アップロード先

ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。

以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のアップロード先です。

ディレクトリ kaiden/generic/master/card

ファイル名 import.csv



#### コラム

インストール直後などはアップロード先のディレクトリが作成されていません。

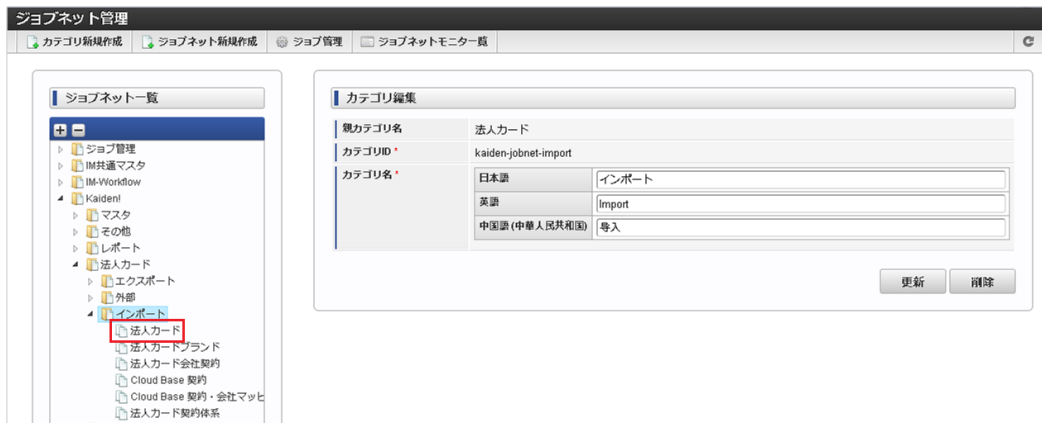
ディレクトリの作成方法やファイルのアップロード方法は、次のドキュメントを参照してください。

- 『システム管理者操作ガイド』
- 『テナント管理者操作ガイド』

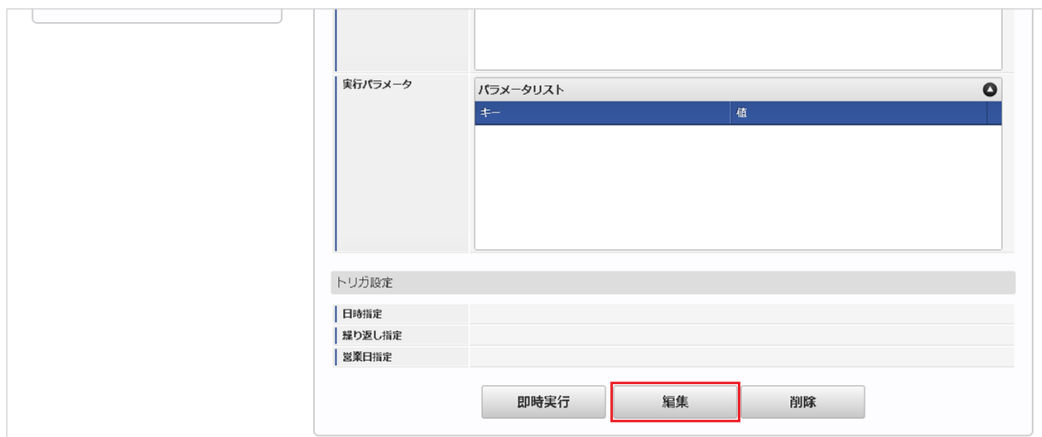
#### ジョブネットの設定

インポート機能用のジョブネットの設定を行います。

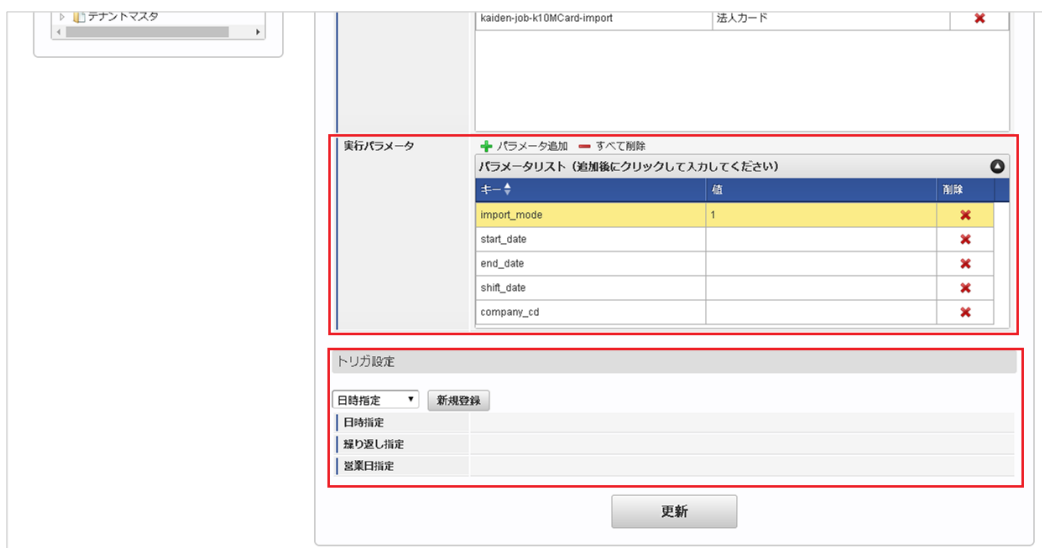
1. 「サイトマップ」→「テナント管理」→「ジョブネット設定」をクリックします。
2. ジョブネット一覧（画面左部）の「法人カード」をクリックします。



3. 「編集」をクリックします。



4. 必要に応じて「実行パラメータ」、「トリガ設定」を編集します。



**i** コラム

設定が必要な実行パラメータの詳細は、[実行パラメータ](#)を参照してください。  
トリガ設定の設定方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

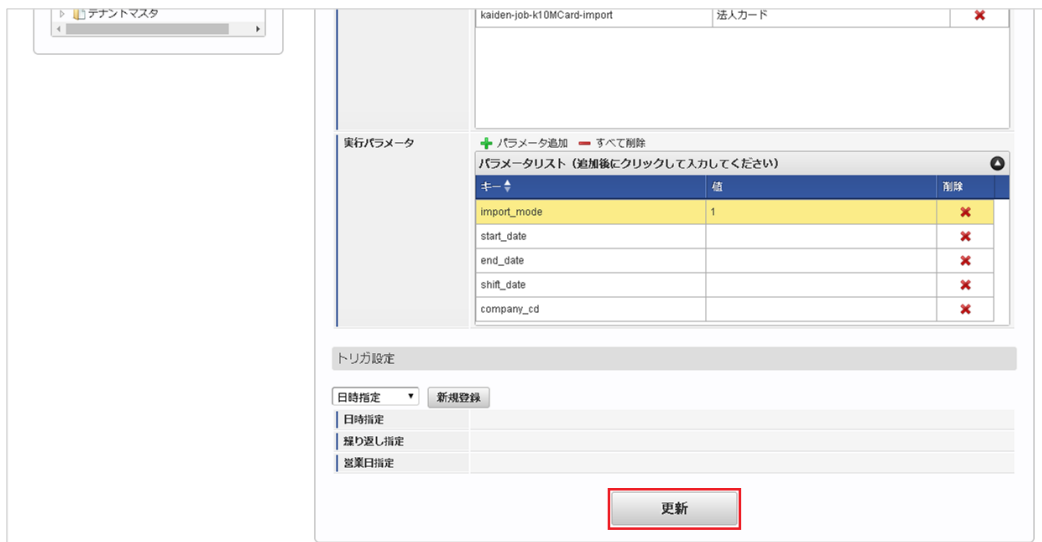
**i** コラム

複数の「実行パラメータ」、「トリガ設定」を行う場合はジョブネットを複数作成してください。  
 ジョブネットの作成方法は『テナント管理者操作ガイド』を参照してください。

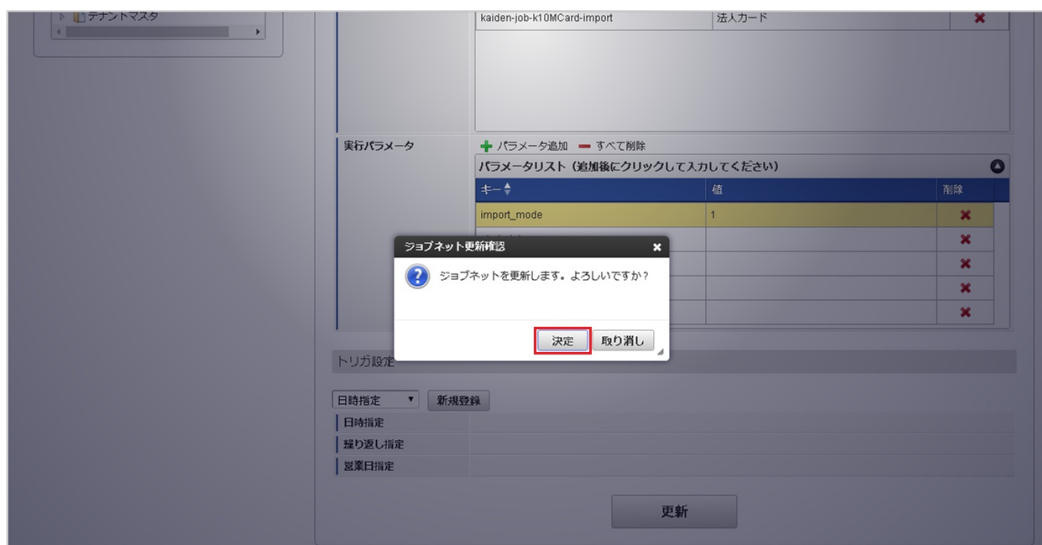
ジョブネット作成時には次のジョブを登録してください。

ジョブID	ジョブ名 (ジョブ選択時のツリー)
kaiden-job-card-import-01-k10MCard	Kaiden! / マスタ / 法人カード / インポート / 法人カード

5. 編集後、「更新」をクリックします。



6. 確認ポップアップの「決定」をクリックします。



7. ジョブネットが設定されました。

The screenshot shows a web application interface. At the top, a green message box displays "ジョブネットの更新に成功しました。" (JobNet update successful). Below this, there is a section for "実行パラメータ" (Execution Parameters) with a "パラメータリスト" (Parameter List) table. The table has two columns: "キー" (Key) and "値" (Value). The parameters listed are: company\_cd, end\_date, import\_mode (value: 1), shift\_date, and start\_date. Below the table is a "トリガ設定" (Trigger Setting) section with fields for "日時指定" (Date/Time Spec), "繰り返し指定" (Repeat Spec), and "翌日指定" (Next Day Spec). At the bottom, there are three buttons: "即時実行" (Execute Immediately), "編集" (Edit), and "削除" (Delete).

### コラム

ジョブネットの設定（実行）後、メンテナンス機能でインポートが正しく実行されたことを確認してください。

## 実行パラメータ

設定が可能な実行パラメータは次の通りです。

名称	キー	説明／設定値
エラースキップ	error_skip	会社別処理でエラー発生時の後続処理をスキップするか設定します。 (省略時: false)
ロック待ち時間	lock_wait	ロックの待ち時間を設定します。 (省略時: 10秒)
処理対象会社グループセットコード	company_group_set_cd	インポートを行う会社の会社グループセットコードを設定します。 (省略時: 登録済みの全会社を対象とします。)
処理対象会社グループコード	company_group_cd	インポートを行う会社の会社グループコードを設定します。 (省略時: 登録済みの全会社を対象とします。)
処理対象会社コード	company_cd	インポートを行う会社の会社コードを設定します。 (省略時: 登録済みの全会社を対象とします。)
コンダクター	conductor	ジョブの各処理間で実行されるコンダクターを設定します。 カンマ区切りで複数指定できます。 AbstractGenericJobConductorを継承したクラスのコンポーネント名を指定してください。 (省略時: コンダクターを使用しません。)
インポートモード	import_mode	インポートの処理モードを設定します。 参考: <a href="#">インポートモードと実行結果</a> (省略時: 1) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1: 単一期間 (差分) モード</li> <li>■ 2: 単一期間 (一新) モード</li> <li>■ 3: 単一期間 (入替) モード</li> <li>■ 4: 複数期間 (差分) モード</li> <li>■ 5: 複数期間 (入替) モード</li> </ul>
開始日	start_date	インポート期間の開始日 (yyyy/MM/dd) を設定します。 (省略時: ジョブの実行日)
終了日	end_date	インポート期間の終了日 (yyyy/MM/dd) を設定します。 (省略時: システムの終了日)

名称	キー	説明／設定値
シフト日数	shift_date	インポート期間の開始日に対する増減日数を設定します。 「-2147483648～2147483647」の範囲で設定してください。 (省略時：0)
インポートファイルのパス	file_path	インポートファイルのstorage以降のパスを設定します。 (省略時：kaiden/generic/master/card/import.csv)
処理後のインポートファイルの操作モード	file_mode	処理後のインポートファイルの操作モードを設定します。 (省略時：1) <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 1：操作なし</li> <li>▪ 2：コピー(copy)</li> <li>▪ 3：アーカイブ(move)</li> <li>▪ 4：正常終了（警告含）時アーカイブ(move)、エラー終了時操作なし</li> <li>▪ 5：正常終了（警告含）時操作なし、エラー終了時アーカイブ(move)</li> <li>▪ 6：削除(delete)</li> <li>▪ 7：正常終了（警告含）時削除(delete)、エラー終了時操作なし</li> <li>▪ 8：正常終了（警告含）時操作なし、エラー終了時削除(delete)</li> </ul>
アーカイブ先パス	archive_path	インポートファイルのアーカイブ先パスを設定します。 (省略時：kaiden/generic/master/card/import_{YMDHMSN}.csv)
文字コード	character	インポートファイルの文字コードを設定します。 (省略時：UTF-8) <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ UTF-8</li> <li>▪ S-JIS</li> </ul>
区切り文字	delimiter	インポートファイルの区切り文字を設定します。 (省略時：,) <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ ,：カンマ</li> <li>▪ \t：タブ</li> </ul>
囲み文字	enclosing	インポートファイルの囲み文字を設定します。 (省略時：") <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ "：ダブルクォーテーション</li> </ul>
読込開始行数	start_rows	インポートファイルの読込開始行数を設定します。 (省略時：0)
マスタID	masterId	インポートするマスタのIDを設定します。 法人カードマスタインポートの場合は、ジョブ設定の実行パラメータに「card」を設定しています。

{YMDHMSN}：「yyyyMMddHH24mmssfff」形式

## エクスポート

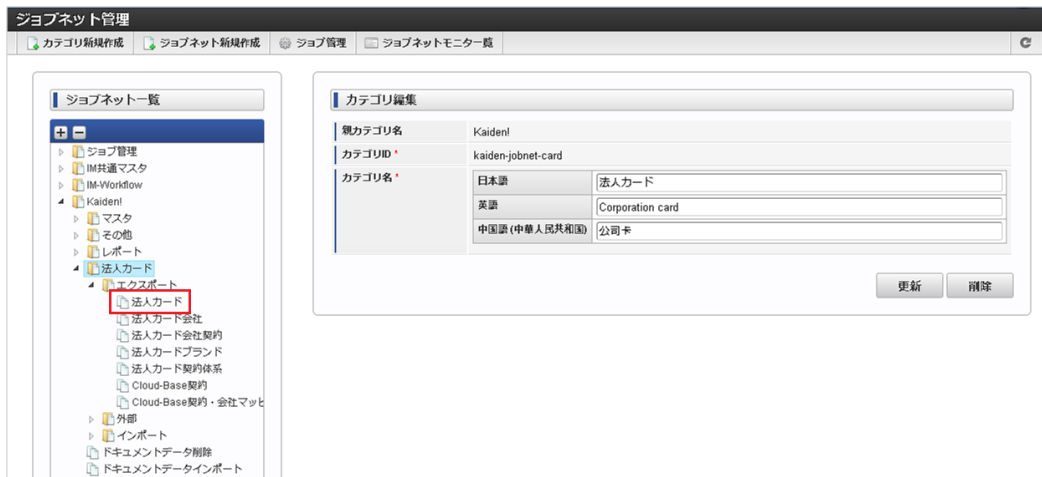
本項では、エクスポート機能を利用したマスタ設定取得方法を説明します。

### ジョブネットの設定

エクスポート機能用のジョブネットの設定を行います。

1. 「サイトマップ」→「テナント管理」→「ジョブネット設定」をクリックします。
2. ジョブネット一覧（画面左部）の「法人カード」をクリックします。

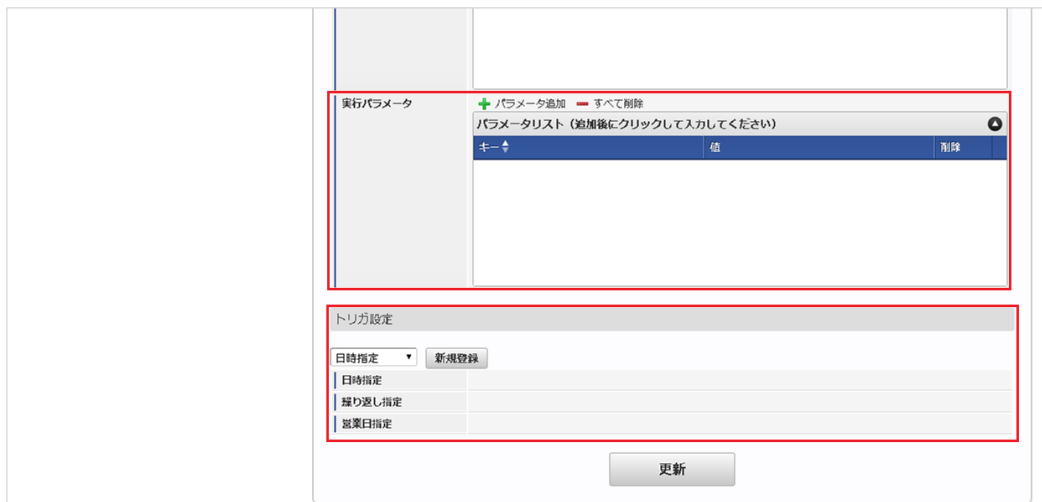




3. 「編集」をクリックします。



4. 必要に応じて「実行パラメータ」、「トリガ設定」を編集します。



**i** コラム

設定が必要な実行パラメータの詳細は、[実行パラメータ](#)を参照してください。  
トリガ設定の設定方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

## i コラム

複数の「実行パラメータ」、「トリガ設定」を行う場合はジョブネットを複数作成してください。  
ジョブネットの作成方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

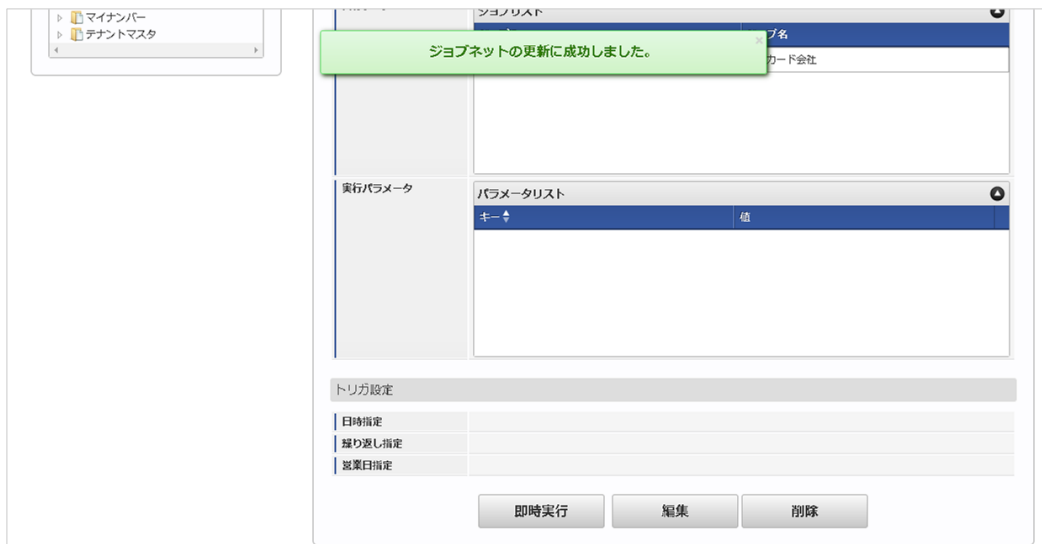
ジョブネット作成時には次のジョブを登録してください。

ジョブID	ジョブ名 (ジョブ選択時のツリー)
kaiden-job-card-export-01-k10MCard	Kaiden! / 法人カード / エクスポート / 法人カード

5. 編集後、「更新」をクリックします。

6. 確認ポップアップの「決定」をクリックします。

7. ジョブネットが設定されました。



## ファイル取得

エクスポートファイルを次のエクスポート先から取得します。

- エクスポート先

ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。

以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のエクスポート先です。

ディレクトリ kaiden/generic/master/card/

ファイル名 export.csv

### コラム

エクスポートファイルのダウンロード方法は、次のドキュメントを参照してください。

- 『システム管理者操作ガイド』
- 『テナント管理者操作ガイド』

- データ形式

エクスポートファイルのデータ形式です。

項目	項目名	備考
cardId	カードID	
termCd	期間コード	
startDate	開始日	yyyy/MM/dd形式
endDate	終了日	yyyy/MM/dd形式
cardCompanyCd	カード会社コード	
companyCd	精算会社コード	
userCd	精算ユーザコード	
contractId	カード会社契約ID	
contractTypeCd	契約体系コード	
brand	ブランド	
editFlg	利用データ編集フラグ	0 : 利用データ編集不可能 1 : 利用データ編集可能
deleteFlag	削除フラグ	0 : 有効 1 : 無効（論理削除）

## 実行パラメータ

設定が可能な実行パラメータは次の通りです。

名称	キー	説明／設定値
エラースキップ	error_skip	会社別処理でエラー発生時の後続処理をスキップするか設定します。 (省略時: false)
ロック待ち時間	lock_wait	ロックの待ち時間を設定します。 (省略時: 10秒)
処理対象会社グループセットコード	company_group_set_cd	エクスポートを行う会社の会社グループセットコードを設定します。 (省略時: 登録済みの全会社を対象とします。)
処理対象会社グループコード	company_group_cd	エクスポートを行う会社の会社グループコードを設定します。 (省略時: 登録済みの全会社を対象とします。)
処理対象会社コード	company_cd	エクスポートを行う会社の会社コードを設定します。 (省略時: 登録済みの全会社を対象とします。)
コンダクター	conductor	ジョブの各処理間で実行されるコンダクターを設定します。 カンマ区切りで複数指定できます。 AbstractGenericJobConductorを継承したクラスのコンポーネント名を指定してください。 (省略時: コンダクターを使用しません。)
エクスポートモード	export_mode	エクスポートの処理モードを設定します。 (省略時: 1) <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 1: 全件出力モード</li> <li>▪ 2: 期間モード (エクスポート対象データの検索対象日が含まれる期間を出力)</li> <li>▪ 3: 更新日モード (エクスポート対象データの検索対象以降に更新されたレコードを出力)</li> </ul>
エクスポート対象データの検索対象日	target_date	エクスポートモード2、3を設定した場合、エクスポート対象データの検索対象日(yyyy/mm/dd)を設定します。 (省略時: ジョブの実行日)
シフト日数	shift_date	エクスポートモード2、3を設定した場合、エクスポート対象データの検索対象日に対する増減日数を設定します。 「-2147483648~2147483647」の範囲で設定してください。 (省略時: 0)
エクスポートファイルのパス	file_path	エクスポートファイルのstorage以降のパスを設定します。 (省略時: kaiden/generic/master/card/export.csv)
エクスポート時の既存ファイルの操作モード	file_mode	エクスポート時の既存ファイルの操作モードを設定します。 (省略時: 1) <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 1: 既存ファイルに追記</li> <li>▪ 2: 既存ファイルを削除し、エクスポート</li> <li>▪ 3: エクスポートファイルをアーカイブ (移動) し、エクスポート</li> </ul>
アーカイブ先パス	archive_path	エクスポート時の既存ファイルの操作モードが3の場合、エクスポートファイルのアーカイブ先パスを設定します。 (省略時: kaiden/generic/master/card/export_{YMDHMSN}.csv)
文字コード	character	エクスポートファイルの文字コードを設定します。 (省略時: UTF-8) <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ UTF-8</li> <li>▪ S-JIS</li> </ul>
区切り文字	delimiter	エクスポートファイルの区切り文字を設定します。 (省略時: ,) <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ , : カンマ</li> <li>▪ \t : タブ</li> </ul>

名称	キー	説明／設定値
囲み文字	enclosing	インポートファイルの囲み文字を設定します。 (省略時: ") <ul style="list-style-type: none"> <li>": ダブルクォーテーション</li> <li>none : 囲み文字なし</li> </ul>
エクスポートファイルのヘッダー出力有無	header_row	エクスポートファイルのヘッダー出力有無を設定します。 (省略時: false) <ul style="list-style-type: none"> <li>true : ヘッダー出力有</li> <li>false : ヘッダー出力無</li> </ul>
マスタID	masterId	エクスポートするマスタのIDを設定します。 法人カードマスタエクスポートの場合は、ジョブ設定の実行パラメータに「card」を設定しています。

{YMDHMSN}: 「yyyyMMddHH24mmssfff」形式

## 法人カード会社マスタ

本項では、法人カード会社マスタの設定方法を説明します。

- 概要
- メンテナンス
  - 新規登録
  - 更新
- エクスポート
  - ジョブネットの設定
  - ファイル取得
  - 実行パラメータ

### 概要

法人カード会社マスタは、連携する法人カード会社を管理します。

メンテナンス画面でマスタ設定してください。

[法人カード会社取り込み](#)を利用して「Cloud-Base」からマスタ情報を取得することも可能です。

また、マスタ設定をエクスポート可能です。

### メンテナンス

本項では、メンテナンス機能を利用したマスタ設定方法を説明します。

#### 新規登録

1. 「サイトマップ」→「Kaiden!」→「マスタメンテナンス」→「法人カード」→「法人カード会社」をクリックします。
2. 一覧画面表示後、「新規登録」をクリックします。



3. 登録／更新画面で必要な情報を入力し、「登録」をクリックします。

- カード会社コード  
連携する法人カードの会社コードを入力します。
- カード会社オリジナル名  
連携する法人カード会社の名称を入力します。
- カード会社名  
連携する法人カード会社の名称を入力します。

**i** コラム

「カード会社オリジナル名」は、「Cloud-Base」に登録されている法人カード会社の名称を入力してください。  
「カード会社名」は、「カード会社オリジナル名」と同一か、Kaiden! 表示用の名称を入力してください。

4. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。

5. 新規登録することができました。

No	▲ カード会社コード	カード会社名
1	10	三井住友VISAカード
2	20	アメリカンエキスプレスカード

更新

1. 「サイトマップ」→「Kaiden!」→「マスタメンテナンス」→「法人カード」→「法人カード会社」をクリックします。
2. 一覧画面で「検索」をクリックします。

## i コラム

検索欄に検索したい法人カード会社の以下の項目を入力して「検索」をクリックすると、結果を一覧に表示します。

- カード会社コード
- カード会社名

3. 一覧画面の対象データが表示されている行をクリックします。



## i コラム

一覧機能の操作方法は、[一覧画面の操作](#)を参照してください。

4. 登録／更新画面で情報を編集し、「更新」をクリックします。



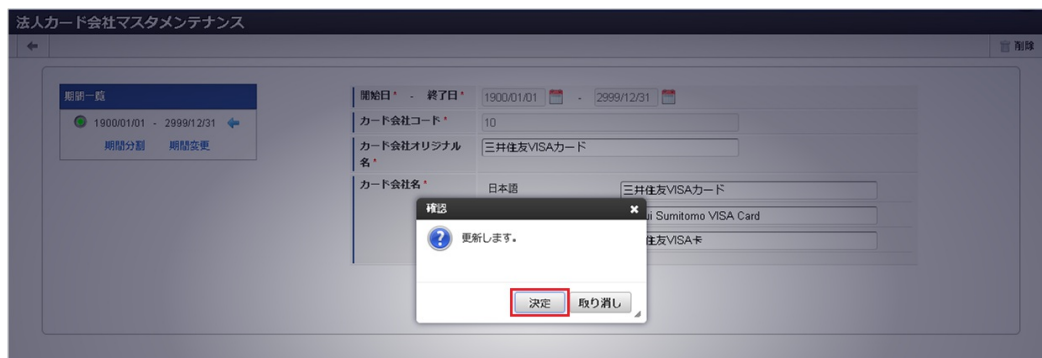
次の項目は編集不可項目です。

- 開始日
- 終了日
- カード会社コード

## i コラム

期間機能の操作方法は、[期間の操作](#)を参照してください。

5. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。



6. 更新することができました。



## エクスポート

本項では、エクスポート機能を利用したマスタ設定取得方法を説明します。

### ジョブネットの設定

エクスポート機能用のジョブネットの設定を行います。

1. 「サイトマップ」→「テナント管理」→「ジョブネット設定」をクリックします。
2. ジョブネット一覧（画面左部）の「法人カード会社」をクリックします。



3. 「編集」をクリックします。



4. 必要に応じて「実行パラメータ」、「トリガ設定」を編集します。



**i** コラム

設定が必要な実行パラメータの詳細は、[実行パラメータ](#)を参照してください。  
トリガ設定の設定方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

**i** コラム

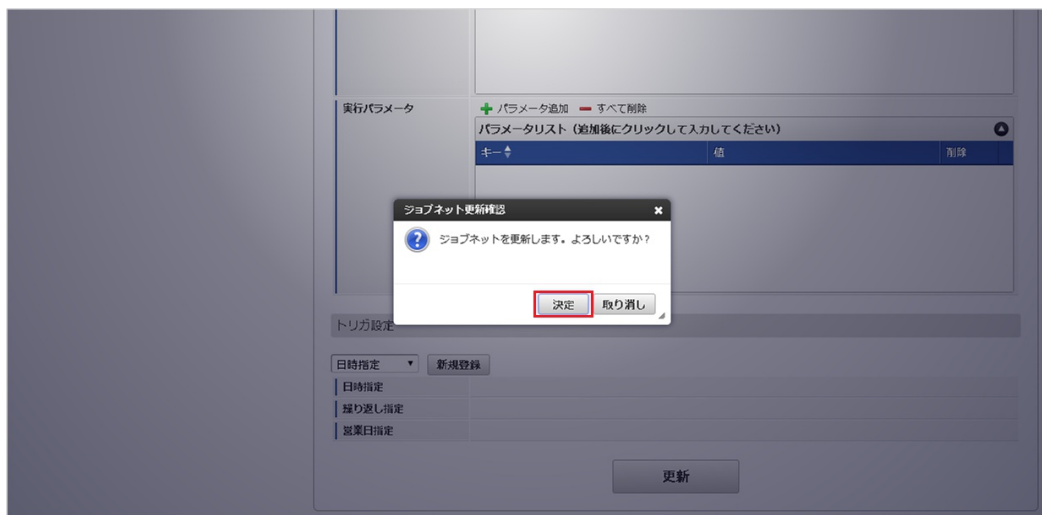
複数の「実行パラメータ」、「トリガ設定」を行う場合はジョブネットを複数作成してください。  
ジョブネットの作成方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

ジョブネット作成時には次のジョブを登録してください。

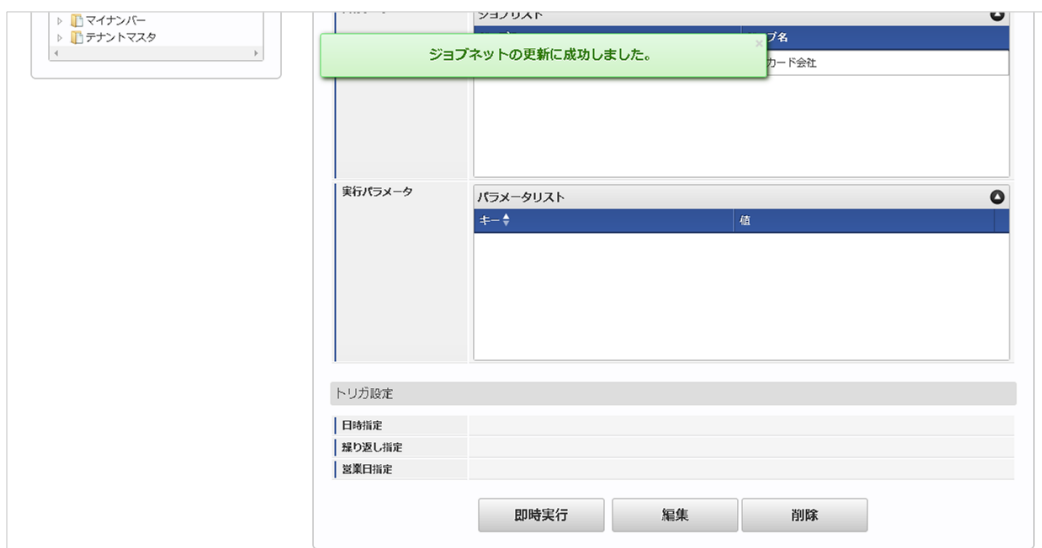
ジョブID	ジョブ名 (ジョブ選択時のツリー)
kaiden-job-card-export-02-k10MCardCompany	Kaiden! / 法人カード / エクスポート / 法人カード会社

5. 編集後、「更新」をクリックします。

6. 確認ポップアップの「決定」をクリックします。



7. ジョブネットが設定されました。



## ファイル取得

エクスポートファイルを次のエクスポート先から取得します。

- **エクスポート先**  
 ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。  
 以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のエクスポート先です。

ディレクトリ	kaiden/generic/master/cardCompany/
ファイル名	export.csv



### コラム

エクスポートファイルのダウンロード方法は、次のドキュメントを参照してください。

- 『システム管理者操作ガイド』
- 『テナント管理者操作ガイド』

- **データ形式**  
 エクスポートファイルのデータ形式です。

項目	項目名	備考
cardCompanyCd	カード会社コード	
termCd	期間コード	

startDate	開始日	yyyy/MM/dd形式
endDate	終了日	yyyy/MM/dd形式
localeId	ロケールID	ja : 日本語 en : 英語 zh_CN : 中国語
cardCompanyOrgName	カード会社オリジナル名	
cardCompanyName	カード会社名	
deleteFlag	削除フラグ	0 : 有効 1 : 無効 (論理削除)

## 実行パラメータ

設定が可能な実行パラメータは次の通りです。

名称	キー	説明/設定値
エラースキップ	error_skip	会社別処理でエラー発生時の後続処理をスキップするか設定します。 (省略時 : false)
ロック待ち時間	lock_wait	ロックの待ち時間を設定します。 (省略時 : 10秒)
コンダクター	conductor	ジョブの各処理間で実行されるコンダクターを設定します。 カンマ区切りで複数指定できます。 AbstractGenericJobConductorを継承したクラスのコンポーネント名を指定してください。 (省略時 : コンダクターを使用しません。)
エクスポートモード	export_mode	エクスポートの処理モードを設定します。 (省略時 : 1) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 全件出力モード</li> <li>■ 2 : 期間モード (エクスポート対象データの検索対象日が含まれる期間を出力)</li> <li>■ 3 : 更新日モード (エクスポート対象データの検索対象以降に更新されたレコードを出力)</li> </ul>
エクスポート対象データの検索対象日	target_date	エクスポートモード2、3を設定した場合、エクスポート対象データの検索対象日(yyyy/mm/dd)を設定します。 (省略時 : ジョブの実行日)
シフト日数	shift_date	エクスポートモード2、3を設定した場合、エクスポート対象データの検索対象日に対する増減日数を設定します。 「-2147483648~2147483647」の範囲で設定してください。 (省略時 : 0)
エクスポートファイルのパス	file_path	エクスポートファイルのstorage以降のパスを設定します。 (省略時 : kaiden/generic/master/cardCompany/export.csv)
エクスポート時の既存ファイルの操作モード	file_mode	エクスポート時の既存ファイルの操作モードを設定します。 (省略時 : 1) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : 既存ファイルに追記</li> <li>■ 2 : 既存ファイルを削除し、エクスポート</li> <li>■ 3 : エクスポートファイルをアーカイブ (移動) し、エクスポート</li> </ul>
アーカイブ先パス	archive_path	エクスポート時の既存ファイルの操作モードが3の場合、エクスポートファイルのアーカイブ先パスを設定します。 (省略時 : kaiden/generic/master/cardCompany/export_{YMDHMSN}.csv)

名称	キー	説明／設定値
文字コード	character	エクスポートファイルの文字コードを設定します。 (省略時：UTF-8) <ul style="list-style-type: none"><li>UTF-8</li><li>S-JIS</li></ul>
区切り文字	delimiter	エクスポートファイルの区切り文字を設定します。 (省略時：,) <ul style="list-style-type: none"><li>, : カンマ</li><li>\t : タブ</li></ul>
囲み文字	enclosing	インポートファイルの囲み文字を設定します。 (省略時：") <ul style="list-style-type: none"><li>" : ダブルクォーテーション</li><li>none : 囲み文字なし</li></ul>
エクスポートファイルの ヘッダー出力有無	header_row	エクスポートファイルのヘッダー出力有無を設定します。 (省略時：false) <ul style="list-style-type: none"><li>true : ヘッダー出力有</li><li>false : ヘッダー出力無</li></ul>
マスタID	masterId	エクスポートするマスタのIDを設定します。 法人カード会社マスタエクスポートの場合は、ジョブ設定の実行パラメータに「cardCompany」を設定しています。

{YMDHMSN} : 「yyyyMMddHH24mmssfff」形式

## 法人カード会社契約マスタ

本項では、法人カード会社契約マスタの設定方法を説明します。

- 概要
- メンテナンス
  - 新規登録
  - 更新
- インポート
  - インポートデータ作成
  - ジョブネットの設定
  - 実行パラメータ
- エクスポート
  - ジョブネットの設定
  - ファイル取得
  - 実行パラメータ

### 概要

法人カード会社契約マスタは、連携する法人カード会社との契約情報を管理します。  
メンテナンス、インポートの2種類の方法でマスタ設定が可能です。  
また、マスタ設定をエクスポート可能です。

### メンテナンス

本項では、メンテナンス機能を利用したマスタ設定方法を説明します。

#### 新規登録

1. 「サイトマップ」→「Kaiden!」→「メンテナンス」→「法人カード」→「法人カード会社契約」をクリックします。
2. 一覧画面表示後、「新規登録」をクリックします。



3. 登録／更新画面で必要な情報を入力し、「登録」をクリックします。



- カード会社  
連携するカード会社を選択します。
- カード会社契約ID  
連携するカード会社契約のIDを入力します。
- カード会社契約名  
連携するカード会社との契約名を入力します。
- 備考  
備考を入力します。

4. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。



5. 新規登録することができました。



## 更新

1. 「サイトマップ」→「Kaiden!」→「メンテナンス」→「法人カード」→「法人カード会社契約」をクリックします。
2. 一覧画面で「検索」をクリックします。

**i** コラム

検索欄に検索したい法人カード会社契約の以下の項目を入力して「検索」をクリックすると、結果を一覧に表示します。

- カード会社契約ID
- カード会社契約名
- カード会社名
- カード会社コード

3. 一覧画面の対象データが表示されている行をクリックします。

**i** コラム

一覧機能の操作方法は、[一覧画面の操作](#)を参照してください。

4. 登録／更新画面で情報を編集し、「更新」をクリックします。

次の項目は編集不可項目です。

- 会社
- カード会社
- カード会社契約ID

5. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。

6. 更新することができました。



## インポート

本項では、インポート機能を利用したマスタ設定方法を説明します。

### インポートデータ作成

インポートするデータを作成し、ストレージにアップロードします。  
作成するインポートデータの形式は、次の通りです。

- **ファイル形式**  
ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。  
以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のファイル形式です。

ファイル名 import.csv

文字コード UTF-8

区切り文字 ,

囲み文字 “

- **データ形式**

No(列)	項目名	必須	最大文字数	備考
1	ロケールID	○	50	ja : 日本語 en : 英語 zh_CN : 中国語
2	会社コード	○	100	
3	カード会社コード	○	100	
4	カード会社契約ID	○	100	
5	カード会社契約名	○	250	
6	備考		250	

### データサンプル

```
"ja","10","comp_sample_01","0000000000","三井住友VISAカード",""
"en","10","comp_sample_01","0000000000","Mitsui Sumitomo VISA Card",""
"zh_CN","10","comp_sample_01","0000000000","三井住友VISA卡",""
```

### コラム

上記は、日本語・英語・中国語の3ロケールを持つ場合のファイル例です。  
項目を省略する場合でも、「”」で囲んでください。

■ アップロード先

ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。  
 以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のアップロード先です。

ディレクトリ kaiden/generic/master/cardCompanyContract

ファイル名 import.csv

**i** コラム

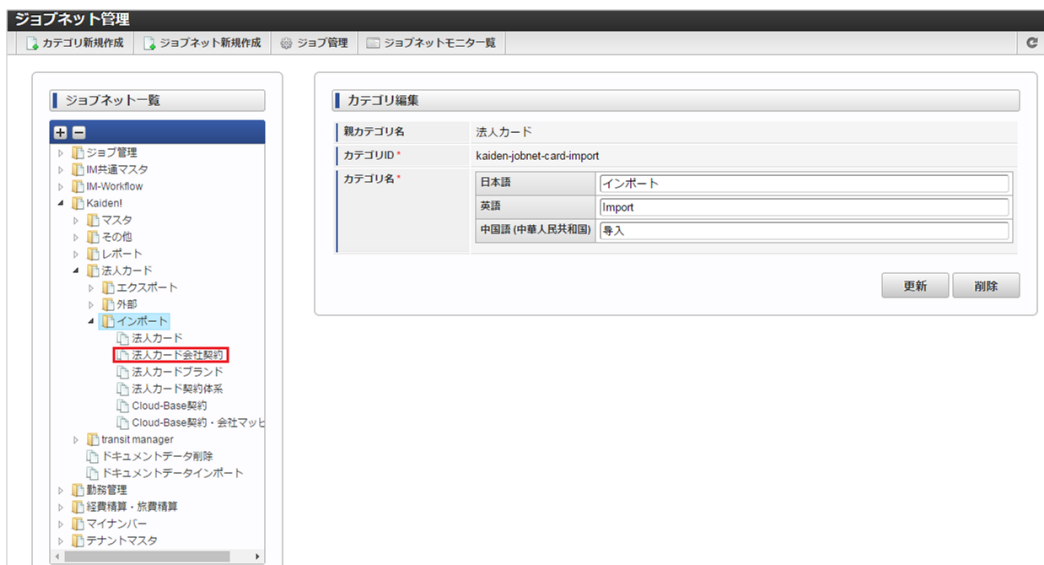
インストール直後などはアップロード先のディレクトリが作成されていません。  
 ディレクトリの作成方法やファイルのアップロード方法は、次のドキュメントを参照してください。

- 『システム管理者操作ガイド』
- 『テナント管理者操作ガイド』

ジョブネットの設定

インポート機能用のジョブネットの設定を行います。

1. 「サイトマップ」→「テナント管理」→「ジョブネット設定」をクリックします。
2. ジョブネット一覧（画面左部）の「法人カード会社契約」をクリックします。

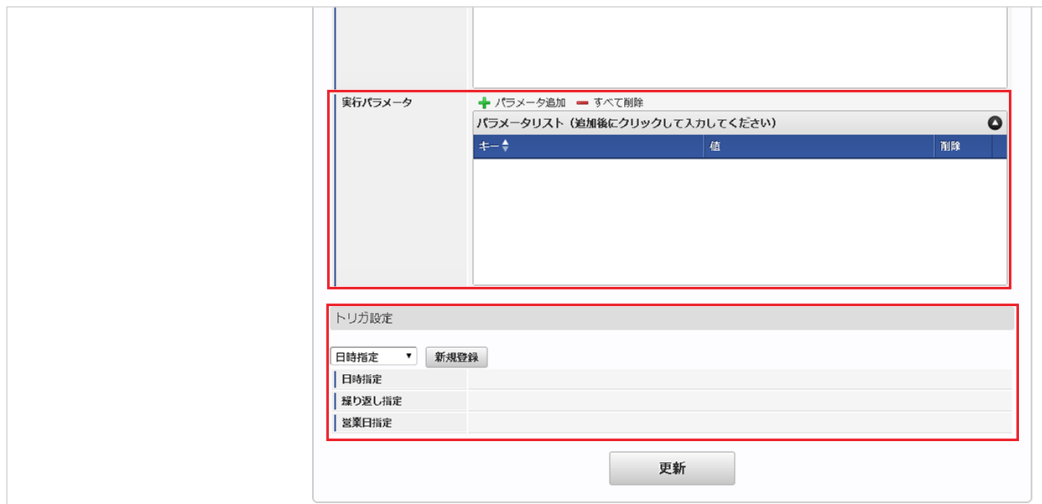


3. 「編集」をクリックします。



4. 必要に応じて「実行パラメータ」、「トリガ設定」を編集します。





**i** コラム

設定が必要な実行パラメータの詳細は、[実行パラメータ](#)を参照してください。  
トリガ設定の設定方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

**i** コラム

複数の「実行パラメータ」、「トリガ設定」を行う場合はジョブネットを複数作成してください。  
ジョブネットの作成方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

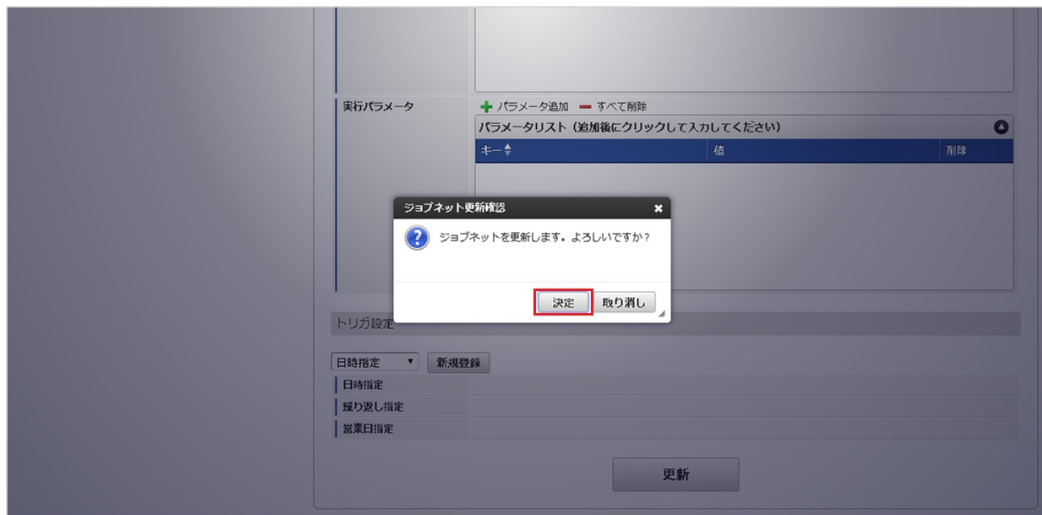
ジョブネット作成時には次のジョブを登録してください。

ジョブID	ジョブ名 (ジョブ選択時のツリー)
kaiden-job-card-import-02-k10MCardCompanyContract	Kaiden! / マスタ / 法人カード / インポート / 法人カード会社契約

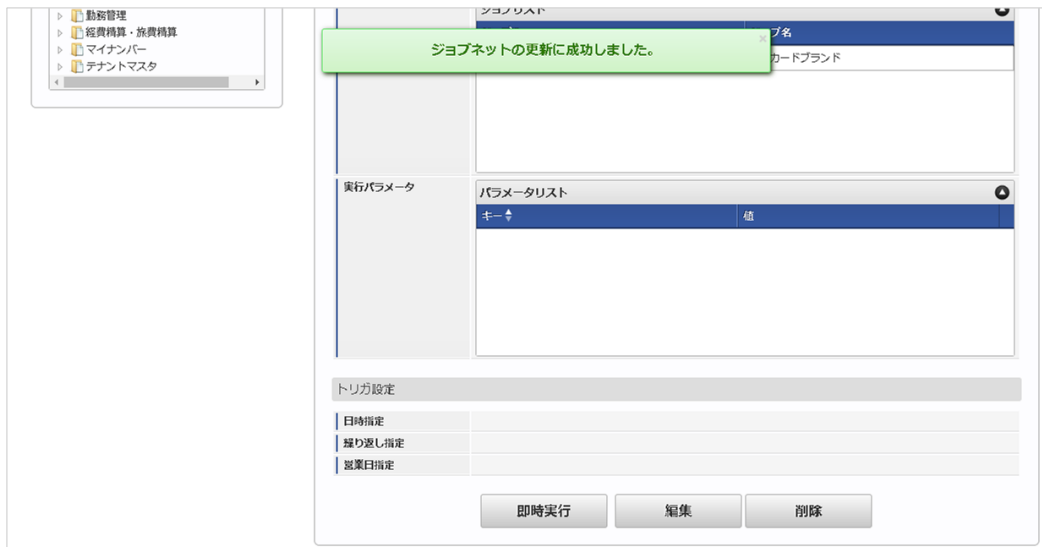
5. 編集後、「更新」をクリックします。



6. 確認ポップアップの「決定」をクリックします。



7. ジョブネットが設定されました。



**i** コラム

ジョブネットの設定（実行）後、メンテナンス機能でインポートが正しく実行されたことを確認してください。

実行パラメータ

設定が可能な実行パラメータは次の通りです。

名称	キー	説明／設定値
エラースキップ	error_skip	会社別処理でエラー発生時の後続処理をスキップするか設定します。 (省略時：false)
ロック待ち時間	lock_wait	ロックの待ち時間を設定します。 (省略時：10秒)
処理対象会社グループ セットコード	company_group_set_cd	インポートを行う会社の会社グループセットコードを設定します。 (省略時：登録済みの全会社を対象とします。)
処理対象会社グループ コード	company_group_cd	インポートを行う会社の会社グループコードを設定します。 (省略時：登録済みの全会社を対象とします。)
処理対象会社コード	company_cd	インポートを行う会社の会社コードを設定します。 (省略時：登録済みの全会社を対象とします。)
コンダクター	conductor	ジョブの各処理間で実行されるコンダクターを設定します。 カンマ区切りで複数指定できます。 AbstractGenericJobConductorを継承したクラスのコンポーネント名を指定してください。 (省略時：コンダクターを使用しません。)

名称	キー	説明 / 設定値
インポートファイルのパス	file_path	インポートファイルのstorage以降のパスを設定します。 (省略時: kaiden/generic/master/cardCompanyContract/import.csv)
処理後のインポートファイルの操作モード	file_mode	処理後のインポートファイルの操作モードを設定します。 (省略時: 1) <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 1: 操作なし</li> <li>▪ 2: コピー(copy)</li> <li>▪ 3: アーカイブ(move)</li> <li>▪ 4: 正常終了(警告含)時アーカイブ(move)、エラー終了時操作なし</li> <li>▪ 5: 正常終了(警告含)時操作なし、エラー終了時アーカイブ(move)</li> <li>▪ 6: 削除(delete)</li> <li>▪ 7: 正常終了(警告含)時削除(delete)、エラー終了時操作なし</li> <li>▪ 8: 正常終了(警告含)時操作なし、エラー終了時削除(delete)</li> </ul>
アーカイブ先パス	archive_path	インポートファイルのアーカイブ先パスを設定します。 (省略時: kaiden/generic/master/cardCompanyContract/import_{YMDHMSN}.csv)
文字コード	character	インポートファイルの文字コードを設定します。 (省略時: UTF-8) <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ UTF-8</li> <li>▪ S-JIS</li> </ul>
区切り文字	delimiter	インポートファイルの区切り文字を設定します。 (省略時: ,) <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ , : カンマ</li> <li>▪ \t : タブ</li> </ul>
囲み文字	enclosing	インポートファイルの囲み文字を設定します。 (省略時: ") <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ " : ダブルクォーテーション</li> </ul>
読込開始行数	start_rows	インポートファイルの読込開始行数を設定します。 (省略時: 0)
マスタID	masterId	インポートするマスタのIDを設定します。 法人カード会社契約マスタインポートの場合は、ジョブ設定の実行パラメータに「cardCompanyContract」を設定しています。

{YMDHMSN}: 「yyyyMMddHH24mmssfff」形式

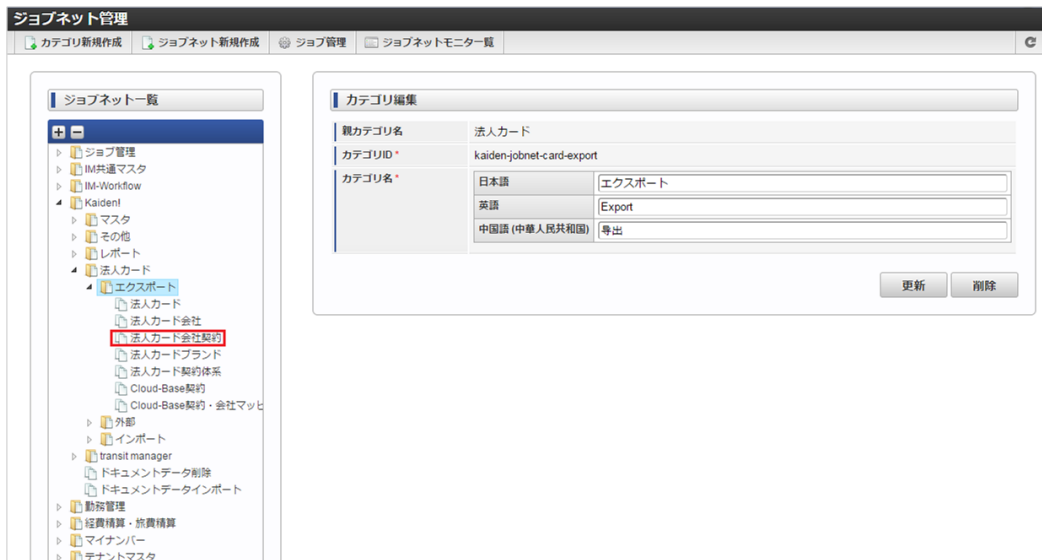
## エクスポート

本項では、エクスポート機能を利用したマスタ設定取得方法を説明します。

### ジョブネットの設定

エクスポート機能用のジョブネットの設定を行います。

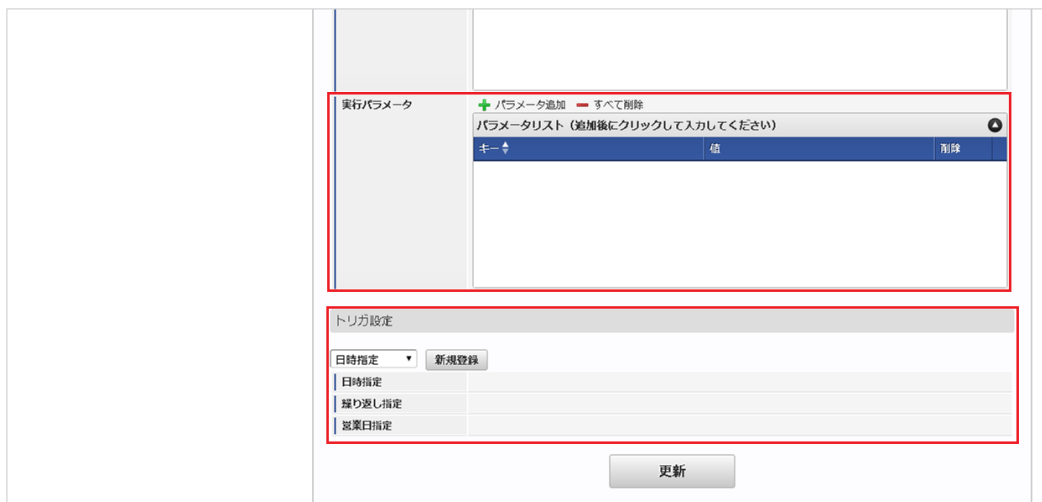
1. 「サイトマップ」→「テナント管理」→「ジョブネット設定」をクリックします。
2. ジョブネット一覧(画面左部)の「法人カード会社契約」をクリックします。



3. 「編集」をクリックします。



4. 必要に応じて「実行パラメータ」、「トリガ設定」を編集します。



コラム

設定が必要な実行パラメータの詳細は、[実行パラメータ](#)を参照してください。  
トリガ設定の設定方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

## コラム

複数の「実行パラメータ」、「トリガ設定」を行う場合はジョブネットを複数作成してください。  
ジョブネットの作成方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

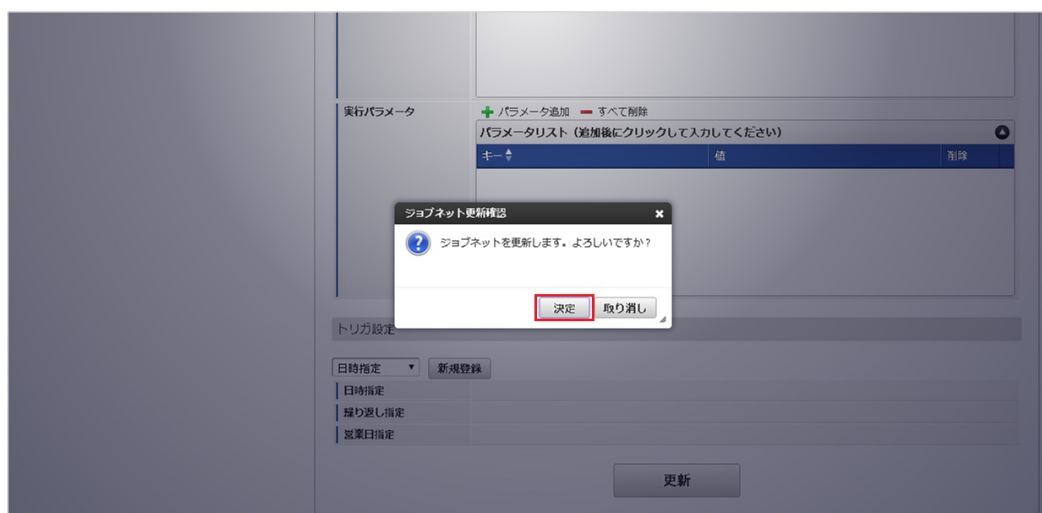
ジョブネット作成時には次のジョブを登録してください。

ジョブID	ジョブ名 (ジョブ選択時のツリー)
kaiden-job-card-export-03-k10MCardCompanyContract	Kaiden! / 法人カード / エクスポート / 法人カード会社契約

5. 編集後、「更新」をクリックします。



6. 確認ポップアップの「決定」をクリックします。



7. ジョブネットが設定されました。



## ファイル取得

エクスポートファイルを次のエクスポート先から取得します。

- **エクスポート先**  
 ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。  
 以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のエクスポート先です。

ディレクトリ	kaiden/generic/master/cardCompanyContract/
ファイル名	export.csv

### コラム

エクスポートファイルのダウンロード方法は、次のドキュメントを参照してください。

- 『システム管理者操作ガイド』
- 『テナント管理者操作ガイド』

- **データ形式**  
 エクスポートファイルのデータ形式です。

項目	項目名	備考
companyCd	会社コード	
cardCompanyCd	カード会社コード	
contractId	カード会社契約ID	
localeId	ロケール	ja : 日本語 en : 英語 zh_CN : 中国語
contractName	カード会社契約名	
text	備考	

## 実行パラメータ

設定が可能な実行パラメータは次の通りです。

名称	キー	説明／設定値
エラースキップ	error_skip	会社別処理でエラー発生時の後続処理をスキップするか設定します。 (省略時 : false)

名称	キー	説明／設定値
ロック待ち時間	lock_wait	ロックの待ち時間を設定します。 (省略時：10秒)
処理対象会社グループ セットコード	company_group_set_cd	エクスポートを行う会社の会社グループセットコードを設定します。 (省略時：登録済みの全会社を対象とします。)
処理対象会社グループ コード	company_group_cd	エクスポートを行う会社の会社グループコードを設定します。 (省略時：登録済みの全会社を対象とします。)
処理対象会社コード	company_cd	エクスポートを行う会社の会社コードを設定します。 (省略時：登録済みの全会社を対象とします。)
コンダクター	conductor	ジョブの各処理間で実行されるコンダクターを設定します。 カンマ区切りで複数指定できます。 AbstractGenericJobConductorを継承したクラスのコンポーネント名を指定してください。 (省略時：コンダクターを使用しません。)
エクスポートモード	export_mode	エクスポートの処理モードを設定します。 (省略時：1) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1：全件出力モード</li> <li>■ 3：更新日モード（エクスポート対象データの検索対象以降に更新されたレコードを出力）</li> </ul>
エクスポート対象データ の検索対象日	target_date	エクスポートモード3を設定した場合、エクスポート対象データの検索対象日 (yyyy/mm/dd)を設定します。 (省略時：ジョブの実行日)
シフト日数	shift_date	エクスポートモード3を設定した場合、エクスポート対象データの検索対象日 に対する増減日数を設定します。 「-2147483648～2147483647」の範囲で設定してください。 (省略時：0)
エクスポートファイルの パス	file_path	エクスポートファイルのstorage以降のパスを設定します。 (省略時：kaiden/generic/master/cardCompanyContract/export.csv)
エクスポート時の既存 ファイルの操作モード	file_mode	エクスポート時の既存ファイルの操作モードを設定します。 (省略時：1) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1：既存ファイルに追記</li> <li>■ 2：既存ファイルを削除し、エクスポート</li> <li>■ 3：エクスポートファイルをアーカイブ（移動）し、エクスポート</li> </ul>
アーカイブ先パス	archive_path	エクスポート時の既存ファイルの操作モードが3の場合、エクスポートファイル のアーカイブ先パスを設定します。 (省略時： kaiden/generic/master/cardCompanyContract/export_{YMDHMSN}.csv)
文字コード	character	エクスポートファイルの文字コードを設定します。 (省略時：UTF-8) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ UTF-8</li> <li>■ S-JIS</li> </ul>
区切り文字	delimiter	エクスポートファイルの区切り文字を設定します。 (省略時：,) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ ,：カンマ</li> <li>■ \t：タブ</li> </ul>
囲み文字	enclosing	インポートファイルの囲み文字を設定します。 (省略時：") <ul style="list-style-type: none"> <li>■ "：ダブルクォーテーション</li> <li>■ none：囲み文字なし</li> </ul>

名称	キー	説明／設定値
エクスポートファイルのヘッダー出力有無	header_row	エクスポートファイルのヘッダー出力有無を設定します。 (省略時 : false) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ true : ヘッダー出力有</li> <li>■ false : ヘッダー出力無</li> </ul>
マスタID	masterId	エクスポートするマスタのIDを設定します。 法人カード会社契約マスタエクスポートの場合は、ジョブ設定の実行パラメータに「cardCompanyContract」を設定しています。

{YMDHMSN} : 「yyyyMMddHH24mmssfff」形式

## 法人カードブランドマスタ

本項では、法人カードブランドマスタの設定方法を説明します。

- 概要
- メンテナンス
  - 新規登録
  - 更新
- インポート
  - インポートデータ作成
  - ジョブネットの設定
  - 実行パラメータ
- エクスポート
  - ジョブネットの設定
  - ファイル取得
  - 実行パラメータ

### 概要

法人カードブランドマスタは、連携する法人カードのブランドを管理します。  
メンテナンス、インポートの2種類の方法でマスタ設定が可能です。  
また、マスタ設定をエクスポート可能です。

### メンテナンス

本項では、メンテナンス機能を利用したマスタ設定方法を説明します。

#### 新規登録

1. 「サイトマップ」→「Kaiden!」→「マスタメンテナンス」→「法人カード」→「法人カードブランド」をクリックします。
2. 一覧画面表示後、「新規登録」をクリックします。



3. 登録／更新画面で必要な情報を入力し、「登録」をクリックします。



- ブランドコード  
連携する法人カードのブランドコードを入力します。
  - ブランド名  
連携する法人カードのブランド名を入力します。
4. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。

5. 新規登録することができました。

No	ブランドコード	ブランド名
1	001	VISA
2	002	アメリカン・エクスプレス
3	003	MasterCard
4	004	JCB

## 更新

1. 「サイトマップ」→「Kaiden!」→「マスタメンテナンス」→「法人カード」→「法人カードブランド」をクリックします。
2. 一覧画面で「検索」をクリックします。



### コラム

検索欄に検索したい法人カードブランドの以下の項目を入力して「検索」をクリックすると、結果を一覧に表示します。

- ブランドコード
- ブランド名

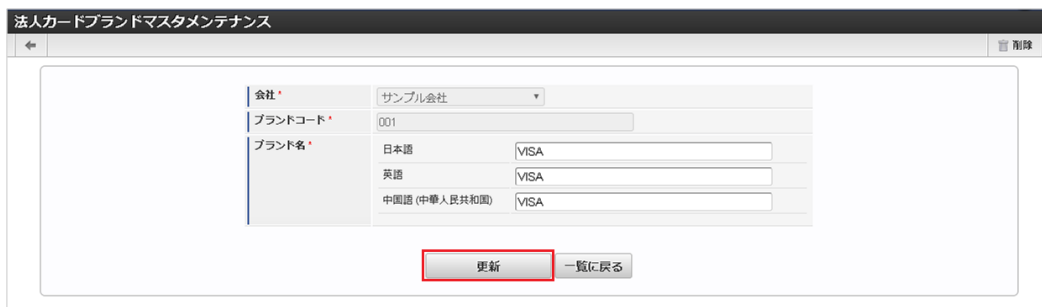
3. 一覧画面の対象データが表示されている行をクリックします。



**i** コラム

一覧機能の操作方法は、[一覧画面の操作](#)を参照してください。

4. 登録／更新画面で情報を編集し、「更新」をクリックします。



次の項目は編集不可項目です。

- 会社
- ブランドコード

5. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。



6. 更新することができました。



本項では、インポート機能を利用したマスタ設定方法を説明します。

## インポートデータ作成

インポートするデータを作成し、ストレージにアップロードします。  
作成するインポートデータの形式は、次の通りです。

- **ファイル形式**

ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。  
以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のファイル形式です。

ファイル名 import.csv

---

文字コード UTF-8

---

区切り文字 ,

---

囲み文字 “

---

- **データ形式**

No(列)	項目名	必須	最大文字数	備考
1	ロケールID	○	50	ja : 日本語 en : 英語 zh_CN : 中国語
2	会社コード	○	100	
3	ブランドコード	○	100	
4	ブランド名	○	250	

### データサンプル

```
"ja","comp_sample_01","001","VISA"
"en","comp_sample_01","001","VISA"
"zh_CN","comp_sample_01","001","VISA"
```

#### コラム

上記は、日本語・英語・中国語の3ロケールを持つ場合のファイル例です。  
項目を省略する場合でも、「”」で囲んでください。

- **アップロード先**

ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。  
以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のアップロード先です。

ディレクトリ kaiden/generic/master/cardBrand

---

ファイル名 import.csv

---

#### コラム

インストール直後などはアップロード先のディレクトリが作成されていません。  
ディレクトリの作成方法やファイルのアップロード方法は、次のドキュメントを参照してください。

- 『システム管理者操作ガイド』
- 『テナント管理者操作ガイド』

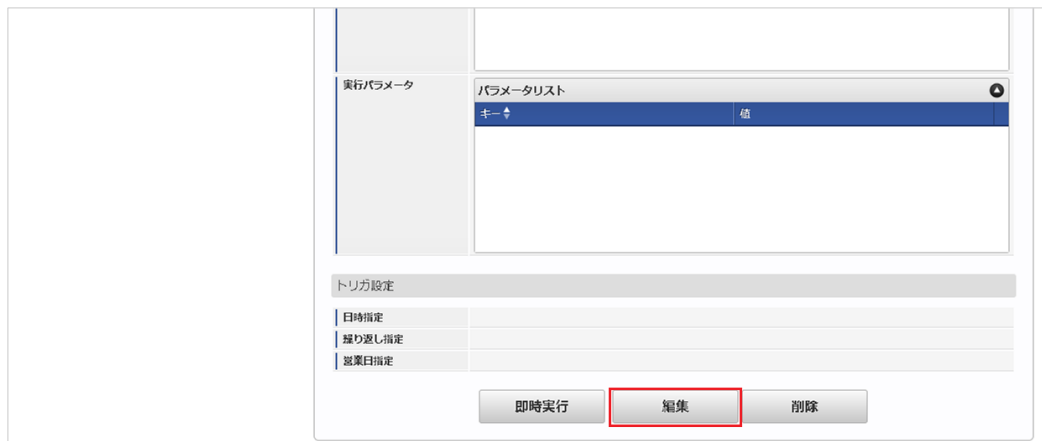
## ジョブネットの設定

インポート機能用のジョブネットの設定を行います。

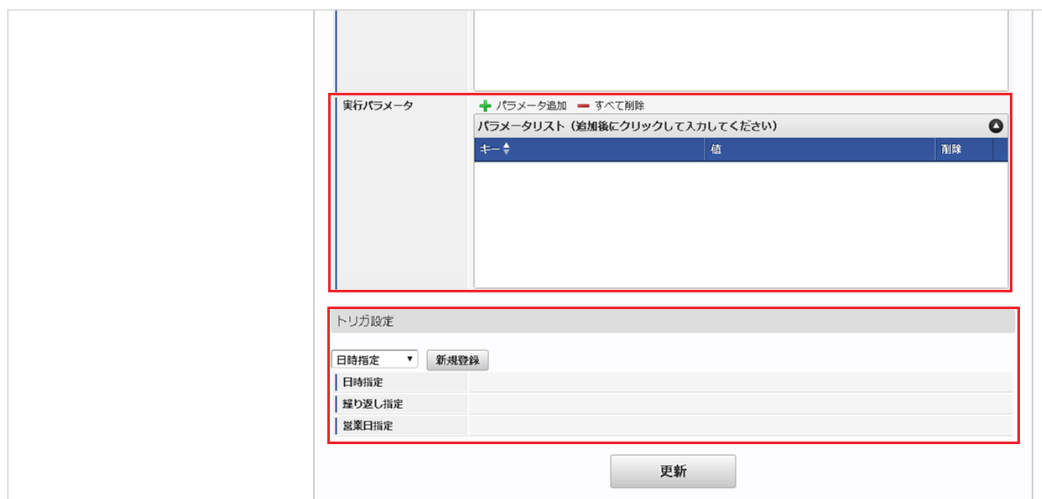
1. 「サイトマップ」→「テナント管理」→「ジョブネット設定」をクリックします。
2. ジョブネット一覧（画面左部）の「法人カードブランド」をクリックします。



3. 「編集」をクリックします。



4. 必要に応じて「実行パラメータ」、「トリガ設定」を編集します。



### i コラム

設定が必要な実行パラメータの詳細は、[実行パラメータ](#)を参照してください。

トリガ設定の設定方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

## i コラム

複数の「実行パラメータ」、「トリガ設定」を行う場合はジョブネットを複数作成してください。  
ジョブネットの作成方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

ジョブネット作成時には次のジョブを登録してください。

ジョブID	ジョブ名 (ジョブ選択時のツリー)
kaiden-job-card-import-03-k10MCardBrand	Kaiden! / マスタ / 法人カード / インポート / 法人カードブランド

5. 編集後、「更新」をクリックします。

6. 確認ポップアップの「決定」をクリックします。

7. ジョブネットが設定されました。



### コラム

ジョブネットの設定（実行）後、メンテナンス機能でインポートが正しく実行されたことを確認してください。

## 実行パラメータ

設定が可能な実行パラメータは次の通りです。

名称	キー	説明／設定値
エラースキップ	error_skip	会社別処理でエラー発生時の後続処理をスキップするか設定します。 (省略時：false)
ロック待ち時間	lock_wait	ロックの待ち時間を設定します。 (省略時：10秒)
処理対象会社グループセットコード	company_group_set_cd	インポートを行う会社の会社グループセットコードを設定します。 (省略時：登録済みの全会社を対象とします。)
処理対象会社グループコード	company_group_cd	インポートを行う会社の会社グループコードを設定します。 (省略時：登録済みの全会社を対象とします。)
処理対象会社コード	company_cd	インポートを行う会社の会社コードを設定します。 (省略時：登録済みの全会社を対象とします。)
コンダクター	conductor	ジョブの各処理間で実行されるコンダクターを設定します。 カンマ区切りで複数指定できます。 AbstractGenericJobConductorを継承したクラスのコンポーネント名を指定してください。 (省略時：コンダクターを使用しません。)
インポートファイルのパス	file_path	インポートファイルのstorage以降のパスを設定します。 (省略時：kaiden/generic/master/cardBrand/import.csv)
処理後のインポートファイルの操作モード	file_mode	処理後のインポートファイルの操作モードを設定します。 (省略時：1)

- 1：操作なし
- 2：コピー(copy)
- 3：アーカイブ(move)
- 4：正常終了（警告含）時アーカイブ(move)、エラー終了時操作なし
- 5：正常終了（警告含）時操作なし、エラー終了時アーカイブ(move)
- 6：削除(delete)
- 7：正常終了（警告含）時削除(delete)、エラー終了時操作なし
- 8：正常終了（警告含）時操作なし、エラー終了時削除(delete)

名称	キー	説明/設定値
アーカイブ先パス	archive_path	インポートファイルのアーカイブ先パスを設定します。 (省略時: kaiden/generic/master/cardBrand/import_{YMDHMSN}.csv)
文字コード	character	インポートファイルの文字コードを設定します。 (省略時: UTF-8) <ul style="list-style-type: none"> <li>UTF-8</li> <li>S-JIS</li> </ul>
区切り文字	delimiter	インポートファイルの区切り文字を設定します。 (省略時: ,) <ul style="list-style-type: none"> <li>, : カンマ</li> <li>\\t : タブ</li> </ul>
囲み文字	enclosing	インポートファイルの囲み文字を設定します。 (省略時: ") <ul style="list-style-type: none"> <li>" : ダブルクォーテーション</li> </ul>
読込開始行数	start_rows	インポートファイルの読込開始行数を設定します。 (省略時: 0)
マスタID	masterId	インポートするマスタのIDを設定します。 法人カードブランドマスタインポートの場合は、ジョブ設定の実行パラメータに「cardBrand」を設定しています。

{YMDHMSN} : 「yyyyMMddHH24mmssfff」形式

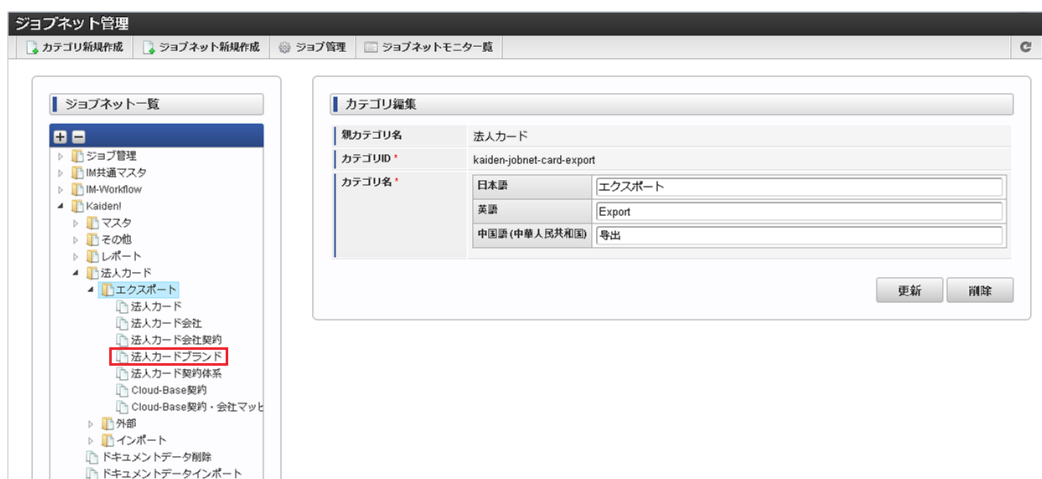
## エクスポート

本項では、エクスポート機能を利用したマスタ設定取得方法を説明します。

### ジョブネットの設定

エクスポート機能用のジョブネットの設定を行います。

- 「サイトマップ」→「テナント管理」→「ジョブネット設定」をクリックします。
- ジョブネット一覧（画面左部）の「法人カードブランド」をクリックします。



- 「編集」をクリックします。

4. 必要に応じて「実行パラメータ」、「トリガ設定」を編集します。

**i** コラム

設定が必要な実行パラメータの詳細は、[実行パラメータ](#)を参照してください。  
トリガ設定の設定方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

**i** コラム

複数の「実行パラメータ」、「トリガ設定」を行う場合はジョブネットを複数作成してください。  
ジョブネットの作成方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

ジョブネット作成時には次のジョブを登録してください。

ジョブID	ジョブ名 (ジョブ選択時のツリー)
kaiden-job-card-export-04-k10MCardBrand	Kaiden! / 法人カード / エクスポート / 法人カードブランド

5. 編集後、「更新」をクリックします。



6. 確認ポップアップの「決定」をクリックします。

7. ジョブネットが設定されました。

## ファイル取得

エクスポートファイルを次のエクスポート先から取得します。

- エクスポート先  
ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。  
以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のエクスポート先です。

ファイル名 export.csv

**i** コラム

エクスポートファイルのダウンロード方法は、次のドキュメントを参照してください。

- 『システム管理者操作ガイド』
- 『テナント管理者操作ガイド』

- **データ形式**

エクスポートファイルのデータ形式です。

項目	項目名	備考
companyCd	会社コード	
brandCd	ブランドコード	
localeId	ロケール	ja : 日本語 en : 英語 zh_CN : 中国語
brandName	ブランド名	

### 実行パラメータ

設定が可能な実行パラメータは次の通りです。

名称	キー	説明／設定値
エラースキップ	error_skip	会社別処理でエラー発生時の後続処理をスキップするか設定します。 (省略時 : false)
ロック待ち時間	lock_wait	ロックの待ち時間を設定します。 (省略時 : 10秒)
処理対象会社グループセットコード	company_group_set_cd	エクスポートを行う会社の会社グループセットコードを設定します。 (省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)
処理対象会社グループコード	company_group_cd	エクスポートを行う会社の会社グループコードを設定します。 (省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)
処理対象会社コード	company_cd	エクスポートを行う会社の会社コードを設定します。 (省略時 : 登録済みの全会社を対象とします。)
コンダクター	conductor	ジョブの各処理間で実行されるコンダクターを設定します。 カンマ区切りで複数指定できます。 AbstractGenericJobConductorを継承したクラスのコンポーネント名を指定してください。 (省略時 : コンダクターを使用しません。)
エクスポートモード	export_mode	エクスポートの処理モードを設定します。 (省略時 : 1) <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 1 : 全件出力モード</li> <li>▪ 3 : 更新日モード (エクスポート対象データの検索対象以降に更新されたレコードを出力)</li> </ul>
エクスポート対象データの検索対象日	target_date	エクスポートモード3を設定した場合、エクスポート対象データの検索対象日 (yyyy/mm/dd)を設定します。 (省略時 : ジョブの実行日)
シフト日数	shift_date	エクスポートモード3を設定した場合、エクスポート対象データの検索対象日に対する増減日数を設定します。 「-2147483648~2147483647」の範囲で設定してください。 (省略時 : 0)
エクスポートファイルのパス	file_path	エクスポートファイルのstorage以降のパスを設定します。 (省略時 : kaiden/generic/master/cardBrand/export.csv)

名称	キー	説明／設定値
エクスポート時の既存ファイルの操作モード	file_mode	エクスポート時の既存ファイルの操作モードを設定します。 (省略時：1) <ul style="list-style-type: none"> <li>1：既存ファイルに追記</li> <li>2：既存ファイルを削除し、エクスポート</li> <li>3：エクスポートファイルをアーカイブ（移動）し、エクスポート</li> </ul>
アーカイブ先パス	archive_path	エクスポート時の既存ファイルの操作モードが3の場合、エクスポートファイルのアーカイブ先パスを設定します。 (省略時： kaiden/generic/master/cardBrand/export_{YMDHMSN}.csv)
文字コード	character	エクスポートファイルの文字コードを設定します。 (省略時：UTF-8) <ul style="list-style-type: none"> <li>UTF-8</li> <li>S-JIS</li> </ul>
区切り文字	delimiter	エクスポートファイルの区切り文字を設定します。 (省略時：, ) <ul style="list-style-type: none"> <li>, : カンマ</li> <li>\t : タブ</li> </ul>
囲み文字	enclosing	インポートファイルの囲み文字を設定します。 (省略時：") <ul style="list-style-type: none"> <li>" : ダブルクォーテーション</li> <li>none : 囲み文字なし</li> </ul>
エクスポートファイルのヘッダー出力有無	header_row	エクスポートファイルのヘッダー出力有無を設定します。 (省略時：false) <ul style="list-style-type: none"> <li>true : ヘッダー出力有</li> <li>false : ヘッダー出力無</li> </ul>
マスタID	masterId	エクスポートするマスタのIDを設定します。 法人カードブランドマスタエクスポートの場合は、ジョブ設定の実行パラメータに「cardBrand」を設定しています。

{YMDHMSN}：「yyyyMMddHH24mmssfff」形式

## 法人カード契約体系マスタ

本項では、法人カード契約体系マスタの設定方法を説明します。

- [概要](#)
- [メンテナンス](#)
  - [新規登録](#)
  - [更新](#)
- [インポート](#)
  - [インポートデータ作成](#)
  - [ジョブネットの設定](#)
  - [実行パラメータ](#)
- [エクスポート](#)
  - [ジョブネットの設定](#)
  - [ファイル取得](#)
  - [実行パラメータ](#)

法人カード契約体系マスタは、連携する法人カードの契約体系を管理します。

メンテナンス、インポートの2種類の方法でマスタ設定が可能です。

また、マスタ設定をエクスポート可能です。

## メンテナンス

本項では、メンテナンス機能を利用したマスタ設定方法を説明します。

### 新規登録

1. 「サイトマップ」→「Kaiden!」→「マスタメンテナンス」→「法人カード」→「法人カード契約体系」をクリックします。
2. 一覧画面表示後、「新規登録」をクリックします。



法人カード契約体系マスタメンテナンス

新規登録

検索 クリア

No	契約体系コード	契約体系名	カード会社
----	---------	-------	-------

3. 登録/更新画面で必要な情報を入力し、「登録」をクリックします。



法人カード契約体系マスタメンテナンス

会社 \* サンプル会社

カード会社 \* 三井住友VISAカード

契約体系コード \* 001

契約体系名 \*

日本語 個人決済

英語 Personal settlement

中国語 (中華人民共和国) 個人結算

備考

登録 一覧に戻る

- カード会社  
連携する法人カード会社を選択します。
- 契約体系コード  
連携する法人カードの契約体系コードを入力します。
- 契約体系名  
連携する法人カードの契約体系の名称を入力します。
- 備考  
備考を入力します。

4. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。



法人カード契約体系マスタメンテナンス

会社 \* サンプル会社

カード会社 \* 三井住友VISAカード

契約体系コード \* 001

契約体系名 \*

日本語 個人決済

英語 Personal settlement

中国語 (中華人民共和国) 個人結算

備考

確認

登録します。

決定 取り消し

登録 一覧に戻る

5. 新規登録することができました。



## 更新

1. 「サイトマップ」→「Kaiden!」→「メンテナンス」→「法人カード」→「法人カード契約体系」をクリックします。
2. 一覧画面で「検索」をクリックします。



### i コラム

検索欄に検索したい法人カード契約体系の以下の項目を入力して「検索」をクリックすると、結果を一覧に表示します。

- カード会社契約ID
- カード会社契約名
- カード会社コード
- カード会社名

3. 一覧画面の対象データが表示されている行をクリックします。



### i コラム

一覧機能の操作方法は、[一覧画面の操作](#)を参照してください。

4. 登録／更新画面で情報を編集し、「更新」をクリックします。

次の項目は編集不可項目です。

- 会社
- カード会社
- カード会社契約ID

5. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。

6. 更新することができました。

No	▲ 契約体系コード	契約体系名	カード会社
1	001	個人決済	三井住友VISAカード
2	002	法人決済	三井住友VISAカード
3	003	バーチャリング	三井住友VISAカード

## インポート

本項では、インポート機能を利用したマスタ設定方法を説明します。

### インポートデータ作成

インポートするデータを作成し、ストレージにアップロードします。  
作成するインポートデータの形式は、次の通りです。

- ファイル形式  
ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。  
以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のファイル形式です。

ファイル名 import.csv

文字コード UTF-8

区切り文字 ,

囲み文字 “

#### データ形式

No(列)	項目名	必須	最大文字数	備考
1	ロケールID	○	50	ja : 日本語 en : 英語 zh_CN : 中国語
2	会社コード	○	100	
2	カード会社コード	○	100	
3	契約体系コード	○	100	
4	契約体系名	○	250	
5	備考		250	

#### データサンプル

```
"ja","comp_sample_01","10","000","サンプル契約体系",""
"en","comp_sample_01","10","000","Sample contract system",""
"zh_CN","comp_sample_01","10","000","□品合同制度",""
```

#### コラム

上記は、日本語・英語・中国語の3ロケールを持つ場合のファイル例です。  
項目を省略する場合でも、「”」で囲んでください。

#### アップロード先

ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。  
以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のアップロード先です。

ディレクトリ kaiden/generic/master/contractType

ファイル名 import.csv

#### コラム

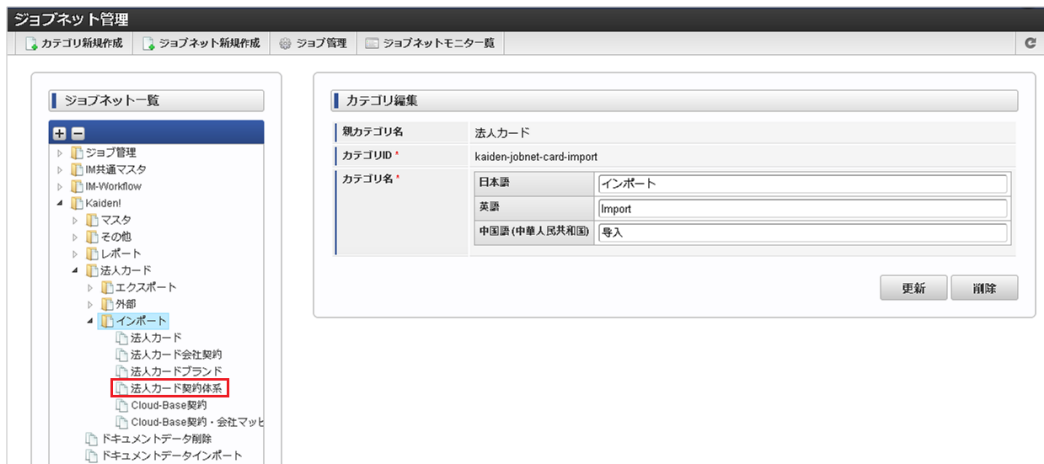
インストール直後などはアップロード先のディレクトリが作成されていません。  
ディレクトリの作成方法やファイルのアップロード方法は、次のドキュメントを参照してください。

- 『システム管理者操作ガイド』
- 『テナント管理者操作ガイド』

#### ジョブネットの設定

インポート機能用のジョブネットの設定を行います。

- 「サイトマップ」→「テナント管理」→「ジョブネット設定」をクリックします。
- ジョブネット一覧（画面左部）の「法人カード契約体系」をクリックします。



3. 「編集」をクリックします。



4. 必要に応じて「実行パラメータ」、「トリガ設定」を編集します。



### コラム

設定が必要な実行パラメータの詳細は、[実行パラメータ](#)を参照してください。  
トリガ設定の設定方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。



## i コラム

複数の「実行パラメータ」、「トリガ設定」を行う場合はジョブネットを複数作成してください。  
ジョブネットの作成方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

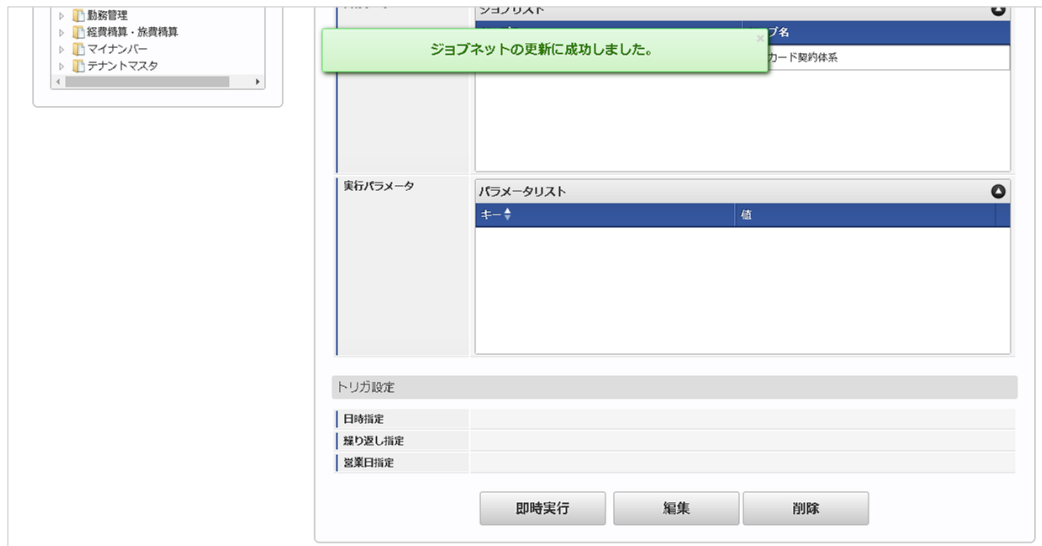
ジョブネット作成時には次のジョブを登録してください。

ジョブID	ジョブ名 (ジョブ選択時のツリー)
kaiden-job-card-import-04-k10MContractType	Kaiden! / マスタ / 法人カード / インポート / 法人カード契約体系

5. 編集後、「更新」をクリックします。

6. 確認ポップアップの「決定」をクリックします。

7. ジョブネットが設定されました。



## コラム

ジョブネットの設定（実行）後、メンテナンス機能でインポートが正しく実行されたことを確認してください。

## 実行パラメータ

設定が可能な実行パラメータは次の通りです。

名称	キー	説明／設定値
エラースキップ	error_skip	会社別処理でエラー発生時の後続処理をスキップするか設定します。 (省略時: false)
ロック待ち時間	lock_wait	ロックの待ち時間を設定します。 (省略時: 10秒)
処理対象会社グループセットコード	company_group_set_cd	インポートを行う会社の会社グループセットコードを設定します。 (省略時: 登録済みの全会社を対象とします。)
処理対象会社グループコード	company_group_cd	インポートを行う会社の会社グループコードを設定します。 (省略時: 登録済みの全会社を対象とします。)
処理対象会社コード	company_cd	インポートを行う会社の会社コードを設定します。 (省略時: 登録済みの全会社を対象とします。)
コンダクター	conductor	ジョブの各処理間で実行されるコンダクターを設定します。 カンマ区切りで複数指定できます。 AbstractGenericJobConductorを継承したクラスのコンポーネント名を指定してください。 (省略時: コンダクターを使用しません。)
インポートファイルのパス	file_path	インポートファイルのstorage以降のパスを設定します。 (省略時: kaiden/generic/master/contractType/import.csv)
処理後のインポートファイルの操作モード	file_mode	処理後のインポートファイルの操作モードを設定します。 (省略時: 1)

- 1 : 操作なし
- 2 : コピー(copy)
- 3 : アーカイブ(move)
- 4 : 正常終了 (警告含) 時アーカイブ(move)、エラー終了時操作なし
- 5 : 正常終了 (警告含) 時操作なし、エラー終了時アーカイブ(move)
- 6 : 削除(delete)
- 7 : 正常終了 (警告含) 時削除(delete)、エラー終了時操作なし
- 8 : 正常終了 (警告含) 時操作なし、エラー終了時削除(delete)

名称	キー	説明/設定値
アーカイブ先パス	archive_path	インポートファイルのアーカイブ先パスを設定します。 (省略時: kaiden/generic/master/contractType/import_{YMDHMSN}.csv)
文字コード	character	インポートファイルの文字コードを設定します。 (省略時: UTF-8) <ul style="list-style-type: none"> <li>UTF-8</li> <li>S-JIS</li> </ul>
区切り文字	delimiter	インポートファイルの区切り文字を設定します。 (省略時: ,) <ul style="list-style-type: none"> <li>, : カンマ</li> <li>\t : タブ</li> </ul>
囲み文字	enclosing	インポートファイルの囲み文字を設定します。 (省略時: ") <ul style="list-style-type: none"> <li>" : ダブルクォーテーション</li> </ul>
読込開始行数	start_rows	インポートファイルの読込開始行数を設定します。 (省略時: 0)
マスタID	masterId	インポートするマスタのIDを設定します。 法人カード契約体系マスタインポートの場合は、ジョブ設定の実行パラメータに「contractType」を設定しています。

{YMDHMSN} : 「yyyyMMddHH24mmssfff」形式

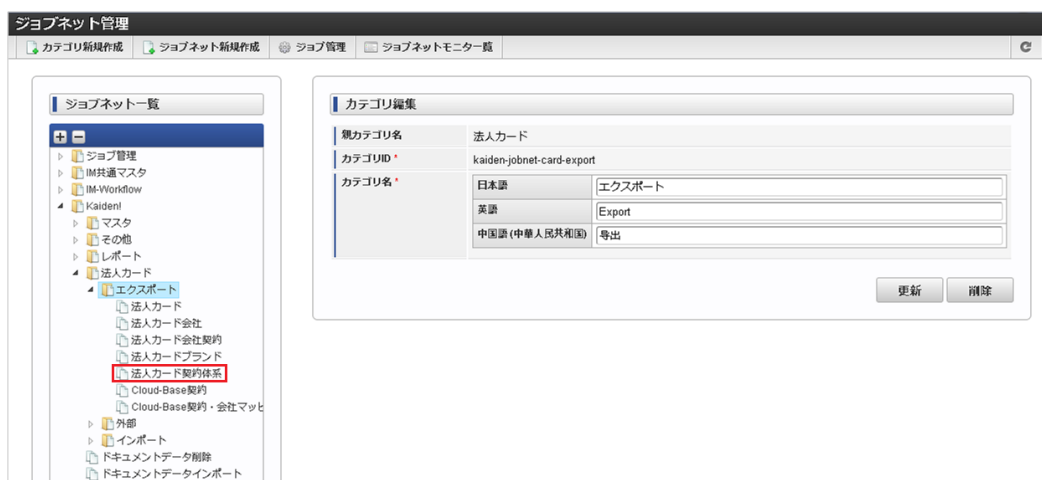
## エクスポート

本項では、エクスポート機能を利用したマスタ設定取得方法を説明します。

### ジョブネットの設定

エクスポート機能用のジョブネットの設定を行います。

1. 「サイトマップ」→「テナント管理」→「ジョブネット設定」をクリックします。
2. ジョブネット一覧（画面左部）の「法人カード契約体系」をクリックします。



3. 「編集」をクリックします。

4. 必要に応じて「実行パラメータ」、「トリガ設定」を編集します。

**i** コラム

設定が必要な実行パラメータの詳細は、[実行パラメータ](#)を参照してください。  
トリガ設定の設定方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

**i** コラム

複数の「実行パラメータ」、「トリガ設定」を行う場合はジョブネットを複数作成してください。  
ジョブネットの作成方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

ジョブネット作成時には次のジョブを登録してください。

ジョブID	ジョブ名 (ジョブ選択時のツリー)
kaiden-job-card-export-05-k10MContractType	Kaiden! / 法人カード / エクスポート / 法人カードブランド

5. 編集後、「更新」をクリックします。

6. 確認ポップアップの「決定」をクリックします。

7. ジョブネットが設定されました。

## ファイル取得

エクスポートファイルを次のエクスポート先から取得します。

- エクスポート先  
ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。  
以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のエクスポート先です。

ファイル名 export.csv

**i** コラム

エクスポートファイルのダウンロード方法は、次のドキュメントを参照してください。

- 『システム管理者操作ガイド』
- 『テナント管理者操作ガイド』

## ■ データ形式

エクスポートファイルのデータ形式です。

項目	項目名	備考
companyCd	会社コード	
cardCompanyCd	カード会社コード	
contractTypeCd	契約体系コード	
localeId	ロケール	ja : 日本語 en : 英語 zh_CN : 中国語
contractTypeName	契約体系名	
text	備考	

## 実行パラメータ

設定が可能な実行パラメータは次の通りです。

名称	キー	説明/設定値
エラースキップ	error_skip	会社別処理でエラー発生時の後続処理をスキップするか設定します。 (省略時: false)
ロック待ち時間	lock_wait	ロックの待ち時間を設定します。 (省略時: 10秒)
処理対象会社グループセットコード	company_group_set_cd	エクスポートを行う会社の会社グループセットコードを設定します。 (省略時: 登録済みの全会社を対象とします。)
処理対象会社グループコード	company_group_cd	エクスポートを行う会社の会社グループコードを設定します。 (省略時: 登録済みの全会社を対象とします。)
処理対象会社コード	company_cd	エクスポートを行う会社の会社コードを設定します。 (省略時: 登録済みの全会社を対象とします。)
コンダクター	conductor	ジョブの各処理間で実行されるコンダクターを設定します。 カンマ区切りで複数指定できます。 AbstractGenericJobConductorを継承したクラスのコンポーネント名を指定してください。 (省略時: コンダクターを使用しません。)
エクスポートモード	export_mode	エクスポートの処理モードを設定します。 (省略時: 1) <ul style="list-style-type: none"> <li>1 : 全件出力モード</li> <li>3 : 更新日モード (エクスポート対象データの検索対象以降に更新されたレコードを出力)</li> </ul>
エクスポート対象データの検索対象日	target_date	エクスポートモード3を設定した場合、エクスポート対象データの検索対象日 (yyyy/mm/dd)を設定します。 (省略時: ジョブの実行日)

名称	キー	説明／設定値
シフト日数	shift_date	エクスポートモード3を設定した場合、エクスポート対象データの検索対象日に対する増減日数を設定します。 「-2147483648～2147483647」の範囲で設定してください。 (省略時：0)
エクスポートファイルのパス	file_path	エクスポートファイルのstorage以降のパスを設定します。 (省略時：kaiden/generic/master/contractType/export.csv)
エクスポート時の既存ファイルの操作モード	file_mode	エクスポート時の既存ファイルの操作モードを設定します。 (省略時：1) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1：既存ファイルに追記</li> <li>■ 2：既存ファイルを削除し、エクスポート</li> <li>■ 3：エクスポートファイルをアーカイブ（移動）し、エクスポート</li> </ul>
アーカイブ先パス	archive_path	エクスポート時の既存ファイルの操作モードが3の場合、エクスポートファイルのアーカイブ先パスを設定します。 (省略時： kaiden/generic/master/contractType/export_{YMDHMSN}.csv)
文字コード	character	エクスポートファイルの文字コードを設定します。 (省略時：UTF-8) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ UTF-8</li> <li>■ S-JIS</li> </ul>
区切り文字	delimiter	エクスポートファイルの区切り文字を設定します。 (省略時：, ) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ ,：カンマ</li> <li>■ \t：タブ</li> </ul>
囲み文字	enclosing	インポートファイルの囲み文字を設定します。 (省略時：") <ul style="list-style-type: none"> <li>■ "：ダブルクォーテーション</li> <li>■ none：囲み文字なし</li> </ul>
エクスポートファイルのヘッダー出力有無	header_row	エクスポートファイルのヘッダー出力有無を設定します。 (省略時：false) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ true：ヘッダー出力有</li> <li>■ false：ヘッダー出力無</li> </ul>
マスタID	masterId	エクスポートするマスタのIDを設定します。 法人カード契約体系マスタエクスポートの場合は、ジョブ設定の実行パラメータに「contractType」を設定しています。

{YMDHMSN}：「yyyyMMddHH24mmssfff」形式

## Cloud-Base契約マスタ

本項では、Cloud-Base契約マスタの設定方法を説明します。

- 概要
- メンテナンス
  - 新規登録
  - 更新
- インポート
  - インポートデータ作成
  - ジョブネットの設定
  - 実行パラメータ
- エクスポート
  - ジョブネットの設定
  - ファイル取得
  - 実行パラメータ

## 概要

Cloud-Baseマスタは、「Cloud-Base」の契約情報を管理します。  
メンテナンス、インポートの2種類の方法でマスタ設定が可能です。  
また、マスタ設定をエクスポート可能です。

## メンテナンス

本項では、メンテナンス機能を利用したマスタ設定方法を説明します。

### 新規登録

1. 「サイトマップ」→「Kaiden!」→「マスタメンテナンス」→「法人カード」→「Cloud-Base契約」をクリックします。
2. 一覧画面表示後、「新規登録」をクリックします。

The screenshot shows the 'Cloud-Base契約マスタメンテナンス' (Cloud-Base Contract Master Maintenance) screen. At the top left, there is a navigation menu with '新規登録' (New Registration) highlighted in a red box. Below the menu is a search bar with '検索' (Search) and 'クリア' (Clear) buttons. A table header is visible with columns: 'No', 'CB契約ID', 'CB契約名称', and '備考'.

3. 登録/更新画面で必要な情報を入力し、「登録」をクリックします。

The screenshot shows the registration form for 'Cloud-Base契約マスタメンテナンス'. The form contains the following fields:

- CB契約ID \* : 000002
- アクセスキー \* : 0000000002
- クラウドベースURL \* : https://127.0.0.1/fmart/ccis
- CB契約名称 \* :
  - 日本語 : サンプル
  - 英語 : Sample
  - 中国語 (中華人民共和国) : 样本
- 担当者所属会社 \* : サンプル会社
- 担当者 \* : 青柳 辰巳
- 備考 :

At the bottom of the form, the '登録' (Register) button is highlighted in a red box, along with a '一覧に戻る' (Return to List) button.

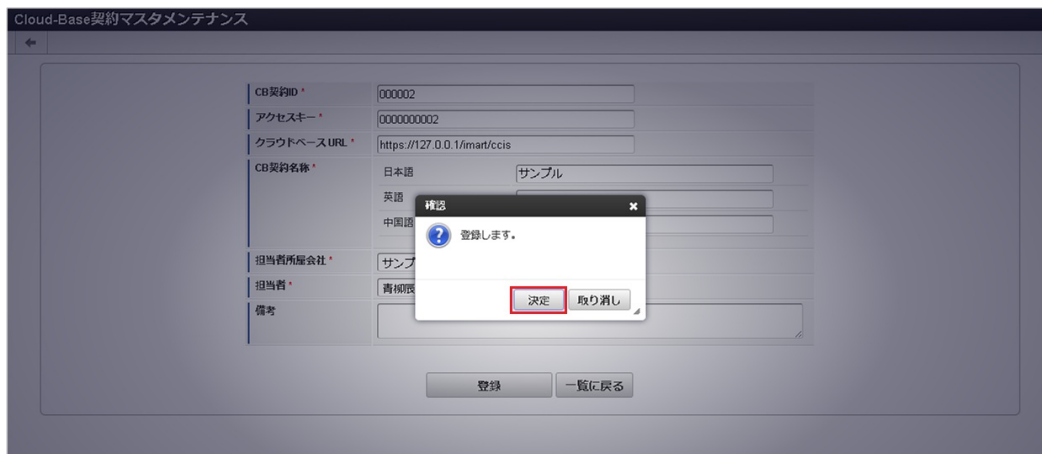
- CB契約ID  
「Cloud-Base」の契約IDを入力します。
- アクセスキー  
「Cloud-Base」のアクセスキーを入力します。
- クラウドベースURL  
「Cloud-Base」のURLを入力します。
- CB契約名称  
「Cloud-Base」の契約名称を入力します。
- 担当者所属会社



「Cloud-Base」の契約担当者が所属する会社を選択します。

- 担当者  
「Cloud-Base」の契約担当者を選択します。

4. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。



5. 新規登録することができました。



## 更新

1. 「サイトマップ」→「Kaiden!」→「マスタメンテナンス」→「法人カード」→「Cloud-Base」をクリックします。
2. 一覧画面で「検索」をクリックします。



### コラム

検索欄に検索したいCloud-Base契約の以下の項目を入力して「検索」をクリックすると、結果を一覧に表示します。

- CB契約ID
- CB契約名称

3. 一覧画面の対象データが表示されている行をクリックします。



## i コラム

一覧機能の操作方法は、[一覧画面の操作](#)を参照してください。

4. 登録／更新画面で情報を編集し、「更新」をクリックします。

次の項目は編集不可項目です。

- CB契約ID

5. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。

6. 更新することができました。

No	CB契約ID	CB契約名称	備考
1	000001	CloudBase	
2	000002	サンプル	

## インポート

本項では、インポート機能を利用したマスタ設定方法を説明します。

### インポートデータ作成

インポートするデータを作成し、ストレージにアップロードします。  
作成するインポートデータの形式は、次の通りです。

- **ファイル形式**  
ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。  
以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のファイル形式です。

ファイル名 import.csv

文字コード UTF-8

区切り文字 ,

囲み文字 “

#### ■ データ形式

No(列)	項目名	必須	最大文字数	備考
1	ロケールID	○	50	ja : 日本語 en : 英語 zh_CN : 中国語
2	CB契約ID	○	100	
3	アクセスキー	○	100	
3	クラウドベースURL	○	100	
4	CB契約名称	○	250	
5	備考		250	
6	担当者所属会社コード	○	100	
7	担当者ユーザコード	○	100	

#### データサンプル

```
"ja","000000","0000000001","https://xxxxxxxxx/imart/ccis","[
|corporationcard_environment|\ " ,","comp_sample_01","aoyagi"
"en","000000","0000000001","https://xxxxxxxxx/imart/ccis","[
|corporationcard_environment|\ " ,","comp_sample_01","aoyagi"
"zh_CN","000000","0000000001","https://xxxxxxxxx/imart/ccis","[
|corporationcard_environment|\ " ,","comp_sample_01","aoyagi"
```

#### コラム

上記は、日本語・英語・中国語の3ロケールを持つ場合のファイル例です。  
項目を省略する場合でも、「」で囲んでください。

#### ■ アップロード先

ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。

以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のアップロード先です。

ディレクトリ kaiden/generic/master/cbContract

ファイル名 import.csv

#### コラム

インストール直後などはアップロード先のディレクトリが作成されていません。  
ディレクトリの作成方法やファイルのアップロード方法は、次のドキュメントを参照してください。

- 『システム管理者操作ガイド』
- 『テナント管理者操作ガイド』

#### ジョブネットの設定

インポート機能用のジョブネットの設定を行います。

1. 「サイトマップ」→「テナント管理」→「ジョブネット設定」をクリックします。
2. ジョブネット一覧（画面左部）の「Cloud-Base契約」をクリックします。



3. 「編集」をクリックします。



4. 必要に応じて「実行パラメータ」、「トリガ設定」を編集します。



### コラム

設定が必要な実行パラメータの詳細は、[実行パラメータ](#)を参照してください。  
トリガ設定の設定方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

**i** コラム

複数の「実行パラメータ」、「トリガ設定」を行う場合はジョブネットを複数作成してください。  
ジョブネットの作成方法は『テナント管理者操作ガイド』を参照してください。

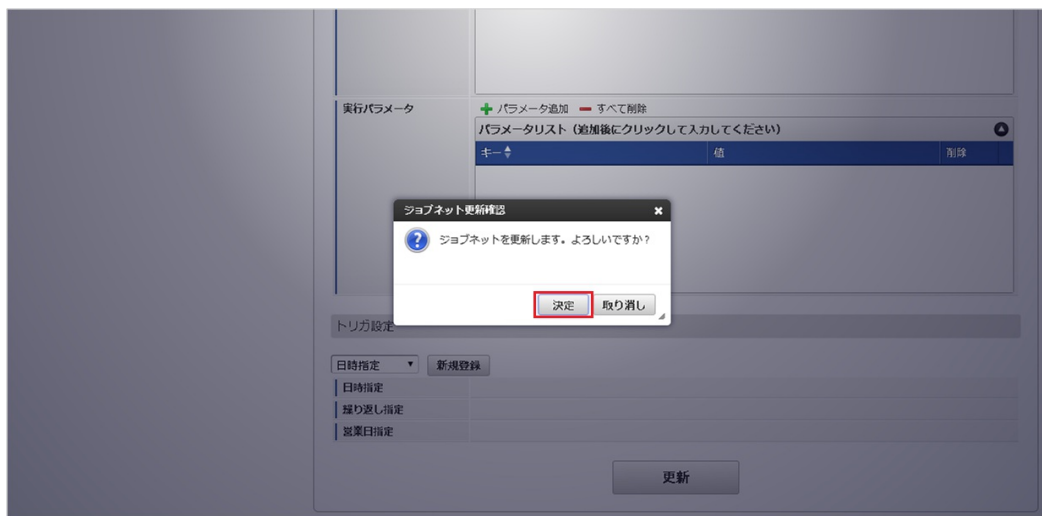
ジョブネット作成時には次のジョブを登録してください。

ジョブID	ジョブ名 (ジョブ選択時のツリー)
kaiden-job-card-import-05-k10MCbContract	Kaiden! / マスタ / 法人カード / インポート / Cloud-Base契約

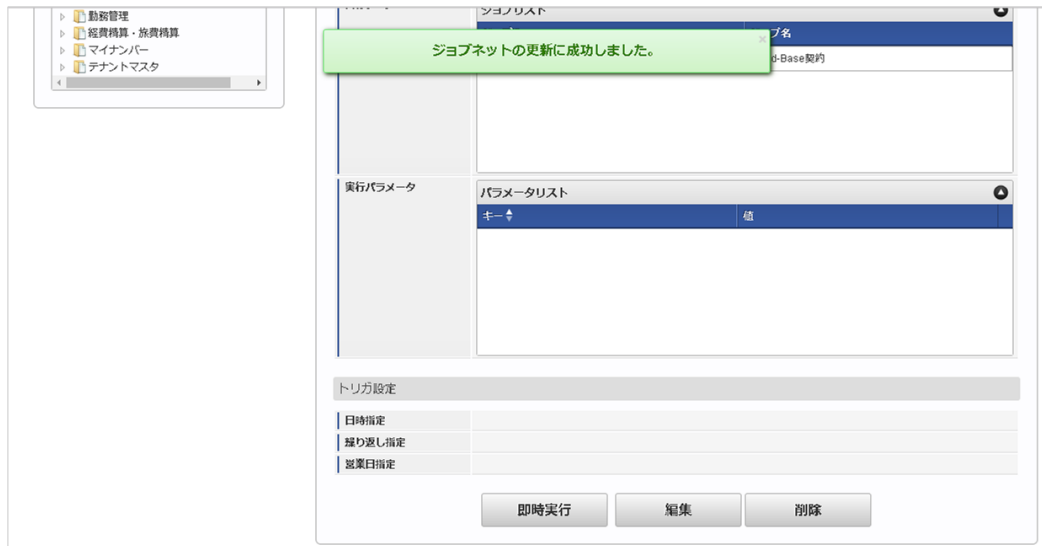
5. 編集後、「更新」をクリックします。



6. 確認ポップアップの「決定」をクリックします。



7. ジョブネットが設定されました。



### コラム

ジョブネットの設定（実行）後、メンテナンス機能でインポートが正しく実行されたことを確認してください。

## 実行パラメータ

設定が可能な実行パラメータは次の通りです。

名称	キー	説明／設定値
エラースキップ	error_skip	会社別処理でエラー発生時の後続処理をスキップするか設定します。 (省略時：false)
ロック待ち時間	lock_wait	ロックの待ち時間を設定します。 (省略時：10秒)
コンダクター	conductor	ジョブの各処理間で実行されるコンダクターを設定します。 カンマ区切りで複数指定できます。 AbstractGenericJobConductorを継承したクラスのコンポーネント名を指定してください。 (省略時：コンダクターを使用しません。)
インポートファイルのパス	file_path	インポートファイルのstorage以降のパスを設定します。 (省略時：kaiden/generic/master/cbContract/import.csv)
処理後のインポートファイルの操作モード	file_mode	処理後のインポートファイルの操作モードを設定します。 (省略時：1) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1：操作なし</li> <li>■ 2：コピー(copy)</li> <li>■ 3：アーカイブ(move)</li> <li>■ 4：正常終了（警告含）時アーカイブ(move)、エラー終了時操作なし</li> <li>■ 5：正常終了（警告含）時操作なし、エラー終了時アーカイブ(move)</li> <li>■ 6：削除(delete)</li> <li>■ 7：正常終了（警告含）時削除(delete)、エラー終了時操作なし</li> <li>■ 8：正常終了（警告含）時操作なし、エラー終了時削除(delete)</li> </ul>
アーカイブ先パス	archive_path	インポートファイルのアーカイブ先パスを設定します。 (省略時： kaiden/generic/master/cbContract/import_{YMDHMSN}.csv)
文字コード	character	インポートファイルの文字コードを設定します。 (省略時：UTF-8) <ul style="list-style-type: none"> <li>■ UTF-8</li> <li>■ S-JIS</li> </ul>

名称	キー	説明/設定値
区切り文字	delimiter	インポートファイルの区切り文字を設定します。 (省略時: ,) <ul style="list-style-type: none"><li> , : カンマ</li><li> \t : タブ</li></ul>
囲み文字	enclosing	インポートファイルの囲み文字を設定します。 (省略時: ") <ul style="list-style-type: none"><li> " : ダブルクォーテーション</li></ul>
読込開始行数	start_rows	インポートファイルの読込開始行数を設定します。 (省略時: 0)
マスタID	masterId	インポートするマスタのIDを設定します。 Cloud-Base契約マスタインポートの場合は、ジョブ設定の実行パラメータに「cbContract」を設定しています。

{YMDHMSN} : 「yyyyMMddHH24mmssfff」形式

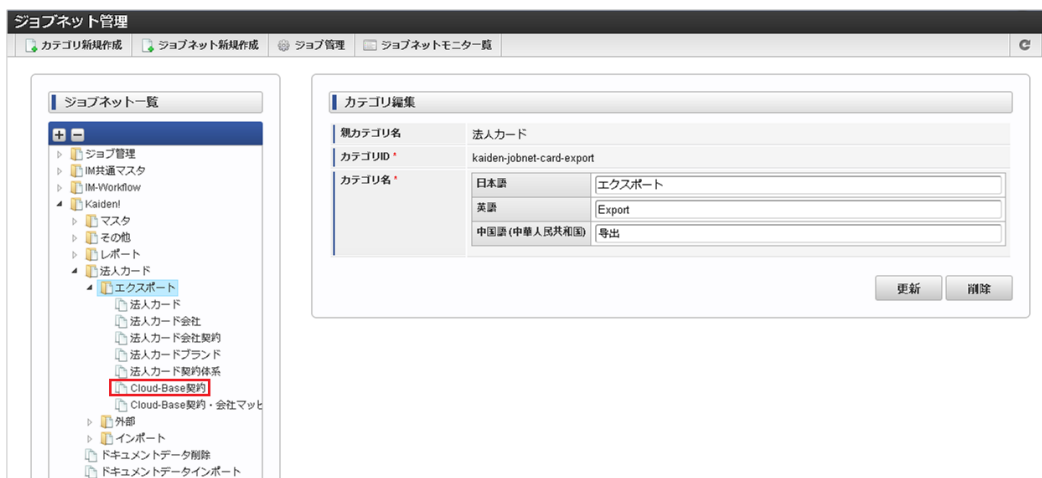
## エクスポート

本項では、エクスポート機能を利用したマスタ設定取得方法を説明します。

### ジョブネットの設定

エクスポート機能用のジョブネットの設定を行います。

1. 「サイトマップ」→「テナント管理」→「ジョブネット設定」をクリックします。
2. ジョブネット一覧（画面左部）の「Cloud-Base契約」をクリックします。



3. 「編集」をクリックします。



4. 必要に応じて「実行パラメータ」、「トリガ設定」を編集します。

**i** コラム

設定が必要な実行パラメータの詳細は、[実行パラメータ](#)を参照してください。  
トリガ設定の設定方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

**i** コラム

複数の「実行パラメータ」、「トリガ設定」を行う場合はジョブネットを複数作成してください。  
ジョブネットの作成方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

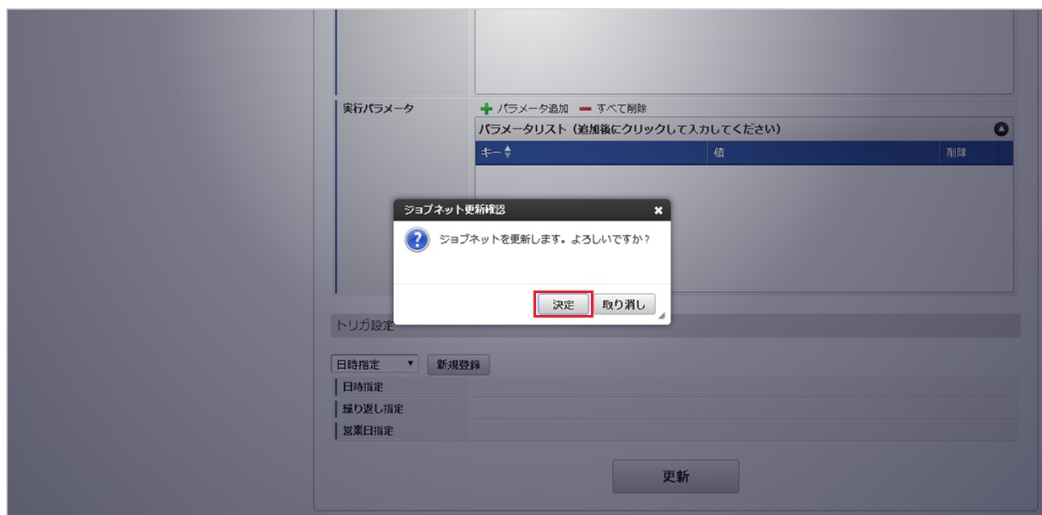
ジョブネット作成時には次のジョブを登録してください。

ジョブID	ジョブ名 (ジョブ選択時のツリー)
kaiden-job-card-export-06-k10MCbContract	Kaiden! / 法人カード / エクスポート / Cloud-Base契約

5. 編集後、「更新」をクリックします。

6. 確認ポップアップの「決定」をクリックします。





7. ジョブネットが設定されました。



ファイル取得

エクスポートファイルを次のエクスポート先から取得します。

- エクスポート先  
ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。  
以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のエクスポート先です。

ディレクトリ kaiden/generic/master/cbContract/  
ファイル名 export.csv

**i** コラム

エクスポートファイルのダウンロード方法は、次のドキュメントを参照してください。

- 『システム管理者操作ガイド』
- 『テナント管理者操作ガイド』

- データ形式  
エクスポートファイルのデータ形式です。

項目	項目名	備考
cbContractId	CB契約ID	

localeId	ロケール	ja : 日本語 en : 英語 zh_CN : 中国語
accessKey	アクセスキー	
cloudBaseUrl	クラウドベースURL	
cbContractName	CB契約名称	
text	備考	
chargeCompanyCd	担当者所属会社コード	
chargeUserCd	担当者ユーザコード	

## 実行パラメータ

設定が可能な実行パラメータは次の通りです。

名称	キー	説明／設定値
エラースキップ	error_skip	会社別処理でエラー発生時の後続処理をスキップするか設定します。 (省略時 : false)
ロック待ち時間	lock_wait	ロックの待ち時間を設定します。 (省略時 : 10秒)
コンダクター	conductor	ジョブの各処理間で実行されるコンダクターを設定します。 カンマ区切りで複数指定できます。 AbstractGenericJobConductorを継承したクラスのコンポーネント名を指定してください。 (省略時 : コンダクターを使用しません。)
エクスポートモード	export_mode	エクスポートの処理モードを設定します。 (省略時 : 1) <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 1 : 全件出力モード</li> <li>▪ 3 : 更新日モード (エクスポート対象データの検索対象以降に更新されたレコードを出力)</li> </ul>
エクスポート対象データの検索対象日	target_date	エクスポートモード3を設定した場合、エクスポート対象データの検索対象日 (yyyy/mm/dd)を設定します。 (省略時 : ジョブの実行日)
シフト日数	shift_date	エクスポートモード3を設定した場合、エクスポート対象データの検索対象日に対する増減日数を設定します。 「-2147483648～2147483647」の範囲で設定してください。 (省略時 : 0)
エクスポートファイルのパス	file_path	エクスポートファイルのstorage以降のパスを設定します。 (省略時 : kaiden/generic/master/cbContract/export.csv)
エクスポート時の既存ファイルの操作モード	file_mode	エクスポート時の既存ファイルの操作モードを設定します。 (省略時 : 1) <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 1 : 既存ファイルに追記</li> <li>▪ 2 : 既存ファイルを削除し、エクスポート</li> <li>▪ 3 : エクスポートファイルをアーカイブ (移動) し、エクスポート</li> </ul>
アーカイブ先パス	archive_path	エクスポート時の既存ファイルの操作モードが3の場合、エクスポートファイルのアーカイブ先パスを設定します。 (省略時 : kaiden/generic/master/cbContract/export_{YMDHMSN}.csv)

名称	キー	説明／設定値
文字コード	character	エクスポートファイルの文字コードを設定します。 (省略時：UTF-8) <ul style="list-style-type: none"><li>UTF-8</li><li>S-JIS</li></ul>
区切り文字	delimiter	エクスポートファイルの区切り文字を設定します。 (省略時：,) <ul style="list-style-type: none"><li>, : カンマ</li><li>\t : タブ</li></ul>
囲み文字	enclosing	インポートファイルの囲み文字を設定します。 (省略時：") <ul style="list-style-type: none"><li>" : ダブルクォーテーション</li><li>none : 囲み文字なし</li></ul>
エクスポートファイルの ヘッダー出力有無	header_row	エクスポートファイルのヘッダー出力有無を設定します。 (省略時：false) <ul style="list-style-type: none"><li>true : ヘッダー出力有</li><li>false : ヘッダー出力無</li></ul>
マスタID	masterId	エクスポートするマスタのIDを設定します。 Cloud-Base契約マスタエクスポートの場合は、ジョブ設定の実行パラメータに「cbContract」を設定しています。

{YMDHMSN} : 「yyyyMMddHH24mmssfff」形式

## Cloud-Base契約・会社マッピングマスタ

本項では、Cloud-Base契約・会社マッピングマスタの設定方法を説明します。

- 概要
- メンテナンス
  - 新規登録
  - 更新
- インポート
  - インポートデータ作成
  - ジョブネットの設定
  - 実行パラメータ
- エクスポート
  - ジョブネットの設定
  - ファイル取得
  - 実行パラメータ

### 概要

Cloud-Base契約・会社マッピングマスタは、「Cloud-Base」の契約情報と会社を紐付けます。メンテナンス、インポートの2種類の方法でマスタ設定が可能です。また、マスタ設定をエクスポート可能です。

### メンテナンス

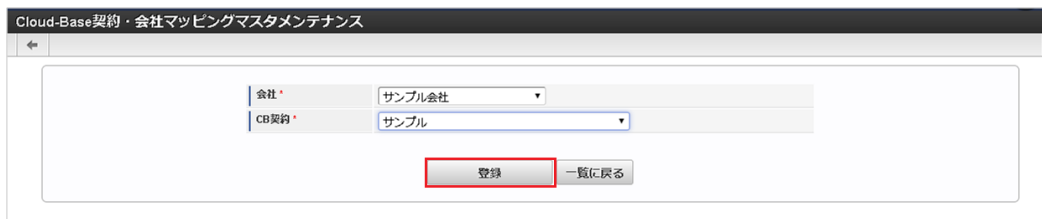
本項では、メンテナンス機能を利用したマスタ設定方法を説明します。

### 新規登録

1. 「サイトマップ」→「Kaiden!」→「メンテナンス」→「法人カード」→「Cloud-Base契約・会社マッピング」をクリックします。
2. 一覧画面表示後、「新規登録」をクリックします。



3. 登録／更新画面で必要な情報を入力し、「登録」をクリックします。



- 会社  
「Cloud-Base」と契約している会社を選択します。
- CB契約  
「Cloud-Base」の契約を選択します。

4. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。

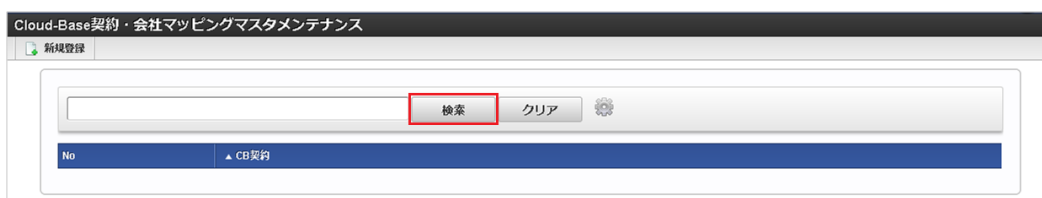


5. 新規登録することができました。



## 更新

1. 「サイトマップ」→「Kaiden!」→「メンテナンス」→「法人カード」→「Cloud-Base契約・会社マッピング」をクリックします。
2. 一覧画面で「検索」をクリックします。



**i** コラム

検索欄に検索したいCloud-Base契約・会社マッピングの以下の項目を入力して「検索」をクリックすると、結果を一覧に表示します。

- CB契約

3. 一覧画面の対象データが表示されている行をクリックします。



**i** コラム

一覧機能の操作方法は、[一覧画面の操作](#)を参照してください。

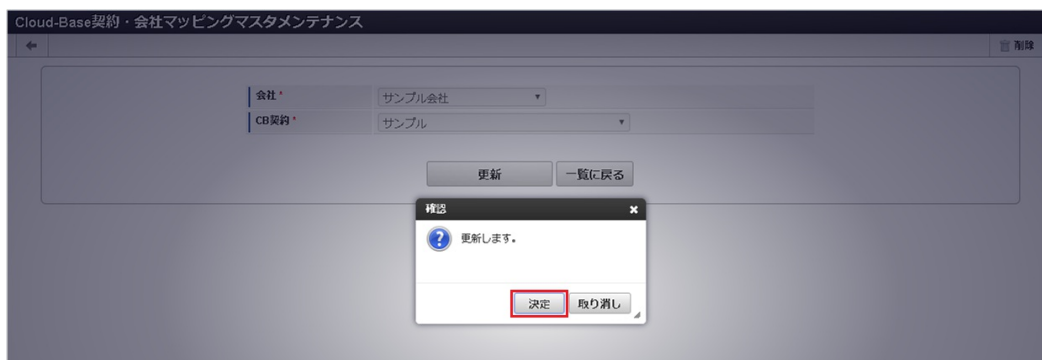
4. 登録／更新画面で情報を編集し、「更新」をクリックします。



**!** 注意

当マスタは更新時変更可能な項目がありません。  
マッピングを変更する場合、マスタを削除して再度登録してください。

5. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。



6. 更新することができました。



## インポート

本項では、インポート機能を利用したマスタ設定方法を説明します。

### インポートデータ作成

インポートするデータを作成し、ストレージにアップロードします。  
作成するインポートデータの形式は、次の通りです。

- **ファイル形式**

ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。  
以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のファイル形式です。

ファイル名 import.csv

文字コード UTF-8

区切り文字 ,

囲み文字 “

- **データ形式**

No(列)	項目名	必須	最大文字数	備考
1	会社コード	○	100	
2	CB契約ID	○	100	

#### データサンプル

```
"comp_sample_01","000000"
```



#### コラム

項目を省略する場合でも、「”」で囲んでください。

- **アップロード先**

ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。  
以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のアップロード先です。

ディレクトリ kaiden/generic/master/cbContractComp

ファイル名 import.csv



#### コラム

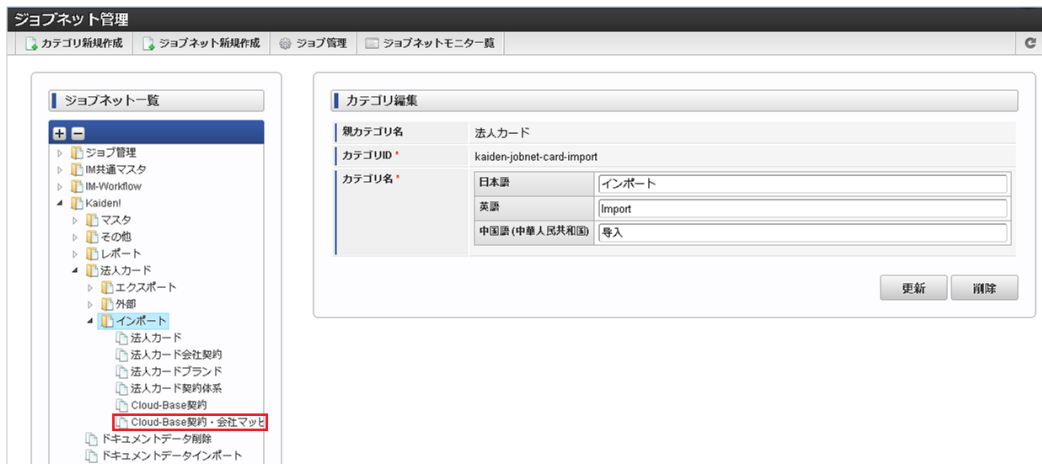
インストール直後などはアップロード先のディレクトリが作成されていません。  
ディレクトリの作成方法やファイルのアップロード方法は、次のドキュメントを参照してください。

- 『システム管理者操作ガイド』
- 『テナント管理者操作ガイド』

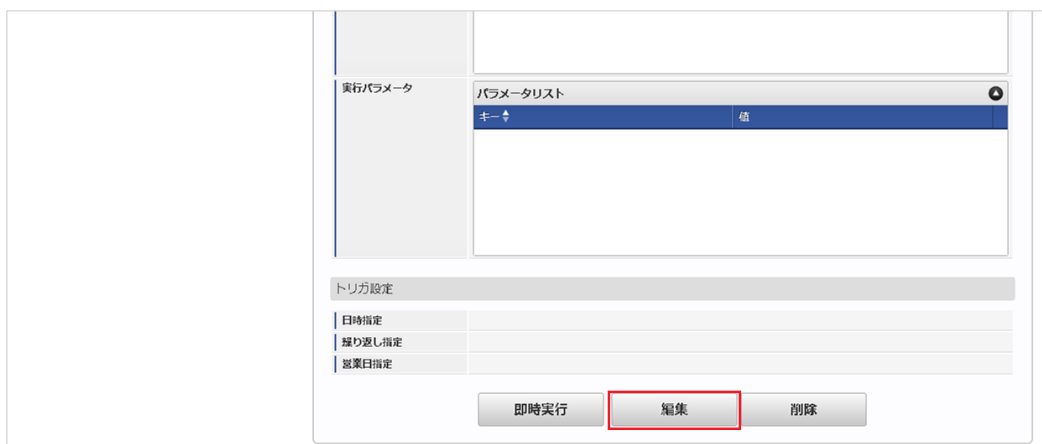
### ジョブネットの設定

インポート機能用のジョブネットの設定を行います。

1. 「サイトマップ」→「テナント管理」→「ジョブネット設定」をクリックします。
2. ジョブネット一覧（画面左部）の「Cloud-Base契約・会社マッピング」をクリックします。



3. 「編集」をクリックします。



4. 必要に応じて「実行パラメータ」、「トリガ設定」を編集します。



**i** コラム

設定が必要な実行パラメータの詳細は、[実行パラメータ](#)を参照してください。  
トリガ設定の設定方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

## **i** コラム

複数の「実行パラメータ」、「トリガ設定」を行う場合はジョブネットを複数作成してください。  
ジョブネットの作成方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

ジョブネット作成時には次のジョブを登録してください。

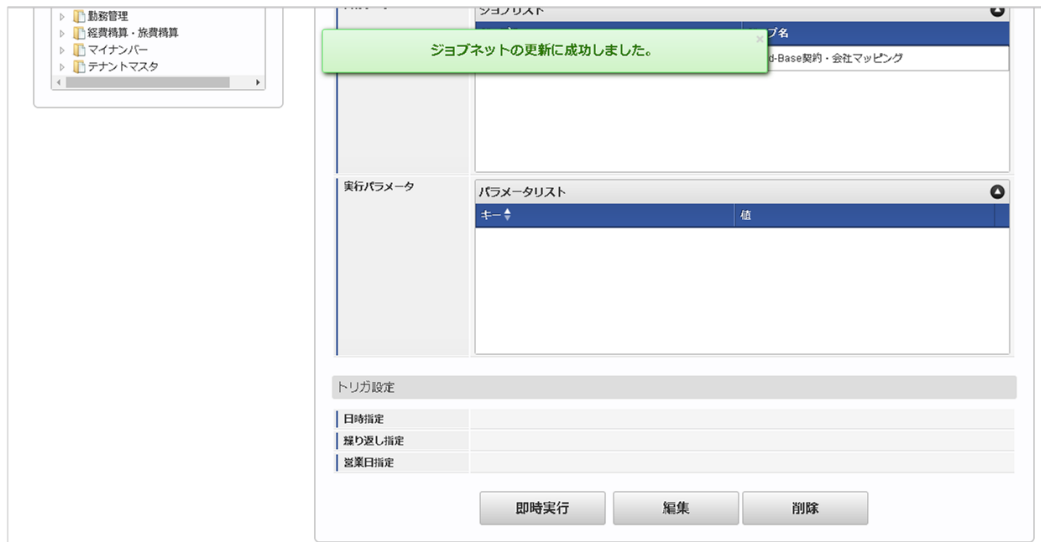
ジョブID	ジョブ名 (ジョブ選択時のツリー)
kaiden-job-card-import-06-k10MCbContractComp	Kaiden! / マスタ / 法人カード / インポート / Cloud-Base契約・会社マッピング

5. 編集後、「更新」をクリックします。

6. 確認ポップアップの「決定」をクリックします。

7. ジョブネットが設定されました。





### コラム

ジョブネットの設定（実行）後、メンテナンス機能でインポートが正しく実行されたことを確認してください。

## 実行パラメータ

設定が可能な実行パラメータは次の通りです。

名称	キー	説明／設定値
エラースキップ	error_skip	会社別処理でエラー発生時の後続処理をスキップするか設定します。 (省略時：false)
ロック待ち時間	lock_wait	ロックの待ち時間を設定します。 (省略時：10秒)
処理対象会社グループセットコード	company_group_set_cd	インポートを行う会社の会社グループセットコードを設定します。 (省略時：登録済みの全会社を対象とします。)
処理対象会社グループコード	company_group_cd	インポートを行う会社の会社グループコードを設定します。 (省略時：登録済みの全会社を対象とします。)
処理対象会社コード	company_cd	インポートを行う会社の会社コードを設定します。 (省略時：登録済みの全会社を対象とします。)
コンダクター	conductor	ジョブの各処理間で実行されるコンダクターを設定します。 カンマ区切りで複数指定できます。 AbstractGenericJobConductorを継承したクラスのコンポーネント名を指定してください。 (省略時：コンダクターを使用しません。)
インポートファイルのパス	file_path	インポートファイルのstorage以降のパスを設定します。 (省略時：kaiden/generic/master/cbContractComp/import.csv)
処理後のインポートファイルの操作モード	file_mode	処理後のインポートファイルの操作モードを設定します。 (省略時：1)

- 1：操作なし
- 2：コピー(copy)
- 3：アーカイブ(move)
- 4：正常終了（警告含）時アーカイブ(move)、エラー終了時操作なし
- 5：正常終了（警告含）時操作なし、エラー終了時アーカイブ(move)
- 6：削除(delete)
- 7：正常終了（警告含）時削除(delete)、エラー終了時操作なし
- 8：正常終了（警告含）時操作なし、エラー終了時削除(delete)

名称	キー	説明/設定値
アーカイブ先パス	archive_path	インポートファイルのアーカイブ先パスを設定します。 (省略時: kaiden/generic/master/cbContractComp/import_{YMDHMSN}.csv)
文字コード	character	インポートファイルの文字コードを設定します。 (省略時: UTF-8) <ul style="list-style-type: none"> <li>UTF-8</li> <li>S-JIS</li> </ul>
区切り文字	delimiter	インポートファイルの区切り文字を設定します。 (省略時: ,) <ul style="list-style-type: none"> <li>, : カンマ</li> <li>\\t : タブ</li> </ul>
囲み文字	enclosing	インポートファイルの囲み文字を設定します。 (省略時: ") <ul style="list-style-type: none"> <li>" : ダブルクォーテーション</li> </ul>
読込開始行数	start_rows	インポートファイルの読込開始行数を設定します。 (省略時: 0)
マスタID	masterId	インポートするマスタのIDを設定します。 Cloud-Base契約・会社マッピングマスタインポートの場合は、ジョブ設定の実行パラメータに「cbContractComp」を設定しています。

{YMDHMSN} : 「yyyyMMddHH24mmssfff」形式

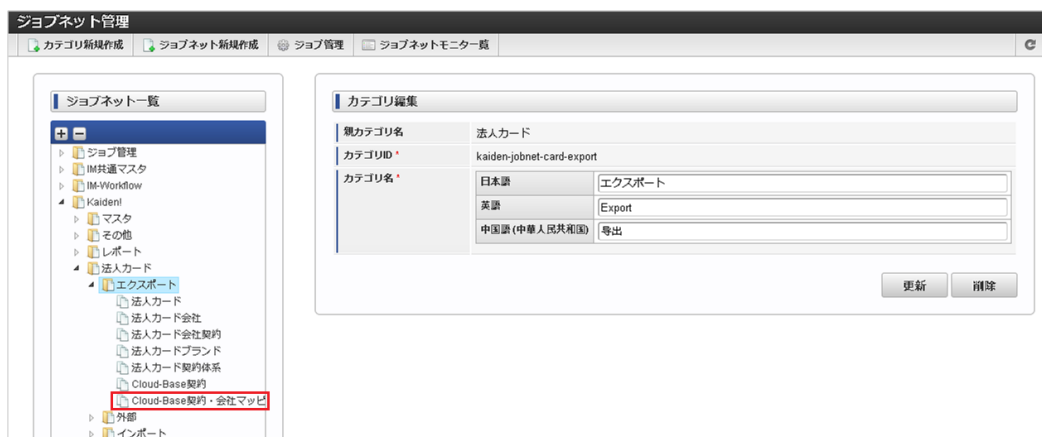
## エクスポート

本項では、エクスポート機能を利用したマスタ設定取得方法を説明します。

### ジョブネットの設定

エクスポート機能用のジョブネットの設定を行います。

- 「サイトマップ」→「テナント管理」→「ジョブネット設定」をクリックします。
- ジョブネット一覧（画面左部）の「Cloud-Base契約・会社マッピング」をクリックします。



- 「編集」をクリックします。

4. 必要に応じて「実行パラメータ」、「トリガ設定」を編集します。

**i** コラム

設定が必要な実行パラメータの詳細は、[実行パラメータ](#)を参照してください。  
トリガ設定の設定方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

**i** コラム

複数の「実行パラメータ」、「トリガ設定」を行う場合はジョブネットを複数作成してください。  
ジョブネットの作成方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

ジョブネット作成時には次のジョブを登録してください。

ジョブID	ジョブ名 (ジョブ選択時のツリー)
kaiden-job-card-export-07-k10MCbContractComp	Kaiden! / 法人カード / エクスポート / Cloud-Base契約・会社マッピング

5. 編集後、「更新」をクリックします。

6. 確認ポップアップの「決定」をクリックします。

7. ジョブネットが設定されました。

## ファイル取得

エクスポートファイルを次のエクスポート先から取得します。

- エクスポート先  
ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。  
以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のエクスポート先です。

ファイル名 export.csv

**i** コラム

エクスポートファイルのダウンロード方法は、次のドキュメントを参照してください。

- 『システム管理者操作ガイド』
- 『テナント管理者操作ガイド』

- **データ形式**

エクスポートファイルのデータ形式です。

項目	項目名	備考
companyCd	会社コード	
cbContractId	CB契約ID	

### 実行パラメータ

設定が可能な実行パラメータは次の通りです。

名称	キー	説明／設定値
エラースキップ	error_skip	会社別処理でエラー発生時の後続処理をスキップするか設定します。 (省略時: false)
ロック待ち時間	lock_wait	ロックの待ち時間を設定します。 (省略時: 10秒)
処理対象会社グループセットコード	company_group_set_cd	エクスポートを行う会社の会社グループセットコードを設定します。 (省略時: 登録済みの全会社を対象とします。)
処理対象会社グループコード	company_group_cd	エクスポートを行う会社の会社グループコードを設定します。 (省略時: 登録済みの全会社を対象とします。)
処理対象会社コード	company_cd	エクスポートを行う会社の会社コードを設定します。 (省略時: 登録済みの全会社を対象とします。)
コンダクター	conductor	ジョブの各処理間で実行されるコンダクターを設定します。 カンマ区切りで複数指定できます。 AbstractGenericJobConductorを継承したクラスのコンポーネント名を指定してください。 (省略時: コンダクターを使用しません。)
エクスポートモード	export_mode	エクスポートの処理モードを設定します。 (省略時: 1) <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ 1: 全件出力モード</li> <li>▪ 3: 更新日モード (エクスポート対象データの検索対象以降に更新されたレコードを出力)</li> </ul>
エクスポート対象データの検索対象日	target_date	エクスポートモード3を設定した場合、エクスポート対象データの検索対象日 (yyyy/mm/dd)を設定します。 (省略時: ジョブの実行日)
シフト日数	shift_date	エクスポートモード3を設定した場合、エクスポート対象データの検索対象日に対する増減日数を設定します。 「-2147483648~2147483647」の範囲で設定してください。 (省略時: 0)
エクスポートファイルのパス	file_path	エクスポートファイルのstorage以降のパスを設定します。 (省略時: kaiden/generic/master/cbContractComp/export.csv)

名称	キー	説明／設定値
エクスポート時の既存ファイルの操作モード	file_mode	エクスポート時の既存ファイルの操作モードを設定します。 (省略時：1) <ul style="list-style-type: none"> <li>1：既存ファイルに追記</li> <li>2：既存ファイルを削除し、エクスポート</li> <li>3：エクスポートファイルをアーカイブ（移動）し、エクスポート</li> </ul>
アーカイブ先パス	archive_path	エクスポート時の既存ファイルの操作モードが3の場合、エクスポートファイルのアーカイブ先パスを設定します。 (省略時： kaiden/generic/master/cbContractComp/export_{YMDHMSN}.csv)
文字コード	character	エクスポートファイルの文字コードを設定します。 (省略時：UTF-8) <ul style="list-style-type: none"> <li>UTF-8</li> <li>S-JIS</li> </ul>
区切り文字	delimiter	エクスポートファイルの区切り文字を設定します。 (省略時：, ) <ul style="list-style-type: none"> <li>, : カンマ</li> <li>\t : タブ</li> </ul>
囲み文字	enclosing	インポートファイルの囲み文字を設定します。 (省略時：") <ul style="list-style-type: none"> <li>" : ダブルクォーテーション</li> <li>none : 囲み文字なし</li> </ul>
エクスポートファイルのヘッダー出力有無	header_row	エクスポートファイルのヘッダー出力有無を設定します。 (省略時：false) <ul style="list-style-type: none"> <li>true : ヘッダー出力有</li> <li>false : ヘッダー出力無</li> </ul>
マスタID	masterId	エクスポートするマスタのIDを設定します。 Cloud-Base契約・会社マッピングマスタエクスポートの場合は、ジョブ設定の実行パラメータに「cbContractComp」を設定しています。

{YMDHMSN} : 「yyyyMMddHH24mmssfff」形式

## 概要

IM-Workflowでは、コンテンツ定義とルート定義の組合せでフロー定義（ワークフロー機能）を構築しています。  
intra-mart Accel Kaiden! 経費旅費では、IM-Workflowのコンテンツ定義を設定で作成する機能を提供しています。

次項の[コンテンツ定義](#)では、intra-mart Accel Kaiden! 経費旅費におけるコンテンツ定義の作成方法を説明します。  
コンテンツ定義を作成後、ルート定義・フロー定義を行います。

### コラム

intra-mart Accel Kaiden! 経費旅費が使用するコンテンツ定義の作成は、申請書マスタメンテナンス機能を利用します。  
申請書マスタメンテナンス機能では、ガジェットを組み合わせることでコンテンツ定義を作成します。  
ガジェットの詳細は、『[intra-mart Accel Kaiden! 経費旅費 / ガジェットガイド](#)』を参照してください。

## コンテンツ定義

intra-mart Accel Kaiden! 経費旅費が使用するコンテンツ定義は、申請書マスタメンテナンス機能で作成します。  
申請書マスタメンテナンス機能では、ガジェットを組み合わせることでコンテンツ定義を作成します。

本項では、申請書マスタメンテナンス機能を利用した、intra-mart Accel Kaiden! 経費旅費におけるコンテンツ定義の作成方法を説明します。

### コラム

ガジェットの詳細は、『[intra-mart Accel Kaiden! 経費旅費 / ガジェットガイド](#)』を参照してください。  
初期データに含まれているコンテンツは、[初期データ](#)を参照してください。

### 注意

申請書マスタメンテナンス機能では、コンテンツ定義の基本情報・画面・ユーザプログラムを作成します。  
IM-Workflowのコンテンツ定義編集画面で、コンテンツ定義の基本情報・画面・ユーザプログラムを変更しないでください。  
ユーザプログラムの追加やメール、ルールの追加は行うことができます。

## 新規登録

本項では、申請書マスタメンテナンス機能を利用したコンテンツの新規登録方法を説明します。  
コンテンツバージョン設定の詳細は、[コンテンツバージョン設定時の操作方法](#)を参照してください。

- [コンテンツ登録](#)
- [コンテンツバージョン登録](#)

## コンテンツ登録

1. 「サイトマップ」→「Kaiden!」→「カスタマイズ」→「申請書」をクリックします。
2. 申請書マスタ(コンテンツ定義)一覧画面表示後、「新規登録」をクリックします。



3. 申請書マスタ(コンテンツ定義)登録/更新画面で必要な情報を入力し、「登録」をクリックします。



- コンテンツID  
一意のIDを入力します。
- コンテンツ名  
コンテンツ名称を入力します。
- 備考  
コンテンツの備考を入力します。
- 申請書タイプ  
作成したい申請書によって選択する申請書タイプが異なります。  
登録後の変更はできません。

**i コラム**

申請書タイプは次の種類があります。

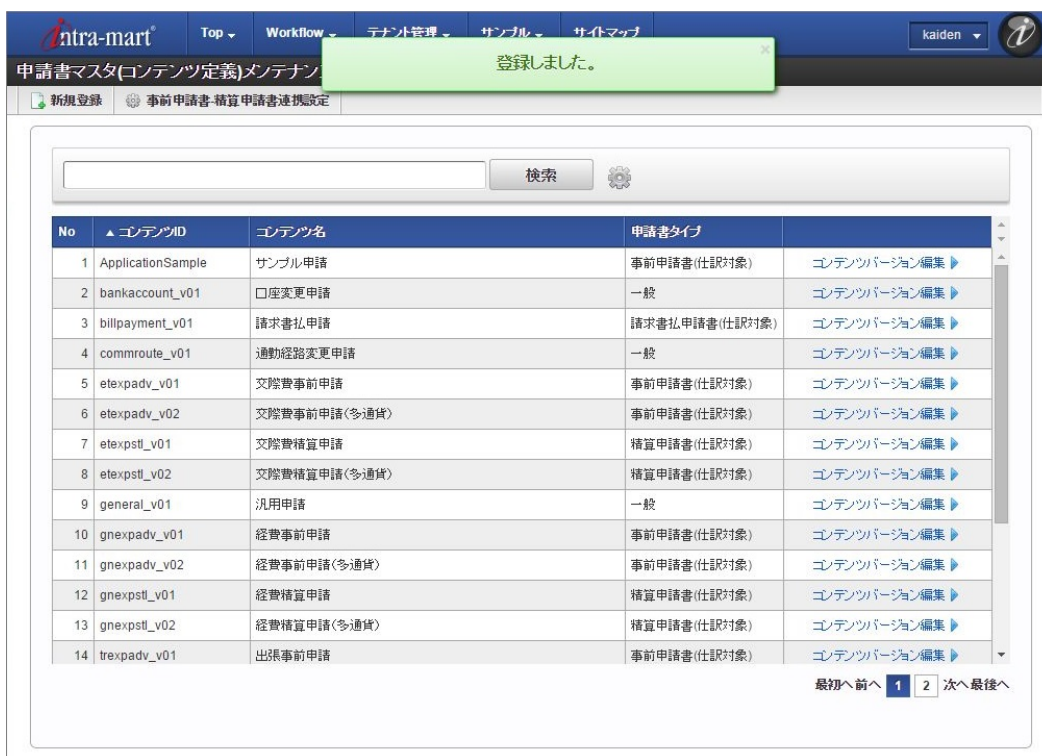
申請書タイプ	説明
一般	汎用的な申請書です。
事前申請書(仕訳対象)	出張や物品購入などを起案し上司に決裁を仰ぐことを目的とした申請書です。
精算申請書(仕訳対象)	事前申請書にて承認された行為に対する報告や立替精算を目的とした申請書です。
請求書払申請書(仕訳対象)	請求書や納品書への経費支払を目的とした申請書です。

4. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。





5. 新規登録することができました。



### コンテンツバージョン登録

1. 「サイトマップ」→「Kaiden!」→「カスタマイズ」→「申請書」をクリックします。
2. 申請書マスタ(コンテンツ定義)一覧画面表示後、「検索」をクリックします。



3. 申請書マスタ(コンテンツ定義)一覧画面の対象データが表示されている行をクリックします。



**i** コラム

一覧機能の操作方法は、[一覧画面の操作](#)を参照してください。

4. 申請書マスタ(コンテンツ定義)登録/更新画面表示後、「コンテンツバージョン編集」をクリックします。

申請書マスタ(コンテンツ定義)メンテナンス

← コンテンツバージョン編集

コンテンツID \* ApplicationSample

コンテンツ名 \*  
 日本語 サンプル申請  
 英語 Sample Application  
 中国語 (中華人民共和国) 样品申请

備考  
 日本語  
 英語  
 中国語 (中華人民共和国)

申請書タイプ \* 事前申請書(仕訳対象)

更新 削除 一覧に戻る

5. 確認ポップアップの「決定」をクリックします。

申請書マスタ(コンテンツ定義)メンテナンス

← コンテンツバージョン編集

コンテンツID \* ApplicationSample

コンテンツ名 \*  
 日本語 サンプル申請  
 英語 Sample Application  
 中国語 (中華人民共和国) 样品申请

備考  
 日本語  
 英語  
 中国語 (中華人民共和国)

申請書タイプ \* 事前申請書(仕訳対象)

更新

確認

編集中の内容は破棄されますが、よろしいですか?

決定 取り消し

**i** コラム

申請書マスタ(コンテンツ定義)一覧画面の「コンテンツバージョン編集」からも遷移可能です。

No	▲ コンテンツID	コンテンツ名	申請書タイプ	
5	ApplicationSample	サンプル申請	事前申請書(仕訳対象)	コンテンツバージョン編集 ▶
6	bankaccount_v01	口座変更申請	一般	コンテンツバージョン編集 ▶

6. 申請書マスタ(コンテンツバージョン)一覧画面表示後、「新規登録」をクリックします。

申請書マスタ(コンテンツバージョン)メンテナンス

← 新規登録

コンテンツID ApplicationSample

コンテンツ名 サンプル申請

申請書タイプ 事前申請書(仕訳対象)

No	▲ 開始日	終了日	備考	ステータス	プレビュー
----	-------	-----	----	-------	-------

コンテンツ定義に戻る

7. 申請書マスタ(コンテンツバージョン)登録/更新画面で必要な情報を入力し、「登録」をクリックします。

申請書マスタ(コンテンツバージョン)メンテナンス

コンテンツID: ApplicationSample  
 コンテンツ名: サンプル申請  
 申請書タイプ: 事前申請書(社訳対象)

開始日: 2000/01/01 終了日: 2999/12/31  
 ステータス:  有効  無効  
 案件番号採番クラス: 標準(すべての申請書で通し番号)

備考  
 日本語:   
 英語:   
 中国語(中華人民共和国):

コンテンツ定義  
 画面情報を変更しない  ユーザプログラムを変更しない

画面種別設定   
 プログラム設定   
 パラメータ設定

申請書ガジェット

申請書プレビュー

- 開始日  
コンテンツバージョンの有効期間開始日を入力します。
- 終了日  
コンテンツバージョンの有効期間終了日を入力します。
- ステータス  
コンテンツバージョンの「有効」「無効」を選択します。
- 案件番号採番クラス  
利用する案件番号採番クラスを選択します。
- 備考  
コンテンツバージョンの備考を入力します。
- コンテンツ定義  
コンテンツバージョンの変更方法を選択します。  
(更新時のみ有効です。)
  - 画面情報を変更しない  
チェックした場合は、コンテンツの画面情報を変更しません。  
チェックをしていない場合は、コンテンツの画面情報を変更(洗い替え)を行います。
  - ユーザプログラムを変更しない  
チェックした場合は、コンテンツのユーザプログラムを変更しません。  
チェックをしていない場合は、コンテンツのユーザプログラムを変更(洗い替え)を行います。
- 画面種別設定  
利用する画面情報を設定します。  
設定方法の詳細は、[画面種別設定](#)を参照してください。
- プログラム設定  
利用するユーザプログラムの情報を設定します。  
設定方法の詳細は、[プログラム設定](#)を参照してください。
- パラメータ設定  
利用するパラメータの情報を設定します。





設定方法の詳細は、[パラメータ設定](#)を参照してください。

- ガジェット  
 利用するガジェットを設定します。  
 設定方法の詳細は、[ガジェット設定](#)を参照してください。

### コラム

利用するガジェットの設定アイコンをクリックし、次の設定を行うことができます。

- [ラベル設定](#)
- [項目設定](#)

	仮払情報
	旅程明細
	宿泊明細
	備考 <input type="checkbox"/>

### コラム

申請書タイプにより、「申請書に追加済のガジェット」にガジェットが初期設定されている場合があります。

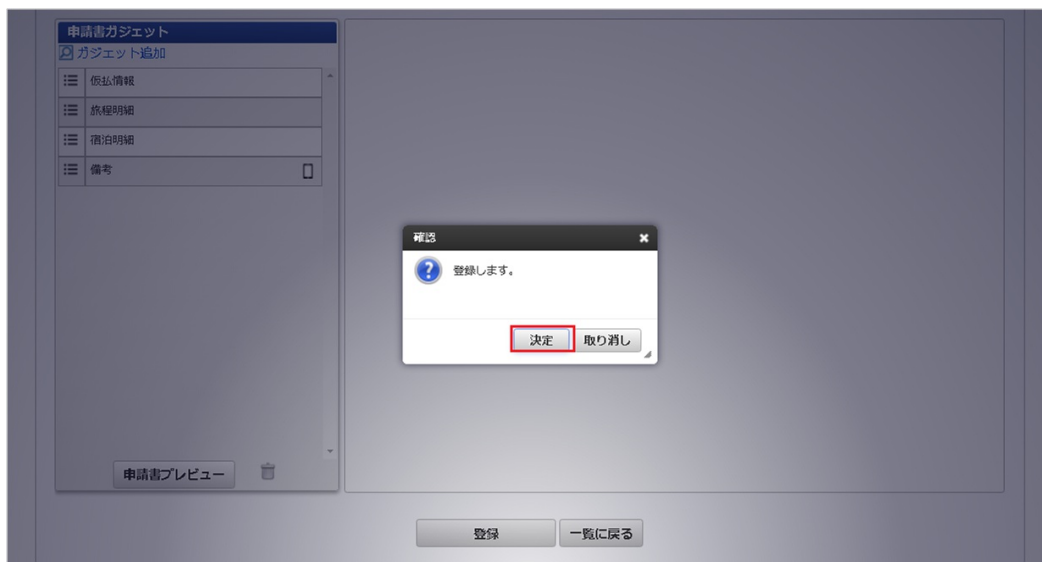
申請書タイプ	初期表示ガジェット
一般	
事前申請書(仕訳対象)	仮払情報
精算申請書(仕訳対象)	精算情報
請求書払申請書(仕訳対象)	請求書払情報

### 注意

ガジェットの組み合わせには一部制限があります。

詳細は『[intra-mart Accel Kaiden! 経費旅費 / ガジェットガイド](#)』-「補足」-「ガジェット設定」を参照してください。

8. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。



9. 新規登録することができました。



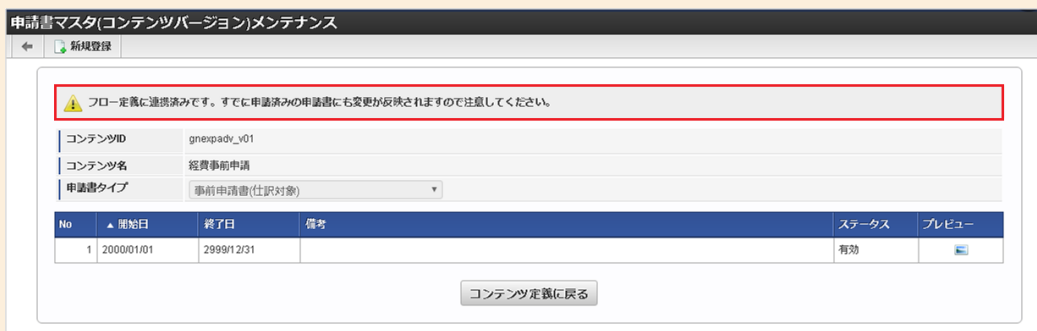
## 更新

本項では、申請書マスタメンテナンス機能を利用したコンテンツの新規登録方法を説明します。  
コンテンツバージョン設定の詳細は、[コンテンツバージョン設定時の操作方法](#)を参照してください。

### 注意

すでにフロー定義に連携済みのコンテンツ情報の変更も行えますが、  
申請済みの申請書にも変更が反映されますので注意してください。

すでにフロー定義に連携済みのコンテンツは次の様な警告を表示しています。



- [コンテンツ更新](#)
- [コンテンツバージョン更新](#)

## コンテンツ更新

1. 「サイトマップ」→「Kaiden!」→「カスタマイズ」→「申請書」をクリックします。
1. 申請書マスタ(コンテンツ定義)一覧画面表示後、「検索」をクリックします。



2. 申請書マスタ(コンテンツ定義)一覧画面の対象データが表示されている行をクリックします。



**i** コラム

一覧機能の操作方法は、[一覧画面の操作](#)を参照してください。

3. 申請書マスタ(コンテンツ定義)登録/更新画面で情報を編集し、「更新」をクリックします。

申請書マスタ(コンテンツ定義)メンテナンス

← コンテンツバージョン編集

コンテンツID*	ApplicationSample	
コンテンツ名*	日本語	サンプル申請
	英語	Sample Application
	中国語 (中華人民共和国)	样品申请
備考	日本語	
	英語	
	中国語 (中華人民共和国)	
申請書タイプ*	事前申請書(仕訳対象)	

更新 削除 一覧に戻る

次の項目は編集不可項目です。

- コンテンツID
- 申請書タイプ

4. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。

申請書マスタ(コンテンツ定義)メンテナンス

← コンテンツバージョン編集

コンテンツID*	ApplicationSample	
コンテンツ名*	日本語	サンプル申請
	英語	Sample Application
	中国語 (中華人民共和国)	样品申请
備考	日本語	
	英語	
	中国語 (中華人民共和国)	
申請書タイプ*	事前申請書(仕訳対象)	

更新 削除 一覧に戻る

確認

更新します。

決定 取り消し

5. 更新することができました。





### コンテンツバージョン更新

1. 「サイトマップ」→「Kaiden!」→「カスタマイズ」→「申請書」をクリックします。
2. 申請書マスタ(コンテンツ定義)一覧画面表示後、「検索」をクリックします。



3. 申請書マスタ(コンテンツ定義)一覧画面の対象データが表示されている行をクリックします。

申請書マスタ(コンテンツ定義)メンテナンス

新規登録 事前申請書 精算申請書連携設定

検索

No	▲コンテンツID	コンテンツ名	申請書タイプ	
1	ApplicationSample	サンプル申請	事前申請書(仕訳対象)	コンテンツバージョン編集 ▶
2	bankaccount_v01	口座変更申請	一般	コンテンツバージョン編集 ▶
3	billpayment_v01	請求書払申請	請求書払申請書(仕訳対象)	コンテンツバージョン編集 ▶
4	commroute_v01	通勤経路変更申請	一般	コンテンツバージョン編集 ▶
5	etexpadv_v01	交際費事前申請	事前申請書(仕訳対象)	コンテンツバージョン編集 ▶
6	etexpadv_v02	交際費事前申請(多通貨)	事前申請書(仕訳対象)	コンテンツバージョン編集 ▶
7	etexpstl_v01	交際費精算申請	精算申請書(仕訳対象)	コンテンツバージョン編集 ▶
8	etexpstl_v02	交際費精算申請(多通貨)	精算申請書(仕訳対象)	コンテンツバージョン編集 ▶
9	general_v01	汎用申請	一般	コンテンツバージョン編集 ▶
10	gnexpadv_v01	経費事前申請	事前申請書(仕訳対象)	コンテンツバージョン編集 ▶
11	gnexpadv_v02	経費事前申請(多通貨)	事前申請書(仕訳対象)	コンテンツバージョン編集 ▶
12	gnexpstl_v01	経費精算申請	精算申請書(仕訳対象)	コンテンツバージョン編集 ▶
13	gnexpstl_v02	経費精算申請(多通貨)	精算申請書(仕訳対象)	コンテンツバージョン編集 ▶
14	trexpadv_v01	出張事前申請	事前申請書(仕訳対象)	コンテンツバージョン編集 ▶

最初へ前へ 1 2 次へ最後へ



コラム

一覧機能の操作方法は、[一覧画面の操作](#)を参照してください。

- 申請書マスタ(コンテンツ定義)登録/更新画面表示後、「コンテンツバージョン編集」をクリックします。

申請書マスタ(コンテンツ定義)メンテナンス

← コンテンツバージョン編集

コンテンツID \* ApplicationSample

コンテンツ名 \*

日本語	サンプル申請
英語	Sample Application
中国語 (中華人民共和国)	样品申请

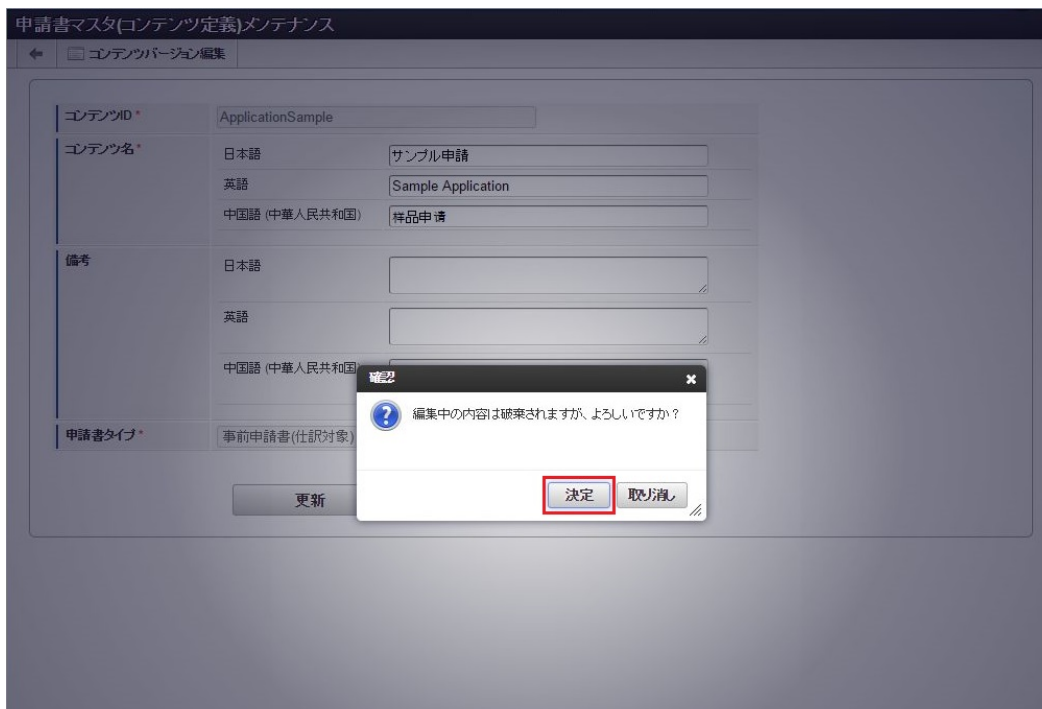
備考

日本語	
英語	
中国語 (中華人民共和国)	

申請書タイプ \* 事前申請書(仕訳対象)

更新 削除 一覧に戻る

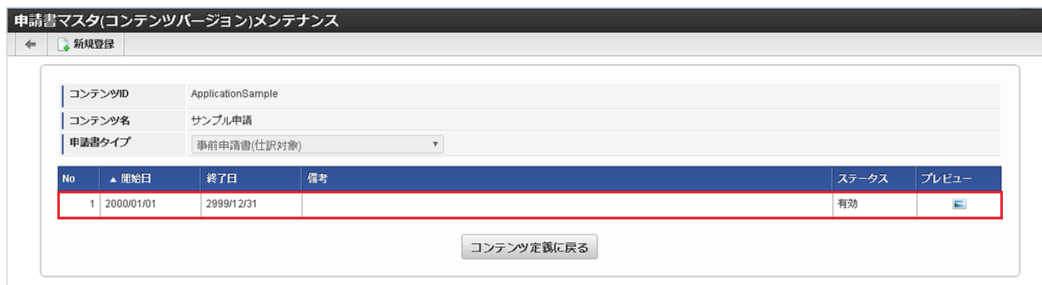
- 確認ポップアップの「決定」をクリックします。



**i コラム**  
 申請書マスタ(コンテンツ定義)一覧画面の「コンテンツバージョン編集」からも遷移可能です。

No	コンテンツID	コンテンツ名	申請書タイプ	
5	ApplicationSample	サンプル申請	事前申請書(仕訳対象)	コンテンツバージョン編集 ▶
6	bankaccount_v01	口座変更申請	一般	コンテンツバージョン編集 ▶

6. 申請書マスタ(コンテンツバージョン)一覧画面の対象データが表示されている行をクリックします。



7. 申請書マスタ(コンテンツバージョン)登録/更新画面で情報を編集し、「更新」をクリックします。

申請書マスタ(コンテンツバージョン)メンテナンス

コンテンツコピー バージョンコピー 連携精算申請書作成

コンテンツID: ApplicationSample  
 コンテンツ名: サンプル申請  
 申請書タイプ: 事前申請書(仕訳対象)

開始日: 2000/01/01 終了日: 2999/12/31  
 ステータス: 有効 無効  
 案件番号検索クラス: 標準(すべての申請書で通し番号)

備考  
 日本語  
 英語  
 中国語(中華人民共和国)

コンテンツ定義  画面情報を変更しない  ユーザプログラムを変更しない

画面種別設定  
 プログラム設定  
 パラメータ設定

申請書ガジェット  
 ガジェット追加  
 仮払情報  
 旅程明細  
 宿泊明細  
 備考

申請書プレビュー

更新 削除 一覧に戻る

## i コラム

利用するガジェットの設定アイコンをクリックし、次の設定を行うことができます。

- ラベル設定
- 項目設定

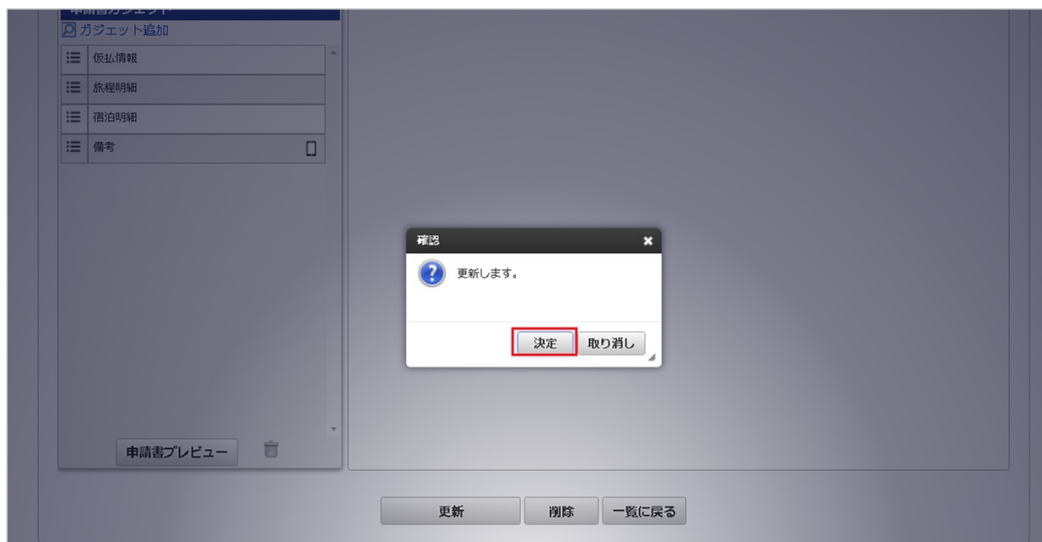
≡	仮払情報
≡	旅程明細
≡	宿泊明細
≡	備考

## ! 注意

ガジェットの組み合わせには一部制限があります。

詳細は『intra-mart Accel Kaiden! 経費旅費 / ガジェットガイド』-「補足」-「ガジェット設定」を参照してください。

- 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。



9. 更新することができました。



## コピー

本項では、申請書マスタメンテナンス機能を利用したコンテンツのコピー方法を説明します。

- [コンテンツコピー](#)
- [コンテンツバージョンコピー](#)

### コンテンツコピー

1. 「サイトマップ」→「Kaiden!」→「カスタマイズ」→「申請書」をクリックします。
2. 申請書マスタ(コンテンツ定義)一覧画面表示後、「検索」をクリックします。



3. 申請書マスタ(コンテンツ定義)一覧画面の対象データが表示されている行をクリックします。



コラム

一覧機能の操作方法は、[一覧画面の操作](#)を参照してください。

4. 申請書マスタ(コンテンツ定義)登録/更新画面表示後、「コンテンツバージョン編集」をクリックします。

申請書マスタ(コンテンツ定義)メンテナンス

← コンテンツバージョン編集

コンテンツID \* ApplicationSample

コンテンツ名 \*  
 日本語 サンプル申請  
 英語 Sample Application  
 中国語 (中華人民共和国) 样品申请

備考  
 日本語  
 英語  
 中国語 (中華人民共和国)

申請書タイプ \* 事前申請書(仕訳対象)

更新 削除 一覧に戻る

5. 確認ポップアップの「決定」をクリックします。

申請書マスタ(コンテンツ定義)メンテナンス

← コンテンツバージョン編集

コンテンツID \* ApplicationSample

コンテンツ名 \*  
 日本語 サンプル申請  
 英語 Sample Application  
 中国語 (中華人民共和国) 样品申请

備考  
 日本語  
 英語  
 中国語 (中華人民共和国)

申請書タイプ \* 事前申請書(仕訳対象)

更新

確認  
 編集中の内容は破棄されますが、よろしいですか?  
 決定 取り消し

**i** コラム

申請書マスタ(コンテンツ定義)一覧画面の「コンテンツバージョン編集」からも遷移可能です。

No	▲ コンテンツID	コンテンツ名	申請書タイプ	
5	ApplicationSample	サンプル申請	事前申請書(仕訳対象)	<a href="#">コンテンツバージョン編集</a>
6	bankaccount_v01	口座変更申請	一般	<a href="#">コンテンツバージョン編集</a>

6. 申請書マスタ(コンテンツバージョン)一覧画面の対象データが表示されている行をクリックします。

申請書マスタ(コンテンツバージョン)メンテナンス

← 新規登録

コンテンツID ApplicationSample

コンテンツ名 サンプル申請

申請書タイプ 事前申請書(仕訳対象)

No	▲ 開始日	終了日	備考	ステータス	プレビュー
1	2000/1/01	2999/12/31		有効	

コンテンツ定義に戻る

7. 申請書マスタ(コンテンツバージョン)登録/更新画面で「コンテンツコピー」をクリックします。

申請書マスタ(コンテンツバージョン)メンテナンス

← **コンテンツコピー** | バージョンコピー | 速携積算申請書作成

コンテンツID	ApplicationSample
コンテンツ名	サンプル申請
申請書タイプ	事前申請書(仕訳対象)

8. コンテンツコピー画面で必要な情報を入力し、「コピー」をクリックします。

コンテンツコピー (申請書マスタメンテナンス)

←

コンテンツID *	<input type="text"/>	
コンテンツ名 *	日本語	<input type="text" value="サンプル申請"/>
	英語	<input type="text" value="Sample Application"/>
	中国語 (中華人民共和国)	<input type="text" value="样品申请"/>
備考	日本語	<input type="text"/>
	英語	<input type="text"/>
	中国語 (中華人民共和国)	<input type="text"/>
開始日 * - 終了日 *	<input type="text" value="2000/01/01"/> - <input type="text" value="2999/12/31"/>	
ステータス *	<input checked="" type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効	
案件番号採番クラス *	標準(すべての申請書で通し番号)	
備考	日本語	<input type="text"/>
	英語	<input type="text"/>
	中国語 (中華人民共和国)	<input type="text"/>

- コンテンツID  
一意のIDを入力します。
- コンテンツ名  
コンテンツ名称を入力します。
- 備考  
コンテンツの備考を入力します。
- 開始日  
コンテンツバージョンの有効期間開始日を入力します。
- 終了日  
コンテンツバージョンの有効期間終了日を入力します。
- ステータス  
コンテンツバージョンの「有効」「無効」を選択します。
- 案件番号採番クラス  
利用する案件番号採番クラスを選択します。
- 備考  
コンテンツバージョンの備考を入力します。

9. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。





10. コピーすることができました。



#### コラム

申請書マスタ(コンテンツ定義)一覧画面で、コピーされたコンテンツを確認してください。

#### コンテンツバージョンコピー

1. 「サイトマップ」→「Kaiden!」→「カスタマイズ」→「申請書」をクリックします。
2. 申請書マスタ(コンテンツ定義)一覧画面表示後、「検索」をクリックします。



3. 申請書マスタ(コンテンツ定義)一覧画面の対象データが表示されている行をクリックします。

申請書マスタ(コンテンツ定義)メンテナンス

新規登録 事前申請書 精算申請書連携設定

検索

No	▲コンテンツID	コンテンツ名	申請書タイプ	
1	ApplicationSample	サンプル申請	事前申請書(仕訳対象)	コンテンツバージョン編集 ▶
2	bankaccount_v01	口座変更申請	一般	コンテンツバージョン編集 ▶
3	billpayment_v01	請求書払申請	請求書払申請書(仕訳対象)	コンテンツバージョン編集 ▶
4	commroute_v01	通勤経路変更申請	一般	コンテンツバージョン編集 ▶
5	etexpadv_v01	交際費事前申請	事前申請書(仕訳対象)	コンテンツバージョン編集 ▶
6	etexpadv_v02	交際費事前申請(多通貨)	事前申請書(仕訳対象)	コンテンツバージョン編集 ▶
7	etexpstl_v01	交際費精算申請	精算申請書(仕訳対象)	コンテンツバージョン編集 ▶
8	etexpstl_v02	交際費精算申請(多通貨)	精算申請書(仕訳対象)	コンテンツバージョン編集 ▶
9	general_v01	汎用申請	一般	コンテンツバージョン編集 ▶
10	gnexpadv_v01	経費事前申請	事前申請書(仕訳対象)	コンテンツバージョン編集 ▶
11	gnexpadv_v02	経費事前申請(多通貨)	事前申請書(仕訳対象)	コンテンツバージョン編集 ▶
12	gnexpstl_v01	経費精算申請	精算申請書(仕訳対象)	コンテンツバージョン編集 ▶
13	gnexpstl_v02	経費精算申請(多通貨)	精算申請書(仕訳対象)	コンテンツバージョン編集 ▶
14	trexpadv_v01	出張事前申請	事前申請書(仕訳対象)	コンテンツバージョン編集 ▶

最初へ前へ 1 2 次へ最後へ

**i** コラム

一覧機能の操作方法は、[一覧画面の操作](#)を参照してください。

4. 申請書マスタ(コンテンツ定義)登録/更新画面表示後、「コンテンツバージョン編集」をクリックします。

申請書マスタ(コンテンツ定義)メンテナンス

← **コンテンツバージョン編集**

コンテンツID\* ApplicationSample

コンテンツ名\*

日本語	サンプル申請
英語	Sample Application
中国語 (中華人民共和国)	样品申请

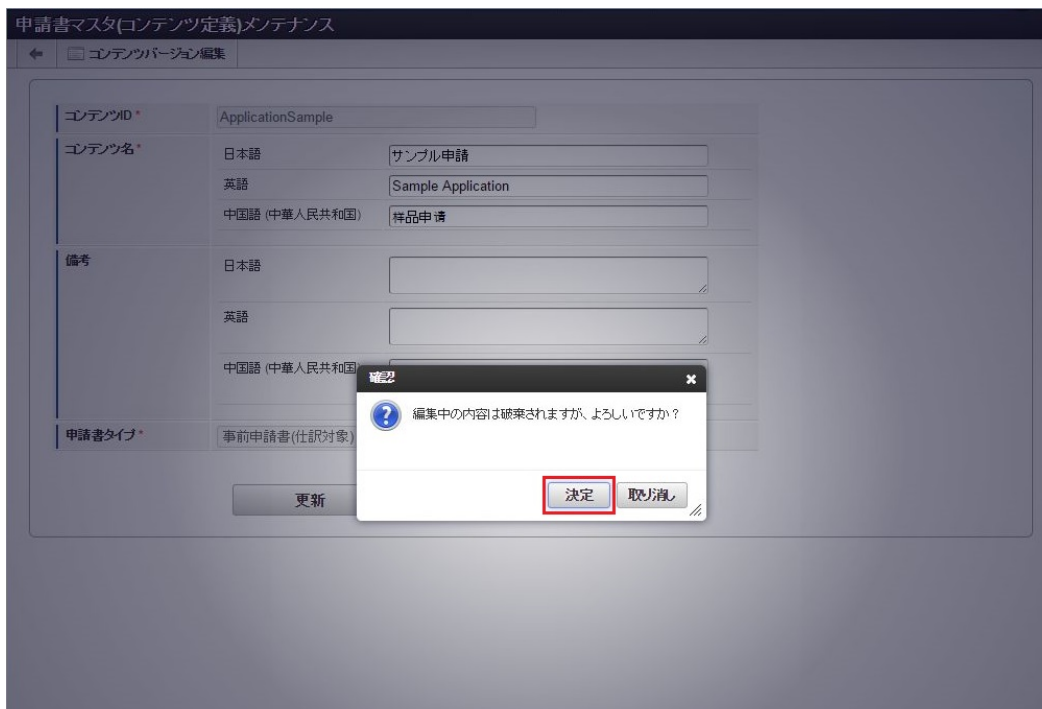
備考

日本語	
英語	
中国語 (中華人民共和国)	

申請書タイプ\* 事前申請書(仕訳対象)

更新 削除 一覧に戻る

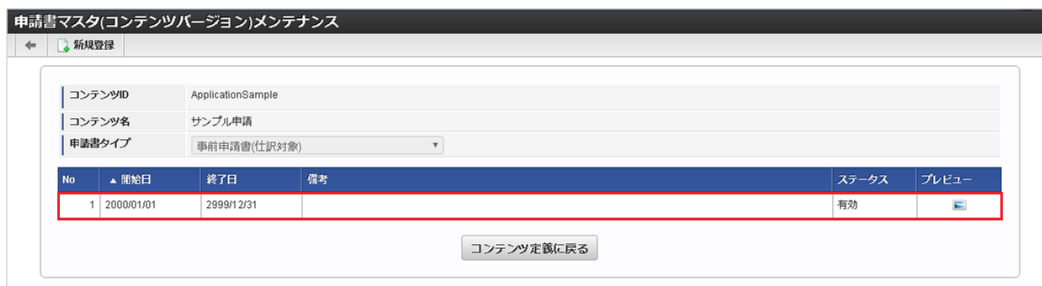
5. 確認ポップアップの「決定」をクリックします。



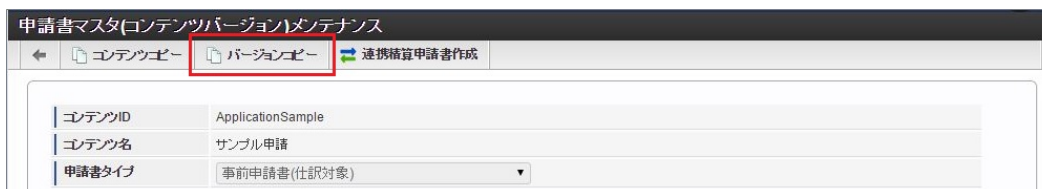
**i コラム**  
 申請書マスタ(コンテンツ定義)一覧画面の「コンテンツバージョン編集」からも遷移可能です。

No	▲ コンテンツID	コンテンツ名	申請書タイプ	
5	ApplicationSample	サンプル申請	事前申請書(仕訳対象)	<a href="#">コンテンツバージョン編集</a>
6	bankaccount_v01	口座変更申請	一般	<a href="#">コンテンツバージョン編集</a>

6. 申請書マスタ(コンテンツバージョン)一覧画面の対象データが表示されている行をクリックします。



7. 申請書マスタ(コンテンツバージョン)登録/更新画面で「バージョンコピー」をクリックします。



8. バージョンコピー画面で必要な情報を入力し、「コピー」をクリックします。

バージョンコピー (申請書マスタメンテナンス)

開始日 \* - 終了日 \* 2015/02/01 - 2999/12/31

ステータス \*  有効  無効

案件番号採番クラス \* 標準(すべての申請書で通し番号)

備考

日本語

英語

中国語 (中華人民共和国)

コピー 戻る

- 開始日  
コンテンツバージョンの有効期間開始日を入力します。
- 終了日  
コンテンツバージョンの有効期間終了日を入力します。
- ステータス  
コンテンツバージョンの「有効」「無効」を選択します。
- 案件番号採番クラス  
利用する案件番号採番クラスを選択します。
- 備考  
コンテンツバージョンの備考を入力します。

9. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。

バージョンコピー (申請書マスタメンテナンス)

開始日 \* - 終了日 \* 2015/02/01 - 2999/12/31

ステータス \*  有効  無効

案件番号採番クラス \* 標準(すべての申請書で通し番号)

備考

日本語

英語

中国語 (中華人民共和国)

ごーします。

決定 取り消し

コピー 戻る

10. 申請書マスタ(コンテンツバージョン)登録/更新画面で情報を編集し、「更新」をクリックします。

申請書マスタ(コンテンツバージョン)メンテナンス

コンテンツコピー バージョンコピー 連携精算申請書作成

コンテンツID: ApplicationSample  
 コンテンツ名: サンプル申請  
 申請書タイプ: 事前申請書(仕訳対象)

開始日: 2000/01/01 終了日: 2999/12/31  
 ステータス: 有効 無効  
 案件番号検索クラス: 標準(すべての申請書で通し番号)

備考  
 日本語  
 英語  
 中国語(中華人民共和国)

コンテンツ定義  画面情報を変更しない  ユーザプログラムを変更しない

画面種別設定  
 プログラム設定  
 パラメータ設定

申請書ガジェット  
 ガジェット追加  
 仮払情報  
 旅程明細  
 宿泊明細  
 備考

申請書プレビュー

更新 削除 一覧に戻る

11. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。

申請書マスタ(コンテンツバージョン)メンテナンス

コンテンツID: ApplicationSample  
 コンテンツ名: サンプル申請  
 申請書タイプ: 事前申請書(仕訳対象)

開始日: 2000/01/01 終了日: 2999/12/31  
 ステータス: 有効 無効  
 案件番号検索クラス: 標準(すべての申請書で通し番号)

備考  
 日本語  
 英語  
 中国語(中華人民共和国)

コンテンツ定義  画面情報を変更しない  ユーザプログラムを変更しない

画面種別設定  
 プログラム設定  
 パラメータ設定

申請書ガジェット  
 ガジェット追加  
 仮払情報  
 旅程明細  
 宿泊明細  
 備考

申請書プレビュー

更新 削除 一覧に戻る

確認  
 更新します。  
 決定 取り消し

12. 更新することができました。



## 申請書の連携

- [連携精算申請書作成](#)
- [申請書連携設定](#)

### 連携精算申請書作成

本項では、申請書連携用コンテンツの作成方法を説明します。

申請書マスタメンテナンス機能では、次の様に申請書連携用コンテンツをコピーして作成することができます。

- 事前申請のコンテンツから、精算申請のコンテンツを作成（コピー）する
- 精算申請のコンテンツから、事前申請のコンテンツを作成（コピー）する

作成後は、[申請書連携設定](#)が設定済の状態として設定されます。

申請書連携用コンテンツをコピーして作成する場合には、精算情報ガジェットと仮払情報ガジェットが自動的に切り替わります。

1. 「サイトマップ」→「Kaiden!」→「カスタマイズ」→「申請書」をクリックします。
2. 申請書マスタ(コンテンツ定義)一覧画面表示後、「検索」をクリックします。



3. 申請書マスタ(コンテンツ定義)一覧画面の対象データが表示されている行をクリックします。

申請書マスタ(コンテンツ定義)メンテナンス

新規登録 事前申請書 精算申請書連携設定

検索

No	▲コンテンツID	コンテンツ名	申請書タイプ	
1	ApplicationSample	サンプル申請	事前申請書(仕訳対象)	コンテンツバージョン編集 ▶
2	bankaccount_v01	口座変更申請	一般	コンテンツバージョン編集 ▶
3	billpayment_v01	請求書払申請	請求書払申請書(仕訳対象)	コンテンツバージョン編集 ▶
4	commroute_v01	通勤経路変更申請	一般	コンテンツバージョン編集 ▶
5	etexpadv_v01	交際費事前申請	事前申請書(仕訳対象)	コンテンツバージョン編集 ▶
6	etexpadv_v02	交際費事前申請(多通貨)	事前申請書(仕訳対象)	コンテンツバージョン編集 ▶
7	etexpstl_v01	交際費精算申請	精算申請書(仕訳対象)	コンテンツバージョン編集 ▶
8	etexpstl_v02	交際費精算申請(多通貨)	精算申請書(仕訳対象)	コンテンツバージョン編集 ▶
9	general_v01	汎用申請	一般	コンテンツバージョン編集 ▶
10	gnexpadv_v01	経費事前申請	事前申請書(仕訳対象)	コンテンツバージョン編集 ▶
11	gnexpadv_v02	経費事前申請(多通貨)	事前申請書(仕訳対象)	コンテンツバージョン編集 ▶
12	gnexpstl_v01	経費精算申請	精算申請書(仕訳対象)	コンテンツバージョン編集 ▶
13	gnexpstl_v02	経費精算申請(多通貨)	精算申請書(仕訳対象)	コンテンツバージョン編集 ▶
14	trexpadv_v01	出張事前申請	事前申請書(仕訳対象)	コンテンツバージョン編集 ▶

最初へ前へ 1 2 次へ最後へ

**i** コラム

一覧機能の操作方法は、[一覧画面の操作](#)を参照してください。

4. 申請書マスタ(コンテンツ定義)登録/更新画面表示後、「コンテンツバージョン編集」をクリックします。

申請書マスタ(コンテンツ定義)メンテナンス

← **コンテンツバージョン編集**

コンテンツID\* ApplicationSample

コンテンツ名\*

日本語	サンプル申請
英語	Sample Application
中国語(中華人民共和国)	样品申请

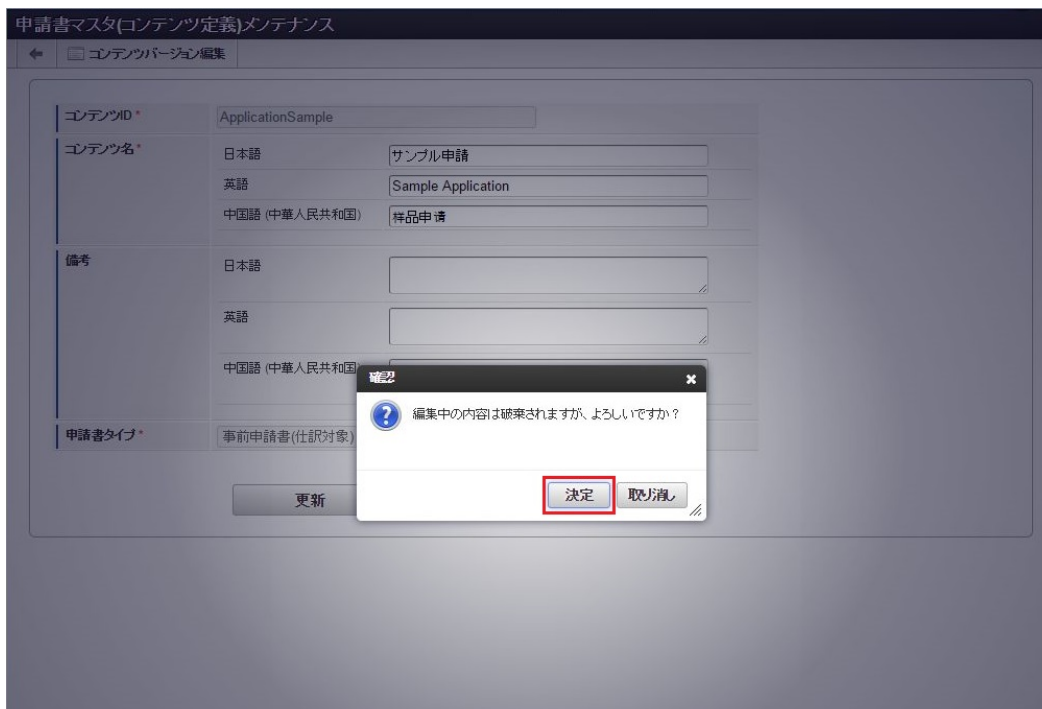
備考

日本語	
英語	
中国語(中華人民共和国)	

申請書タイプ\* 事前申請書(仕訳対象)

更新 削除 一覧に戻る

5. 確認ポップアップの「決定」をクリックします。

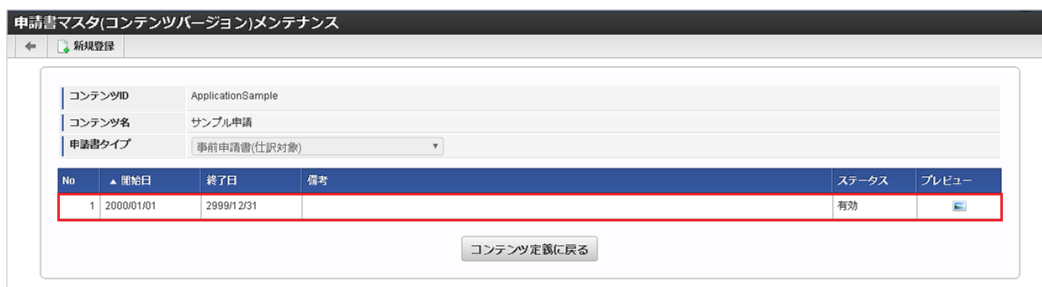


**コラム**

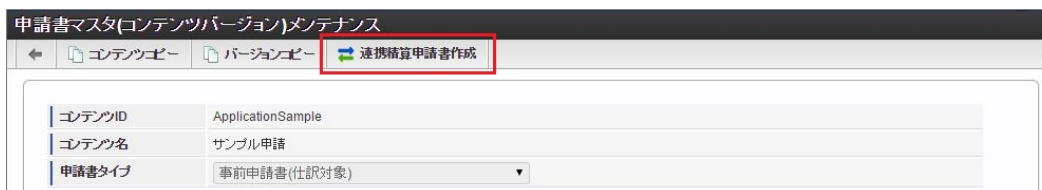
申請書マスタ(コンテンツ定義)一覧画面の「コンテンツバージョン編集」からも遷移可能です。

No	コンテンツID	コンテンツ名	申請書タイプ	
5	ApplicationSample	サンプル申請	事前申請書(仕訳対象)	コンテンツバージョン編集 ▶
6	bankaccount_01	口座変更申請	一般	コンテンツバージョン編集 ▶

6. 申請書マスタ(コンテンツバージョン)一覧画面の対象データが表示されている行をクリックします。



7. 申請書マスタ(コンテンツバージョン)登録/更新画面で「連携精算申請書作成」をクリックします。



8. 連携精算申請書作成画面で必要な情報を入力し、「コピー」をクリックします。



連携精算申請書作成 (申請書マスター/テナント)

←

コンテンツID *	<input type="text"/>	
コンテンツ名 *	日本語	<input type="text" value="サンプル申請"/>
	英語	<input type="text" value="Sample Application"/>
	中国語 (中華人民共和国)	<input type="text" value="样品申请"/>
備考	日本語	<input type="text"/>
	英語	<input type="text"/>
	中国語 (中華人民共和国)	<input type="text"/>
開始日 * - 終了日 *	2000/01/01 <input type="text"/> - 2999/12/31 <input type="text"/>	
ステータス *	<input checked="" type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効	
案件番号採番クラス *	標準(すべての申請書で通し番号) ▼	
備考	日本語	<input type="text"/>
	英語	<input type="text"/>
	中国語 (中華人民共和国)	<input type="text"/>

- コンテンツID  
一意のIDを入力します。
- コンテンツ名  
コンテンツ名称を入力します。
- 備考  
コンテンツの備考を入力します。
- 開始日  
コンテンツバージョンの有効期間開始日を入力します。
- 終了日  
コンテンツバージョンの有効期間終了日を入力します。
- ステータス  
コンテンツバージョンの「有効」「無効」を選択します。
- 案件番号採番クラス  
利用する案件番号採番クラスを選択します。
- 備考  
コンテンツバージョンの備考を入力します。

9. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。

英語

中国語 (中華人民共和国)

備考

日本語

英語

中国語 (中華人民共和国)

開始日 \* - 終了日 \* 2000/01/01  - 2999/12/31

ステータス \*  有効  無効

案件番号採番クラス \* 標準(すべての申請書で通し番号) ▼

備考

日本語

英語

中国語 (中華人民共和国)

確認

ごーします。

10. 申請書連携用コンテンツを作成することができました。



## コラム

申請書マスタ(コンテンツ定義)一覧画面で、コピーされたコンテンツを確認してください。

### 申請書連携設定

intra-mart Accel Kaiden! 経費旅費では、事前申請書と精算申請書を連携させることができます。

事前申請書と精算申請書を連携することで、仮払金の精算など複数の申請書を用いることで完結する業務を実現することができます。

1. 「サイトマップ」→「Kaiden!」→「カスタマイズ」→「申請書」をクリックします。
2. 申請書マスタ(コンテンツ定義)一覧画面表示後、「事前申請書-精算申請書連携設定」をクリックします。



3. 事前申請書-精算申請書連携設定画面で必要な情報を入力し、「登録」をクリックします。



- 設定の起点となる申請書  
連携元の申請書を選択します。
- コンテンツ  
連携先の申請書を選択します。

**i** コラム

「1 : 1」の連携だけではなく「n : m」の連携が可能です。

設定の起点となる申請書  事前申請書(仕訳対象)  精算申請書(仕訳対象)  
 サンプル申請

コンテンツID	コンテンツ名
etexpstl_v01	交際費精算申請
etexpstl_v02	交際費精算申請(多通貨)
✓ gnexpstl_v01	経費精算申請
✓ gnexpstl_v02	経費精算申請(多通貨)
trexpstl_v01	旅費精算申請
trexpstl_v02	旅費精算申請(多通貨)
trexpstl_v03	旅費精算申請(近距離)

4. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。

事前申請書-精算申請書連携設定

設定の起点となる申請書  事前申請書(仕訳対象)  精算申請書(仕訳対象)  
 サンプル申請

コンテンツID	コンテンツ名
etexpstl_v01	交際費精算申請
etexpstl_v02	交際費精算申請(多通貨)
✓ gnexpstl_v01	経費精算申請
✓ gnexpstl_v02	経費精算申請(多通貨)
trexpstl_v01	旅費精算申請
trexpstl_v02	旅費精算申請(多通貨)
trexpstl_v03	旅費精算申請(近距離)

登録 戻る

確認

登録します。

決定 取り消し

5. 登録することができました。

intra-mart Top Workflow テナント管理 サンプル サイトマップ kaiden

事前申請書-精算申請書連携設定 登録しました。

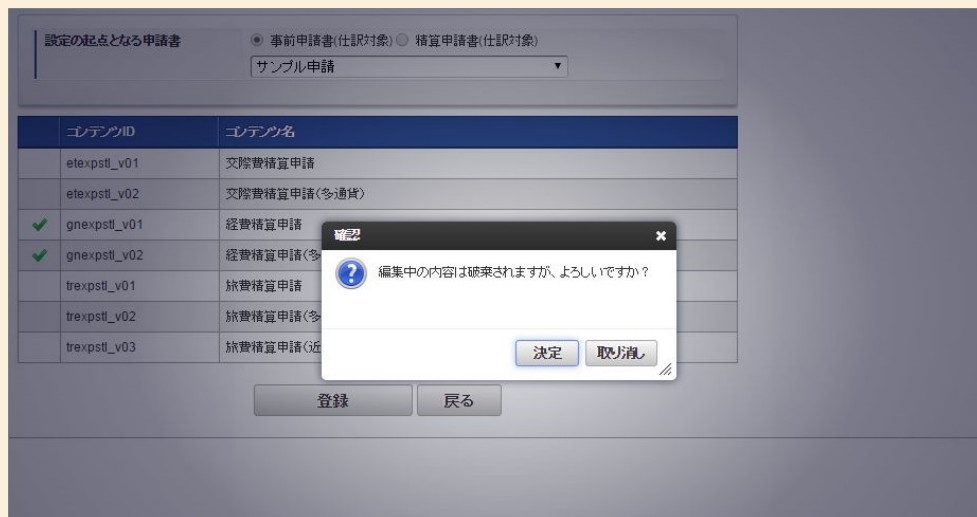
設定の起点となる申請書  事前申請書(仕訳対象)  精算申請書(仕訳対象)  
 サンプル申請

コンテンツID	コンテンツ名
etexpstl_v01	交際費精算申請
etexpstl_v02	交際費精算申請(多通貨)
✓ gnexpstl_v01	経費精算申請
✓ gnexpstl_v02	経費精算申請(多通貨)
trexpstl_v01	旅費精算申請
trexpstl_v02	旅費精算申請(多通貨)
trexpstl_v03	旅費精算申請(近距離)

登録 戻る

**!** 注意

申請書連携設定を行っていない場合でも「戻る」ボタンをクリック時に、「編集中の内容は破棄されますが、よろしいですか?」という確認ダイアログが表示されます。



## プレビュー表示

申請書マスタ(コンテンツバージョン)一覧画面では、申請書のプレビューを表示できます。

1. 「サイトマップ」→「Kaiden!」→「カスタマイズ」→「申請書」をクリックします。
2. 申請書マスタ(コンテンツ定義)一覧画面表示後、「検索」をクリックします。



3. 申請書マスタ(コンテンツ定義)一覧画面の対象データが表示されている行をクリックします。

申請書マスタ(コンテンツ定義)メンテナンス

新規登録 事前申請書 精算申請書連携設定

検索

No	▲コンテンツID	コンテンツ名	申請書タイプ	
1	ApplicationSample	サンプル申請	事前申請書(仕訳対象)	コンテンツバージョン編集 ▶
2	bankaccount_v01	口座変更申請	一般	コンテンツバージョン編集 ▶
3	billpayment_v01	請求書払申請	請求書払申請書(仕訳対象)	コンテンツバージョン編集 ▶
4	commroute_v01	通勤経路変更申請	一般	コンテンツバージョン編集 ▶
5	etexpadv_v01	交際費事前申請	事前申請書(仕訳対象)	コンテンツバージョン編集 ▶
6	etexpadv_v02	交際費事前申請(多通貨)	事前申請書(仕訳対象)	コンテンツバージョン編集 ▶
7	etexpstl_v01	交際費精算申請	精算申請書(仕訳対象)	コンテンツバージョン編集 ▶
8	etexpstl_v02	交際費精算申請(多通貨)	精算申請書(仕訳対象)	コンテンツバージョン編集 ▶
9	general_v01	汎用申請	一般	コンテンツバージョン編集 ▶
10	gnexpadv_v01	経費事前申請	事前申請書(仕訳対象)	コンテンツバージョン編集 ▶
11	gnexpadv_v02	経費事前申請(多通貨)	事前申請書(仕訳対象)	コンテンツバージョン編集 ▶
12	gnexpstl_v01	経費精算申請	精算申請書(仕訳対象)	コンテンツバージョン編集 ▶
13	gnexpstl_v02	経費精算申請(多通貨)	精算申請書(仕訳対象)	コンテンツバージョン編集 ▶
14	trexpadv_v01	出張事前申請	事前申請書(仕訳対象)	コンテンツバージョン編集 ▶

最初へ前へ 1 2 次へ最後へ

**i** コラム

一覧機能の操作方法は、[一覧画面の操作](#)を参照してください。

4. 申請書マスタ(コンテンツ定義)登録/更新画面表示後、「プレビュー」欄のアイコンをクリックします。

申請書マスタ(コンテンツバージョン)メンテナンス

新規登録

コンテンツID: ApplicationSample  
 コンテンツ名: サンプル申請  
 申請書タイプ: 事前申請書(仕訳対象)

No	▲開始日	終了日	備考	ステータス	プレビュー
1	2000/01/01	2999/12/31		有効	


コンテンツ定義に戻る

5. ポップアップが表示されたら、ロケール・画面種別を選択して「表示」をクリックします。

申請書マスタ(コンテンツバージョン)メンテナンス

新規登録

コンテンツID: ApplicationSample  
 コンテンツ名: サンプル申請  
 申請書タイプ: 事前申請書(仕訳対象)

No	▲開始日	終了日	備考	ステータス	プレビュー
1	2000/01/01	2999/12/31		有効	

申請書プレビュー

ロケール: 日本語

画面種別: 申請

表示 閉じる

- ロケール  
プレビューを表示する言語を選択します。
- 画面種別  
プレビューを表示する画面の種別を選択します。  
[画面種別設定](#)で設定したPC用画面の画面種別を選択できます。  
スマートフォン用画面のプレビューは表示できません。

6. 申請書のプレビューが表示されます。

仮払情報	
仮払希望日	<input type="text"/>
仮払金額	<input type="text" value="0"/>
仮払手段*	銀行振込
部門	<input checked="" type="checkbox"/> サンプル課11
プロジェクト	<input checked="" type="checkbox"/> 〇〇情報システム株式会社 ワークフローシステム再構築プロジェクト

## コンテンツバージョン設定時の操作方法

本項では、コンテンツバージョン設定時の操作方法を説明します。

- 画面種別設定
- プログラム設定
- パラメータ設定
- ガジェット設定
  - 利用ガジェット設定
  - 申請書プレビュー
- ラベル設定
- 項目設定
  - 入力/表示設定
  - 必須/任意設定
  - 明細制御設定
  - ガジェット表示設定

### 画面種別設定

画面種別設定では、IM-Workflowで使用する画面（申請画面や処理画面など）を設定します。

IM-Workflowの処理に必要な画面は、新規作成時に自動設定されますので、標準的な画面のみを使用する場合は変更の必要はありません。

参照と特定項目の入力を行う画面の2種類の処理画面を設定する場合や、同一種類の画面で必須項目を変更する場合などで使用します。

1. 申請書マスタ(コンテンツバージョン)登録/更新画面を表示した時点では、画面種別設定は省略表示となっていますので、「画面種別設定」をクリックします。

画面種別設定 +

2. 画面種別設定で必要な情報を設定します。

画面種別	画面名*	初期使用	
1 申請	日本語	申請 <input type="text"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
	英語	Apply <input type="text"/>	
	中国語 (中華人民共和国)	申请 <input type="text"/>	
	基底.JSP/CS(PC)		<input type="text"/>
2 一時保存	日本語	一時保存 <input type="text"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
	英語	Save temporary <input type="text"/>	
	中国語 (中華人民共和国)	临时保存 <input type="text"/>	
	基底.JSP/CS(PC)		<input type="text"/>
3 申請(起草案件)	日本語	申請(起草案件) <input type="text"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
	英語	Apply (Draft application) <input type="text"/>	
	中国語 (中華人民共和国)	申请(申请案件) <input type="text"/>	
	基底.JSP/CS(PC)		<input type="text"/>
4 再申請	日本語	再申請 <input type="text"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
	英語	Re-Apply <input type="text"/>	
	中国語 (中華人民共和国)	再申请 <input type="text"/>	
	基底.JSP/CS(PC)		<input type="text"/>
5 処理	日本語	処理 <input type="text"/>	<input checked="" type="checkbox"/>
	英語	Process <input type="text"/>	

		中国語 (中華人民共和国)	处理	<input type="checkbox"/>	基底JSP/CS(PC)	<input type="text"/>
6	確認	日本語	確認	<input checked="" type="checkbox"/>	基底JSP/CS(PC)	<input type="text"/>
		英語	Confirmation	<input type="checkbox"/>		
		中国語 (中華人民共和国)	确认	<input type="checkbox"/>		
7	処理詳細	日本語	処理詳細	<input checked="" type="checkbox"/>	基底JSP/CS(PC)	<input type="text"/>
		英語	Process Detail	<input type="checkbox"/>	基底JSP/CS(SP)	<input type="text"/>
		中国語 (中華人民共和国)	处理详细	<input type="checkbox"/>		
8	参照詳細	日本語	参照詳細	<input checked="" type="checkbox"/>	基底JSP/CS(PC)	<input type="text"/>
		英語	Reference Detail	<input type="checkbox"/>	基底JSP/CS(SP)	<input type="text"/>
		中国語 (中華人民共和国)	参照详细	<input type="checkbox"/>		
9	確認詳細	日本語	確認詳細	<input checked="" type="checkbox"/>	基底JSP/CS(PC)	<input type="text"/>
		英語	Confirmation Detail	<input type="checkbox"/>	基底JSP/CS(SP)	<input type="text"/>
		中国語 (中華人民共和国)	确认详细	<input type="checkbox"/>		
10	過去詳細	日本語	過去詳細	<input checked="" type="checkbox"/>	基底JSP/CS(PC)	<input type="text"/>
		英語	Archive Detail	<input type="checkbox"/>	基底JSP/CS(SP)	<input type="text"/>
		中国語 (中華人民共和国)	存档详细	<input type="checkbox"/>		
11	申請(sp)	日本語	申請(sp)	<input checked="" type="checkbox"/>	基底JSP/CS(SP)	<input type="text"/>
		英語	Apply (sp)	<input type="checkbox"/>		
		中国語 (中華人民共和国)	申请(sp)	<input type="checkbox"/>		
12	一時保存(sp)	日本語	一時保存(sp)	<input checked="" type="checkbox"/>	基底JSP/CS(SP)	<input type="text"/>
		英語	Save temporary (sp)	<input type="checkbox"/>		
		中国語 (中華人民共和国)	临时保存(sp)	<input type="checkbox"/>		
13	申請(起草案件)(sp)	日本語	申請(起草案件)(sp)	<input checked="" type="checkbox"/>	基底JSP/CS(SP)	<input type="text"/>
		英語	Apply (Draft application) (sp)	<input type="checkbox"/>		
		中国語 (中華人民共和国)	申请(申请案件)(sp)	<input type="checkbox"/>		
14	再申請(sp)	日本語	再申請(sp)	<input checked="" type="checkbox"/>	基底JSP/CS(SP)	<input type="text"/>
		英語	Re-Apply (sp)	<input type="checkbox"/>		
		中国語 (中華人民共和国)	再申请(sp)	<input type="checkbox"/>		
15	処理(sp)	日本語	処理(sp)	<input checked="" type="checkbox"/>	基底JSP/CS(SP)	<input type="text"/>
		英語	Process (sp)	<input type="checkbox"/>		
		中国語 (中華人民共和国)	处理(sp)	<input type="checkbox"/>		
16	確認(sp)	日本語	確認(sp)	<input checked="" type="checkbox"/>	基底JSP/CS(SP)	<input type="text"/>
		英語	Confirmation(sp)	<input type="checkbox"/>		
		中国語 (中華人民共和国)	确认(sp)	<input type="checkbox"/>		

画面種別設定

- 画面種別  
IM-Workflowの処理に必要な画面を選択します。
- 画面名  
画面名を入力します。

- 初期使用  
IM-Workflowの初期利用有無を選択します。
- 基底JSPパス  
使用するJSPパスを設定します。  
標準のJSPを使用する場合は変更の必要はありません。  
JSPをカスタマイズした場合、「kaiden2」以下のパスを設定してください。  
画面種別が次の場合、基底JSPパスにPCとSPの両方を設定できます。
  - 処理詳細
  - 参照詳細
  - 確認詳細
  - 過去詳細

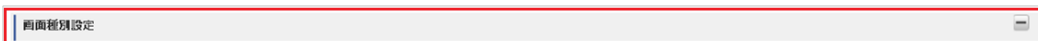
### コラム

明細の操作方法は、[明細行の操作](#)を参照してください。

### 注意

intra-mart Accel Platformの仕様により、初期使用にチェックしていないスマートフォン用の画面定義を作成しても、フロー定義で設定することができません。

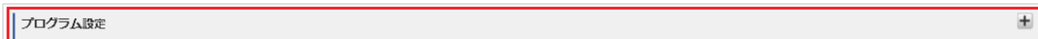
3. 設定後、画面種別設定を省略表示に戻す場合は、省略表示アイコンをクリックします。



## プログラム設定

プログラム設定では、IM-Workflowの処理時に実行するプログラムを設定します。  
標準的な処理のみを使用する場合は設定の必要はありません。  
また、ファイル添付明細ガジェットを使用する場合、プログラムを設定できます。  
設定可能なプログラムは [ユーザプログラムの設定](#) を参照してください。

1. 申請書マスタ(コンテンツバージョン)登録/更新画面を表示した時点では、プログラム設定は省略表示となっていますので、「プログラム設定」をクリックします。



2. プログラム設定で必要な情報を設定します。

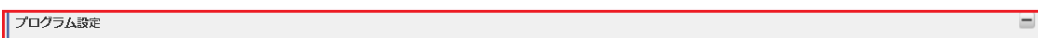
プログラム設定		実行順番
<input type="checkbox"/>	ユーザプログラム	
<input type="checkbox"/>		
<input type="checkbox"/>		

- ユーザプログラム  
IM-Workflowの処理時に実行するプログラムを設定します。
- 実行順番  
処理の実行順番を設定します。

### コラム

明細の操作方法は、[明細行の操作](#)を参照してください。

3. 設定後、プログラム設定を省略表示に戻す場合は、省略表示アイコンをクリックします。

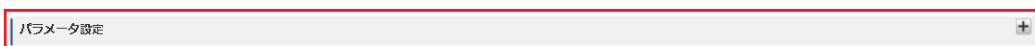


## パラメータ設定

パラメータ設定では、プログラム設定で設定したプログラムで使用するパラメータを設定します。  
プログラム設定を設定しない場合は設定の必要はありません。  
また、ファイル添付明細ガジェットを使用する場合、設定可能なパラメータは [ユーザプログラムの設定](#) を参照してください。



1. 申請書マスタ(コンテンツバージョン)登録/更新画面を表示した時点では、パラメータ設定は省略表示となっていますので、「パラメータ設定」をクリックします。



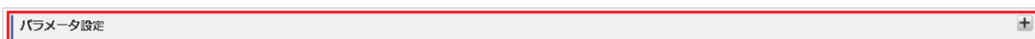
2. パラメータを設定する画面種別をクリックします。  
パラメータは画面種別ごとに異なる値を設定できます。

パラメータキー	パラメータ値
1 parameterkey1	<input type="text"/>
2 parameterkey2	<input type="text"/>
3 parameterkey3	<input type="text"/>
4 parameterkey4	<input type="text"/>
5 parameterkey5	<input type="text"/>

3. パラメータ設定で必要な情報を設定します。

- パラメータ値  
プログラム設定で設定したプログラムで使用するパラメータの値を設定します。

4. 設定後、パラメータ設定を省略表示に戻す場合は、省略表示アイコンをクリックします。



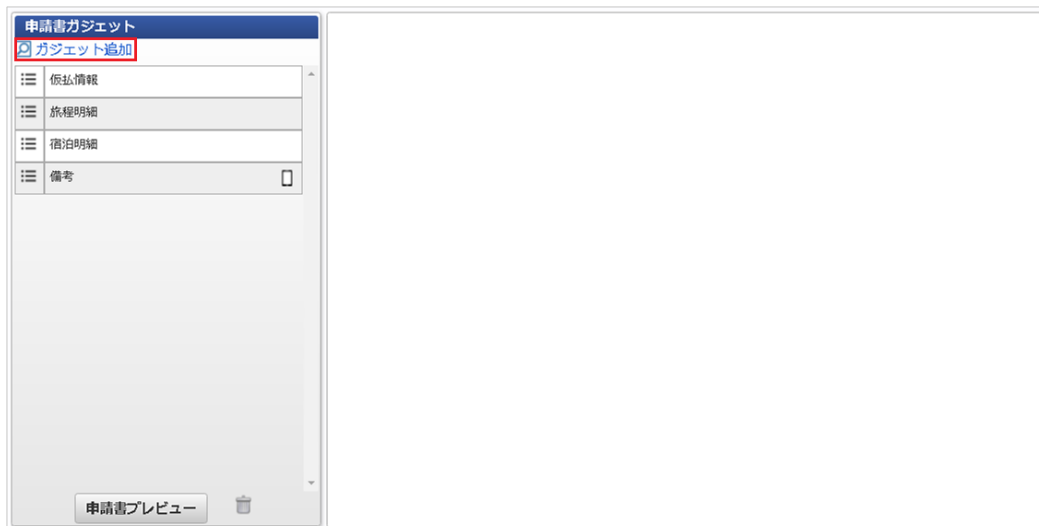
## ガジェット設定

ガジェット設定では、申請画面や処理画面などで利用するガジェットを設定します。  
各ガジェットの設定アイコンから、[ラベル設定](#)や[項目設定](#)を変更することができます。

### 利用ガジェット設定

ガジェットの追加方法を説明します。

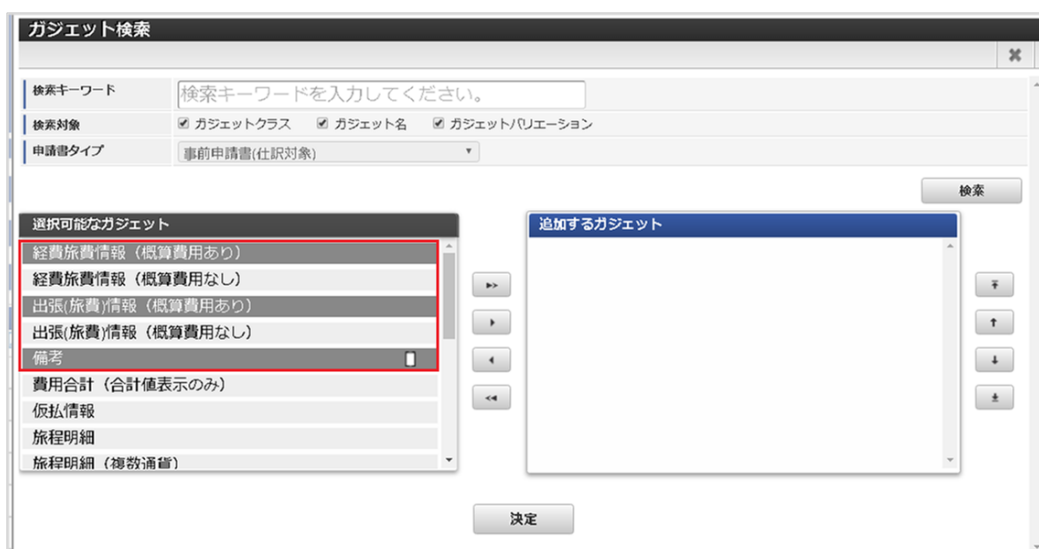
1. ガジェット追加アイコンをクリックします。



2. ガジェット検索画面がポップアップ表示します。  
検索ボタンをクリックすると、絞り込み検索を実施できます。



3. 選択可能なガジェットに表示されている、追加したいガジェットをクリックします。  
CTRLキーをクリックしながら各行をクリックすると、複数選択できます。



4. 追加ボタンをクリックすると、選択されたガジェットが追加されます。

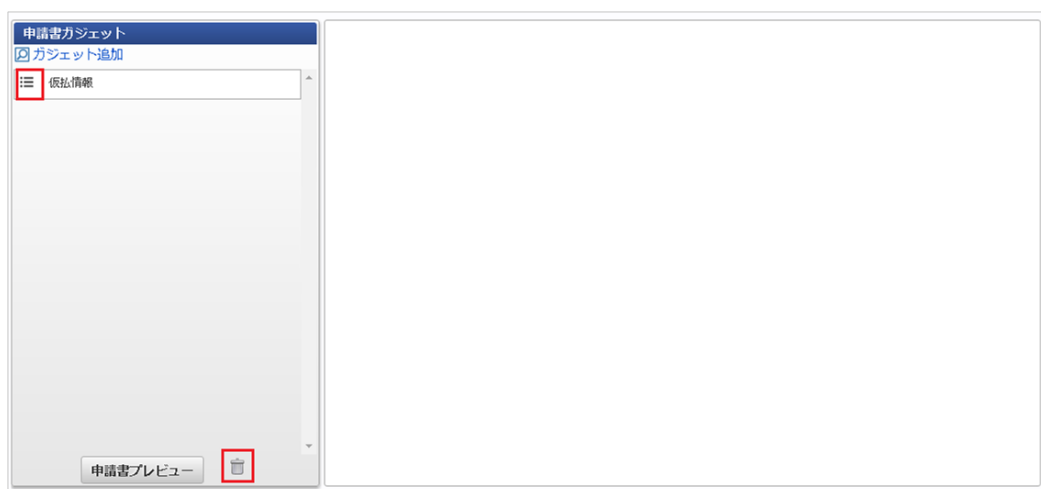


5. 決定ボタンをクリックすると、選択したガジェットが追加されます。



■ ガジェットの削除

「申請書ガジェット」に表示されているガジェットのリストアイコンをゴミ箱アイコンまでドラッグアンドドロップすると削除できます。

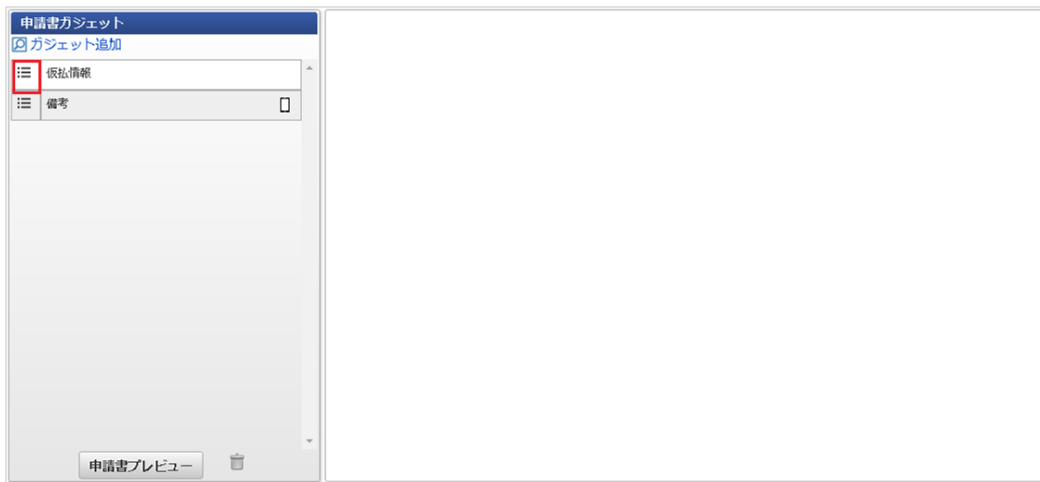


**i** コラム

ゴミ箱アイコンをダブルクリックすると、「申請書ガジェット」に表示されているガジェットを全て削除できます。

■ ガジェットの表示順変更

「申請書ガジェット」に表示されているガジェットをドラッグアンドドロップすることで、ガジェットの表示順を変更できます。



■ ガジェットのラベル/項目設定

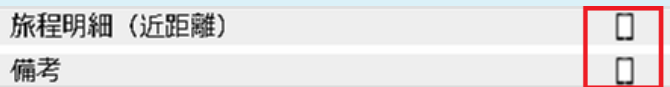
「申請書ガジェット」に表示されているガジェット名をクリックすると、各ガジェットのラベル設定、項目設定を行うことができます。

詳細は、[ラベル設定](#)、または[項目設定](#)を参照してください。



**i** コラム

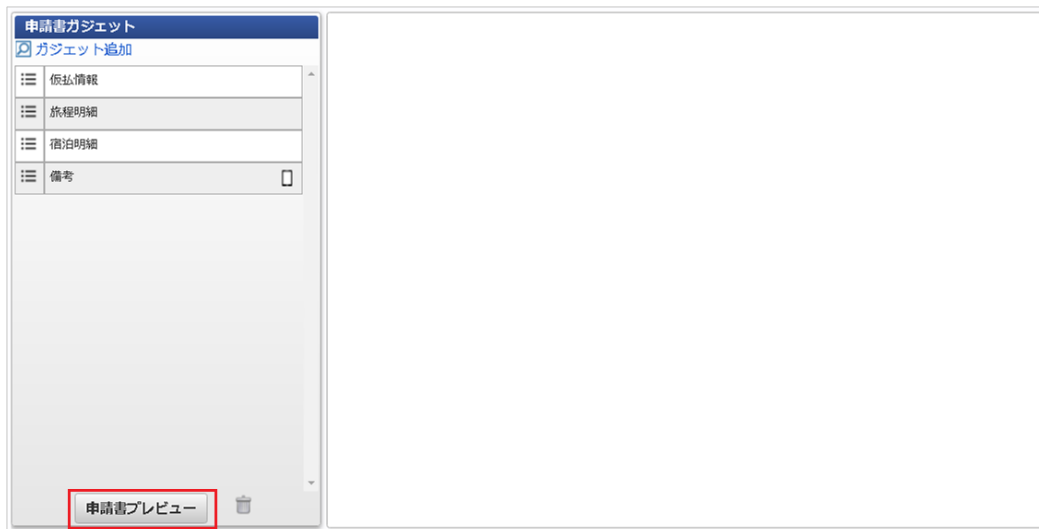
ガジェット名の横にスマートフォンアイコンが表示されているガジェットは、スマートフォン用画面で入力可能なガジェットです。



申請書プレビュー

申請書のプレビュー方法を説明します。

1. 「申請書プレビュー」ボタンをクリックします。



2. ポップアップが表示されたら、ロケール・画面種別を選択して「表示」をクリックします。



- ロケール  
プレビューを表示する言語を選択します。
- 画面種別  
プレビューを表示する画面の種別を選択します。  
[画面種別設定](#)で設定したPC用画面の画面種別を選択できます。  
スマートフォン用画面のプレビューは表示できません。

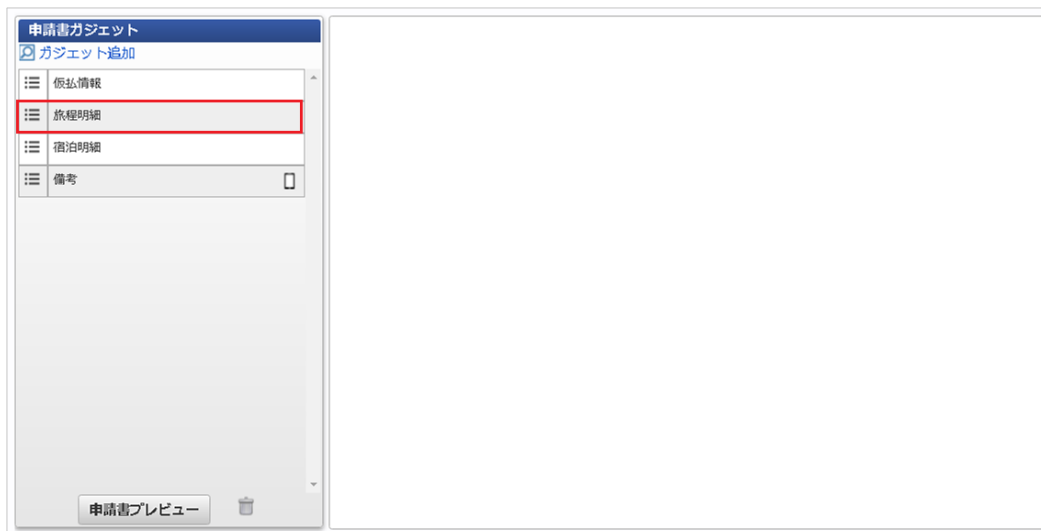
3. 申請書のプレビューが表示されます。



## ラベル設定

ラベル設定では、各ガジェットが保持する項目のラベルを設定することができます。

1. 設定を行うガジェットのガジェット名をクリックします。



2. 「ラベル設定」をクリックします。



3. 言語を切り替えたい場合、各言語をクリックします。



4. 「変更を反映する」ボタンをクリックすると、ラベルの設定が保存されます。



**i** コラム

「全ての変更を反映する」ボタンをクリックすると、ラベルの設定と項目の設定が全て保存されます。



**i** コラム

ラベル設定、項目設定変更後の申請書のプレビューを確認したい場合、「変更を反映する」ボタンまたは「全ての変更を反映する」ボタンをクリックしてから「申請書プレビュー」ボタンをクリックしてください。

## 注意

ラベル設定、項目設定を変更した場合、「変更を反映する」ボタンまたは「全ての変更を反映する」ボタンをクリックした後、「更新」ボタンをクリックしてください。

「変更を反映する」ボタンまたは「全ての変更を反映する」ボタンをクリックしない場合、ラベル設定、項目設定の変更が保存されません。

また、「更新」ボタンをクリックしない場合、コンテンツバージョンの変更が保存されません。

The screenshot displays the application interface with two main sections: '申請書ガジェット' (Application Widgets) on the left and '旅程明細' (Itinerary Details) on the right. The '申請書ガジェット' section includes a search bar and a list of widgets: '仮払情報', '旅程明細', '宿泊明細', and '備考'. The '旅程明細' section contains a table with columns for 'project', 'プロジェクト', and 'プロジェクト', and rows for 'roundTrip', 'routeDate', 'routeSearchLink', 'startingSpot', 'supplement', 'taxType', and 'travelRoute'. Below the table are sections for '英語' and '中国語' with a '変更を反映する' (Reflect Changes) button. At the bottom, there are sections for 'ラベル設定' (Label Settings) and '項目設定' (Item Settings) with a '全ての変更を反映する' (Reflect All Changes) button. At the very bottom, there are three buttons: '更新' (Update), '削除' (Delete), and '一覧に戻る' (Return to List). The '更新' button is highlighted with a red box.

## 項目設定

項目設定では、各ガジェットが保持する項目の次の設定について設定することができます。

- 入力/表示設定
- 必須/任意設定（必須チェックの有効/無効）
- 明細制御設定（明細行の追加/削除の許可）
- ガジェット表示設定

## 入力/表示設定

入力/表示設定では、各ガジェットが保持する項目の入力有無を設定することができます。

## コラム

次の画面の項目は設定変更できません。

- 申請画面
- 一時保存画面
- 申請(起票案件)画面

次の画面の項目は、スマートフォン用画面で申請可能なガジェットのみ、設定変更できます。

- 申請(sp)画面
- 一時保存(sp)画面
- 申請(起票案件)(sp)画面
- 再申請(sp)画面
- 処理(sp)画面

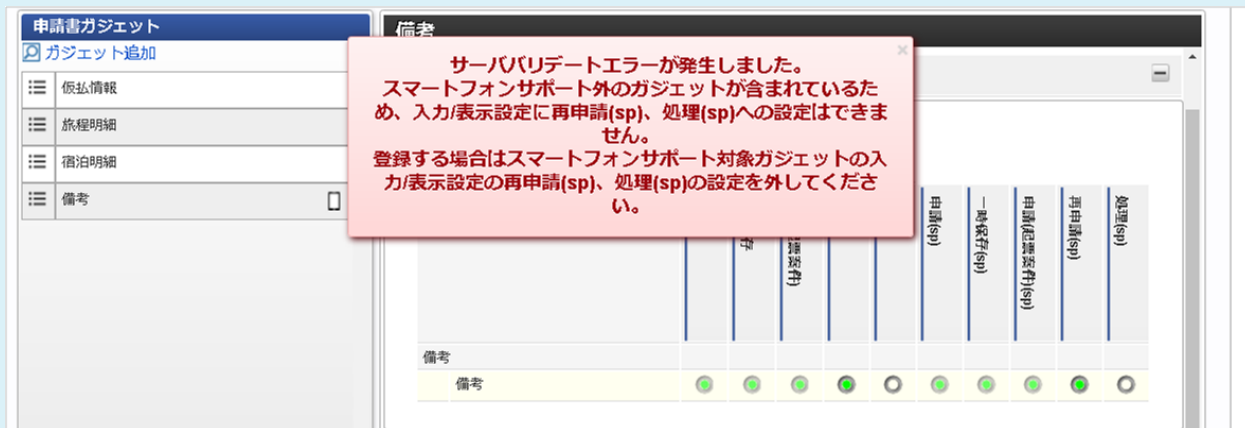


## i コラム

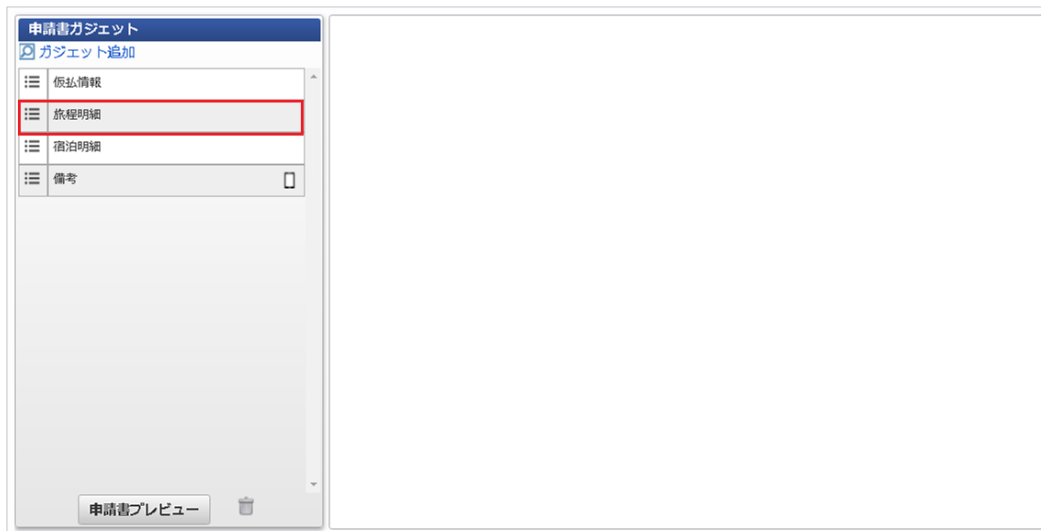
スマートフォン用画面で入力できないガジェットが含まれている場合は、入力/表示設定の次の画面の項目をラベル表示にしてください。

- 再申請(sp)画面
- 処理(sp)画面

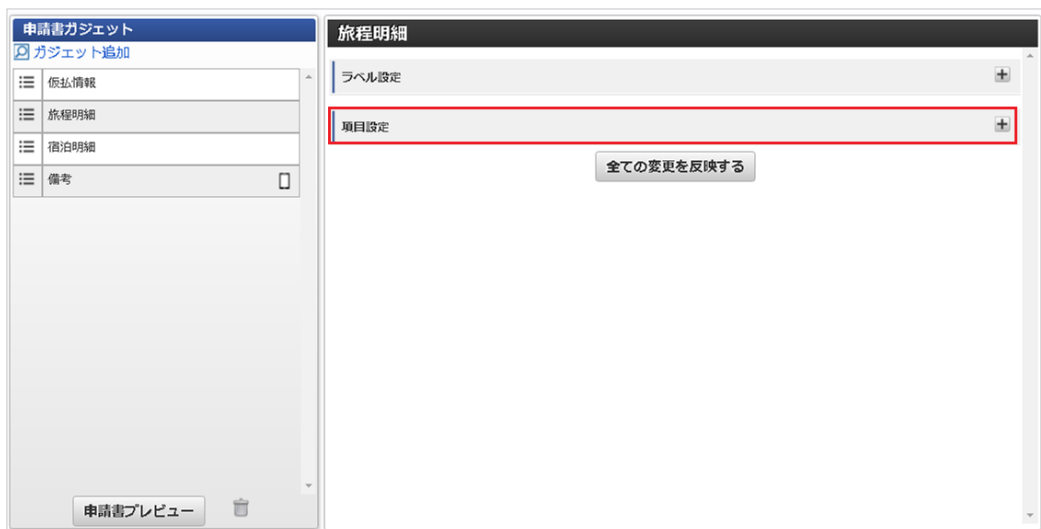
テキスト表示項目にした場合、「更新」ボタンクリック時にエラーが発生します。



1. 設定を行うガジェットのガジェット名をクリックします。



2. 「項目設定」をクリックします。



3. 「入力/表示設定」をクリックします。



4. 入力/表示設定を行い、「変更を反映する」ボタンをクリックして項目の設定を保存します。



- 項目が選択状態の場合はテキスト表示項目の設定です。
- 項目が未選択状態の場合はラベル表示項目の設定です。

### **i** コラム

画面種別や項目名をクリックすることで、一括選択が可能です。

### **!** 注意

各画面種別で必須入力かつテキスト表示の項目は、申請時、処理時等に必須チェックを実施します。そのため、該当の項目が空欄の場合、入力エラーが発生します。

## i コラム

「全ての変更を反映する」ボタンをクリックすると、ラベル設定と項目設定の両方の設定が一括保存されます。

The screenshot shows the '旅程明細' (Travel Details) form. On the left is a '申請書ガジェット' (Application Gadget) sidebar with options like '仮払情報', '旅程明細', '宿泊明細', and '備考'. The main area contains a table for travel details with fields like 'project', 'roundTrip', 'routeDate', etc. Below the table are sections for '英語' and '中国語' settings. At the bottom, there are buttons for '変更を反映する' (Reflect changes) and '全ての変更を反映する' (Reflect all changes), with the latter highlighted by a red box.

## i コラム

ラベル設定、項目設定変更後の申請書のプレビューを確認したい場合、「変更を反映する」ボタンまたは「全ての変更を反映する」ボタンをクリックしてから「申請書プレビュー」ボタンをクリックしてください。

## ! 注意

ラベル設定、項目設定を変更した場合、「変更を反映する」ボタンまたは「全ての変更を反映する」ボタンをクリックした後、「更新」ボタンをクリックしてください。

「変更を反映する」ボタンまたは「全ての変更を反映する」ボタンをクリックしない場合、ラベル設定、項目設定の変更が保存されません。

また、「更新」ボタンをクリックしない場合、コンテンツバージョンの変更が保存されません。

This screenshot is similar to the one above but shows the bottom of the interface. The '更新' (Update) button is highlighted with a red box, along with '削除' (Delete) and '一覧に戻る' (Return to list) buttons.

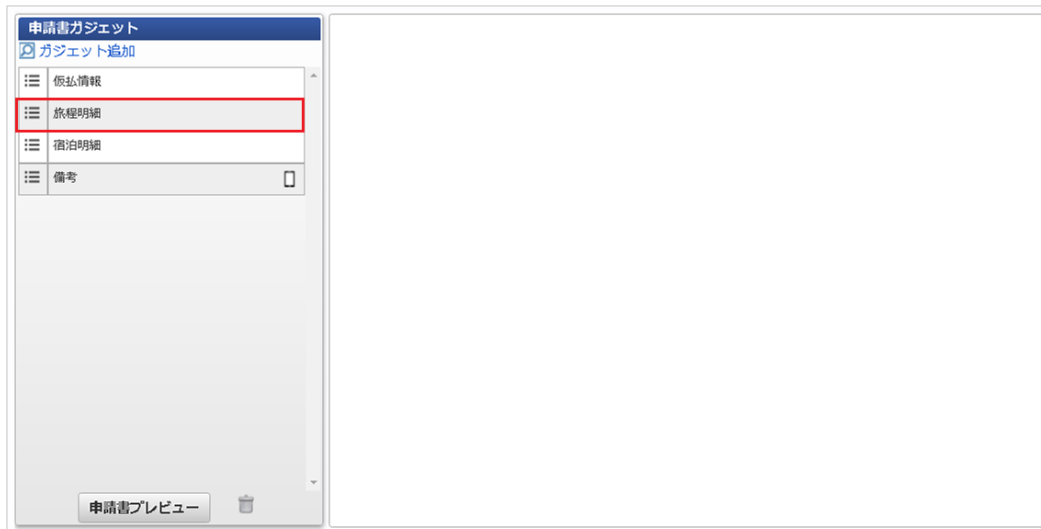
## 必須/任意設定

項目の必須/任意設定では、各ガジェットが保持する項目の必須入力有無（必須チェックの有効/無効）を設定することができます。項目の入力を必須に設定することで、各画面で対象項目を未入力の場合にエラーとすることができます。

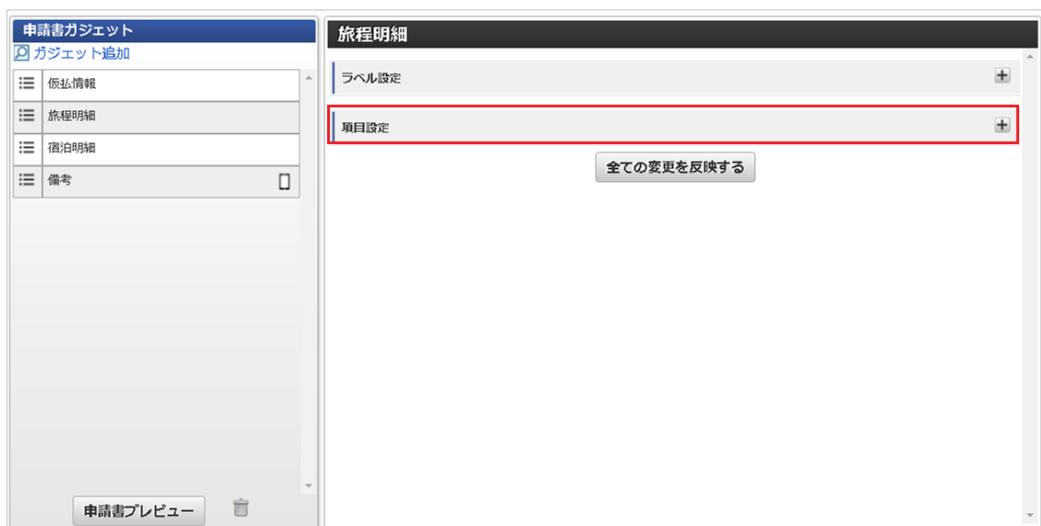
## i コラム

各ガジェットでシステム上必要な項目は設定できません。  
必須／任意設定の画面に表示されている項目のみ設定変更が可能です。

1. 設定を行うガジェットのガジェット名をクリックします。



2. 「項目設定」をクリックします。



3. 「必須／任意設定」をクリックします。



4. 必須／任意設定を行い、「変更を反映する」ボタンをクリックして項目の設定を保存します。



- チェックボックスにチェックした場合は必須項目の設定です。
- チェックボックスにチェックしていない場合は任意項目の設定です。

### i コラム

画面種別や項目名をクリックすることで、一括選択が可能です。

### i コラム

必須設定例

	画面種別				
	申請	一時保存	申請 (起票案件)	再申請	処理
項目A	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
項目B					<input type="checkbox"/>

上記のように設定した場合、項目Aと項目Bは以下の通り設定されます。

- 項目A  
申請／一時保存／申請（起票案件）画面の「申請」クリック時、必須チェック  
再申請画面の「再申請」クリック時、必須チェック
- 項目B  
処理画面の「処理」クリック時、必須チェック

### ! 注意

各画面種別で必須入力かつテキスト表示の項目は、申請時、処理時等に必須チェックを実施します。そのため、該当の項目が空欄の場合、入力エラーが発生します。

**i** コラム

「全ての変更を反映する」ボタンをクリックすると、ラベル設定と項目設定の両方の設定が一括保存されます。

The screenshot shows the 'Travel Details' (旅程明細) configuration page. On the left is a 'Gadget Widget' (申請書ガジェット) sidebar with options like 'Round Trip Information', 'Travel Details', 'Overnight Details', and 'Remarks'. The main area contains a table for 'Travel Details' with fields for project, round trip, date, route, starting spot, supplement, tax type, and travel route. Below the table are language selection options (English, Chinese) and buttons for 'Apply Changes' (変更を反映する) and 'Apply All Changes' (全ての変更を反映する). A red box highlights the 'Apply All Changes' button.

**i** コラム

ラベル設定、項目設定変更後の申請書のプレビューを確認したい場合、「変更を反映する」ボタンまたは「全ての変更を反映する」ボタンをクリックしてから「申請書プレビュー」ボタンをクリックしてください。

**!** 注意

ラベル設定、項目設定を変更した場合、「変更を反映する」ボタンまたは「全ての変更を反映する」ボタンをクリックした後、「更新」ボタンをクリックしてください。

「変更を反映する」ボタンまたは「全ての変更を反映する」ボタンをクリックしない場合、ラベル設定、項目設定の変更が保存されません。

また、「更新」ボタンをクリックしない場合、コンテンツバージョンの変更が保存されません。

This screenshot is similar to the previous one but highlights the 'Update' (更新) button at the bottom of the page. The 'Apply All Changes' button is no longer highlighted. The 'Update' button is enclosed in a red box.

明細制御設定

明細制御設定では、明細行があるガジェットの場合、明細行の追加許可・削除許可を設定することができます。

## コラム

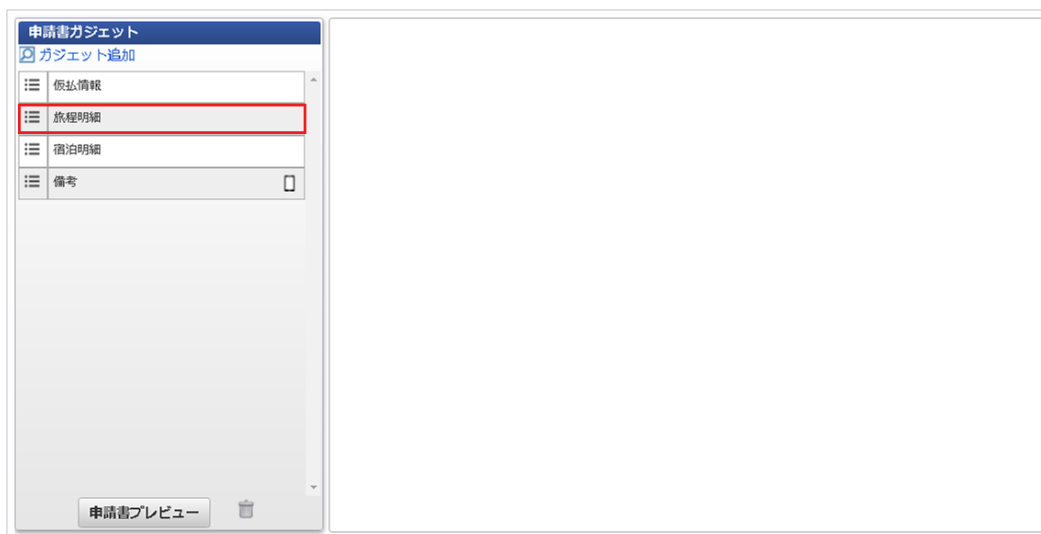
次の画面の項目は設定変更できません。

- 申請画面
- 一時保存画面
- 申請(起票案件)画面

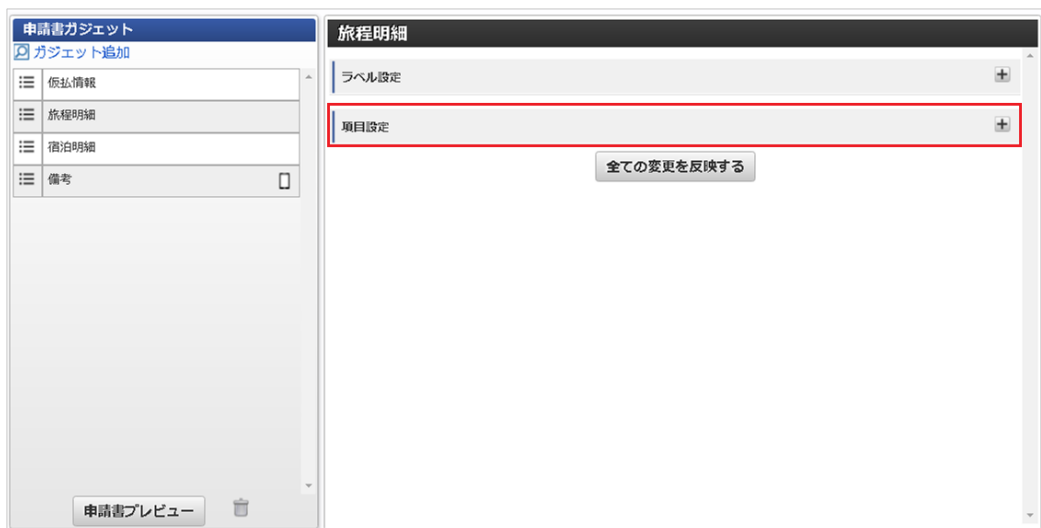
次の画面の項目は、スマートフォン用画面で申請可能なガジェットのみ、設定変更できます。

- 申請(sp)画面
- 一時保存(sp)画面
- 申請(起票案件)(sp)画面
- 再申請(sp)画面
- 処理(sp)画面

1. 設定を行うガジェットのガジェット名をクリックします。



2. 「項目設定」をクリックします。



3. 「明細制御設定」をクリックします。



4. 明細制御設定を行い、「変更を反映する」ボタンをクリックして項目の設定を保存します。



- 項目が選択状態の場合は許可の設定です。
- 項目が未選択状態の場合は禁止の設定です。

### i コラム

画面種別や項目名をクリックすることで、一括選択が可能です。



**i** コラム

「全ての変更を反映する」ボタンをクリックすると、ラベル設定と項目設定の両方の設定が一括保存されます。

The screenshot shows the '申請書ガジェット' (Application Gadget) sidebar on the left and the '旅程明細' (Travel Details) main area on the right. The '旅程明細' section contains a table with fields like 'project', 'roundTrip', 'routeDate', etc. Below the table are sections for '英語' and '中国語' settings. At the bottom right, a button labeled '全ての変更を反映する' (Apply all changes) is highlighted with a red box. A green callout box with a white border contains the text: 'ガジェット設定の内容を保持しました。登録/更新を行ってください。' (Gadget settings content is maintained. Please register/update.)

**i** コラム

ラベル設定、項目設定変更後の申請書のプレビューを確認したい場合、「変更を反映する」ボタンまたは「全ての変更を反映する」ボタンをクリックしてから「申請書プレビュー」ボタンをクリックしてください。

**!** 注意

ラベル設定、項目設定を変更した場合、「変更を反映する」ボタンまたは「全ての変更を反映する」ボタンをクリックした後、「更新」ボタンをクリックしてください。

「変更を反映する」ボタンまたは「全ての変更を反映する」ボタンをクリックしない場合、ラベル設定、項目設定の変更が保存されません。

また、「更新」ボタンをクリックしない場合、コンテンツバージョンの変更が保存されません。

This screenshot is similar to the one above but shows the bottom of the interface. At the bottom center, a button labeled '更新' (Update) is highlighted with a red box. To its right are buttons for '削除' (Delete) and '一覧に戻る' (Return to list). The '全ての変更を反映する' (Apply all changes) button is also visible above the '更新' button.

ガジェット表示設定

ガジェット表示設定では、各ガジェットの表示状態を画面種別ごとに設定することができます。

## i コラム

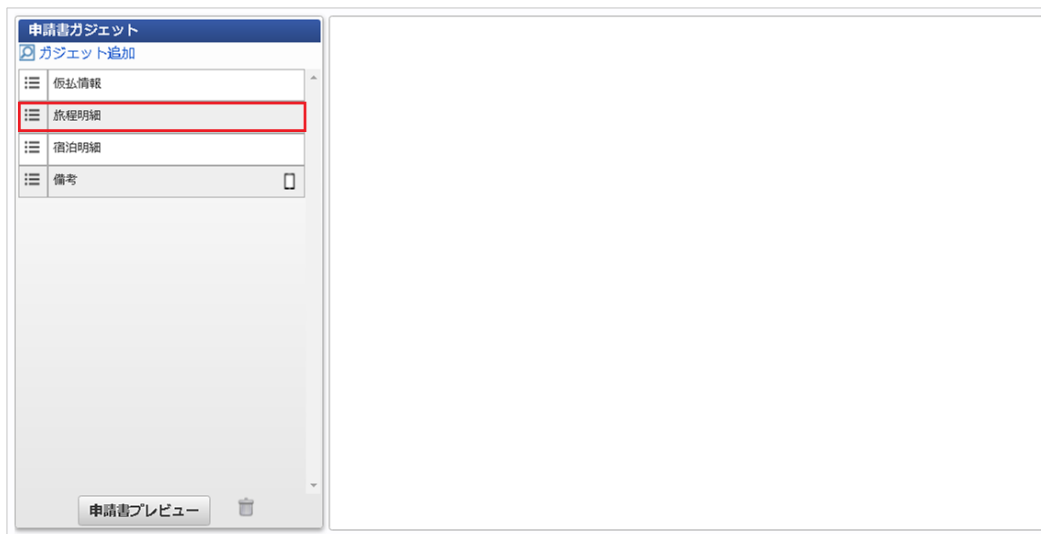
次の画面の項目は設定変更できません。

- 申請画面
- 一時保存画面
- 申請(起票案件)画面

次の画面の項目は、スマートフォン用画面で申請可能なガジェットのみ、設定変更できます。

- 申請(sp)画面
- 一時保存(sp)画面
- 申請(起票案件)(sp)画面
- 再申請(sp)画面
- 処理(sp)画面

1. 設定を行うガジェットのガジェット名をクリックします。



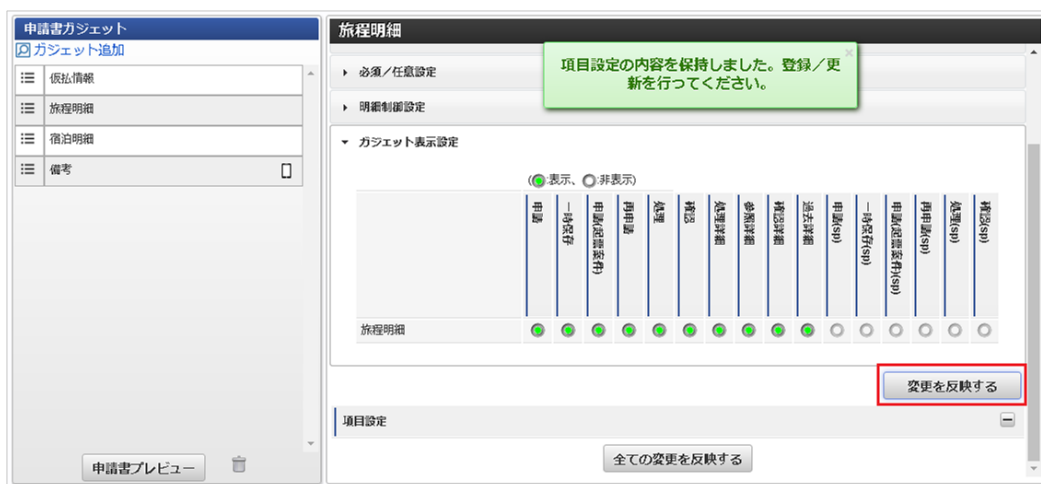
2. 「項目設定」をクリックします。



3. 「ガジェット表示設定」をクリックします。



4. ガジェット表示設定を行い、「変更を反映する」ボタンをクリックして項目の設定を保存します。



- 項目が選択状態の場合は表示の設定です。
- 項目が未選択状態の場合は非表示の設定です。

### i コラム

画面種別や項目名をクリックすることで、一括選択が可能です。

### i コラム

「全ての変更を反映する」ボタンをクリックすると、ラベル設定と項目設定の両方の設定が一括保存されます。



**i** コラム

ラベル設定、項目設定変更後の申請書のプレビューを確認したい場合、「変更を反映する」ボタンまたは「全ての変更を反映する」ボタンをクリックしてから「申請書プレビュー」ボタンをクリックしてください。

**!** 注意

ラベル設定、項目設定を変更した場合、「変更を反映する」ボタンまたは「全ての変更を反映する」ボタンをクリックした後、「更新」ボタンをクリックしてください。  
 「変更を反映する」ボタンまたは「全ての変更を反映する」ボタンをクリックしない場合、ラベル設定、項目設定の変更が保存されません。  
 また、「更新」ボタンをクリックしない場合、コンテンツバージョンの変更が保存されません。



初期データ

intra-mart Accel Kaiden! 経費旅費の初期データには次のコンテンツが含まれています。

コンテンツ	コンテンツID	ガジェット	ガジェットクラス	バリエーション
経費事前申請	gnexpadv_v01	経費旅費情報 (概算費用あり)	expenseInfo	v01
		仮払情報	advance	v01
		経費明細	expenseDetail	v01
		会計期間チェック	accountingPeriodValidate	v01
経費精算申請	gnexpstl_v01	経費旅費情報 (概算費用なし)	expenseInfo	v02
		精算情報	settle	v01
		経費明細	expenseDetail	v01
		会計期間チェック	accountingPeriodValidate	v01
		費用明細行数チェック	expenseCountValidate	v01
出張事前申請	trexpadv_v01	出張(旅費)情報 (概算費用あり)	expenseInfo	v03
		仮払情報	advance	v01
		旅程明細	routeDetail	v01
		経費明細	expenseDetail	v01

		宿泊明細	lodgeDetail	v01
		日当明細	allowanceDetail	v01
		会計期間チェック	accountingPeriodValidate	v01
旅費精算申請	trexpstl_v01	出張(旅費)情報 (概算費用なし)	expenseInfo	v04
		精算情報	settle	v01
		旅程明細	routeDetail	v01
		経費明細	expenseDetail	v01
		宿泊明細	lodgeDetail	v01
		日当明細	allowanceDetail	v01
		会計期間チェック	accountingPeriodValidate	v01
		費用明細行数チェック	expenseCountValidate	v01
交際費事前申請	etexpadv_v01	経費旅費情報 (概算費用あり)	expenseInfo	v01
		仮払情報	advance	v01
		経費明細	expenseDetail	v01
		交際情報	entertainmentDetail	v01
		会計期間チェック	accountingPeriodValidate	v01
交際費精算申請	etexpstl_v01	経費旅費情報 (概算費用なし)	expenseInfo	v02
		精算情報	settle	v01
		経費明細	expenseDetail	v01
		交際情報	entertainmentDetail	v01
		会計期間チェック	accountingPeriodValidate	v01
		費用明細行数チェック	expenseCountValidate	v01
経費事前申請 (多通貨)	gnexpadv_v02	経費旅費情報 (概算費用あり)	expenseInfo	v01
		仮払情報	advance	v01
		経費明細 (複数通貨)	expenseDetail	v02
		会計期間チェック	accountingPeriodValidate	v01
経費精算申請 (多通貨)	gnexpstl_v02	経費旅費情報 (概算費用なし)	expenseInfo	v02
		精算情報	settle	v01
		経費明細 (複数通貨)	expenseDetail	v02
		会計期間チェック	accountingPeriodValidate	v01
		費用明細行数チェック	expenseCountValidate	v01
出張事前申請 (多通貨)	trexpadv_v02	出張(旅費)情報 (概算費用あり)	expenseInfo	v03
		仮払情報	advance	v01
		旅程明細 (複数通貨)	routeDetail	v02
		経費明細 (複数通貨)	expenseDetail	v02
		宿泊明細 (複数通貨)	lodgeDetail	v02
		日当明細 (複数通貨)	allowanceDetail	v02

		会計期間チェック	accountingPeriodValidate	v01
旅費精算申請（多通貨）	trexpstl_v02	出張(旅費)情報 (概算費用なし)	expenseInfo	v04
		精算情報	settle	v01
		旅程明細（複数通貨）	routeDetail	v02
		経費明細（複数通貨）	expenseDetail	v02
		宿泊明細（複数通貨）	lodgeDetail	v02
		日当明細（複数通貨）	allowanceDetail	v02
		会計期間チェック	accountingPeriodValidate	v01
		費用明細行数チェック	expenseCountValidate	v01
旅費精算申請（近距離）	trexpstl_v03	備考	generic	v01
		精算情報（精算のみ）	settle	v02
		旅程明細（近距離）	routeDetail	v03
		会計期間チェック	accountingPeriodValidate	v01
		費用明細行数チェック	expenseCountValidate	v01
交際費事前申請（多通貨）	etexpadv_v02	経費旅費情報 (概算費用あり)	expenseInfo	v01
		仮払情報	advance	v01
		経費明細（複数通貨）	expenseDetail	v02
		交際情報	entertainmentDetail	v01
		会計期間チェック	accountingPeriodValidate	v01
交際費精算申請（多通貨）	etexpstl_v02	経費旅費情報 (概算費用なし)	expenseInfo	v02
		精算情報	settle	v01
		経費明細（複数通貨）	expenseDetail	v02
		交際情報	entertainmentDetail	v01
		会計期間チェック	accountingPeriodValidate	v01
		費用明細行数チェック	expenseCountValidate	v01
経費支払申請	billpayment_v01	請求書払情報	billPaymentInfo	v01
		請求書払明細	billPaymentDetail	v01
		会計期間チェック	accountingPeriodValidate	v01
		費用明細行数チェック	expenseCountValidate	v01
口座変更申請	bankaccount_v01	従業員口座	chgEmpBank	v01
通勤経路変更申請	commroute_v01	通勤経路	chgCommRoute	v01
汎用申請	general_v01	備考	generic	v01
家族異動届	chgempfamily_v01	家族異動	chgEmpFamily	v01
支払先登録申請	payeeregist_v01	支払先申請	payeeRegister	v01

## ルート定義

IM-Workflowの機能を利用してルート定義を作成します。  
ルート定義の作成方法は、『[IM-Workflow 管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

## フロー定義

IM-Workflowの機能を利用してフロー定義を作成します。

フロー定義の作成方法は、『IM-Workflow 管理者操作ガイド』を参照してください。

## i コラム

コンテンツ定義で複数画面を設定した場合は忘れずに設定してください。

## その他の定義

IM-Workflowの機能を利用してその他の定義を作成します。

作成方法は、『IM-Workflow 管理者操作ガイド』を参照してください。

- 案件プロパティ定義
- ルール定義
- メール定義

## 案件プロパティ定義

intra-mart Accel Kaiden! 経費旅費の初期データとして、次の案件プロパティが登録されています。

コンテンツ定義で選択した申請書タイプによって、利用可能な案件プロパティが変わりますのでご注意ください。

案件プロパティ	案件プロパティキー	型	設定内容
仮払金額	K_AdvAmount	数値	事前申請書で入力した仮払金額
費用合計	K_ExpenseAmount	数値	精算申請書の各明細の金額の合計値
会社負担額合計	K_CompanyPayAmount	数値	精算申請書内の各明細に入力された金額のうち、支払分類が立替以外である金額の合計値
精算予定額合計	K_AdvanceOffset	数値	精算申請書で入力した精算予定額の合計値
本人立替額合計	K_TemporaryPayAmount	数値	精算申請書内の各明細に入力された金額のうち、支払分類が立替である金額の合計値
精算額	K_AdjustmentAmount	数値	「本人立替額合計」から「精算予定額合計」を減じた値

### 申請書タイプ別の利用可能な案件プロパティ

案件プロパティ	案件プロパティキー	一般	事前申請書	精算申請書	請求書払申請書
仮払金額	K_AdvAmount		○		
費用合計	K_ExpenseAmount			○	○
会社負担額合計	K_CompanyPayAmount			○	○
精算予定額合計	K_AdvanceOffset			○	
本人立替額合計	K_TemporaryPayAmount			○	
精算額	K_AdjustmentAmount			○	

## ルール定義

intra-mart Accel Kaiden! 経費旅費の独自設定はありませんので、必要に応じて設定を行ってください。

金額による分岐ルールなどを設定する場合は、案件プロパティ定義をご利用ください。

## メール定義

intra-mart Accel Kaiden! 経費旅費の独自設定はありませんので、必要に応じて設定を行ってください。

メール本文に金額などを設定する場合は、案件プロパティ定義をご利用ください。

## 仕訳データ

本項では、仕訳データの作成／出力方法を説明します。

- 概要
- 仕訳のパターン
- エクスポート
  - ジョブネットの設定
  - エクスポートファイルの取得
- 実行パラメータ

### 概要

intra-mart Accel Kaiden! 経費旅費では、申請データを仕訳データとして出力する機能を提供しています。  
仕訳機能の詳細は、『[intra-mart Accel Kaiden! 経費旅費 / 仕訳機能詳細](#)』を参照してください。

### 仕訳のパターン

#### 1. 仮払金の仕訳

事前申請書にて入力された仮払額を基に、仮払金に関する仕訳を作成できます。  
仮払額がない（0）の場合、仕訳は作成されません。

仕訳例（仮払金50,000を希望した事前申請仕訳）

借方		貸方	
仮払金	50,000	現預金など	50,000

#### コラム

仕訳データとして出力される勘定科目コードは、以下から判定されます。

- 仮払金  
[仕訳パラメータマスタ](#)の仮払金勘定科目コード
- 現預金など  
[支払方法マスタ](#)の債務勘定科目コード

#### 2. 経費支出（仮払なし）の仕訳

精算申請書に記載されている経費支出に関する仕訳を作成できます。

仕訳例（交通費10,000の精算申請仕訳）

借方		貸方	
旅費交通費	10,000	未払金など	10,000

#### コラム

仕訳データとして出力される勘定科目コードは、以下から判定されます。

- 旅費交通費  
[経費区分マスタ](#)の勘定科目コード
- 未払金など  
[支払分類マスタ](#)で立替対象に設定されている場合、[支払方法マスタ](#)の債務勘定科目コード  
[支払分類マスタ](#)で立替対象外に設定されている場合、[支払分類マスタ](#)の債務勘定科目コード

#### 3. 経費支出（仮払あり、追払いあり）の仕訳

精算申請書に記載されている経費支出に関する仕訳を作成できます。



仕訳例 (仮払金50,000の事前申請に対し、交通費51,000の精算申請を行った場合の仕訳)

借方		貸方	
旅費交通費	51,000	仮払金	50,000
		未払金など	1,000

**i** コラム

仕訳データとして出力される勘定科目コードは、以下から判定されます。

- 仮払金  
仕訳パラメータマスタの仮払金勘定科目コード
- 旅費交通費  
経費区分マスタの勘定科目コード
- 未払金など  
支払分類マスタの債務勘定科目コード

4. 経費支出 (仮払あり、戻入あり) の仕訳

精算申請書に記載されている経費支出に関する仕訳を作成できます。

仕訳例 (仮払金50,000の事前申請に対し、交通費49,000の精算申請を行った場合の仕訳)

借方		貸方	
旅費交通費	49,000	仮払金	50,000
現預金など	1,000		

**i** コラム

仕訳データとして出力される勘定科目コードは、以下から判定されます。

- 仮払金  
仕訳パラメータマスタの仮払金勘定科目コード
- 旅費交通費  
経費区分マスタの勘定科目コード
- 現預金など  
事前申請書で選択した 支払方法マスタの債務勘定科目コード  
仕訳パラメータマスタの戻入勘定科目コードが設定されている場合はそちらが優先されます。

**!** 注意

仮払金の計上先 (部門・プロジェクト) と費用の計上先 (部門・プロジェクト) が異なる場合は、いったん仮払金をすべて戻入したのち経費支出の仕訳を起こしますので、注意してください。

仕訳例

仮払金50,000 (計上先A) の事前申請書に対し、交通費49,000 (計上先B) の旅費精算申請書を作成し、承認された。

仮払金の仕訳

借方		貸方	
仮払金	(計上先A) 50,000	現預金など	(計上先A) 50,000

経費支出の仕訳

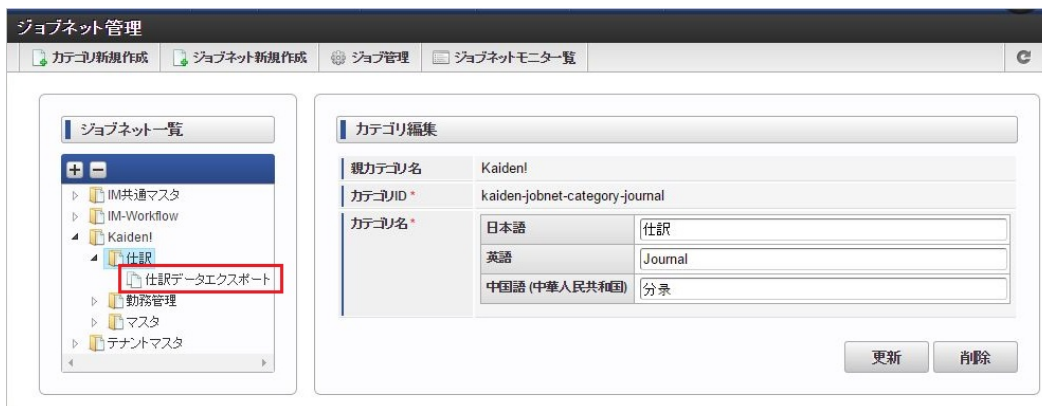
借方		貸方	
現預金など	(計上先A) 50,000	仮払金	(計上先A) 50,000
旅費交通費	(計上先B) 49,000	未払金など	(計上先B) 49,000

本項では、エクスポート機能を利用した仕訳出力方法を説明します。

## ジョブネットの設定

インポート機能用のジョブネットの設定を行います。

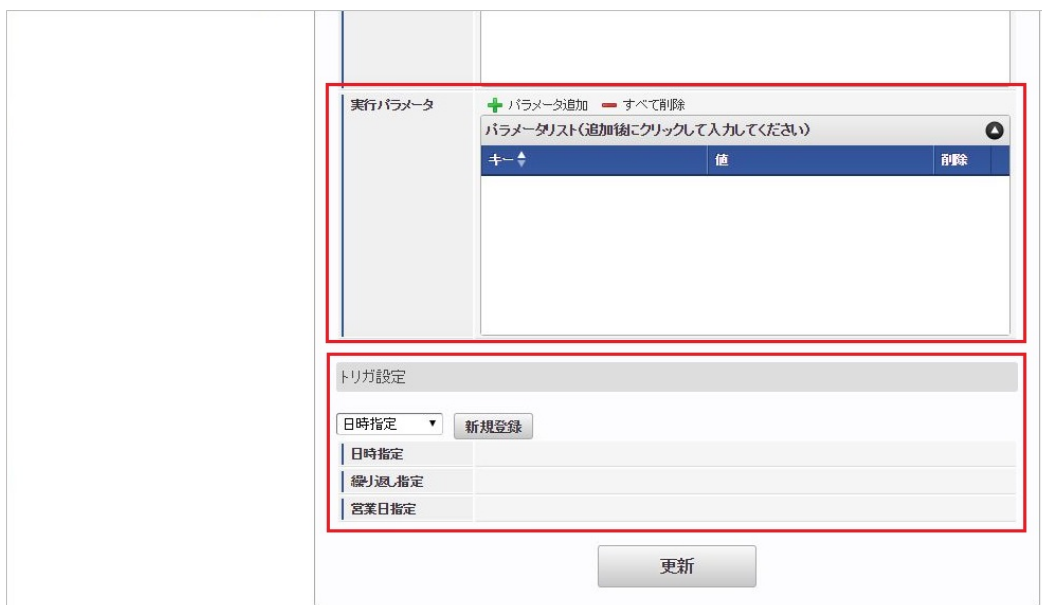
1. 「サイトマップ」→「テナント管理」→「ジョブネット設定」をクリックします。
2. ジョブネット一覧（画面左部）の「仕訳データエクスポート」をクリックします。



3. 「編集」をクリックします。



4. 必要に応じて「実行パラメータ」、「トリガ設定」を編集します。



**i** コラム

設定が必要な実行パラメータの詳細は、[実行パラメータ](#)を参照してください。  
トリガ設定の設定方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

**i** コラム

複数の「実行パラメータ」、「トリガ設定」を行う場合はジョブネットを複数作成してください。  
ジョブネットの作成方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

ジョブネット作成時には次のジョブを登録してください。

ジョブID	ジョブ名 (ジョブ選択時のツリー)
kaiden-job-journal-create	Kaiden! / 仕訳 / 仕訳データ作成
kaiden-job-journal-export	Kaiden! / 仕訳 / 仕訳データエクスポート

5. 編集後、「更新」をクリックします。

6. 確認ポップアップの「決定」をクリックします。

7. ジョブネットが設定されました。

The screenshot shows a web interface for 'kaiden-job-journal-export'. At the top, there is a green notification box that says 'ジョブネットの更新に成功しました。' (Job network update successful). Below this, there is a section for '実行パラメータ' (Execution Parameters) with a 'パラメータリスト' (Parameter List) table. The table has two columns: 'キー' (Key) and '値' (Value). Below the table, there is a 'トリガ設定' (Trigger Setting) section with three rows: '日時指定' (Date/Time Specified), '繰り返し指定' (Repeat Specified), and '営業日指定' (Business Day Specified). At the bottom, there are three buttons: '即時実行' (Execute Immediately), '編集' (Edit), and '削除' (Delete).

## エクスポートファイルの取得

エクスポートファイルを次のエクスポート先から取得します。

- エクスポート先

ジョブネットの設定で設定する実行パラメータにより変化します。

以下は初期値（実行パラメータ未設定の場合）のエクスポート先です。

ディレクトリ kaiden/会社コード/export

ファイル名 journal\_実行日時.csv

会社単位で仕訳エクスポートが行われますので、ダウンロード先のディレクトリは各会社単位です。ファイル名には実行日付（「yyyyMMddHH24mmssfff」形式）が付与されます。

### コラム

エクスポートファイルをダウンロード方法は、次のドキュメントを参照してください。

- 『システム管理者操作ガイド』
- 『テナント管理者操作ガイド』

## 実行パラメータ

設定が可能な実行パラメータは次の通りです。

名称	キー	説明/設定値
処理対象会社コード	company_cd	インポートを行う会社の会社コードを設定します。 (省略時: 登録済みの全会社を対象とします。)
エクスポートファイル	target_file	エクスポートファイルのstorage以降のパスを設定します。 (省略時: kaiden/{COMPANY_CD}/export/ journal_{YMDHMSN}.csv)
文字コード	character	エクスポートファイルの文字コードを設定します。 (省略時: UTF-8)

- UTF-8
- S-JIS

名称	キー	説明/設定値
区切り文字	delimiter	<p>エクスポートファイルの区切り文字を設定します。 (省略時: ,)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ , : カンマ</li> <li>■ \\t : タブ</li> </ul>
囲み文字	enclosing	<p>エクスポートファイルの囲み文字を設定します。 (省略時: ")</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ " : ダブルクォーテーション</li> </ul>
ヘッダー出力有無	header_output	<p>エクスポートファイルのヘッダー出力有無を設定します。 (省略時: true)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ true : 出力する</li> <li>■ false : 出力しない</li> </ul>
既存ファイル操作	file_operation	<p>同名のファイルが存在する場合の操作を設定します。 (省略時: 2)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ 1 : エラーを出力する</li> <li>■ 2 : 上書き保存する</li> </ul>
不整合データの出力有無	inconsistent_data	<p>不整合データの出力有無を設定します。 (省略時: false)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ true : 出力する</li> <li>■ false : 出力しない</li> </ul>
正常終了時の ファイル出力有無	normal_log	<p>正常終了時の処理結果ファイル出力有無を設定します。 (省略時: false)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>■ true : 出力する</li> <li>■ false : 出力しない</li> </ul>

{YMDHMSN}: 「yyyyMMddHH24mmssfff」形式

{COMPANY\_CD}: 会社コード

## 振込データ

本項では、振込 (F B) データのメンテナンス/出力方法を説明します。

- [メンテナンス](#)
- [エクスポート](#)
  - [出力条件](#)
  - [出力パターン](#)
  - [出力方法 \(一括\)](#)
  - [出力方法 \(個別\)](#)

## メンテナンス

F Bデータメンテナンス機能では、振込データを出力不要に設定したり、振込データの再出力が行えるようにステータス変更が可能です。本項では、振込データのステータス変更方法を説明します。

## i コラム

変更可能なステータスは次の通りです。

変更前		変更可能な状態
出力可能（未出力）	→	出力不要
出力済	→	出力可能（未出力）
出力不要	→	出力可能（未出力）

1. 「サイトマップ」→「経費精算・旅費精算」→「Firm Banking」→「メンテナンス」をクリックします。
2. F Bデータメンテナンス画面表示後、F Bステータスを選択し「検索」をクリックします。

**FBデータメンテナンス**

出力不要にする

会社	サンプル会社	振込日	
振込元口座		FBステータス	出力可能
社員名		最終承認日	
FBデータ出力日		仮払希望日	
立替精算口座有無	<input type="checkbox"/> 立替精算口座がない社員のみを対象にする		

検索 クリア

✓ No	▲ 社員コード	社員名	詳細	案件番号	案件名	仮払希望日	最終承認日
1	aoyagi	青柳辰巳		0000000025	新商品開発に関する大阪支社出張	2013/8/29	2013/8/28 18:27:23
2	maruyama	円山益男		0000000026	事務用品購入	2013/8/29	2013/8/28 18:30:11

最初へ 前へ 1 次へ 最後へ

出力不要にする 出力可能にする

3. 行をクリックし、ステータスを変更するデータを選択します。

FBデータメンテナンス

出力不要にする

会社: サンプル会社 | 振込元口座: | 振込日: | FBステータス: 出力可能

社員名: | 最終承認日: | 仮払希望日: | 立替精算口座有無:  立替精算口座がない社員のみを対象にする

検索 クリア

No	社員コード	社員名	詳細	案件番号	案件名	仮払希望日	最終承認日
1	aoyagi	青柳辰巳		0000000025	新商品開発に関する大阪支社出張	2013/8/29	2013/8/28 18:27:23
2	maruyama	円山益男		0000000026	事務用品購入	2013/8/29	2013/8/28 18:30:11

最初へ 前へ 1 次へ 最後へ

出力不要にする 出力可能にする

4. 「出力不要にする」、「出力可能にする」をクリックします。

※ここでは出力可能から出力不要に変更します。

FBデータメンテナンス

出力不要にする

会社: サンプル会社 | 振込元口座: | 振込日: | FBステータス: 出力可能

社員名: | 最終承認日: | 仮払希望日: | 立替精算口座有無:  立替精算口座がない社員のみを対象にする

検索 クリア

No	社員コード	社員名	詳細	案件番号	案件名	仮払希望日	最終承認日
1	aoyagi	青柳辰巳		0000000025	新商品開発に関する大阪支社出張	2013/8/29	2013/8/28 18:27:23
2	maruyama	円山益男		0000000026	事務用品購入	2013/8/29	2013/8/28 18:30:11

最初へ 前へ 1 次へ 最後へ

出力不要にする 出力可能にする

5. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。



6. 振込データのステータス変更ができました。

No	社員コード	社員名	詳細	案件番号	案件名	仮払希望日	最終承認日
1	maruyama	円山益男		0000000026	事務用品購入	2013/8/29	2013/8/28 18:30:11

## エキスポート

本項では、FBデータ出力機能を利用した振込データの出力方法を説明します。

### 出力条件

振込データが作成される条件は以下の通りです。

- 仮払金や立替経費に関する仕訳データが出力されている。
- [仕訳パラメータマスタ](#)でFB出力対象に設定している。
- FB出力対象の[支払方法マスタ](#)を利用している。
- 振込先として、[従業員口座マスタ](#)に立替精算の口座情報が登録されている。

### 出力パターン

- **仮払金の振込データ**  
事前申請書にて入力された仮払金に対する振込データを作成できます。

例（仮払金50,000を希望した事前申請）  
**50,000**の振込データが作成できます。

- **経費支出（仮払なし）の振込データ**  
精算申請書に記載されている経費支出に関する仕訳を作成できます。

例（交通費10,000の精算申請）  
**10,000**の振込データが作成できます。

- **経費支出（仮払あり、追払いあり）の振込データ**  
精算申請書に記載されている経費支出に関する仕訳を作成できます。

例（仮払金50,000の事前申請に対し、交通費51,000の精算申請を行った場合）  
**1,000**の振込データが作成できます。

- **経費支出（仮払あり、戻入あり）の振込データ**  
精算申請書に記載されている経費支出に関する仕訳を作成できます。

例（仮払金50,000の事前申請に対し、交通費49,000の精算申請を行った場合）  
**-1,000**の振込データが作成できます。



## コラム

この場合、振込データはマイナスですが、振替データを作成できるわけではありません。  
マイナスの振込データのため、振込データ出力時にプラスの振込データと相殺させて出力します。

### 出力方法（一括）

仮払金や立替経費の精算に関する振込データを一括出力することができます。

出力した振込データをファームバンキング端末などに連携することで、振込に関する作業の省力化を実現できます。

1. 「サイトマップ」→「経費精算・旅費精算」→「Firm Banking」→「一括出力」をクリックします。
2. FBデータ一括出力画面表示後、検索条件を設定し「検索」をクリックします。



- 振込日  
振込日を入力します。
- 振込元口座  
振込元口座（ファームバンキング端末等にて振込依頼をする口座）を選択します。
- 立替精算口座がない従業員  
立替精算口座がない従業員の処理スキップ有無を選択します。
- 金額がマイナスの従業員  
振込金額がマイナスの従業員の処理スキップ有無を選択します。

## i コラム

### 振込データの絞り込みについて

振込データは、詳細検索アイコンをクリックすることで、詳細な検索条件を指定することができます。

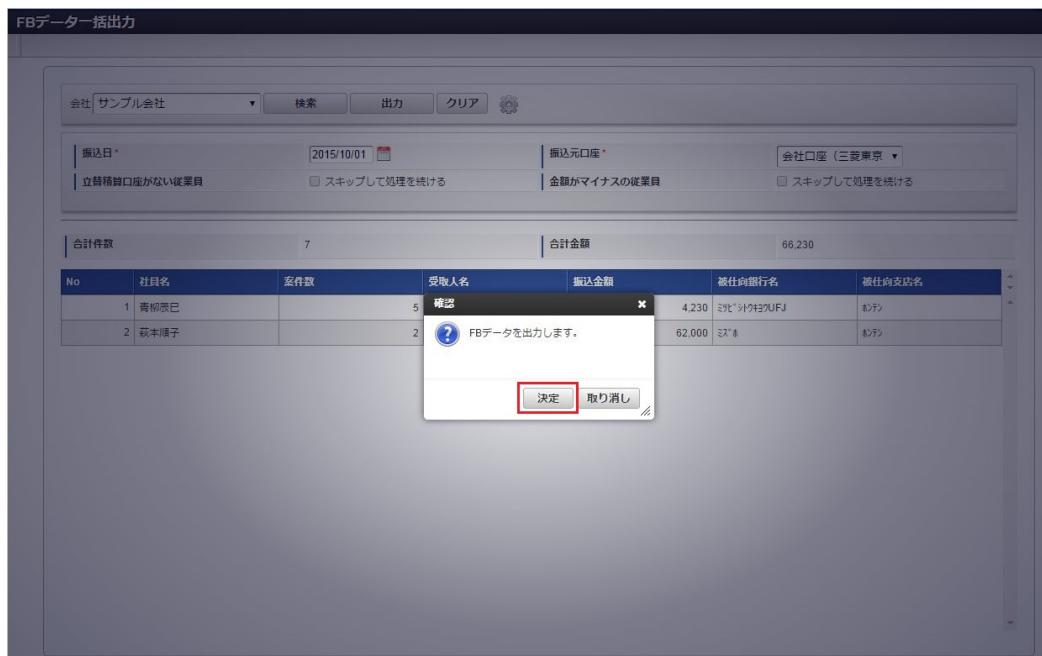
- 振込先銀行  
振込先の銀行（支店）を設定します。
- 組織  
振込を行う従業員の組織を設定します。
- 社員名  
振込を行う従業員の名称を設定します。
- 最終承認日  
振込を行うデータの最終承認日を設定します。
- 仮払希望日  
振込を行うデータの仮払希望日を設定します。
- FBデータ出力日  
振込を行うデータの出力日を設定します。
- 振込日  
振込を行うデータの振込日を設定します。
- 仕訳出力日  
振込を行うデータの仕訳出力日を設定します。

### 3. 振込元口座を設定します。

振込データを確認し「出力」をクリックします。

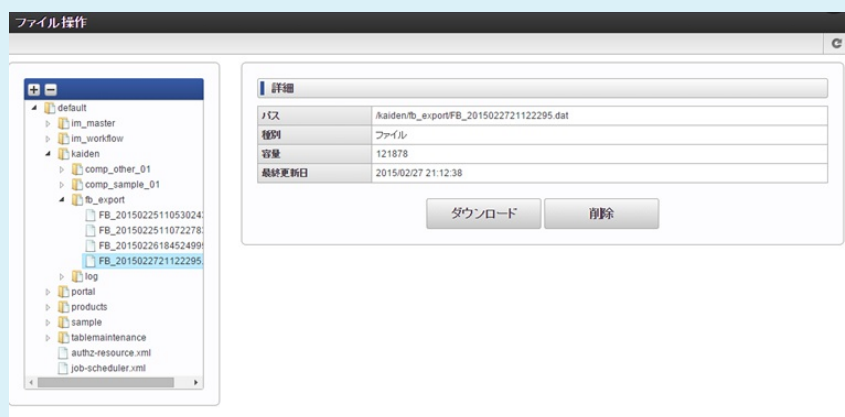
No	社員名	案件数	受取人名	振込金額	振込銀行名	振込支店名
1	青柳京巳	5	7444*	4,230	三井住友銀行	支店
2	萩本清子	2	4444*	62,000	三井	支店

### 4. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。



## i コラム

ストレージにファイルが出力されますので、出力されたファイルを所定のフォルダに転送していただく運用も可能です。転送用のバッチは標準機能ではご用意していませんので、作成いただく必要があります。



## ! 注意

一括出力を行う場合、FBデータ出力用のジョブ及びジョブネット情報が登録されている必要があります。登録されていない場合、ジョブの起動に失敗し出力が行えませんが、削除しないように注意してください。万が一、削除してしまった場合、再度同じIDでジョブおよびジョブネット情報を登録してください。

- ジョブ  
ID : kaiden-job-fb-export
- ジョブネットカテゴリ  
kaiden-jobnet-prwf-fb-export  
このカテゴリ以下に、オンライン用のジョブネットが登録され、実行されます。

## 出力方法 (個別)

仮払金や立替経費の精算に関する振込データを個別出力することができます。

出力した振込データをファームバンキング端末などに連携することで、振込に関する作業の省力化を実現できます。

1. 「サイトマップ」→「経費精算・旅費精算」→「Firm Banking」→「出力」をクリックします。
2. FBデータ出力画面表示後、「検索」をクリックします。

**FBデータ出力**

会社: サンプル会社 | 社員名: [検索]

振込先銀行名: [検索] | 最終承認日: [ ] - [ ]

仮払希望日: [ ] - [ ] | FBデータ出力日: [ ] - [ ]

[検索] [クリア]

振込日\*: [ ] | 振込元口座\*: [ ] | [出力]

✓ No	▲ 社員コード	社員名	詳細	案件番号	案件名	仮払希望日	最終承認日
1	aoyagi	青柳辰巳	[ ]	0000000025	新商品開発に関する大阪支社出張	2013/8/29	2013/8/28 18:27:23
2	maruyama	円山益男	[ ]	0000000026	事務用品購入	2013/8/29	2013/8/28 18:30:11

最初へ 前へ 1 次へ 最後へ

3. 振込日、振込元口座を設定します。  
振込データの対象行をクリックし、振込対象データを選択します。

**FBデータ出力**

会社: サンプル会社 | 社員名: [検索]

振込先銀行名: [検索] | 最終承認日: [ ] - [ ]

仮払希望日: [ ] - [ ] | FBデータ出力日: [ ] - [ ]

[検索] [クリア]

振込日\*: 2013/08/30 | 振込元口座\*: 三菱UFJ 丸の内 | [出力]

✓ No	▲ 社員コード	社員名	詳細	案件番号	案件名	仮払希望日	最終承認日
✓ 1	aoyagi	青柳辰巳	[ ]	0000000025	新商品開発に関する大阪支社出張	2013/8/29	2013/8/28 18:27:23
✓ 2	maruyama	円山益男	[ ]	0000000026	事務用品購入	2013/8/29	2013/8/28 18:30:11

最初へ 前へ 1 次へ 最後へ

- 振込日  
振込日を入力します。
- 振込元口座  
振込元口座（ファームバンキング端末等にて振込依頼をする口座）を選択します。

**!** 注意

振込データは同時に20案件（一覧表示の最大件数）分まで出力可能です。  
ページを跨いで複数の案件を同時に出力することはできません。

4. 「出力」をクリックします。

FBデータ出力

会社	サンプル会社	社員名		
振込先銀行名		最終承認日		
仮払希望日		FBデータ出力日		

検索 クリア

振込日 \* 2013/08/30 振込元口座 \* 三菱UFJ 丸の内 **出力**

No	社員コード	社員名	詳細	案件番号	案件名	仮払希望日	最終承認日
1	aoyagi	青柳辰巳		0000000025	新商品開発に関する大阪支社出張	2013/8/29	2013/8/28 18:27:23
2	maruyama	円山益男		0000000026	事務用品購入	2013/8/29	2013/8/28 18:30:11

最初へ前へ 1 次へ最後へ

5. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。

確認

FBデータを出力します。

**決定** 取り消し

**i** コラム

## マイナスの振込データについて

仮払金の戻入が発生した場合、マイナスの振込データが作成されます。  
このマイナスの振込データは、ほかのプラスの振込データと相殺するために利用できます。

以下のように、-2,000と50,000を相殺させ、48,000の振込データを作成できます。

No	社員コード	社員名	詳細	案件番号	案件名	仮払希望日	最終承認日	振込金額	振込先銀行
1	maruyama	円山益男		0000000028	事務用品の購入		2013/8/28 20:10:42	-2,000	三菱東京UF
2	maruyama	円山益男		0000000029	〇-社との業務提携に向けた打ち合...		2013/8/28 20:14:31	50,000	三菱東京UF

マイナスの振込データの相殺は、本人以外の振込データとはできません。  
※円山さんのマイナス振込データは、円山さんのプラス振込データとしか相殺できません。

## 精算ステータス

本項では、精算ステータスのメンテナンス方法を説明します。

- 概要
- 精算ステータス変更

## 概要

承認された事前申請には、次の様なステータス（精算状況）があり、本機能ではこのステータスの一部を変更できます。

- 未精算
- 精算中（一時保存、申請中、再申請待ち）
- 精算済
- 精算不要

通常は、精算申請を「作成～承認」することでステータスが「精算中～精算済」に変化しますが、本機能では、未精算と精算不要を切り替えることができます。

## 精算ステータス変更

### 精算ステータスを未精算から精算不要にする

未精算の事前申請書が、何らかの理由により精算する必要がなくなった場合、当該申請書を精算不要にできます。精算不要にした事前申請書に対する精算申請書は、作成できません。

1. 「サイトマップ」→「経費精算・旅費精算」→「仮払未精算データ」→「メンテナンス」をクリックします。

仮払未精算データメンテナンス

精算状況	<input checked="" type="radio"/> 未精算 <input type="radio"/> 精算不要	会社	サンプル会社
案件番号	<input type="text"/>	案件名	<input type="text"/>
申請基準日	<input type="text"/> - <input type="text"/>	仮払金額	<input type="text"/> - <input type="text"/>
申請組織	<input type="text"/>	申請権限者	<input type="text"/>

検索    クリア

✓ No	詳細	案件番号	案件名	▲ 申請基準日	申請権限者	仮払金額	残額

2. 検索欄の精算状況に **未精算** を設定し「検索」をクリックすると、仮払未精算のデータが一覧表示されます。

仮払未精算データメンテナンス

精算不要に変更

精算状況  未精算  精算不要

会社 サンプル会社

案件番号

案件名

申請基準日

仮払金額

申請組織

申請権限者

検索 クリア

No	詳細	案件番号	案件名	▲ 申請基準日	申請権限者	仮払金額	残額
1		0000000913	備品購入申請	2013/08/28	青柳辰巳	16,000	16,000
2		0000000914	○○プロジェクト出張費申請	2013/08/28	上田辰男	60,000	60,000
3		0000000915	経費申請	2013/08/28	関根千香	0	0
4		0000000920	PC購入申請	2013/08/28	青柳辰巳	8,000	5,000

最初へ 前へ 1 次へ 最後へ

精算不要に変更 未精算に変更

- **詳細**  
事前申請書の詳細を別画面で表示します。
- **仮払金額**  
事前申請で承認された仮払金額を表示します。
- **残額**  
未精算の仮払額の残高です。  
すでに精算済の仮払額を差し引いた残りを表示しています。

例) 仮払金8,000のうち3,000が精算済の場合、残額として5,000が表示されます。

### コラム

仮払金が0の場合でも、精算申請の作成は必要なため、未精算であれば表示されます。

3. 切り替え対象のデータ行をクリックすると、選択行にチェックが付きま

仮払未精算データメンテナンス

精算不要に変更

精算状況  未精算  精算不要

会社 サンプル会社

案件番号

案件名

申請基準日

仮払金額

申請組織

申請権限者

検索 クリア

✓	No	詳細	案件番号	案件名	▲ 申請基準日	申請権限者	仮払金額	残額
	1		0000000913	備品購入申請	2013/08/28	青柳辰巳	16,000	16,000
✓	2		0000000914	○○プロジェクト出張費申請	2013/08/28	上田辰男	60,000	60,000
✓	3		0000000915	経費申請	2013/08/28	関根千香	0	0
	4		0000000920	PC購入申請	2013/08/28	青柳辰巳	8,000	5,000

最初へ 前へ 1 次へ 最後へ

精算不要に変更 未精算に変更

4. 「精算不要に変更」をクリックすると、確認ポップアップが表示されます。  
確認ポップアップの「決定」をクリックします。

仮払未精算データメンテナンス

精算不要に変更

精算状況  未精算  精算不要

会社 サンプル会社

案件番号

案件名

申請基準日

仮払金額

申請組織

申請権限者

検索 クリア

✓	No	詳細	案件番号	案件名	▲ 申請基準日	申請権限者	仮払金額	残額
	1		0000000913	備品購入申請	2013/08/28	青柳辰巳	16,000	16,000
✓	2		0000000914	○○プロジェクト出張費申請	2013/08/28	上田辰男	60,000	60,000
✓	3		0000000915	経費申請			0	0
	4		0000000920	PC購入申請			8,000	5,000

確認

更新します。

決定 取り消し

最初へ 前へ 1 次へ 最後へ

精算不要に変更 未精算に変更

5. 一覧からデータが消え、精算状況が精算不要に変更されました。



更新しました。

精算不要に変更

精算状況  未精算  精算不要

会社 サンプル会社

案件番号

案件名

申請基準日

仮払金額

申請組織

申請権限者

検索 クリア

✓ No	詳細	案件番号	案件名	▲ 申請基準日	申請権限者	仮払金額	残額
1		0000000913	備品購入申請	2013/08/28	香柳辰巳	16,000	16,000
2		0000000920	PC購入申請	2013/08/28	香柳辰巳	8,000	5,000

最初へ前へ 1 次へ最後へ

精算不要に変更 未精算に変更

### 精算ステータスを精算不要から未精算にする

当機能で精算不要にした事前申請書を、未精算に切り替えます。

1. 検索欄の精算状況に **精算不要** を設定し「検索」をクリックすると、精算不要データが一覧表示されます。

仮払未精算データメンテナンス

未精算に変更

精算状況  未精算  精算不要

会社 サンプル会社

案件番号

案件名

申請基準日

仮払金額

申請組織

申請権限者

検索 クリア

✓ No	詳細	案件番号	案件名	▲ 申請基準日	申請権限者	仮払金額	残額
1		0000000914	プロジェクト出張費申請	2013/08/28	上田辰男	60,000	60,000
2		0000000915	経費申請	2013/08/28	関根千香	0	0

最初へ前へ 1 次へ最後へ

精算不要に変更 未精算に変更

2. 切り替え対象のデータ行を選択し「未精算に変更」をクリックすると、精算状況が未精算に変更されます。

intra-mart Accel Kaiden! 経費旅費の申請データアーカイブは、IM-Workflowが提供するアーカイブ（ジョブ）機能を利用します。IM-Workflowのアーカイブ（ジョブ）機能実行方法は、『IM-Workflow 管理者操作ガイド』を参照してください。

intra-mart Accel Kaiden! 経費旅費の申請データアーカイブには、次の様な制約があります。

- 未精算の仮払がある案件のアーカイブ処理は実施できません。  
精算を行うか、未精算仮払メンテナンスより精算不要のステータスに変更後、アーカイブ処理をお願いします。

## 案件削除

intra-mart Accel Kaiden! 経費旅費の申請データ削除は、IM-Workflowが提供する次の削除機能を利用します。

- 未完了案件削除
- 完了案件削除
- 過去案件削除

IM-Workflowが提供する各削除機能の実行方法は、『IM-Workflow 管理者操作ガイド』を参照してください。

intra-mart Accel Kaiden! 経費旅費の申請データ削除には、次の様な制約があります。

- ワークフローの完了案件の削除処理は実施できません。  
これは、仕訳出力やFBデータ出力等を行う申請データが、簡単に削除されないようにする仕様です。  
完了案件の削除処理を行う場合は、アーカイブ処理の実施後に削除処理をお願いします。

## 法人カードデータを取り込み精算するための関連操作

### 利用データ取得

本項では、「Cloud-Base」から法人カードの利用データを取得する方法を説明します。

- [概要](#)
- [ジョブネットの設定](#)
  - [実行パラメータ](#)

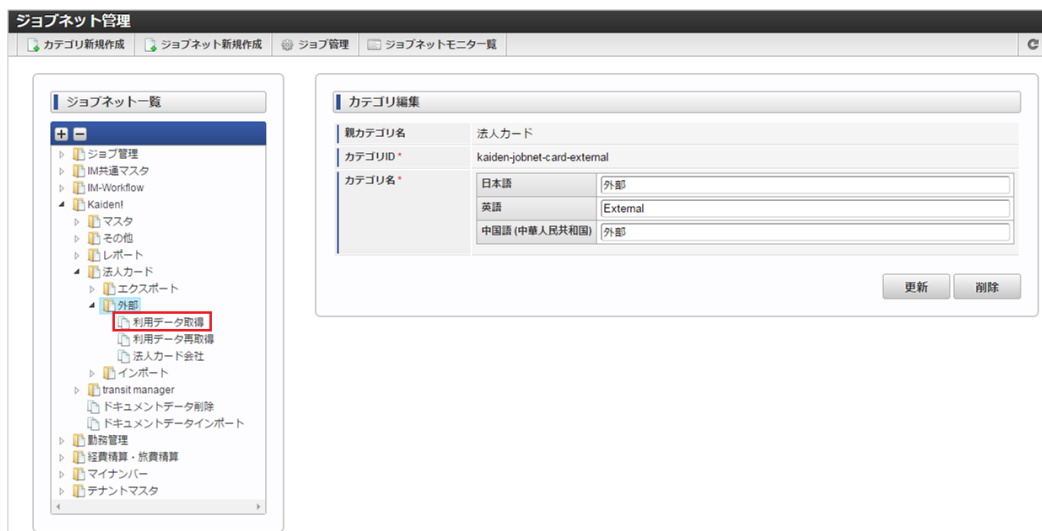
### 概要

利用データ取得は、指定されたCloud-Base契約マスタの情報に基づき「Cloud-Base」に接続し、法人カードの利用データを取得します。

### ジョブネットの設定

ジョブネットの設定を行います。

1. 「サイトマップ」→「テナント管理」→「ジョブネット設定」をクリックします。
2. ジョブネット一覧（画面左部）の「利用データ取得」をクリックします。



3. 「編集」をクリックします。

4. 必要に応じて「実行パラメータ」、「トリガ設定」を編集します。

**i** コラム

設定が必要な実行パラメータの詳細は、[実行パラメータ](#)を参照してください。  
トリガ設定の設定方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

**i** コラム

複数の「実行パラメータ」、「トリガ設定」を行う場合はジョブネットを複数作成してください。  
ジョブネットの作成方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

ジョブネット作成時には次のジョブを登録してください。

ジョブID	ジョブ名 (ジョブ選択時のツリー)
kaiden-job-card-external-01-acquisition-of-usage-data	Kaiden! / 法人カード / 外部 / 利用データ取得
kaiden-job-card-external-02-register-usage-data	Kaiden! / 法人カード / 外部 / 利用データ登録

5. 編集後、「更新」をクリックします。

実行パラメータ

+ パラメータ追加 - すべて削除

パラメータリスト(追加後にクリックして入力してください)

キー	値	削除

トリガ設定

日時指定 ▼ 新規登録

日時指定

繰り返し指定

営業日指定

更新

6. 確認ポップアップの「決定」をクリックします。

実行パラメータ

+ パラメータ追加 - すべて削除

パラメータリスト(追加後にクリックして入力してください)

キー	値	削除

トリガ設定

日時指定 ▼ 新規登録

日時指定

繰り返し指定

営業日指定

更新

ジョブネット更新確認

ジョブネットを更新します。よろしいですか?

決定 取り消し

7. ジョブネットが設定されました。

ジョブネットの更新に成功しました。

実行パラメータ

パラメータリスト

キー	値

トリガ設定

日時指定

繰り返し指定

営業日指定

即時実行 編集 削除

#### 実行パラメータ

設定が可能な実行パラメータは次の通りです。

名称	キー	説明/設定値
----	----	--------

名称	キー	説明/設定値
CB契約ID	cbContractId	法人カード利用データ取得元のCloud-Base契約マスタで設定したIDを設定します。 (設定必須)

## 利用データ再取得

本項では、「Cloud-Base」から法人カードの利用データを再取得する方法を説明します。

- [概要](#)
- [ジョブネットの設定](#)
  - [実行パラメータ](#)

### 概要

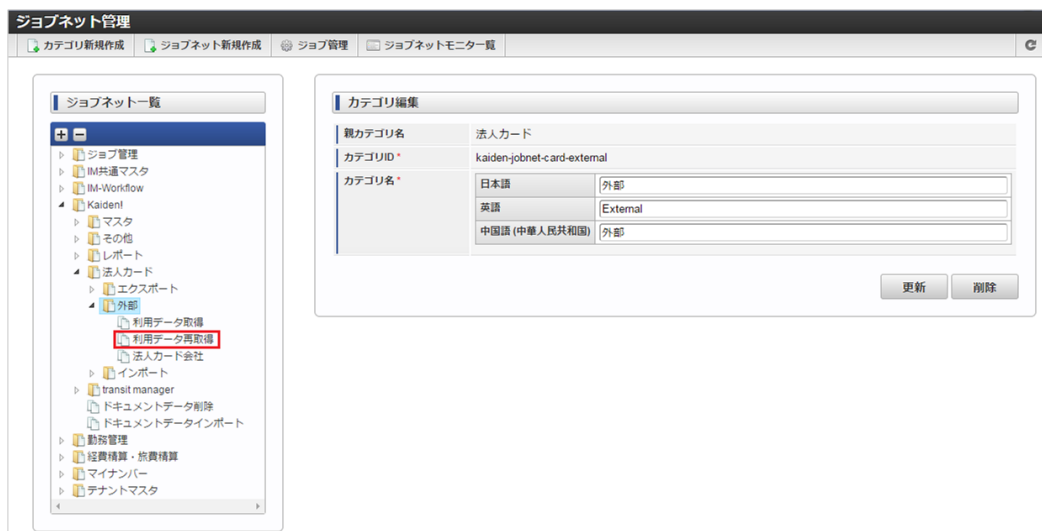
利用データ再取得は、指定されたCloud-Base契約マスタの情報に基づき「Cloud-Base」に接続し、法人カードの利用データを再取得します。

利用データ再取得を実行すると、[利用データ取得](#)で取得済みのデータを利用データの退避用テーブルに登録します。

### ジョブネットの設定

ジョブネットの設定を行います。

1. 「サイトマップ」→「テナント管理」→「ジョブネット設定」をクリックします。
2. ジョブネット一覧（画面左部）の「利用データ再取得」をクリックします。



3. 「編集」をクリックします。

4. 必要に応じて「実行パラメータ」、「トリガ設定」を編集します。

**i** コラム

設定が必要な実行パラメータの詳細は、[実行パラメータ](#)を参照してください。  
トリガ設定の設定方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

**i** コラム

複数の「実行パラメータ」、「トリガ設定」を行う場合はジョブネットを複数作成してください。  
ジョブネットの作成方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

ジョブネット作成時には次のジョブを登録してください。

**ジョブID**

**ジョブ名 (ジョブ選択時のツリー)**

kaiden-job-card-external-03-usage-data-  
reacquisition

Kaiden! / 法人カード / 外部 / 利用データ再取得

5. 編集後、「更新」をクリックします。

実行パラメータ

+ パラメータ追加 - すべて削除

パラメータリスト(追加後にクリックして入力してください)

キー	値	削除

トリガ設定

日時指定 ▼ 新規登録

日時指定

繰り返し指定

営業日指定

更新

6. 確認ポップアップの「決定」をクリックします。

実行パラメータ

+ パラメータ追加 - すべて削除

パラメータリスト(追加後にクリックして入力してください)

キー	値	削除

トリガ設定

日時指定 ▼ 新規登録

日時指定

繰り返し指定

営業日指定

更新

ジョブネット更新確認

ジョブネットを更新します。よろしいですか?

決定 取り消し

7. ジョブネットが設定されました。

ジョブネットの更新に成功しました。

実行パラメータ

パラメータリスト

キー	値

トリガ設定

日時指定

繰り返し指定

営業日指定

即時実行 編集 削除

#### 実行パラメータ

設定が可能な実行パラメータは次の通りです。

名称	キー	説明/設定値
----	----	--------

名称	キー	説明／設定値
CB契約ID	cbContractId	法人カード利用データ再取得元のCloud-Base契約マスタで設定したIDを設定します。 (設定必須)
開始日	startDate	利用データ再取得依頼の開始日 (yyyy/MM/dd) を設定します。 (設定必須)
終了日	endDate	利用データ再取得依頼の終了日 (yyyy/MM/dd) を設定します。 (設定必須)

## 利用データテーブルメンテナンス

本項では、利用データテーブルのメンテナンス方法を説明します。

- [概要](#)
- [メンテナンス](#)

### 概要

利用データテーブルメンテナンスは、[利用データ取得](#)で「Cloud-Base」から取り込んだ法人カードの利用データのメンテナンスを行います。「精算ユーザ」、「備考」を編集できます。

[法人カードマスタ](#)の「利用データ編集可否」が可能に設定されている法人カードのデータの場合、「利用データステータス」を変更できます。利用データには次の様なステータスがあります。

- 未処理
- 処理中（一時保存、申請中、再申請待ち）
- 処理済
- 処理不要

通常は、精算申請を「作成～承認」することでステータスが「処理中～処理済」に変化しますが、本機能では、未処理と処理不要を切り替えることができます。

### メンテナンス

本項では、利用データテーブルのメンテナンス方法を説明します。

1. 「サイトマップ」→「Kaiden!」→「マスタメンテナンス」→「法人カード」→「利用データテーブルメンテナンス」をクリックします。
2. 一覧画面で「検索」をクリックします。



#### コラム

検索欄に検索したい利用データテーブルメンテナンスの以下の項目を入力して「検索」をクリックすると、結果を一覧に表示します。

- 精算者名
- 精算者ユーザコード
- 利用加盟店名 (カナ)
- 利用データステータス

3. 一覧画面の対象データが表示されている行をクリックします。



No	▲ 利用日	積立者名	利用加盟店名 (カナ)	利用金額	利用データステータス
1	2016/04/13	青柳 崇巳	アウレ-12707	-4036	未処理
2	2016/04/13	青柳 崇巳	アウレ-12707	4036	未処理
3	2016/04/16	青柳 崇巳	ジエフエム2070707	-16690	未処理
4	2016/04/16	青柳 崇巳	ジエフエム2070707	-9790	未処理
5	2016/04/16	青柳 崇巳	ジエフエム2070707	8610	未処理
6	2016/04/16	青柳 崇巳	876-2070707	48000	未処理
7	2016/04/16	青柳 崇巳	ジエフエム2070707	30090	未処理
8	2016/04/16	青柳 崇巳	トクモト	7700	未処理
9	2016/04/16	青柳 崇巳	アウレ-8	2490	未処理
10	2016/04/16	青柳 崇巳	ジエフエム2070707	8610	未処理
11	2016/04/17	青柳 崇巳	エスエーエーエーエーエー	34890	未処理
12	2016/04/17	青柳 崇巳	876-15351 8760707	7800	未処理
13	2016/04/18	青柳 崇巳	トクモト2070707	1810	未処理
14	2016/04/18	青柳 崇巳	アウレ2070707	33588	未処理
15	2016/04/18	青柳 崇巳	876-15351 8760707	17100	未処理
16	2016/04/19	青柳 崇巳	トクモト	3610	未処理
17	2016/04/19	青柳 崇巳	ジエフエム2070707	13910	未処理
18	2016/04/19	青柳 崇巳	2070707	3980	未処理
19	2016/04/19	青柳 崇巳	876-15351 8760707	11900	未処理
20	2016/04/19	青柳 崇巳	876-2070707	36000	未処理

最初へ前へ 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 次へ最後へ

コラム

一覧機能の操作方法は、[一覧画面の操作](#)を参照してください。

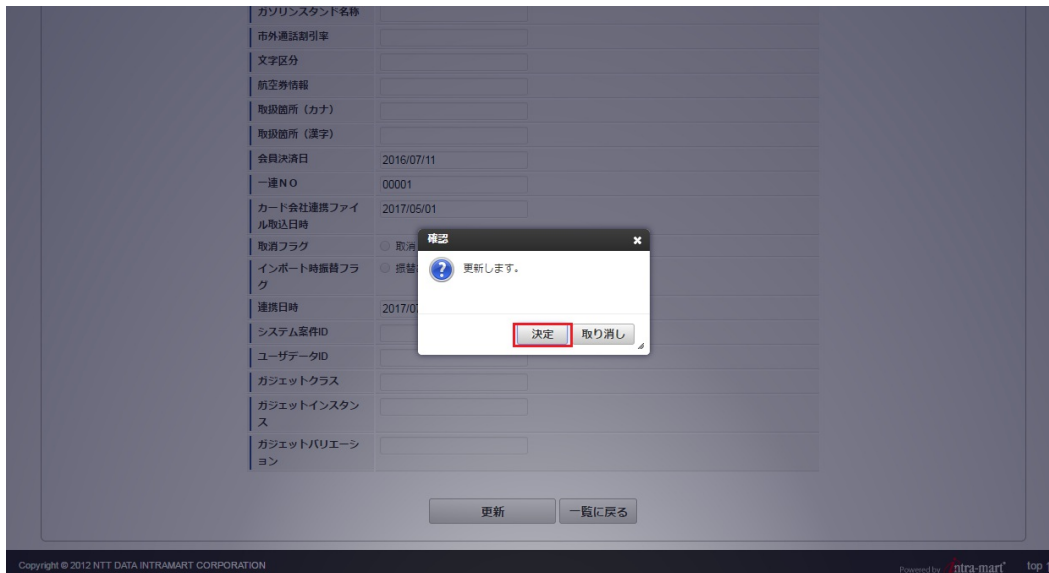
4. 登録／更新画面で情報を編集し、「更新」をクリックします。

利用データテーブルメンテナンス	
会社*	サンプル会社
精算ユーザ*	<input checked="" type="checkbox"/> 青柳 展巳
利用データステータス*	未処理
備考	<input type="text"/>
カードデータキー	8edgc084mn4cam3
CBカードデータキー	USE20170315000000030000
CB契約	CloudBase
カード会社契約	三井住友VISAカード
トランザクションID	08edgc06h119nyrk
カード会社	三井住友VISAカード
カードID	0000000000000000
決済日	2016/07/10
対象日	2017/03/15
請求日	2016/07/10
作成日	2017/03/15
TRコード	02
法人契約組織番号	0001
法人契約組織名	ナリナ
法人申込組織番号	5000
法人申込組織名	DIMKT00F41
使用者所屬組織番号	5000
使用者所屬組織名	DIMKT00F41
利用区分	1
利用日	2016/04/13
利用金額	-4036
利用加盟店名(カナ)	ハッピー急便
加盟店番号(V/J)加盟店のみ)	382039230
ISO業種コード	5964
区分コード	0
マルチエリア	Happy急便
加盟店名(漢字)	Happy急便
現地通貨額	
海外換算レート	
換算レート小数点位置	
レート換算日	
外貨時勢	
加盟店所在地	
タクシーチケット番号	
クーポン番号	
課金情報	
高速道路利用情報	
利用ETCカード会員番号	
利用ETCカード会員名(カナ)	
割引元金情報	
ガソリンスタンド名称	
市外通話割引率	
文字区分	
航空券情報	
取扱店所(カナ)	
取扱店所(漢字)	
会員決済日	2016/07/11
一連NO	00001
カード会社連携ファイル取込日時	2017/05/01
取消フラグ	<input type="radio"/> 取消 <input checked="" type="radio"/> 有効
インポート時振替フラグ	<input type="radio"/> 振替あり <input checked="" type="radio"/> 振替無し
連携日時	2017/07/01
システム案件ID	
ユーザデータID	
ガジェットクラス	
ガジェットインスタンス	
ガジェットバージョン	

次の項目は編集可能な項目です。

- 精算ユーザ  
精算者を選択します。
- 利用データステータス  
「未処理」を設定した場合、当該データを使用して精算申請書を作成可能です。  
「処理不要」を設定した場合、当該データを使用して精算申請書を作成できません。
- 備考  
備考を入力します。

5. 確認ポップアップが表示されますので、「決定」をクリックします。



6. 更新することができました。

No	▲ 利用日	積込名	利用加盟店名 (カナ)	利用金額	利用データステータス
1	2016/04/13	青柳票已	カウチ+12707	4036	未処理
2	2016/04/13	青柳票已	カウチ+12707	-4036	未処理
3	2016/04/16	青柳票已	ジエフ+142727	-9790	未処理
4	2016/04/16	青柳票已	トクワ11111	7700	未処理
5	2016/04/16	青柳票已	ジエフ+12121	8610	未処理
6	2016/04/16	青柳票已	カウチ+12707	48000	未処理
7	2016/04/16	青柳票已	ジエフ+12121	-16690	未処理
8	2016/04/16	青柳票已	カウチ+12707	2490	未処理
9	2016/04/16	青柳票已	ジエフ+12121	8610	未処理
10	2016/04/16	青柳票已	ジエフ+12121	30090	未処理
11	2016/04/17	青柳票已	カウチ+12707	7800	未処理
12	2016/04/17	青柳票已	カウチ+12707	34890	未処理
13	2016/04/18	青柳票已	カウチ+12707	33588	未処理
14	2016/04/18	青柳票已	カウチ+12707	1810	未処理
15	2016/04/18	青柳票已	カウチ+12707	17100	未処理
16	2016/04/19	青柳票已	トクワ11111	3610	未処理

## 法人カード会社取り込み

本項では、「Cloud-Base」から法人カード会社の情報を取得する方法を説明します。

- 概要
- ジョブネットの設定
  - 実行パラメータ

### 概要

法人カード会社取り込みは[Cloud-Base契約マスタ](#)に登録された情報に基づき「Cloud-Base」に接続し、法人カード会社のID、名称等の情報を取得します。

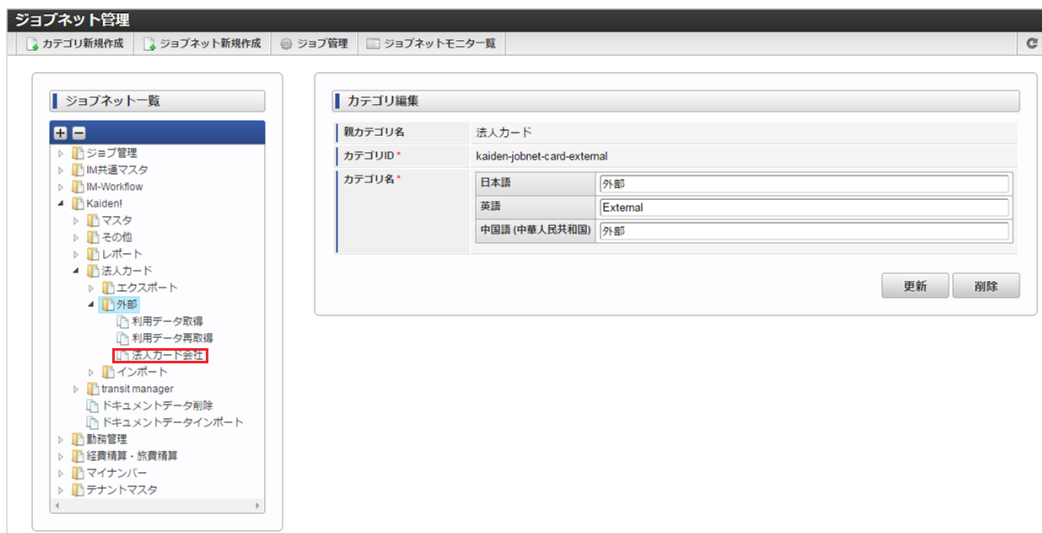
法人カード会社の情報は[法人カード会社マスタ](#)からもメンテナンス可能です。

新規に法人カード会社を登録する際や、法人カード会社の情報に変更がある場合、実行してください。

### ジョブネットの設定

ジョブネットの設定を行います。

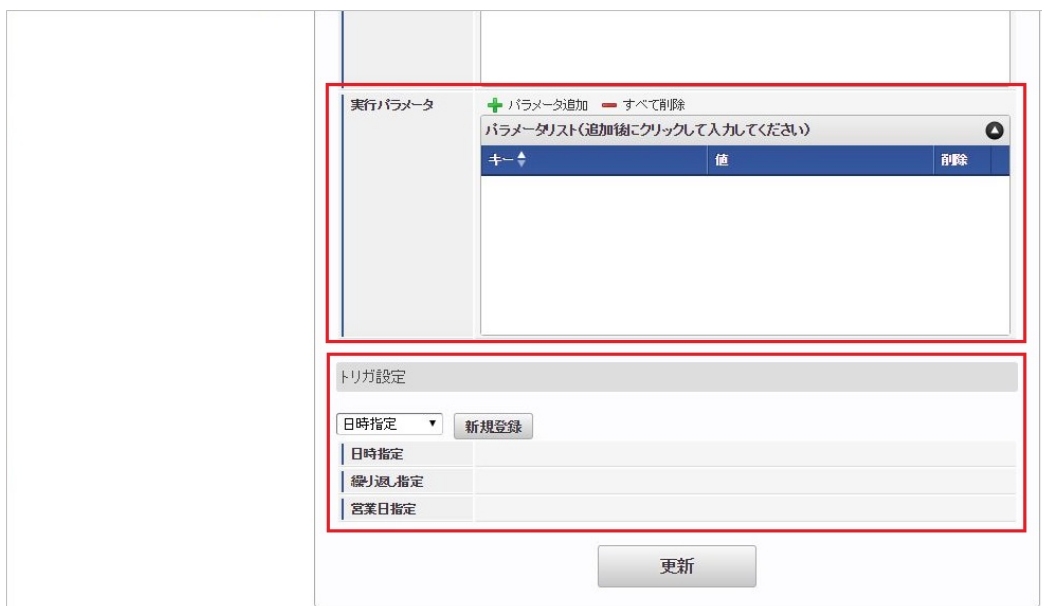
1. 「サイトマップ」→「テナント管理」→「ジョブネット設定」をクリックします。
2. ジョブネット一覧（画面左部）の「法人カード会社」をクリックします。



3. 「編集」をクリックします。



4. 必要に応じて「トリガ設定」を編集します。



**i** コラム

当ジョブに実行パラメータの設定は不要です。  
 設定されている実行パラメータの詳細は、[実行パラメータ](#)を参照してください。  
 トリガ設定の設定方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

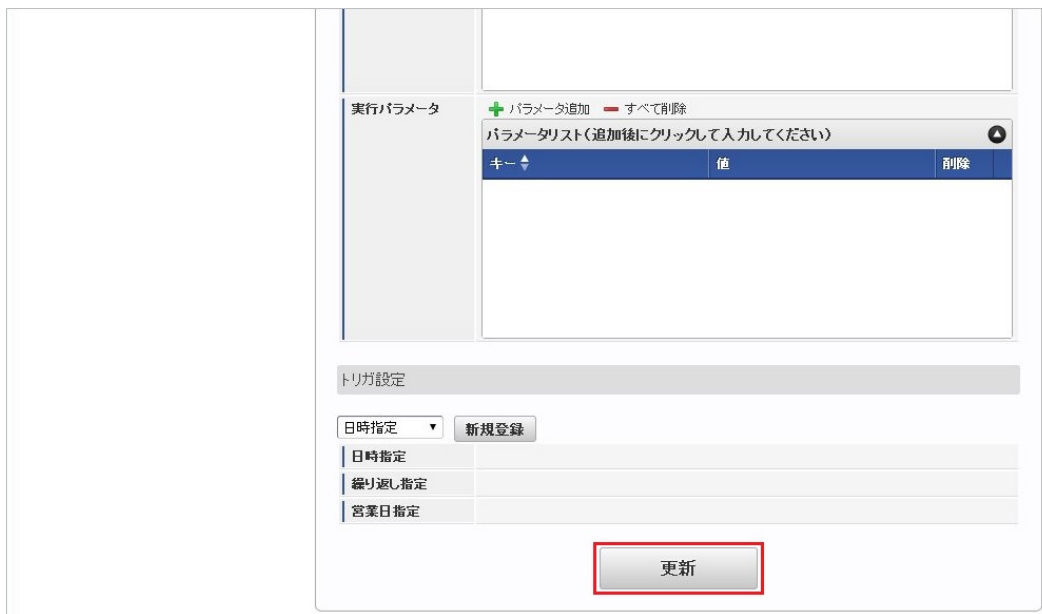
**i** コラム

複数の「実行パラメータ」、「トリガ設定」を行う場合はジョブネットを複数作成してください。  
 ジョブネットの作成方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

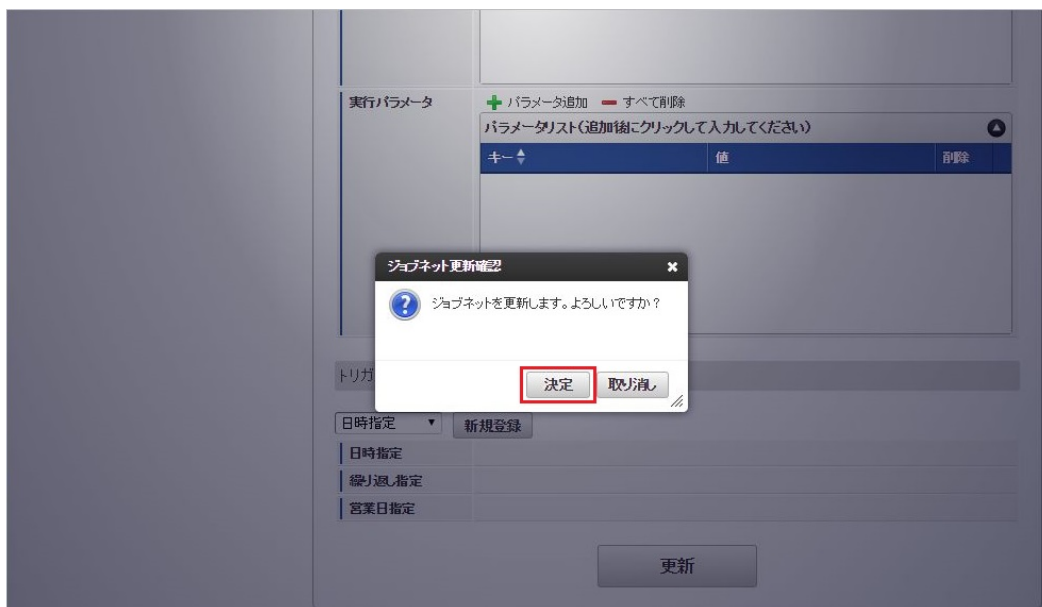
ジョブネット作成時には次のジョブを登録してください。

ジョブID	ジョブ名 (ジョブ選択時のツリー)
kaiden-job-card-external-04-card-company	Kaiden! / 法人カード / 外部 / 法人カード会社

5. 編集後、「更新」をクリックします。



6. 確認ポップアップの「決定」をクリックします。



7. ジョブネットが設定されました。




### コラム

ジョブネットの設定（実行）後、[法人カード会社マスタ](#)でジョブが正しく実行されたことを確認してください。

### 実行パラメータ

下記の実行パラメータで実行されます。

名称	キー	説明／設定値
ロック待ち時間	lock_wait	ロックの待ち時間は10秒です。
インポートモード	import_mode	インポートの処理モードは単一期間（差分）モードです。 （省略時：1）
開始日	start_date	インポート期間の開始日はシステムの開始日です。
終了日	end_date	インポート期間の終了日はシステムの終了日です。

## リファレンス

## 各種操作

## 一覧画面の操作

本項では、次の様な一覧画面の操作方法を説明します。

プロジェクトマスタメンテナンス

新規登録

検索

検索オプション 検索基準日 2014/03/12 会社 サンプル会社 ログール 日本語

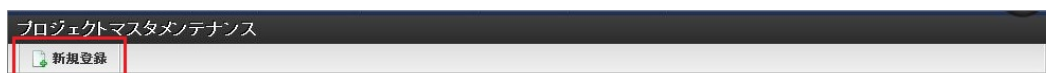
ステータスが無効のデータも検索

No	▲ プロジェクトコード	プロジェクト名	上位プロジェクト名	ステータス
1	000001	○○情報システム株式会社 ワークフローシステム再構築プロジェクト		●
2	000002	社内環境整備プロジェクト		●
3	000003	××社向け勤怠・経費申請・承認ワークフローシステム(SAPフロント)導入		●
4	000004	△社 システム(保守(2013年度))		●
5	000005	システム更新対応(社内)		●
6	000006	○○社 ワークフローシステム(保守)		●
7	000007	H25年度通常運用(問合せ等)		●
8	000008	■社 システム構築検討支援		●
9	000009	新製品構築プロジェクト		●
10	000010	品質保証プロジェクト		●

最初へ 前へ 1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 次へ 最後へ

- 新規登録ボタン

クリックすると、メンテナンス(新規)画面が表示されます。



- 検索ボタン

クリックすると、検索欄に入力されたキーワードで検索した結果を一覧に表示します。

スペースをあけて、複数のキーワードを指定できます。

初期表示時は、データの一覧・検索オプションは表示しません。



- 検索オプション

設定アイコンをクリックすることで、検索条件の設定ができ、検索条件の絞り込みを行います。

利用できる条件は、各マスタ機能によって異なります。



- 検索基準日

検索したい日付を入力します。

- 会社

検索したい会社を選択します。

- ロケール  
検索したいロケールを選択します。
- ステータスが無効のデータも検索  
ステータスが無効のデータも検索したい場合にチェックします。

- ソート  
検索後の一覧データは、ヘッダー部分をクリックすることで、対象項目の降順・昇順にソートすることができます。  
ソート可能な項目は、各機能によって異なります。

No	▲プロジェクトコード	プロジェクト名	上位プロジェクト名	ステータス
1	000001	〇〇情報システム株式会社 ワークフローシステム再構築プロジェクト		
2	000002	社内環境整備プロジェクト		

- ページング  
一覧データのページングが行えます。

10	000010	品質保証プロジェクト		
----	--------	------------	--	--

最初へ 前へ **1** 2 3 4 5 6 7 8 9 10 次へ 最後へ

- 最初へ  
1ページ目を表示します。
- 前へ  
現在のページの前ページを表示します。
- ページ番号  
現在のページを色つきで表します。  
数字をクリックすると、対象ページを表示します。
- 次へ  
現在のページの次ページを表示します。
- 最後へ  
最終ページを表示します。

## 期間の操作

本項では、次の様な期間欄の操作方法を説明します。

**プロジェクトメンテナンス**

<b>期間一覧</b>	開始日 * - 終了日 *	2014/04/01  - 2015/03/31
<ul style="list-style-type: none"> <li>1900/01/01 - 2014/03/31 </li> <li style="text-align: center;">期間分割 期間変更</li> <li>2014/04/01 - 2015/03/31 </li> <li style="text-align: center;">期間分割 期間変更</li> <li>2015/04/01 - 2999/12/31 </li> <li style="text-align: center;">期間分割 期間変更</li> </ul>	会社 *	サンプル会社
	プロジェクトコード *	000001
	プロジェクト名 *	日本語: 〇〇情報システム株式会社 ワークフローシステム再構築 英語: Sample-A Information System Corporation Workflow 中国語 (中華人民共和国): 〇〇信息系统公司 工作流系统重新构筑项目
	上位プロジェクト	
<input type="button" value="更新"/> <input type="button" value="削除"/> <input type="button" value="一覧に戻る"/>		

- 期間の有効化・無効化アイコン  
選択されている期間が有効の場合は緑のアイコン、無効の場合は白のアイコンが表示されます。  
クリックすると有効/無効の状態を切り替えることができます。

	1900/01/01 - 2014/03/31
期間分割	期間変更
	2014/04/01 - 2015/03/31
期間分割	期間変更



- 有効期間開始日、有効期間終了日  
有効期間の開始日と終了日が表示されます。



- 期間分割リンク  
対象の期間を分割します。



**i コラム**  
リンクをクリックすると、期間分割画面が表示されますので、分割日を入力後、実行をクリックします。

**期間分割** [X]

分割日

実行 閉じる

- 期間変更リンク  
対象の期間の開始日、終了日を変更します。



**i コラム**  
リンクをクリックすると、期間変更画面が表示されますので、新しい開始日と終了日を入力後、実行をクリックします。隣接する期間の開始日と終了日は、自動的に調整されます。

**期間変更** [X]

新開始日 2014/04/01 [calendar icon]

新終了日 2015/03/31 [calendar icon]

実行 閉じる

- 対象期間表示アイコン  
対象期間のデータを表示します。  
表示中の期間は青のアイコンが表示されます。



## 明細行の操作

本項では、明細行の操作方法を説明します。

- 操作パネルを開く
- 明細行（1行）の追加方法
- 明細行（連続）の追加方法
- 明細行のコピー・貼り付け方法
- 最下行にコピーする方法
- 上に追加する方法
- 上に追加（連続）する方法
- 行削除方法

### 操作パネルを開く

ヘッダーまたは明細の以下の個所をクリックし、操作パネルを開くことで、明細行に対しての操作が行えます。

	発生日 *	経費内容 *		
	経費区分 *	勘定科目	税区分	部門
	支払分類 *	支払先		金額 *
1	<input type="text"/>	<input type="text"/>		<input type="text"/>
	<input type="text"/>	<input checked="" type="checkbox"/> サンプル課11	<input checked="" type="checkbox"/> コロ情報システム株式会...	
	立替	<input type="text"/>	<input type="text"/>	<input type="text"/>

- 操作パネル

※操作パネルの位置によって利用できる機能が異なります。

ヘッダー用の操作パネル





明細用の操作パネル





- 操作アイコン


アイコン 説明


 選択された明細行の上に連続して明細行を追加します


 選択された明細行の上に明細行を追加します


 選択された明細行を削除します

 選択された明細行の下に連続して明細行を複数行追加します

 選択された明細行の下に明細行を一行追加します

 選択された明細行をコピーします

 コピーされた行の内容を選択された明細行に貼り付けます

 選択された明細行をコピーし、最後の一行に追加します

明細行（1行）の追加方法

1. ヘッダ用パネルの「下に追加」をクリックします。

2. 新規明細行が1行追加されます。

明細行（連続）の追加方法

1. ヘッダ用パネルの「下に追加（連続）」をクリックします。

2. ボタンを押しても操作パネルは閉じませんので、連続して追加できます。

明細行のコピー・貼り付け方法

1. コピーしたい明細行の明細行用パネルの「行コピー」をクリックします。

2. 以下のように明細行が選択されます。

3. 貼り付けたい明細行の明細行用パネルの「貼り付け」をクリックします。

宿泊期間	宿泊先	宿泊先Tel
2013/07/01 - 2013/07/06	大阪シティホテル	
経費区分	勘定科目	税区分
支払分類	支払先	金額
仕入	仕入	課税
コーポレートカード		10000 日本円
サンプル部門01	社内システム導入プロジ...	1 10000
2		
貼り付け		
請求書払		

4. 明細内容がコピーされました。

宿泊期間	宿泊先	宿泊先Tel
2013/07/01 - 2013/07/06	大阪シティホテル	
経費区分	勘定科目	税区分
支払分類	支払先	金額
仕入	仕入	課税
コーポレートカード		10000 日本円
サンプル部門01	社内システム導入プロジ...	1 10000
2		
2013/07/01 - 2013/07/06	大阪シティホテル	
経費区分	勘定科目	税区分
支払分類	支払先	金額
仕入	仕入	課税
コーポレートカード		10000 日本円
サンプル部門01	社内システム導入プロジ...	1 10000

### 最下行にコピーする方法

1. コピーしたい明細行の明細行用パネルの「最下行にコピー追加」をクリックします。

宿泊期間	宿泊先	宿泊先Tel
2013/07/01 - 2013/07/06	大阪シティホテル	
経費区分	勘定科目	税区分
支払分類	支払先	金額
仕入	仕入	課税
コーポレートカード		10000 日本円
サンプル部門01	社内システム導入プロジ...	1 10000
2		
最下行にコピー追加		
請求書払		
3		
JR券		

2. 最下行に追加されました。

宿泊期間	宿泊先	宿泊先Tel
2013/07/01 - 2013/07/06	大阪シティホテル	
経費区分	勘定科目	税区分
支払分類	支払先	金額
仕入	仕入	課税
コーポレートカード		10000 日本円
サンプル部門01	社内システム導入プロジ...	1 10000
2		
請求書払		
3		
JR券		
4		
2013/07/01 - 2013/07/06	大阪シティホテル	
経費区分	勘定科目	税区分
支払分類	支払先	金額
仕入	仕入	課税
コーポレートカード		10000 日本円
サンプル部門01	社内システム導入プロジ...	1 10000

### 上に追加する方法

1. コピーしたい明細行の明細行用パネルの「上に追加」をクリックします。



宿泊期間*	宿泊先*	宿泊先Tel
経費区分* 勘定科目 税区分	部門	プロジェクト
支払分類*	支払先	金額*
1 2013/07/01 - 2013/07/06	大阪シティホテル	
<input checked="" type="checkbox"/> 仕入	仕入 課税	<input checked="" type="checkbox"/> サンプル部門01 <input checked="" type="checkbox"/> 社内システム導入プロシ...
コーポレートカード		10000 日本円 1 10000
2		
3 2013/07/01 - 2013/07/06	大阪シティホテル	
<input checked="" type="checkbox"/> 仕入	仕入 課税	<input checked="" type="checkbox"/> サンプル部門01 <input checked="" type="checkbox"/> 社内システム導入プロシ...
コーポレートカード		10000 日本円 1 10000

2. アイコンが変化するので、このアイコンをクリックします。

宿泊期間*	宿泊先*	宿泊先Tel
経費区分* 勘定科目 税区分	部門	プロジェクト
支払分類*	支払先	金額*
1 2013/07/01 - 2013/07/06	大阪シティホテル	
<input checked="" type="checkbox"/> 仕入	仕入 課税	<input checked="" type="checkbox"/> サンプル部門01 <input checked="" type="checkbox"/> 社内システム導入プロシ...
コーポレートカード		10000 日本円 1 10000
2		
<input checked="" type="checkbox"/> 仕入	仕入 課税	<input checked="" type="checkbox"/> サンプル部門01 <input checked="" type="checkbox"/> 社内システム導入プロシ...
コーポレートカード		10000 日本円 1 10000

3. 明細行が削除されました。

宿泊期間*	宿泊先*	宿泊先Tel
経費区分* 勘定科目 税区分	部門	プロジェクト
支払分類*	支払先	金額*
1 2013/07/01 - 2013/07/06	大阪シティホテル	
<input checked="" type="checkbox"/> 仕入	仕入 課税	<input checked="" type="checkbox"/> サンプル部門01 <input checked="" type="checkbox"/> 社内システム導入プロシ...
コーポレートカード		10000 日本円 1 10000
2		
コーポレートカード		

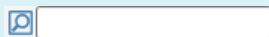
## マスタ検索

組織マスタ検索を例に各種マスタの検索方法を説明します。

本手順は組織マスタ検索ですが、その他にプロジェクトマスタや経費区分マスタの検索も同様の手順で行えます。

### コラム

各画面に以下の様なテキストボックスが表示されている場合、各種マスタの検索ができます。



#### ■ 検索方法①

テキストボックス左の検索アイコンをクリックするか、テキストボックス内でENTERキーを押すと、検索結果が一覧表示されます。

検索結果の一覧をクリックするか、キーボードの↑↓キーで選択後、ENTERキーで確定してください。

(以下は組織検索の例です。)

No	組織コード	組織名
1	dept_sample_10	サンプル部門01
2	dept_sample_11	サンプル課11
3	dept_sample_12	サンプル課12
4	dept_sample_20	サンプル部門02
5	dept_sample_21	サンプル課21
6	dept_sample_22	サンプル課22

#### 検索方法②

テキストボックス内にキーワードを入力した状態で検索アイコンをクリックするか、テキストボックス内でENTERキーを押すと、入力したキーワードでの絞り込み検索が行えます。(以下は組織検索の例です。)

No	組織コード	組織名
1	dept_sample_11	サンプル課11
2	dept_sample_12	サンプル課12
3	dept_sample_21	サンプル課21
4	dept_sample_22	サンプル課22

#### 検索結果の消去方法①

テキストボックス左のアイコンをクリックします。

サンプル課11

アイコンが切り替わりますので、再度アイコンをクリックすると、検索結果を消去することができます。

サンプル課11

#### 検索結果の消去方法②

TABキーなどでカーソルがテキストボックスに当たっている状態にし、DELETEキーを押すと検索結果を消去することができます。

サンプル課11

## セレクトボックス

セレクトボックスの検索機能の操作を説明します。

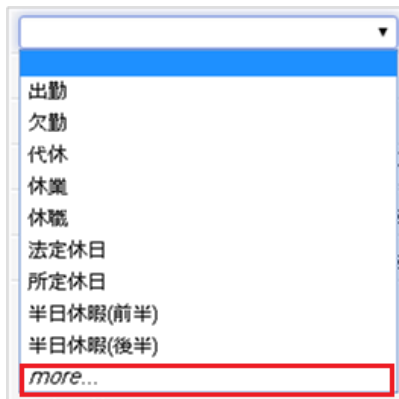
セレクトボックスの件数が最大表示件数を超える場合、検索機能を利用できます。

### コラム

セレクトボックスの最大表示件数は標準で10件に設定されています。

設定の変更方法は『intra-mart Accel Kaiden! セットアップガイド』-「intra-mart Accel Kaiden! の設定ファイル」-「intra-mart Accel Kaiden! 基盤モジュール」-「モジュール設定」を参照してください。

1. セレクトボックスの件数が最大表示件数を超える場合、最下行に「more」が表示されます。「more」をクリックすると、検索画面がポップアップ表示します。



2. テキストボックスにコードまたは名称を入力すると入力したキーワードでの絞り込み検索が行えます。



3. 検索結果の一覧をクリックして確定してください。





## ジョブの設定に関する補足

### インポートモードと実行結果

- インポートモードと実行結果

モード	名称	処理方式
1	単一期間(差分)モード	すでに登録済みのデータに対して差分更新を行います。 インポートするデータの期間が重複する場合、登録済みのデータの開始日/終了日を調整します。

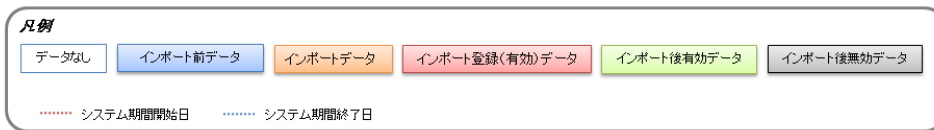
モード	名称	処理方式
2	単一期間(一新)モード	すでに登録済みのデータを一新します。 インポートするデータの期間が重複する場合、登録済みのデータの開始日/終了日を調整します。 差分モードとは違い、インポートした期間よりも未来の期間は無効状態として登録されます。
3	単一期間(入替)モード	全件(全期間)インポートデータで洗い替えを行います。 すべてのデータを一旦削除し、インポートデータを新規データとして登録します。 ※インポート時に会社を指定している場合、削除されるのはその会社のみです。

インポート期間は以下のように決定されます。

インポート期間に関連する実行パラメータは、「開始日」「終了日」「シフト日数」です。

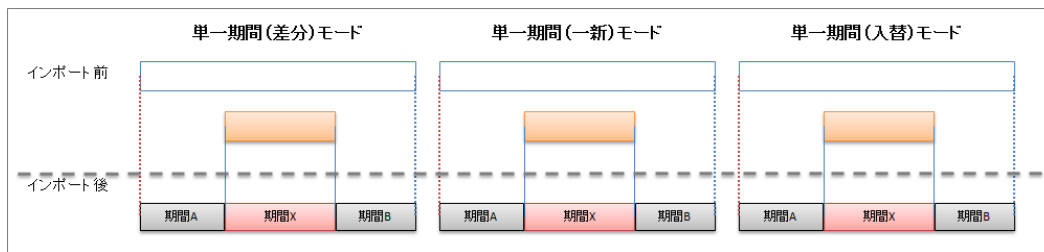
実行パラメータの指定	インポートされる期間
指定なし	ジョブ実行日 ~ システム終了日(2999/12/31)
開始日のみ	指定された開始日 ~ システム終了日(2999/12/31)
終了日のみ	ジョブ実行日 ~ 指定された終了日
シフト日付のみ	ジョブ実行日+シフト日付 ~ システム終了日(2999/12/31)
開始日と終了日	指定された開始日 ~ 指定された終了日
開始日とシフト日付	指定された開始日+シフト日付 ~ システム終了日(2999/12/31)
終了日とシフト日付	ジョブ実行日+シフト日付 ~ 指定された終了日
開始日と終了日とシフト日付	指定された開始日+シフト日付 ~ 指定された終了日

図解) インポートモード別の実行結果



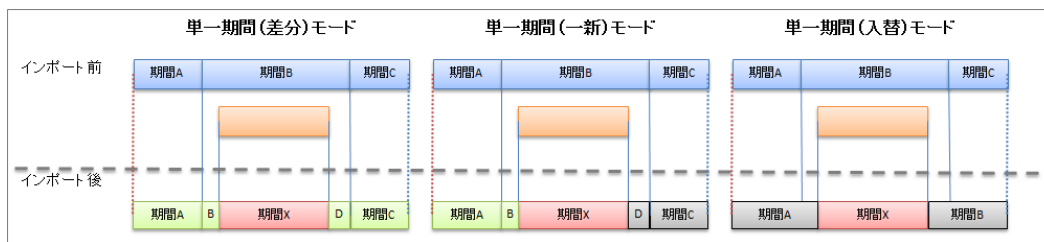
新規登録

- 期間指定されている

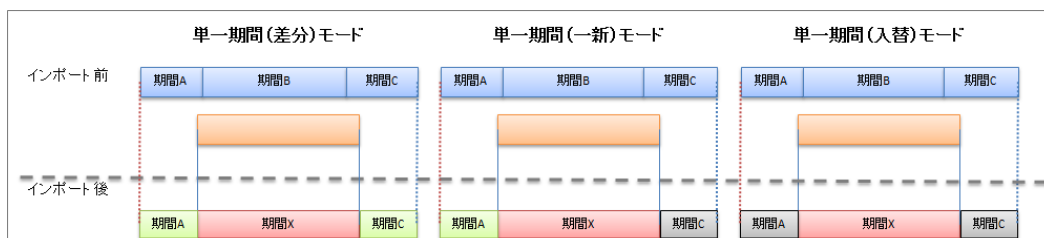


更新

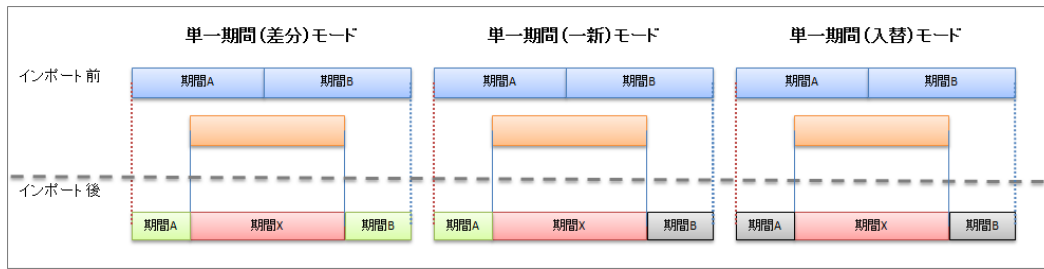
- インポート期間が既期間より短い



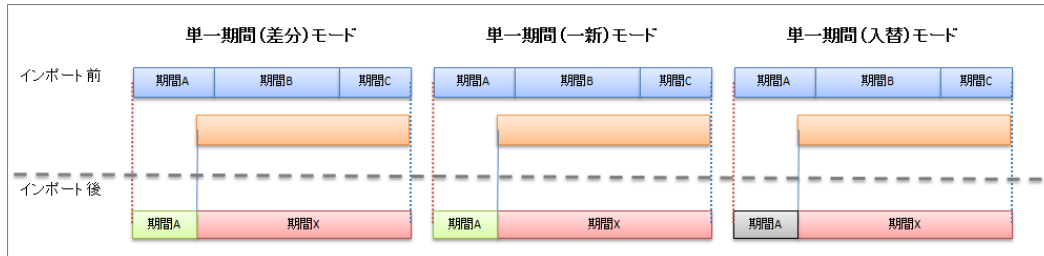
- インポート期間が既期間より長い



- インポート期間が複数の期間にまたがる



- インポート期間によりひとつ以上の期間が削除される



## 電子帳簿保存法のスキャナ保存制度に対応した電子証憑管理システムとの連携方法

### intra-mart Accel Documents と連携する方法

#### 概要

本項では、intra-mart Accel Documents と連携して電子化した文書を申請に使用する際の概要を説明します。

文書登録ガジェットを使用すると、intra-mart Accel Documents に文書を登録できます。

文書連携ガジェットを使用すると、intra-mart Accel Documents の文書を選択して申請書を作成できます。

#### **i** コラム

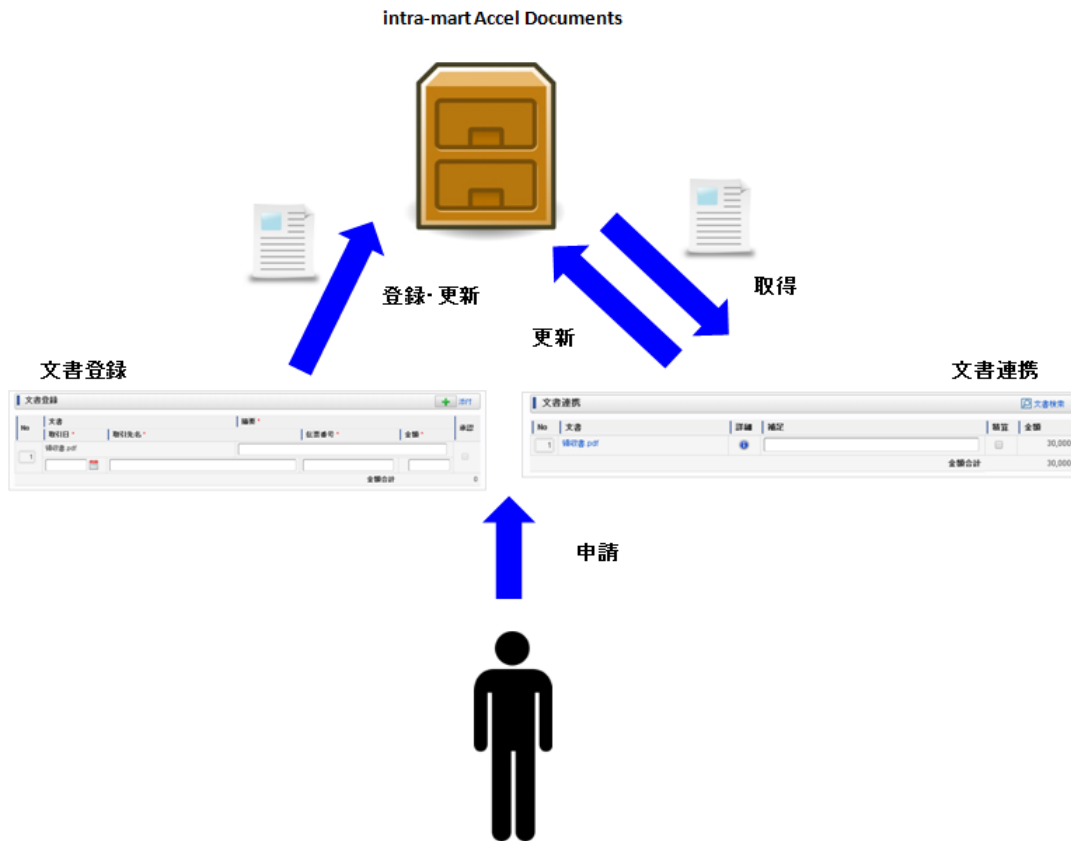
文書登録ガジェット、文書連携ガジェットを使用する場合、申請書マスタメンテナンス機能を利用してコンテンツ定義を作成してください。

詳細は [ワークフロー設定](#) を参照してください。

#### 各システムの役割

intra-mart Accel Documents と連携して電子化した文書を申請に使用する際に、関連する各システムの役割は次の通りです。

- intra-mart Accel Kaiden! 経費旅費  
経費精算、旅費精算等のワークフロー機能を提供します。
- intra-mart Accel Documents  
サーバ上で文書を管理します。



#### 文書登録

電子化した請求書や領収書を、intra-mart Accel Documents に登録する場合に使用するガジェットです。文書登録ガジェットで承認された文書は、intra-mart Accel Documents に承認済みとして登録されます。精算申請が請求書払申請のタイプの申請書の文書登録ガジェットで登録された文書は、intra-mart Accel Documents に精算済みとして登録されます。

#### 文書連携

intra-mart Accel Documents に登録している請求書や領収書を選択して申請する場合に使用するガジェットです。文書連携ガジェットに添付できる文書は、intra-mart Accel Documents で承認済み、未精算の文書のみです。

#### intra-mart Accel Documents と Kaiden! の紐付け

本項では、intra-mart Accel Documents の属性情報と Kaiden! の項目の紐付けを説明します。intra-mart Accel Documents の属性情報と Kaiden! の項目は intra-mart Accel Kaiden! 文書管理 (iAD) 連携モジュール のモジュール設定により次のように紐付いています。

属性情報	モジュール設定のタグ名	項目	備考
キャビネット	cabinetId		
名前	なし	文書	
クラス	classId		文書登録ガジェットで申請時、モジュール設定で設定したクラスの文書として登録される。
作成者	なし	作成者	文書登録ガジェットで申請時、申請ユーザ（代理の場合は代理先ユーザ）が作成者として登録される。
作成日時	なし	作成日	文書登録ガジェットで申請時、申請日時が作成日時として登録される。
更新者	なし		文書登録ガジェット、文書連携ガジェットで申請、最終承認時、ワークフロー実行ユーザが更新者として登録される。
更新日時	なし		文書登録ガジェット、文書連携ガジェットで申請、最終承認時、ワークフロー実行日時が更新者として登録される。
ワークフロー案件	なし		文書登録ガジェットで申請時、申請した案件が登録される。

文書利用案件	なし	文書利用案件	
伝票番号	attributeIdSlipNum	伝票番号	
取引先名	attributeIdClient	取引先名	
取引日	attributeIdTradeDate	取引日	
承認済みフラグ	attributeIdApprovedFlg	承認	文書登録ガジェットで申請時、「false」が登録される。 文書登録ガジェットで承認時に「承認」にチェックした場合、「true」に更新される。 文書登録ガジェットで承認時に「承認」のチェックを外した場合、「false」に更新される。 文書検索で「true」の文書が検索対象となる。
摘要	attributeIdSummary	摘要	
文書管理番号	attributeIdManageld		文書登録ガジェットで申請時、システムで付与したランダムな値が登録される。
精算済みフラグ	attributeIdSettledFlg	精算	文書登録ガジェットで申請時、「false」が登録される。 文書登録ガジェットで、申請書のタイプが精算申請と請求書払申請の場合、最終承認時、「true」に更新される。 文書連携ガジェットで処理時に「精算」にチェックした場合、最終承認時、「true」に更新される。 文書検索で「false」の文書が検索対象となる。
金額	attributeIdAmount	金額	

### コラム

intra-mart Accel Kaiden! 文書管理 (iAD) 連携モジュールのモジュール設定の詳細は『[intra-mart Accel Kaiden! セットアップガイド](#)』 - 「intra-mart Accel Kaiden! の設定ファイル」 - 「intra-mart Accel Kaiden! 文書管理 (iAD) 連携モジュール」 - 「モジュール設定」を参照してください。

## intra-mart Accel Documents のデータ更新のタイミング

本項では、intra-mart Accel Documents と連携した際のデータの更新のタイミングを説明します。

- [文書登録](#)
- [文書連携](#)

### 文書登録

文書登録ガジェットを使用した場合、申請、再申請時に intra-mart Accel Documents に次のデータが登録されます。

- 添付文書
- 添付文書の以下の属性情報
  - クラス
  - 作成者
  - 作成日時
  - 更新者
  - 更新日時
  - ワークフロー案件
  - 文書利用案件
  - 伝票番号
  - 取引先名
  - 取引日
  - 承認済みフラグ
  - 摘要
  - 文書管理番号
  - 精算済みフラグ
  - 金額

文書登録ガジェットを使用した場合、承認時に intra-mart Accel Documents の次のデータが更新されます。

- 添付文書の以下の属性情報
  - 更新者
  - 更新日時
  - 承認済みフラグ

文書登録ガジェットを、精算申請か請求書払申請のタイプの申請書で使用した場合、最終承認時に intra-mart Accel Documents の次のデータが更新されます。

- 添付文書の以下の属性情報
  - 更新者
  - 更新日時
  - 精算済みフラグ

## 文書連携

文書登録ガジェットを使用した場合、申請、再申請時に intra-mart Accel Documents の次のデータが更新されます。

- 添付文書の以下の属性情報
  - 更新者
  - 更新日時
  - 文書利用案件

文書登録ガジェットを使用した場合、最終承認時に intra-mart Accel Documents の次のデータが更新されます。

- 添付文書の以下の属性情報
  - 更新者
  - 更新日時
  - 精算済みフラグ

## その他の電子証憑管理に対応したシステムと連携する方法

### 概要

本項では、Kaiden! の申請情報を電子帳簿保存法のスキャナ保存制度に対応した電子証憑管理に対応したシステム(以下「電子証憑管理システム」とします)に連携する際の概要を説明します。

Kaiden! で添付された画像ファイルと取引日、取引先、金額などの申請内容を電子証憑管理システムに連携することが可能です。スキャンされた証憑(PDF)へのタイムスタンプ付与や画像チェック、タイムスタンプ一括検証、証憑検索・参照、保管期限経過後の削除などは、連携先の電子証憑管理システムにて対応している前提です。

Kaiden! では、ファイル添付ガジェットの申請情報を出力して、電子証憑管理システムに連携することができます。出力する情報の詳細は[出力ファイルの定義](#)を参照してください。

### 主な出力情報

- 添付された請求書／領収書
- 取引日
- 取引先名
- 伝票番号
- 摘要
- 金額



### コラム

ファイル添付ガジェットを使用する場合、申請書マスタメンテナンス機能を利用してコンテンツ定義を作成してください。詳細は[ワークフロー設定](#)を参照してください。

### 各システムの役割

電子証憑管理に対応したシステムと連携して、電子化した文書を申請に添付する際に、関連する各システムの役割は次の通りです。

- intra-mart Accel Kaiden! 経費旅費

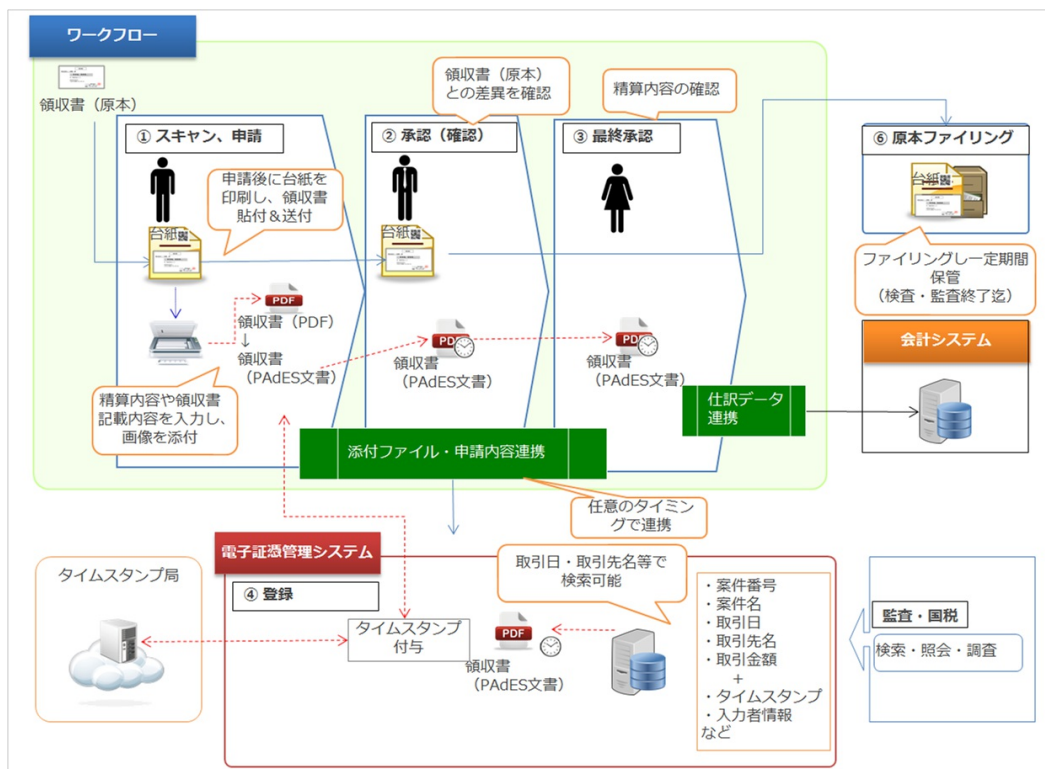
経費精算、旅費精算等のワークフロー機能を提供します。

- 電子証憑管理に対応したシステム  
サーバ上で文書を管理します。

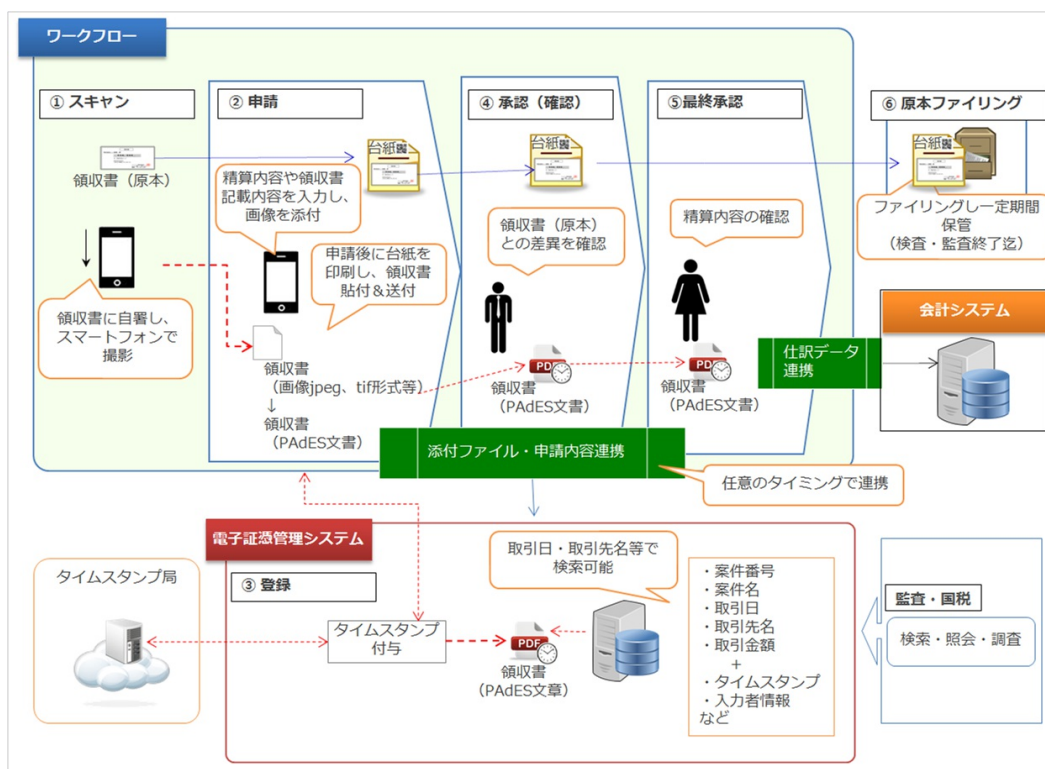
業務フロー

本項では、Kaiden! の申請情報を電子証憑管理に対応したシステム(以下「電子証憑管理システム」とします)に連携する際の業務フロー例を紹介します。

PCから申請する場合



スマートフォンから申請する場合



## ファイル添付明細ガジェット

本項では、ファイル添付明細ガジェットを含む申請書を作成する際の注意点を説明します。

## 確認

ファイル添付明細ガジェットの「確認」は、申請内容と添付されたファイル（請求書／領収書）、原本を確認して問題ない場合、確認担当者がチェックする項目です。

フローが終了するまでに、いずれかの承認者が申請内容と添付されたファイル（請求書／領収書）、原本を確認して「確認」にチェックする必要があります。

また、確認担当者以外は「確認」を変更できないよう設定する必要があります。

コンテンツ定義を作成する際は、業務フローに合わせて以下を参考に設定してください。

## ルート定義

以下のルートを使用する際の設定方法を説明します。

経理承認で申請内容と添付されたファイル（請求書／領収書）、原本を確認することとします。

ルート定義の作成方法は、『IM-Workflow 管理者操作ガイド』を参照してください。



## コンテンツ定義

コンテンツ定義を作成する際の注意点を説明します。

コンテンツ定義の作成方法は、[コンテンツ定義](#)を参照してください。

1. 画面定義に処理画面を追加します。

5	処理	日本語	処理	<input checked="" type="checkbox"/>
		英語	Process	
		中国語 (中華人民共和国)	处理	
		基礎JSPパス (PC)	<input type="text"/>	
6	処理	日本語	処理 (経理入力用)	<input type="checkbox"/>
		英語	Process (for accounting in	
		中国語 (中華人民共和国)	处理 (会计输入)	
		基礎JSPパス (PC)	<input type="text"/>	
7	確認	日本語	確認	<input checked="" type="checkbox"/>
		英語	Confirmation	
		中国語 (中華人民共和国)	确认	
		基礎JSPパス (PC)	<input type="text"/>	

**!** 注意

intra-mart Accel Platformの仕様により、初期使用にチェックしていないスマートフォン用の画面定義を作成しても、フロー定義で設定することができません。

2. ファイル添付明細ガジェットの申請情報を出力するユーザプログラムを設定します。  
詳細は、[ユーザプログラムの設定](#)を参照してください。
3. 入力/表示設定で、対象の画面の設定の「確認」を入力に変更します。



▼ 入力/表示設定

(●:入力、○:表示)

	申請	一時保存	申請(記票案件)	再申請	処理	処理 (総理入力)	申請(sp)	一時保存(sp)	申請(記票案件)(sp)	再申請(sp)	処理(sp)
ファイル添付明細											
取引日	●	●	●	●	○	○	●	●	●	●	○
取引先名	●	●	●	●	○	○	●	●	●	●	○
摘要	●	●	●	●	○	○	●	●	●	●	○
金額	●	●	●	●	○	○	●	●	●	●	○
伝票番号	●	●	●	●	○	○	●	●	●	●	○
確認	●	●	●	●	○	●	●	●	●	●	○

**i** コラム

「確認」は、画面種別が「処理」以外の画面で入力が設定されていても入力できない項目です。

4. 必須/任意設定で、「対象の画面の設定の「確認」を必須に変更します。

▼ 入力/表示設定

(●:入力、○:表示)

	申請	一時保存	申請(記票案件)	再申請	処理	処理 (総理入力)	申請(sp)	一時保存(sp)	申請(記票案件)(sp)	再申請(sp)	処理(sp)
ファイル添付明細											
取引日	●	●	●	●	○	○	●	●	●	●	○
取引先名	●	●	●	●	○	○	●	●	●	●	○
摘要	●	●	●	●	○	○	●	●	●	●	○
金額	●	●	●	●	○	○	●	●	●	●	○
伝票番号	●	●	●	●	○	○	●	●	●	●	○
確認	●	●	●	●	○	●	●	●	●	●	○

## i コラム

ファイル添付明細と請求書払情報を同一の申請書で使用する場合、請求書番号チェックを使用すると、ファイル添付明細の「請求書番号／領収書番号」と請求書払情報の「納品／請求No」の値が同じかチェックできます。

## フロー定義

フロー定義を作成する際の注意点を説明します。

フロー定義の作成方法は、『IM-Workflow 管理者操作ガイド』を参照してください。

1. ノード設定で、経理承認のノードの処理画面を標準から変更して、コンテンツ定義で追加した画面種別を選択します。

## ユーザプログラムの設定

本項では、ファイル添付明細ガジェットの申請情報を出力する方法を説明します。

出力したデータを利用して、電子証憑管理システムと連携することができます。

## i コラム

ファイル添付明細ガジェットを使用する場合、申請書メンテナンス機能を利用してコンテンツ定義を作成してください。詳細は[ワークフロー設定](#)を参照してください。

## ファイル添付明細ガジェットを含む申請書で設定可能なユーザプログラム

ファイル添付明細ガジェットを含む申請書で設定可能なユーザプログラムは次の通りです。

以下ユーザプログラムを設定した場合、設定したノードでファイル添付明細ガジェットの申請情報をCSVファイルで出力します。

また、ファイル添付明細ガジェットで添付されたファイルを、指定されたパスへ移動します。

ユーザプログラムの設定方法は[ワークフロー設定](#)を参照してください。

ユーザプログラム jp.co.slcs.kaiden2.product\_workflow.feature.conductor.documentationSystemLink.impl.  
DocumentationSystemLinkConductorImpl

ファイル添付明細ガジェットを含む申請書で設定可能なユーザプログラムのパラメータ設定

ファイル添付明細ガジェットを含む申請書で設定可能なユーザプログラムで使用可能なパラメータは次の通りです。

設定値	概要	必須
docSysLink	固定値の電子証憑管理システム連携処理の起動キーです。	○
「ノードID」または「matterEnd」	ノードIDを指定します。指定したノードでユーザプログラムを呼び出します。 案件終了時に呼び出す場合は「matterEnd」を設定します。	○
convertPdf	固定値のPDF変換キーです。設定した場合、画像をPDFに変換します。	
noConfirmation	固定値の確認不要キーです。設定した場合、ファイル添付明細ガジェットの確認フラグに関わらず画像ファイルの移動とCSVファイルの出力を実施します。	

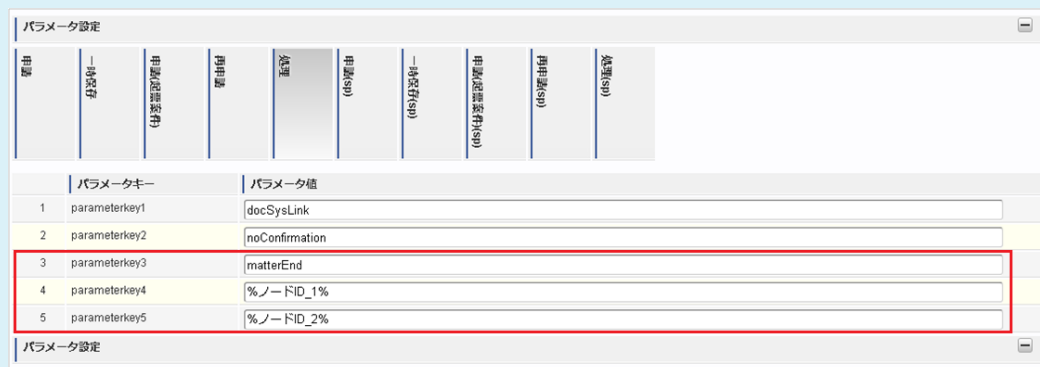
### コラム

パラメータ設定は画面種別ごとに設定します。  
ユーザプログラムを呼び出すノードを指定する場合、以下の通り画面種別に紐づくノード種別のノードIDを設定してください。

ノード種別	画面種別
申請ノード	申請
	一時保存
	申請（起票案件）
	再申請
	申請（sp）
	一時保存（sp）
	申請（起票案件）（sp）
	再申請（sp）
処理ノード	処理

### コラム

1つの画面種別に対して複数のノードでユーザプログラムを呼び出す場合、ノードIDごとにパラメータ値を分けて設定してください。



パラメータキー	パラメータ値
1 parameterkey1	docSysLink
2 parameterkey2	noConfirmation
3 parameterkey3	matterEnd
4 parameterkey4	%ノードID_1%
5 parameterkey5	%ノードID_2%

ファイル添付明細ガジェットを含む申請書で設定可能なユーザプログラムで使用する設定ファイル

ファイル添付明細ガジェットを含む申請書で設定可能なユーザプログラムで使用する設定ファイルは次の通りです。

モジュール intra-mart Accel Kaiden! ワークフローモジュール

設定場所 WEB-  
 INF/classes/jp/co/slcs/kaiden2/product\_workflow/foundation/model/xml\_schema/  
 documentation\_system\_link\_settings/DocumentationSystemLinkSettings.xml

## DocumentationSystemLinkSettings.xml

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<documentationSystemLinkSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/documentationSystemLinkSettings"
  xmlns:base="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/genericExtExportSettingsIF">

  <!-- デフォルト設定値 -->
  <defaultSettings>
    <base:target_files>

    <base:target_file>kaiden/{COMPANY_CD}/fileAttach/{MATTER_NUMBER}/doclink_{MATTER_NUMBER}_{YMDHMSN}.csv</base:target_file>

    </base:target_files>
    <base:character>UTF-8</base:character>
    <base:delimiter>,</base:delimiter>
    <base:enclosing>&quot;</base:enclosing>
    <base:header_output>>true</base:header_output>
    <move_to_dir>kaiden/{COMPANY_CD}/fileAttach/{MATTER_NUMBER}</move_to_dir>
  </defaultSettings>

  <!-- 出力対象データのソート指定 -->
  <orders>
    <order>
      <base:field_key>system_matter_id</base:field_key>
      <base:type>asc</base:type>
    </order>
    <order>
      <base:field_key>user_data_id</base:field_key>
      <base:type>asc</base:type>
    </order>
    <order>
      <base:field_key>gadget_class</base:field_key>
      <base:type>asc</base:type>
    </order>
    <order>
      <base:field_key>gadget_instance</base:field_key>
      <base:type>asc</base:type>
    </order>
    <order>
      <base:field_key>row_number</base:field_key>
      <base:type>asc</base:type>
    </order>
  </orders>

  <!-- 項目別設定 -->
  <field_settings>
    <!-- 取引日 -->
    <field_setting>
      <base:key>tradingDate</base:key>
      <base:sort>1</base:sort>
      <base:type>3</base:type>
    </field_setting>
    <!-- 取引先 -->
    <field_setting>
      <base:key>customerName</base:key>
      <base:sort>2</base:sort>
      <base:type>1</base:type>
    </field_setting>
    <!-- 領収書番号 / 請求書番号 -->
    <field_setting>
      <base:key>slipNum</base:key>
      <base:sort>3</base:sort>
      <base:type>1</base:type>
    </field_setting>
    <!-- 摘要 -->
    <field_setting>
      <base:key>summary</base:key>
      <base:sort>4</base:sort>
    </field_setting>
  </field_settings>
</documentationSystemLinkSettings>
```

```

</base:sort>4</base:sort>
<base:type>1</base:type>
</field_setting>
<!-- 取引通貨額 -->
<field_setting>
  <base:key>transAmount</base:key>
  <base:sort>5</base:sort>
  <base:type>2</base:type>
</field_setting>
<!-- 取引通貨コード -->
<field_setting>
  <base:key>transCurrencyCd</base:key>
  <base:sort>6</base:sort>
  <base:type>1</base:type>
</field_setting>
<!-- 会社通貨額 -->
<field_setting>
  <base:key>companyAmount</base:key>
  <base:sort>7</base:sort>
  <base:type>2</base:type>
</field_setting>
<!-- 会社通貨額コード -->
<field_setting>
  <base:key>companyCurrencyCd</base:key>
  <base:sort>8</base:sort>
  <base:type>1</base:type>
</field_setting>
<!-- 案件番号 -->
<field_setting>
  <base:key>matterNumber</base:key>
  <base:sort>9</base:sort>
  <base:type>1</base:type>
</field_setting>
<!-- 案件名 -->
<field_setting>
  <base:key>matterName</base:key>
  <base:sort>10</base:sort>
  <base:type>1</base:type>
</field_setting>
<!-- 処理ステータス -->
<field_setting>
  <base:key>processStatus</base:key>
  <base:sort>11</base:sort>
  <base:type>1</base:type>
</field_setting>
<!-- 処理ステータス名称 -->
<field_setting>
  <base:key>processStatusName</base:key>
  <base:sort>12</base:sort>
  <base:type>1</base:type>
</field_setting>
<!-- 申請権限者コード -->
<field_setting>
  <base:key>authUserCd</base:key>
  <base:sort>13</base:sort>
  <base:type>1</base:type>
</field_setting>
<!-- 申請権限者名称 -->
<field_setting>
  <base:key>authUserName</base:key>
  <base:sort>14</base:sort>
  <base:type>1</base:type>
</field_setting>
<!-- 申請実行者コード -->
<field_setting>
  <base:key>executeUserCd</base:key>
  <base:sort>15</base:sort>
  <base:type>1</base:type>
</field_setting>
<!-- 申請実行者名称 -->
<field_setting>
  <base:key>executeUserName</base:key>
  <base:sort>16</base:sort>
  <base:type>1</base:type>
</field_setting>

```

```

<base:type>1</base:type>
</field_setting>
<!-- 申請基準日 -->
<field_setting>
  <base:key>applyBaseDate</base:key>
  <base:sort>17</base:sort>
  <base:type>3</base:type>
  <base:date_format>yyyy/MM/dd</base:date_format>
</field_setting>
<!-- 申請実行日 -->
<field_setting>
  <base:key>applyDate</base:key>
  <base:sort>18</base:sort>
  <base:type>3</base:type>
  <base:date_format>yyyy/MM/dd</base:date_format>
</field_setting>
<!-- 確認権限者コード -->
<field_setting>
  <base:key>checkedAuthUserCd</base:key>
  <base:sort>19</base:sort>
  <base:type>1</base:type>
</field_setting>
<!-- 確認権限者名称 -->
<field_setting>
  <base:key>checkedAuthUserName</base:key>
  <base:sort>20</base:sort>
  <base:type>1</base:type>
</field_setting>
<!-- 確認実行者コード -->
<field_setting>
  <base:key>checkedExecuteUserCd</base:key>
  <base:sort>21</base:sort>
  <base:type>1</base:type>
</field_setting>
<!-- 確認実行者名称 -->
<field_setting>
  <base:key>checkedExecuteUserName</base:key>
  <base:sort>22</base:sort>
  <base:type>1</base:type>
</field_setting>
<!-- 確認日時 -->
<field_setting>
  <base:key>checkedTs</base:key>
  <base:sort>23</base:sort>
  <base:type>3</base:type>
  <base:date_format>yyyy/MM/dd HH:mm:ss</base:date_format>
</field_setting>
<!-- ファイルタイムスタンプ -->
<field_setting>
  <base:key>fileTimestampTs</base:key>
  <base:sort>24</base:sort>
  <base:type>3</base:type>
  <base:date_format>yyyy/MM/dd HH:mm:ss</base:date_format>
</field_setting>
</field_settings>
<!-- 会社ごとの設定(サンプル) -->
<!-- <companySettings>
  <companySetting>
    <base:settings xmlns:xsi="http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance" xsi:type="extensionSettings">
      <base:target_files>

<base:target_file>kaiden/{COMPANY_CD}/fileAttach/{MATTER_NUMBER}/doclink_{MATTER_NUMBER}_{YMDHMSN}.csv</base:target_

      </base:target_files>
      <base:company_cd>comp_other_01</base:company_cd>
      <base:character>UTF-8</base:character>
      <base:delimiter>,</base:delimiter>
      <base:enclosing>&quot;</base:enclosing>
      <base:header_output>>true</base:header_output>
      <move_to_dir>kaiden/{COMPANY_CD}/fileAttach/{MATTER_NUMBER}</move_to_dir>
    </base:settings>
  </companySetting>
</companySettings> -->

```

</documentationSystemLinkSettings>

リファレンス  
出力ファイルパス

タグ名 base:target\_file

出力ファイルのパスを設定します。

【設定項目】

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<documentationSystemLinkSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/documentationSystemLinkSettings"
  xmlns:base="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/genericExtExportSettingsIF">

  <!-- デフォルト設定値 -->
  <defaultSettings>
    <base:target_files>

    <base:target_file>kaiden/{COMPANY_CD}/fileAttach/{MATTER_NUMBER}/doclink_{MATTER_NUMBER}_{YMDHMSN}.csv</base:target_file>

    </base:target_files>

    ... 略 ...

  </defaultSettings>
  <!-- 会社ごとの設定(サンプル) -->
  <!-- <companySettings>
  <companySetting>
    <base:settings xmlns:xsi="http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance" xsi:type="extensionSettings">
      <base:target_files>

      <base:target_file>kaiden/{COMPANY_CD}/fileAttach/{MATTER_NUMBER}/doclink_{MATTER_NUMBER}_{YMDHMSN}.csv</base:target_file>

      </base:target_files>
      <base:company_cd>comp_other_01</base:company_cd>

      ... 略 ...

    </base:settings>
  </companySetting>
  </companySettings> -->
</documentationSystemLinkSettings>
```

必須項目	○
複数設定	○
設定値・設定する内容	出力ファイルのパス
単位・型	文字列 (xxxxxxx)
親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)

文字コード

タグ名 base:character

出力ファイルの文字コードを指定します。

【設定項目】

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<documentationSystemLinkSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/documentationSystemLinkSettings"
  xmlns:base="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/genericExtExportSettingsIF">

  <!-- デフォルト設定値 -->
  <defaultSettings>

    ... 略 ...

    <base:character>UTF-8</base:character>

    ... 略 ...

  </defaultSettings>

  ... 略 ...

  <!-- 会社ごとの設定(サンプル) -->
  <!-- <companySettings>
  <companySetting>
    <base:settings xmlns:xsi="http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance" xsi:type="extensionSettings">

      ... 略 ...

      <base:company_cd>comp_other_01</base:company_cd>
      <base:character>UTF-8</base:character>

      ... 略 ...

    </base:settings>
  </companySetting>
</companySettings> -->
</documentationSystemLinkSettings>

```

必須項目 ○

複数設定 ×

設定値・設定する内容 以下のいずれかを指定できます。

- UTF-8
- S-JIS

単位・型 文字列 (xxxxxxx)

親タグ defaultSetting, settings(companySetting)

区切り文字

タグ名 base:delimiter

出力ファイルの区切り文字を指定します。

【設定項目】



```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<documentationSystemLinkSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/documentationSystemLinkSettings"
  xmlns:base="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/genericExtExportSettingsIF">

  <!-- デフォルト設定値 -->
  <defaultSettings>

    ... 略 ...

    <base:delimiter>,</base:delimiter>

    ... 略 ...

  </defaultSettings>

  ... 略 ...

  <!-- 会社ごとの設定(サンプル) -->
  <!-- <companySettings>
  <companySetting>
    <base:settings xmlns:xsi="http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance" xsi:type="extensionSettings">

      ... 略 ...

      <base:company_cd>comp_other_01</base:company_cd>
      <base:delimiter>,</base:delimiter>

      ... 略 ...

    </base:settings>
  </companySetting>
</companySettings> -->
</documentationSystemLinkSettings>

```

必須項目	○
複数設定	×
設定値・設定する内容	出力ファイルの区切り文字を指定します。
単位・型	文字列 (xxxxxxx)
親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)

囲み文字

タグ名 base:enclosing

出力ファイルの囲み文字を指定します。

【設定項目】

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<documentationSystemLinkSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/documentationSystemLinkSettings"
  xmlns:base="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/genericExtExportSettingsIF">

  <!-- デフォルト設定値 -->
  <defaultSettings>

    ... 略 ...

    <base:enclosing>&quot;</base:enclosing>

    ... 略 ...

  </defaultSettings>

  ... 略 ...

  <!-- 会社ごとの設定(サンプル) -->
  <!-- <companySettings>
  <companySetting>
    <base:settings xmlns:xsi="http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance" xsi:type="extensionSettings">

      ... 略 ...

      <base:company_cd>comp_other_01</base:company_cd>
      <base:enclosing>&quot;</base:enclosing>

      ... 略 ...

    </base:settings>
  </companySetting>
</companySettings> -->
</documentationSystemLinkSettings>
```

必須項目	○
複数設定	×
設定値・設定する内容	出力ファイルの囲み文字を指定します。
単位・型	文字列 (xxxxxxx)
親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)

ヘッダー出力有無

タグ名 base:header\_output

出力ファイルのヘッダー出力有無を指定します。

【設定項目】

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<documentationSystemLinkSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/documentationSystemLinkSettings"
  xmlns:base="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/genericExtExportSettingsIF">

  <!-- デフォルト設定値 -->
  <defaultSettings>

    ... 略 ...

    <base:header_output>true</base:header_output>

    ... 略 ...

  </defaultSettings>

  ... 略 ...

  <!-- 会社ごとの設定(サンプル) -->
  <!-- <companySettings>
  <companySetting>
    <base:settings xmlns:xsi="http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance" xsi:type="extensionSettings">

      ... 略 ...

      <base:company_cd>comp_other_01</base:company_cd>
      <base:header_output>true</base:header_output>

      ... 略 ...

    </base:settings>
  </companySetting>
</companySettings> -->
</documentationSystemLinkSettings>

```

必須項目 ○

複数設定 ×

設定値・設定する内容 以下のいずれかを指定できます。

- **true**  
ヘッダーを出力する。
- **false**  
ヘッダーを出力しない。

単位・型 文字列 (xxxxxxx)

親タグ defaultSetting, settings(companySetting)

画像移動先パス

タグ名 move\_to\_dir

画像ファイルの移動先パスを指定します。

【設定項目】

```

<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<documentationSystemLinkSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/documentationSystemLinkSettings"
  xmlns:base="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/genericExtExportSettingsIF">

  <!-- デフォルト設定値 -->
  <defaultSettings>

    ... 略 ...

    <move_to_dir>kaiden/{COMPANY_CD}/fileAttach/{MATTER_NUMBER}</move_to_dir>
  </defaultSettings>

  ... 略 ...

  <!-- 会社ごとの設定(サンプル) -->
  <!-- <companySettings>
    <companySetting>
      <base:settings xmlns:xsi="http://www.w3.org/2001/XMLSchema-instance" xsi:type="extensionSettings">

        ... 略 ...

        <base:company_cd>comp_other_01</base:company_cd>
        <move_to_dir>kaiden/{COMPANY_CD}/fileAttach/{MATTER_NUMBER}</move_to_dir>
      </base:settings>
    </companySetting>
  </companySettings> -->
</documentationSystemLinkSettings>

```

必須項目	○
複数設定	×
設定値・設定する内容	画像ファイルの移動先パスを指定します。
単位・型	文字列 (xxxxxxx)
親タグ	defaultSetting, settings(companySetting)

ソート指定

タグ名 order

出力対象データのソート順を指定します。

【設定項目】

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<documentationSystemLinkSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/documentationSystemLinkSettings"
  xmlns:base="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/genericExtExportSettingsIF">

... 略 ...

<!-- 出力対象データのソート指定 -->
<orders>
  <order>
    <base:field_key>system_matter_id</base:field_key>
    <base:type>asc</base:type>
  </order>
  <order>
    <base:field_key>user_data_id</base:field_key>
    <base:type>asc</base:type>
  </order>
  <order>
    <base:field_key>gadget_class</base:field_key>
    <base:type>asc</base:type>
  </order>
  <order>
    <base:field_key>gadget_instance</base:field_key>
    <base:type>asc</base:type>
  </order>
  <order>
    <base:field_key>row_number</base:field_key>
    <base:type>asc</base:type>
  </order>
</orders>

... 略 ...

</documentationSystemLinkSettings>
```

必須項目	×
複数設定	○
設定値・設定する内容	出力対象データのソート順を指定します。
	<ul style="list-style-type: none"> <li>■ <b>field_key</b> フィールドキーを指定します。</li> <li>■ <b>type</b> ソートのタイプを指定します。</li> </ul>
単位・型	文字列 (xxxxxxx)
親タグ	orders

項目別設定

タグ名 field\_setting

出力対象データを指定します。

【設定項目】

```
<?xml version="1.0" encoding="UTF-8" standalone="no"?>
<documentationSystemLinkSettings xmlns="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/documentationSystemLinkSettings"
  xmlns:base="http://kaiden.slcs.co.jp/xmlschema/genericExtExportSettingsIF">

... 略 ...

<!-- 項目別設定 -->
<field_settings>
  <!-- 取引日 -->
  <field_setting>
    <base:key>tradingDate</base:key>
    <base:sort>1</base:sort>
    <base:type>3</base:type>
  </field_setting>
```

```

<!-- 取引先 -->
<field_setting>
  <base:key>customerName</base:key>
  <base:sort>2</base:sort>
  <base:type>1</base:type>
</field_setting>
<!-- 領収書番号 / 請求書番号 -->
<field_setting>
  <base:key>slipNum</base:key>
  <base:sort>3</base:sort>
  <base:type>1</base:type>
</field_setting>
<!-- 摘要 -->
<field_setting>
  <base:key>summary</base:key>
  <base:sort>4</base:sort>
  <base:type>1</base:type>
</field_setting>
<!-- 取引通貨額 -->
<field_setting>
  <base:key>transAmount</base:key>
  <base:sort>5</base:sort>
  <base:type>2</base:type>
</field_setting>
<!-- 取引通貨コード -->
<field_setting>
  <base:key>transCurrencyCd</base:key>
  <base:sort>6</base:sort>
  <base:type>1</base:type>
</field_setting>
<!-- 会社通貨額 -->
<field_setting>
  <base:key>companyAmount</base:key>
  <base:sort>7</base:sort>
  <base:type>2</base:type>
</field_setting>
<!-- 会社通貨額コード -->
<field_setting>
  <base:key>companyCurrencyCd</base:key>
  <base:sort>8</base:sort>
  <base:type>1</base:type>
</field_setting>
<!-- 案件番号 -->
<field_setting>
  <base:key>matterNumber</base:key>
  <base:sort>9</base:sort>
  <base:type>1</base:type>
</field_setting>
<!-- 案件名 -->
<field_setting>
  <base:key>matterName</base:key>
  <base:sort>10</base:sort>
  <base:type>1</base:type>
</field_setting>
<!-- 処理ステータス -->
<field_setting>
  <base:key>processStatus</base:key>
  <base:sort>11</base:sort>
  <base:type>1</base:type>
</field_setting>
<!-- 処理ステータス名称 -->
<field_setting>
  <base:key>processStatusName</base:key>
  <base:sort>12</base:sort>
  <base:type>1</base:type>
</field_setting>
<!-- 申請権限者コード -->
<field_setting>
  <base:key>authUserCd</base:key>
  <base:sort>13</base:sort>
  <base:type>1</base:type>
</field_setting>
<!-- 申請権限者名称 -->

```

```

<field_setting>
  <base:key>authUserName</base:key>
  <base:sort>14</base:sort>
  <base:type>1</base:type>
</field_setting>
<!-- 申請実行者コード -->
<field_setting>
  <base:key>executeUserCd</base:key>
  <base:sort>15</base:sort>
  <base:type>1</base:type>
</field_setting>
<!-- 申請実行者名称 -->
<field_setting>
  <base:key>executeUserName</base:key>
  <base:sort>16</base:sort>
  <base:type>1</base:type>
</field_setting>
<!-- 申請基準日 -->
<field_setting>
  <base:key>applyBaseDate</base:key>
  <base:sort>17</base:sort>
  <base:type>3</base:type>
  <base:date_format>yyyy/MM/dd</base:date_format>
</field_setting>
<!-- 申請実行日 -->
<field_setting>
  <base:key>applyDate</base:key>
  <base:sort>18</base:sort>
  <base:type>3</base:type>
  <base:date_format>yyyy/MM/dd</base:date_format>
</field_setting>
<!-- 確認権限者コード -->
<field_setting>
  <base:key>checkedAuthUserCd</base:key>
  <base:sort>19</base:sort>
  <base:type>1</base:type>
</field_setting>
<!-- 確認権限者名称 -->
<field_setting>
  <base:key>checkedAuthUserName</base:key>
  <base:sort>20</base:sort>
  <base:type>1</base:type>
</field_setting>
<!-- 確認実行者コード -->
<field_setting>
  <base:key>checkedExecuteUserCd</base:key>
  <base:sort>21</base:sort>
  <base:type>1</base:type>
</field_setting>
<!-- 確認実行者名称 -->
<field_setting>
  <base:key>checkedExecuteUserName</base:key>
  <base:sort>22</base:sort>
  <base:type>1</base:type>
</field_setting>
<!-- 確認日時 -->
<field_setting>
  <base:key>checkedTs</base:key>
  <base:sort>23</base:sort>
  <base:type>3</base:type>
  <base:date_format>yyyy/MM/dd HH:mm:ss</base:date_format>
</field_setting>
<!-- ファイルタイムスタンプ -->
<field_setting>
  <base:key>fileTimestampTs</base:key>
  <base:sort>24</base:sort>
  <base:type>3</base:type>
  <base:date_format>yyyy/MM/dd HH:mm:ss</base:date_format>
</field_setting>
</field_settings>

```

... 略 ...

## &lt;/documentationSystemLinkSettings&gt;

必須項目	×
複数設定	○
設定値・設定する内容	出力対象項目を指定します。 <ul style="list-style-type: none"> <li>▪ <b>key</b> フィールドキーを指定します。</li> <li>▪ <b>sort</b> ソート順を指定します。</li> <li>▪ <b>type</b> 出力タイプを指定します。 1:文字型 2:数値型 3:日付型</li> <li>▪ <b>date_format</b> 出力タイプが日付型の場合、日付の形式を指定します。</li> </ul>
単位・型	文字列 (xxxxxxx)
親タグ	orders

## 出力ファイルの定義

本項では、ファイル添付ガジェットを含む申請書で設定可能なユーザプログラムで出力される、出力ファイルの定義を説明します。

## ファイル取得

出力ファイルを次の出力先から取得します。

- **出力先**  
設定ファイルの設定により変化します。  
以下は初期値の出力先です。

ディレクトリ kaiden/{COMPANY\_CD}/fileAttach/{MATTER\_NUMBER}

ファイル名 doclink\_{MATTER\_NUMBER}\_{YMDHMSN}.csv

 コラム

エクスポートファイルのダウンロード方法は、次のドキュメントを参照してください。

- 『システム管理者操作ガイド』
- 『テナント管理者操作ガイド』

## データ形式

No(列)	項目名	ヘッダー	備考
1	取引日	tradingDate	yyyy/MM/dd形式
2	取引先	customerName	
3	請求書番号/領収書番号	slipNum	
4	摘要	summary	
5	取引通貨額	transAmount	
6	取引通貨コード	transCurrencyCd	
7	会社通貨額	companyAmount	
8	会社通貨コード	companyCurrencyCd	
9	案件番号	matterNumber	



10	案件名	matterName	
11	処理ステータス	processStatus	
12	処理ステータス名称	processStatusName	
13	申請権限者コード	authUserCd	
14	申請権限者名称	authUserName	
15	申請実行者コード	executeUserCd	
16	申請実行者名称	executeUserName	
17	申請基準日	applyBaseDate	yyyy/MM/dd形式
18	申請実行日	applyDate	yyyy/MM/dd形式
19	確認権限者コード	checkedAuthUserCd	
20	確認権限者名称	checkedAuthUserName	
21	確認実行者コード	checkedExecuteUserCd	
22	確認実行者名称	checkedExecuteUserName	
23	確認日時	checkedTs	yyyy/MM/dd HH24 : mm : ss形式
24	ファイルタイムスタンプ	fileTimestampTs	yyyy/MM/dd HH24 : mm : ss形式

## 台紙印刷

本項では、申請書のQRコード付きの台紙を印刷した際の出力情報を説明します。

台紙の印刷方法は『intra-mart Accel Kaiden! 経費旅費 / ユーザ操作ガイド』-「申請書の操作方法」-「申請書の共通操作」-「PC用画面の申請書の共通操作」を参照してください。

### コラム

台紙印刷には、台紙印刷画面の表示とPDF出力画面の表示の2種類あります。標準では台紙印刷画面の表示に設定されています。

QRコード付きの台紙を使用する場合、台紙印刷の設定を変更してください。

設定の変更方法は『intra-mart Accel Kaiden! セットアップガイド』-「intra-mart Accel Kaiden! の設定ファイル」-「intra-mart Accel Kaiden! IM-Workflow連携モジュール」-「モジュール設定」を参照してください。

## 出力情報

申請書の台紙に表示されているQRコードを読み取ると、次の情報を取得できます。

- 案件番号
- 案件名
- 申請基準日
- 申請会社
- 申請組織
- 申請者（代理者）

K111.旅費精算申請（近距離）	
案件番号	0000000007
案件名	交通費精算
申請基準日	2017/02/06
申請会社	サンプル会社
申請組織	サンプル課 1 1
申請者(代理者)	青柳辰巳



ここに貼り付けてください。

## 交通系ICカードデータを使用して精算する方法

## 概要

本項では、「transit manager」から交通系ICカードデータを取得しKaiden!の精算に使用する際の概要を説明します。

交通系ICカードデータを使用してKaiden!の精算を実施するには、「transit manager」の利用契約が必要です。

「transit manager」は、交通系ICカードを業務用スマートフォンや専用端末などにかざすと、交通系ICカード利用データを読み込むことができるサービスです。

利用可能な交通系ICカードの種類や、取得するデータ等は「transit manager」のサービス内容に準じます。

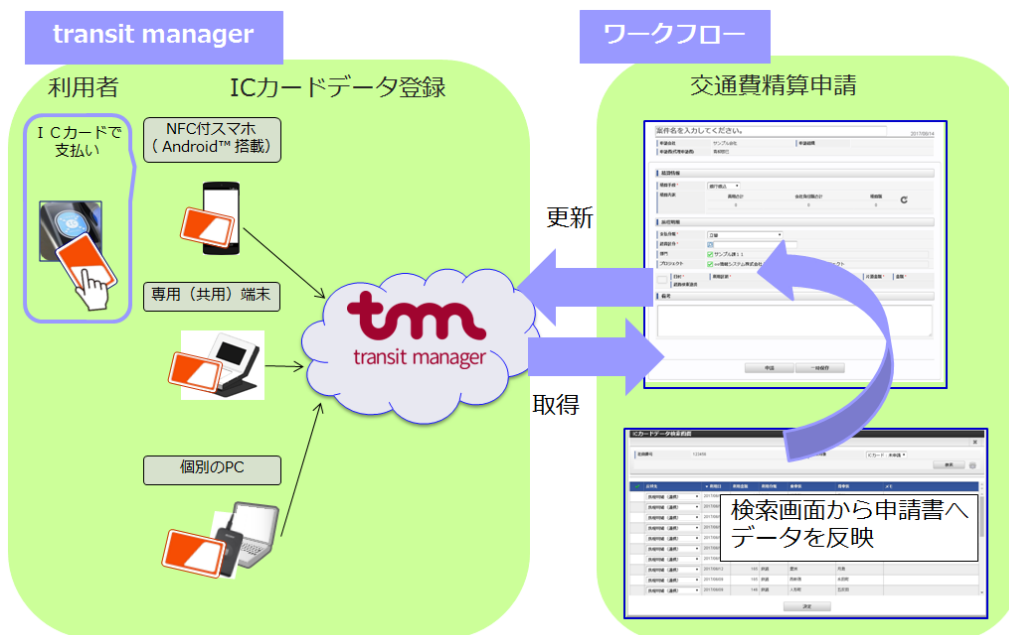
## 各システムの役割

「transit manager」から取得した交通系ICカードデータを使用してKaiden!の精算をする際、関連する各システムの役割は次の通りです。

- intra-mart Accel Kaiden! 経費旅費  
経費精算、旅費精算等のワークフロー機能を提供します。
- transit manager  
交通系ICカードから使用履歴を読み取り、クラウド上で管理します。

## 連携イメージ

本項では、「transit manager」から交通系ICカードデータを取得し Kaiden! の精算に使用するイメージを紹介します。



## 交通系ICカードデータを使用してKaiden!の精算を実施する

本項では、「transit manager」からICカードデータを取得し Kaiden! の精算を実施する方法を説明します。

交通系ICカードデータを使用してKaiden!の精算を実施するには、「transit manager」の利用契約が必要です。

「transit manager」と連携するには、以下の手順が必要です。

- 設定ファイルの作成
- 連携用ガジェットの作成
- コンテンツ定義の作成
- ルート定義の作成
- フロー定義の作成
- transit managerユーザマッピングマスタの設定

**!** 注意

標準機能では、「transit manager」側から申請しても、Kaiden!の精算は自動的に実施されません。  
Kaiden!のICカードデータ検索機能を使用し、「transit manager」のデータを取得して精算申請を実施してください。

「transit manager」側からの申請を契機に、Kaiden!の精算申請を自動的に実施したい場合カスタマイズが必要です。  
詳細は [「transit manager」から申請したデータを使用してKaiden!で自動的に精算申請を実施する](#) を参照してください。

## 「transit manager」との連携手順

## 設定ファイルの作成

『[intra-mart Accel Kaiden! セットアップガイド](#)』 - 「intra-mart Accel Kaiden!の設定ファイル」 - 「intra-mart Accel Kaiden! 基盤モジュール」 - 「transit manager設定」を参照して設定してください。

## 連携用ガジェットの作成

「transit manager」から取得したICカードのデータを使用して Kaiden! の精算をする際、連携用のガジェットを作成する必要があります。  
連携用ガジェットの作成方法は『[intra-mart Accel Kaiden! プログラミングガイド](#)』 - 「応用」 - 「ガジェット（ICカードデータ検索ガジェットと連携する）」を参照してください。

## コンテンツ定義の作成

コンテンツ定義を作成する際の注意点を説明します。  
コンテンツ定義の作成方法は、[コンテンツ定義](#)を参照してください。  
コンテンツ定義の作成後、[ルート定義](#)、[フロー定義](#)を作成してください。

1. コンテンツ定義作成時、利用ガジェット設定で、「ICカードデータ検索」と作成した連携用ガジェットを選択してください。



## transit managerユーザマッピングマスタの設定

「transit manager」を使用して精算するユーザは [transit managerユーザマッピングマスタ](#) に登録する必要があります。  
登録方法は、[transit managerユーザマッピングマスタ](#)を参照してください。

## ICカードデータ検索で検索対象外となる「transit manager」のデータ

以下の条件に一致する「transit manager」のデータはICカードデータ検索機能で検索対象外となります。

- transit managerで下記の状態のデータ

transit managerで未申請以外の状態のデータはICカードデータ検索機能で検索対象外となります。

また、未申請状態のデータで、「業務外」または「申請を保留する」状態のデータも、検索対象外となります。

- Kaiden!で精算申請済みのデータ

「transit manager」から取得したデータを申請・一時保存すると、ICカードデータ検索機能で検索対象外となります。

- 取消明細ガジェットを使用して申請済みのデータ

詳細は、[取消明細を使用する](#)を参照してください。

## 申請時の注意点

「transit manager」のデータを含む申請書を申請・一時保存・再申請・処理した場合、「transit manager」のデータはICカードデータ検索機能で検索対象外となります。

一度検索対象外となったデータを検索対象に変更することはできません。

また、「transit manager」のデータを含む申請書に対して申請・否認等の操作をしても「transit manager」側のデータは更新されません。

## 取消明細を使用する

本項では、取消明細を使用する際の方法を説明します。

ICカードのデータを取消明細で選択して申請した場合、ICカードデータ検索使用時、該当のデータが検索・取込対象から除外されます。

私用に使用したデータをICカードデータ検索使用時非表示にしたい場合、取消明細を使用して申請してください。

既に精算申請されているデータを取消明細で選択して申請することはできません。

取消明細で申請したデータは、最終承認されても仕訳ファイルの出力対象とはなりません。

取消明細を使用するには、以下の手順が必要です。

- 設定ファイルの作成
- コンテンツ定義の作成
- ルート定義の作成
- フロー定義の作成
- transit managerユーザマッピングマスタの設定

## 設定ファイルの作成

『[intra-mart Accel Kaiden! セットアップガイド](#)』 - 「intra-mart Accel Kaiden!の設定ファイル」 - 「intra-mart Accel Kaiden! 基盤モジュール」 - 「transit manager設定」を参照して設定してください。

## コンテンツ定義の作成

コンテンツ定義を作成する際の注意点を説明します。

コンテンツ定義の作成方法は、[コンテンツ定義](#)を参照してください。

コンテンツ定義の作成後、[ルート定義](#)、[フロー定義](#)を作成してください。

1. コンテンツ定義作成時、利用ガジェット設定で、「ICカードデータ検索」と「取消明細」を選択してください。



#### transit managerユーザマッピングマスタの設定

「transit manager」を使用して精算するユーザは [transit managerユーザマッピングマスタ](#) に登録する必要があります。登録方法は、[transit managerユーザマッピングマスタ](#) を参照してください。

#### 「transit manager」のデータ更新のタイミング

取消明細ガジェットを含む申請書で以下を実施した場合、「transit manager」に保存しているデータを「申請済データ」に更新します。

- 申請
- 再申請
- 一時保存
- 承認
- 最終承認

取消明細ガジェットを含む申請書で以下を実施した場合、「transit manager」のデータを「差戻しデータ」に更新します。

- 取り止め
- 否認
- 案件操作による案件完了

取消明細ガジェットを含む申請書で以下を実施した場合、「transit manager」のデータを「未処理状態」に更新します。

- 一時保存削除
- 未完了案件削除

#### 「transit manager」から申請したデータを使用してKaiden!で自動的に精算申請を実施する

本項では、「transit manager」から申請したデータを使用してKaiden!で自動的に精算申請を実施する方法を説明します。交通系ICカードデータを使用してKaiden!の精算を実施するには、「transit manager」の利用契約が必要です。

「transit manager」から申請したデータを使用してKaiden!で自動的に精算申請を実施するには、以下の事前準備が必要です。

- 設定ファイルの作成
- IM-LogicDesignerを使用したロジックフローの作成
- コンテンツ定義の作成
- ルート定義の作成
- フロー定義の作成

- transit managerユーザマッピングマスタの設定
- ジョブの設定

## 事前準備の手順

### 設定ファイルの作成

『[intra-mart Accel Kaiden! セットアップガイド](#)』 - 「intra-mart Accel Kaiden!の設定ファイル」 - 「intra-mart Accel Kaiden! 基盤モジュール」 - 「「transit manager」設定」を参照して設定してください。

### IM-LogicDesignerを使用したロジックフローの作成

IM-LogicDesignerでロジックフローを作成してください。

また、IM-LogicDesignerの拡張プログラミングを活用して、自動的に精算申請を実施する際使用するガジェットを作成してください。

Kaiden!ではサンプルの、IM-LogicDesignerの拡張プログラムを提供しています。

詳細は『[intra-mart Accel Kaiden! プログラミングガイド](#)』 - 「応用」 - 「ロジックフロー（「transit manager」と連携して自動申請する）」を参照してください。

### コンテンツ定義の作成

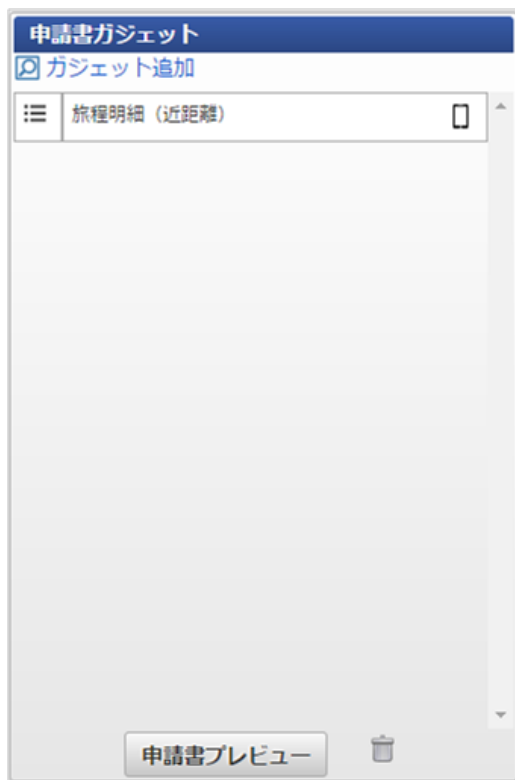
コンテンツ定義を作成する際の注意点を説明します。

コンテンツ定義の作成方法は、[コンテンツ定義](#)を参照してください。

コンテンツ定義を作成後、[ルート定義](#)、[フロー定義](#)を作成してください。

- コンテンツ定義作成時、利用ガジェット設定で、[IM-LogicDesignerを使用したロジックフローの作成](#)で作成したガジェットを選択してください。

Kaiden!で提供しているサンプルを使用する場合、「旅程明細(近距離)」ガジェットを選択してください。



### コラム

[IM-LogicDesignerを使用したロジックフローの作成](#)で作成したガジェットのみを選択してください。

- フロー定義作成時、フローIDにIM-LogicDesignerの拡張プログラミングの中で指定したフローIDを入力してください。Kaiden!で提供しているサンプルを使用する場合、フローIDに「0\_test」を入力してください。

フロー定義 - バージョン - 新規作成	
← 戻る	
フローID	0_test
フロー名	自動申請サンプル
<b>基本情報</b>	
バージョン期間 (必須)	2000/01/01 から 2999/12/31 まで
バージョン有効/無効 (必須)	<input checked="" type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効
備考	英語
	日本語
	中国語 (中華人民共和国)
コンテンツ (必須)	自動申請サンプル <input type="button" value="検索"/>
ルート (必須)	サンプル <input type="button" value="検索"/>
カレンダー	<input type="button" value="検索"/> <input type="button" value="クリア"/>
	ファイルの添付 <input checked="" type="radio"/> 有効 <input type="radio"/> 無効

### transit managerユーザマッピングマスタの設定

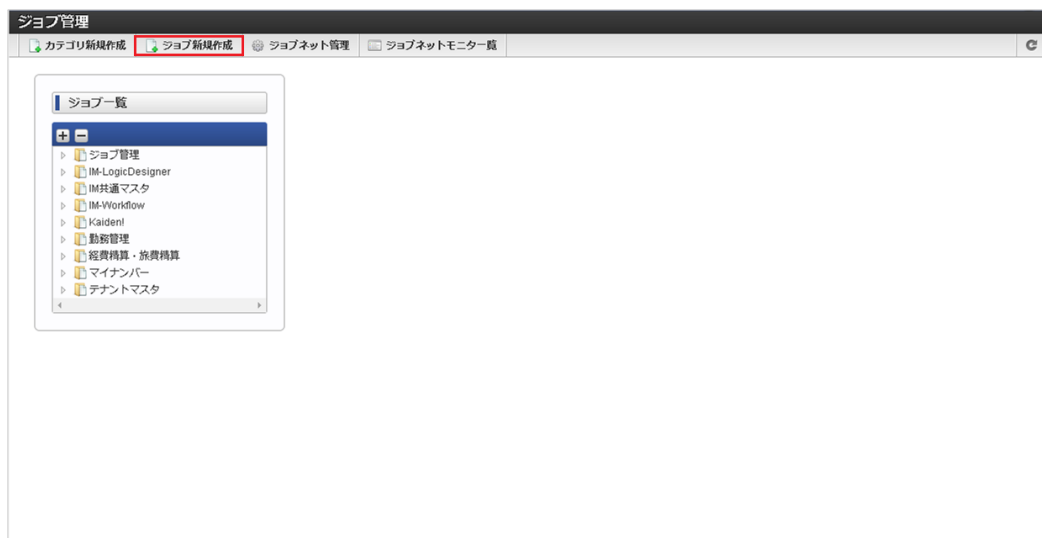
「transit manager」を使用して精算するユーザは [transit managerユーザマッピングマスタ](#) に登録する必要があります。登録方法は、[transit managerユーザマッピングマスタ](#) を参照してください。

### ジョブの設定

#### ジョブの新規登録

「transit manager」で申請済みのデータをKaiden!で自動的に精算申請するジョブを作成します。

1. 「サイトマップ」→「テナント管理」→「ジョブ管理」をクリックします。
2. 「ジョブ新規作成」をクリックします。



3. 必要な情報を設定します。

- ジョブカテゴリ  
任意のカテゴリを選択します。
- ジョブID  
任意のジョブIDを入力します。
- ジョブ名  
任意のジョブ名を入力します。
- 実行言語  
「Java」を選択します。
- 実行プログラム  
「jp.co.slcs.kaiden2.product\_workflow.feature.job.kaiden.workflow.TmAutoEntryJob」を入力します。

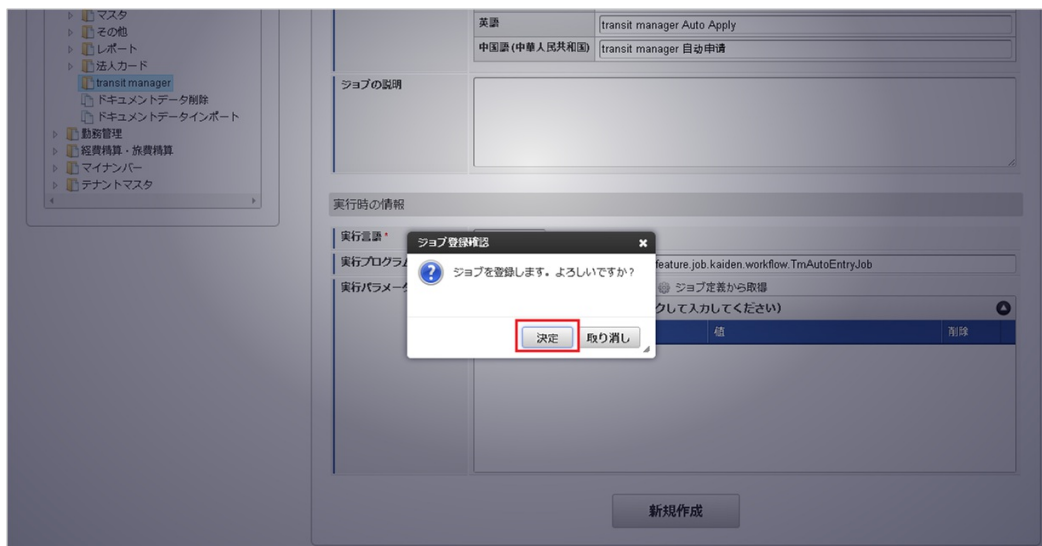
**i コラム**

ジョブの作成方法の詳細は『テナント管理者操作ガイド』を参照してください。

4. 編集後、「新規作成」をクリックします。

5. 確認ポップアップの「決定」をクリックします。





6. ジョブが作成されました。



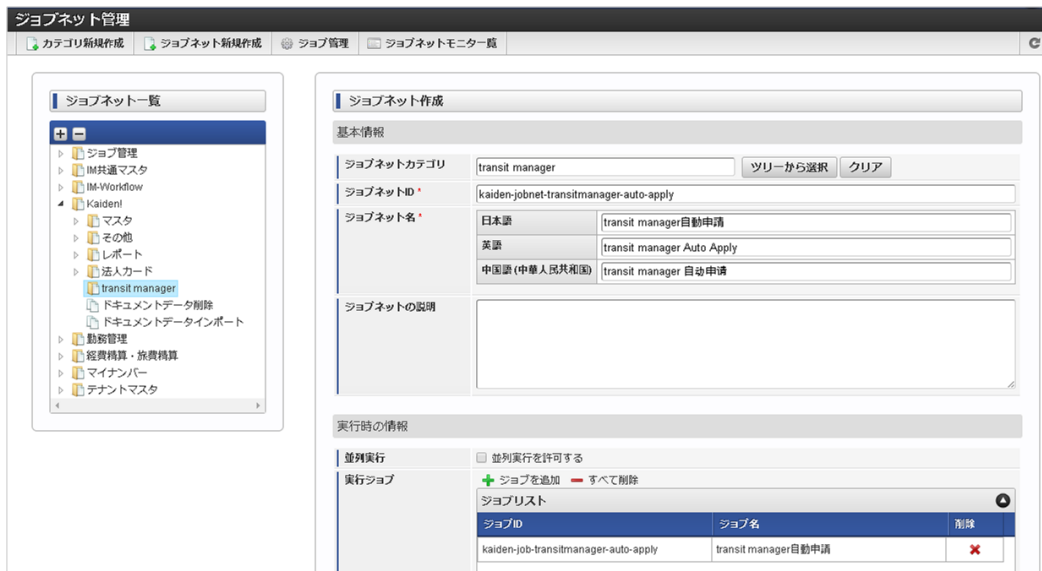
### ジョブネットの新規登録

「transit manager」で申請済みのデータをKaiden!で自動的に精算申請するためのジョブネットを作成します。

1. 「サイトマップ」→「テナント管理」→「ジョブネット設定」をクリックします。
2. 「ジョブネット新規作成」をクリックします。

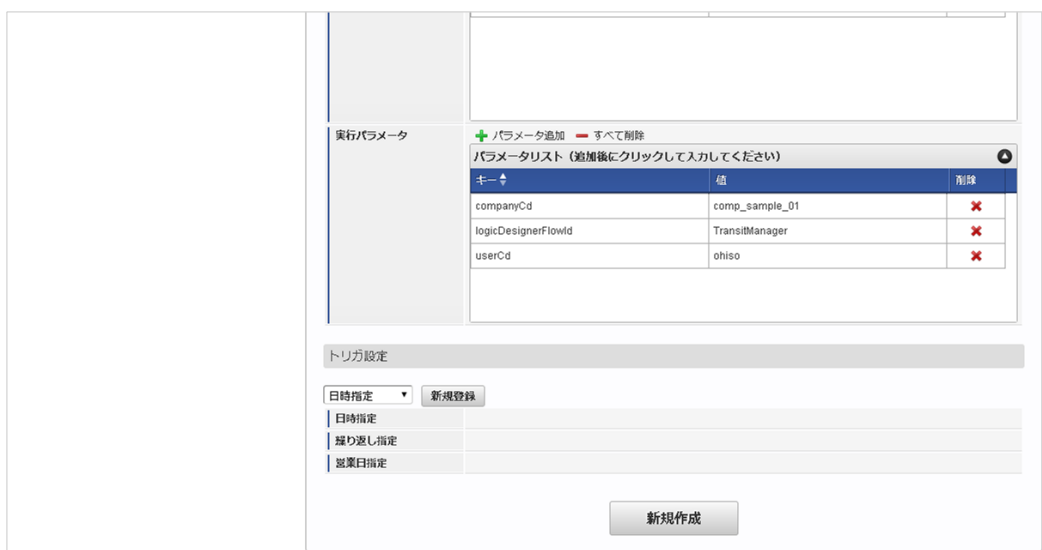


3. 必要な情報を設定します。



- ジョブネットカテゴリ  
任意のカテゴリを選択します。
- ジョブネットID  
任意のジョブネットIDを入力します。
- ジョブネット名  
任意のジョブネット名を入力します。
- 実行ジョブ  
[ジョブの新規登録](#)で新規登録したジョブを選択します。

4. 必要に応じて「実行パラメータ」、「トリガ設定」を編集します。



**i** コラム

設定が必要な実行パラメータの詳細は、[実行パラメータ](#)を参照してください。  
トリガ設定の設定方法は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

**i** コラム

複数の「実行パラメータ」、「トリガ設定」を行う場合はジョブネットを複数作成してください。  
ジョブネットの作成方法の詳細は『[テナント管理者操作ガイド](#)』を参照してください。

5. 編集後、「新規作成」をクリックします。

実行パラメータ

+ パラメータ追加 - すべて削除

パラメータリスト (追加後にクリックして入力してください)

キー	値	削除
companyCd	comp_sample_01	✖
logicDesignerFlowId	TransitManager	✖
userCd	ohiso	✖

トリガ設定

日時指定 ▼ 新規登録

日時指定

繰り返し指定

翌業日指定

新規作成

6. 確認ポップアップの「決定」をクリックします。

ジョブネット登録確認

ジョブネットを登録します。よろしいですか?

決定 取り消し

新規作成

7. ジョブネットが作成されました。

ジョブネットの登録に成功しました。

ジョブ名

TransitManager自動申請

実行パラメータ

パラメータリスト

キー	値
companyCd	comp_sample_01
logicDesignerFlowId	TransitManager
userCd	ohiso

トリガ設定

日時指定

繰り返し指定

翌業日指定

即時実行 編集 削除

実行パラメータ

設定が可能な実行パラメータは次の通りです。

名称	キー	説明/設定値
ロジックデザイナーフローID	logicDesignerFlowId	<i>IM-LogicDesignerを使用したロジックフローの作成</i> で作成したロジックフローのロジックデザイナーフローIDを設定します。 (設定必須)
会社コード	companyCd	自動申請対象のユーザの <i>transit managerユーザマッピングマスタ</i> で紐付く会社の会社コードを設定します。 (設定必須)
ユーザ	userCd	自動申請対象のユーザコードを設定します。 <i>transit managerユーザマッピングマスタ</i> に登録されているユーザを指定できます。 (設定必須)
申請基準日(開始)	applyDateFrom	「transit manager」の申請基準日の開始日 (yyyy/MM/dd) を設定します。 (省略時: ジョブの実行日-5日)
申請基準日(終了)	applyDateTo	「transit manager」の申請基準日の終了日 (yyyy/MM/dd) を設定します。 (省略時: ジョブの実行日)

### 自動申請の実行手順

1. 申請者は「transit manager」から申請します。
2. *ジョブネットの新規登録*で作成したジョブネットを実行します。  
「transit manager」の申請日が実行パラメータの「申請基準日(開始)」～「申請基準日(終了)」の伝票が自動申請の対象となります。  
自動申請の対象となった「transit manager」での申請は1つの伝票にまとめられます。  
既にKaiden!で申請済みのデータは自動申請の対象になりません。
3. ジョブネットが正常に実行された場合、*IM-LogicDesignerを使用したロジックフローの作成*で作成したロジックフローに基づいて申請書が作成されます。

### 自動申請の注意点

Kaiden!で提供するサンプルで申請した場合、「transit manager」のデータはICカードデータ検索機能で検索対象外となります。  
一度検索対象外となったデータを検索対象に変更することはできません。  
また、「transit manager」のデータを含む申請書に対して申請・否認等の操作をしても「transit manager」側のデータは更新されません。

## 法人カードデータを使用して精算する方法

### 概要

本項では、「Cloud-Base」から法人カードデータを取得しKaiden!の精算に使用する際の概要を説明します。  
法人カードデータを使用して Kaiden! の精算を実施するには、Cloud-Baseへ三井住友カードの情報を連携するサービスの利用契約が必要です。  
「Cloud-Base」では、三井住友カード発行の法人カードの情報を登録すると、三井住友カードよりクレジットカードの利用明細を「Cloud-Base」へ送付するサービスを提供しています。  
利用可能な法人カードや取得するデータは「Cloud-Base」のサービス内容に準じます。  
「Cloud-Base」に関しては、株式会社エヌ・ティ・ティ・データ・イントラマートにお問い合わせください。

#### コラム

Cloud-Baseおよびクラウドベースは、株式会社イントラマート・シー・エス・アイの商標です。

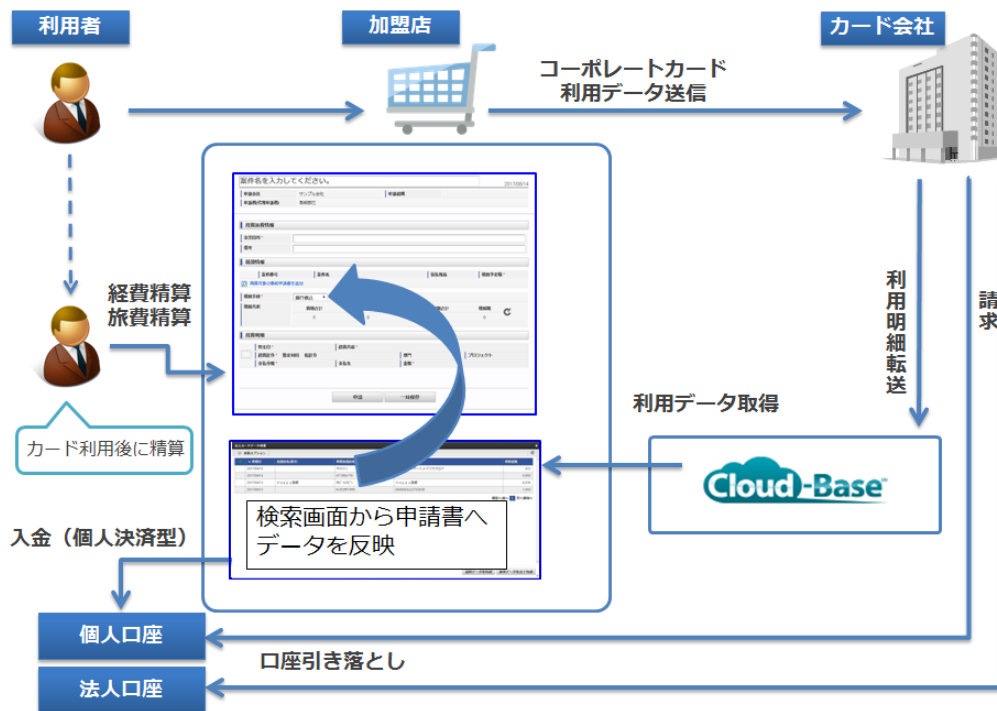
### 各システムの役割

「Cloud-Base」から取得した法人カードのデータを使用してKaiden!の精算をする際、関連する各システムの役割は次の通りです。

- intra-mart Accel Kaiden! 経費旅費  
経費精算、旅費精算等のワークフロー機能を提供します。
- Cloud-Base  
カード会社から使用データを受け取り Kaiden! に連携します。

## 連携イメージ

本項では、「Cloud-Base」から法人カードデータを取得し Kaiden! の精算に使用するイメージを紹介します。



## 法人カードデータを使用してKaiden!の精算を実施する

本項では、「Cloud-Base」から法人カードデータを取得し Kaiden! の精算を実施する際の方法を説明します。「Cloud-Base」と連携するには、以下の手順が必要です。

- 法人カード関連マスタの設定
- 連携用ガジェットの作成
- コンテンツ定義の作成
- ルート定義の作成
- フロー定義の作成
- 「Cloud-Base」から法人カードデータを取得

### 「Cloud-Base」との連携手順

#### 法人カード関連マスタの設定

「Cloud-Base」と法人カードのデータを連携する場合、以下のマスタの設定が必要です。

マスタ	必須	概要
<a href="#">法人カードマスタ</a>	○	連携する法人カードを管理します。
<a href="#">法人カード会社マスタ</a>		連携する法人カード会社を管理します。
<a href="#">法人カード会社契約マスタ</a>		連携する法人カード会社との契約を管理します。
<a href="#">法人カードブランドマスタ</a>		連携する法人カードのブランドを管理します。
<a href="#">法人カード契約体系マスタ</a>		連携する法人カードの契約体系を管理します。
<a href="#">Cloud-Base契約マスタ</a>	○	「Cloud-Base」の契約情報を管理します。
<a href="#">Cloud-Base契約・会社マッピングマスタ</a>	○	「Cloud-Base」の契約情報と会社を紐付けます。

#### 連携用ガジェットの作成

「Cloud-Base」から取得した法人カードのデータを使用して Kaiden! の精算をする際、連携用のガジェットを作成する必要があります。連携用ガジェットの作成方法は『intra-mart Accel Kaiden! プログラミングガイド』-「応用」-「ガジェット（法人カードデータ検索ガジェットと連携する）」を参照してください。

## コンテンツ定義の作成

コンテンツ定義を作成する際の注意点を説明します。

コンテンツ定義の作成方法は、[コンテンツ定義](#)を参照してください。

コンテンツ定義の作成後、[ルート定義](#)、[フロー定義](#)を作成してください。

1. コンテンツ定義作成時、利用ガジェット設定で、「法人カードデータ検索」と作成した連携用ガジェットを選択してください。



## 「Cloud-Base」から法人カードデータを取得

「Cloud-Base」から法人カードのデータを取得する場合、[利用データ取得](#)を実施してください。

「Cloud-Base」から取得した法人カードのデータをメンテナンスする場合、[利用データテーブルメンテナンス](#)を実施してください。

## 法人カードデータ検索で検索対象外となる利用データ

以下の条件に一致する「Cloud-Base」のデータは法人カードデータ検索機能で検索対象外となります。

- Kaiden!で精算申請済みのデータ
  - 「Cloud-Base」から取得した法人カードのデータを申請・一時保存すると、法人カードデータ検索機能で検索対象外となります。該当のデータを含む申請書を取り止め、否認、案件操作による案件完了した場合、再度法人カードデータ検索機能で検索対象となります。
- 取消明細ガジェットを使用して申請済みのデータ
  - 詳細は、[取消明細を使用する](#)を参照してください。
- [利用データテーブルメンテナンス](#)で「利用データステータス」を「処理不要」に設定したデータ

## 取消明細を使用する

本項では、取消明細を使用する際の方法を説明します。

法人カードのデータを取消明細で選択して申請した場合、法人カードデータ検索使用時、該当のデータが検索・取込対象から除外されます。

私用で使用したデータ、決済を取り消したデータを法人カードデータ検索使用時非表示にしたい場合、取消明細を使用して申請してください。

既に精算申請されているデータを取消明細で選択して申請することはできません。

取消明細で申請したデータは、最終承認されても仕訳ファイルの出力対象とはなりません。

取消明細を使用するには、以下の手順が必要です。

- 法人カード関連マスタの設定
- コンテンツ定義の作成
- ルート定義の作成
- フロー定義の作成
- 「Cloud-Base」から法人カードデータを取得

## 法人カード関連マスタの設定

「Cloud-Base」と法人カードのデータを連携する場合、以下のマスタの設定が必要です。

マスタ	必須	概要
<a href="#">法人カードマスタ</a>	○	連携する法人カードを管理します。
<a href="#">法人カード会社マスタ</a>		連携する法人カード会社を管理します。
<a href="#">法人カード会社契約マスタ</a>		連携する法人カード会社との契約を管理します。
<a href="#">法人カードブランドマスタ</a>		連携する法人カードのブランドを管理します。
<a href="#">法人カード契約体系マスタ</a>		連携する法人カードの契約体系を管理します。
<a href="#">Cloud-Base契約マスタ</a>	○	「Cloud-Base」の契約情報を管理します。
<a href="#">Cloud-Base契約・会社マッピングマスタ</a>	○	「Cloud-Base」の契約情報と会社を紐付けます。

## コンテンツ定義の作成

コンテンツ定義を作成する際の注意点を説明します。

コンテンツ定義の作成方法は、[コンテンツ定義](#)を参照してください。

コンテンツ定義の作成後、[ルート定義](#)、[フロー定義](#)を作成してください。

1. コンテンツ定義作成時、利用ガジェット設定で、「法人カードデータ検索」と「取消明細」を選択してください。



## 「Cloud-Base」から法人カードデータを取得

「Cloud-Base」から法人カードのデータを取得する場合、[利用データ取得](#)を実施してください。

「Cloud-Base」から取得した法人カードのデータをメンテナンスする場合、[利用データテーブルメンテナンス](#)を実施してください。